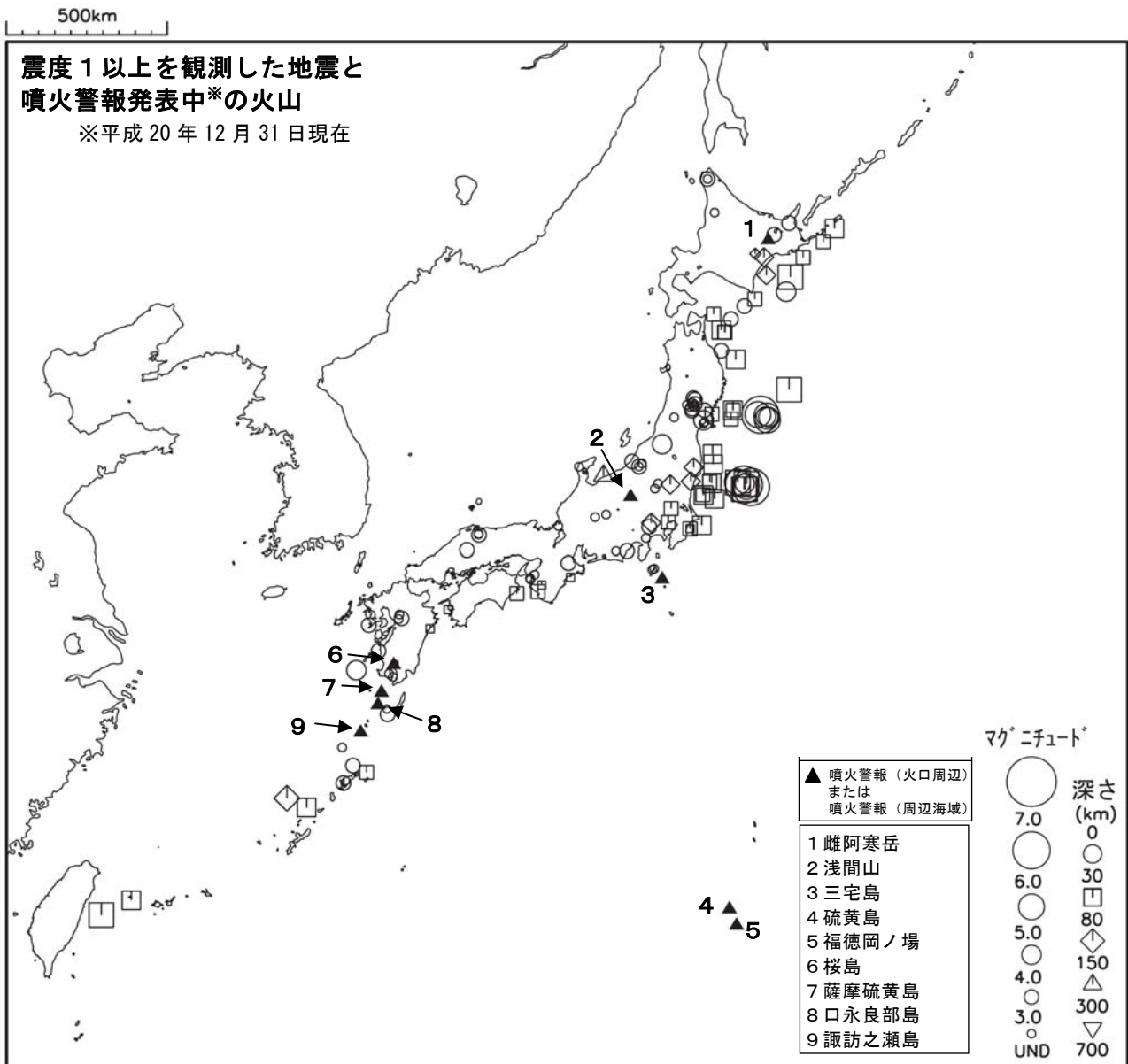


平成 20 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2008



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 20 年 12 月末現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）
UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。
N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩の上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1 NP2：節面 2
STR：走向（°：北から時計周り） DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）
P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）
N：N 軸（中立軸）
AZM：方位角（°：北から時計周り） PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）
Mw：モーメントマグニチュード Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いる。情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合は「異なる震央地名〔情報発表時に使用した震央地名〕」と併記する。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

●日本及びその周辺で発生した主な地震	1
●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	16
●日本の主な火山活動	25
●世界の主な地震	34
●世界の主な火山活動	35
●特集．緊急地震速報の提供状況（平成 19 年 10 月～平成 20 年 12 月）	36
●付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	46
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	63
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード ^① (M)別の月別地震回数	64

●平成 20 年（2008 年）の地震・火山活動	65
●付録	
1．気象庁震度階級関連解説表	108
2．震度観測点（平成 21 年 1 月 5 日現在）	109
3．震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926 年～2008 年）	113

●日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 20 年（2008 年）12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 130 回（11 月は 103 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 90 回（11 月は 61 回）であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上もしくは津波を観測した地震は以下のとおり 1 回であった（11 月は発生なし）。

12 月 20 日 19 時 29 分に関東東方沖で M6.6 の地震が発生し、宮城県・山形県・福島県で震度 3 を観測した。この地震により、岩手県と宮城県の沿岸で小さな津波を観測した。

表 1 平成 20 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	12 4 08 16	三陸沖	6.1	M	3：宮城県 登米市迫町* など 2 県 11 地点	7
2	12 4 12 10	三陸沖	5.5	3：宮城県 石巻市桃生町*	7
3	12 7 07 31	宮城県中部	4.3	. . . S .	4：宮城県 石巻市桃生町* など 1 県 5 地点	8
4	12 15 05 29	三陸沖（海溝軸付近）	5.2	3：岩手県 盛岡市玉山区藪川*	9
5	12 18 15 47	三陸沖	5.5	3：宮城県 登米市迫町*	7
6	12 20 19 29	関東東方沖	6.6	M . . . T	3：山形県 中山町長崎* など 3 県 11 地点 津波観測：岩手県と宮城県の沿岸で小さな津波を観測	11～12
7	12 21 18 16	福島県沖	6.2	M	3：福島県 会津若松市古川町*、湯川村笈川*	11～12

注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。

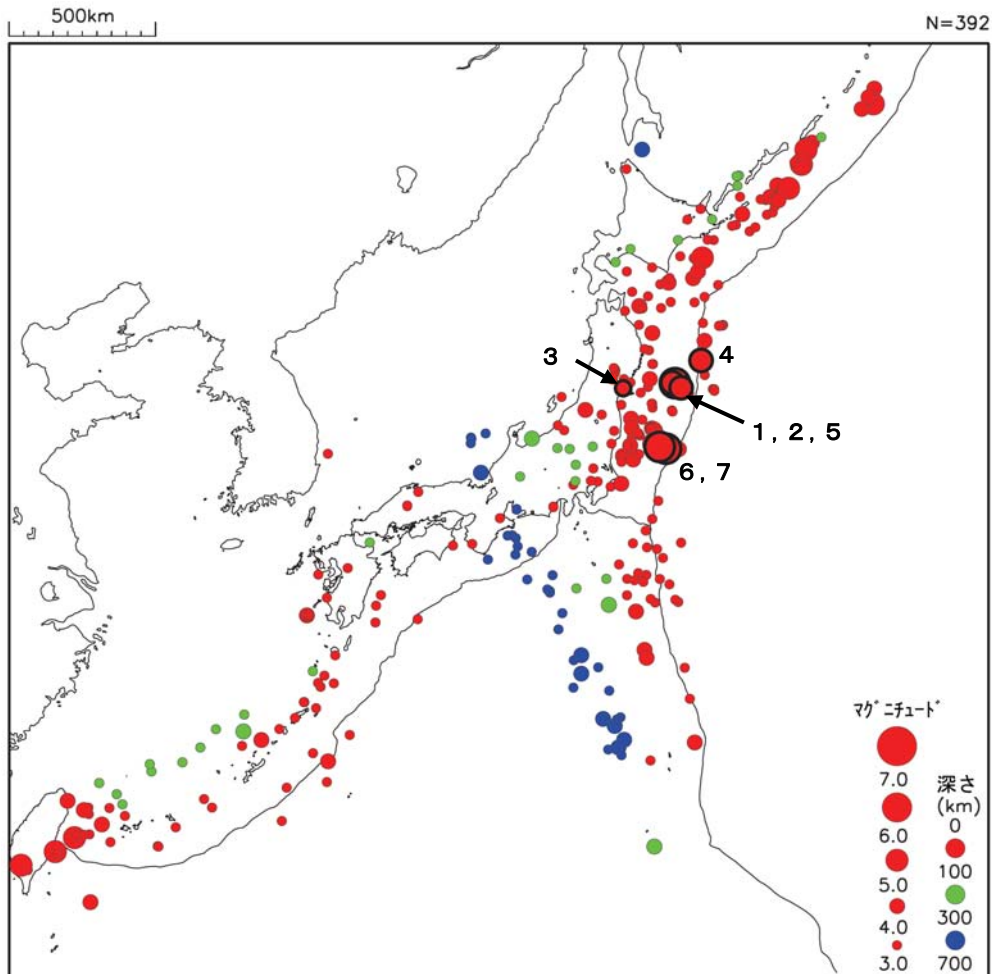
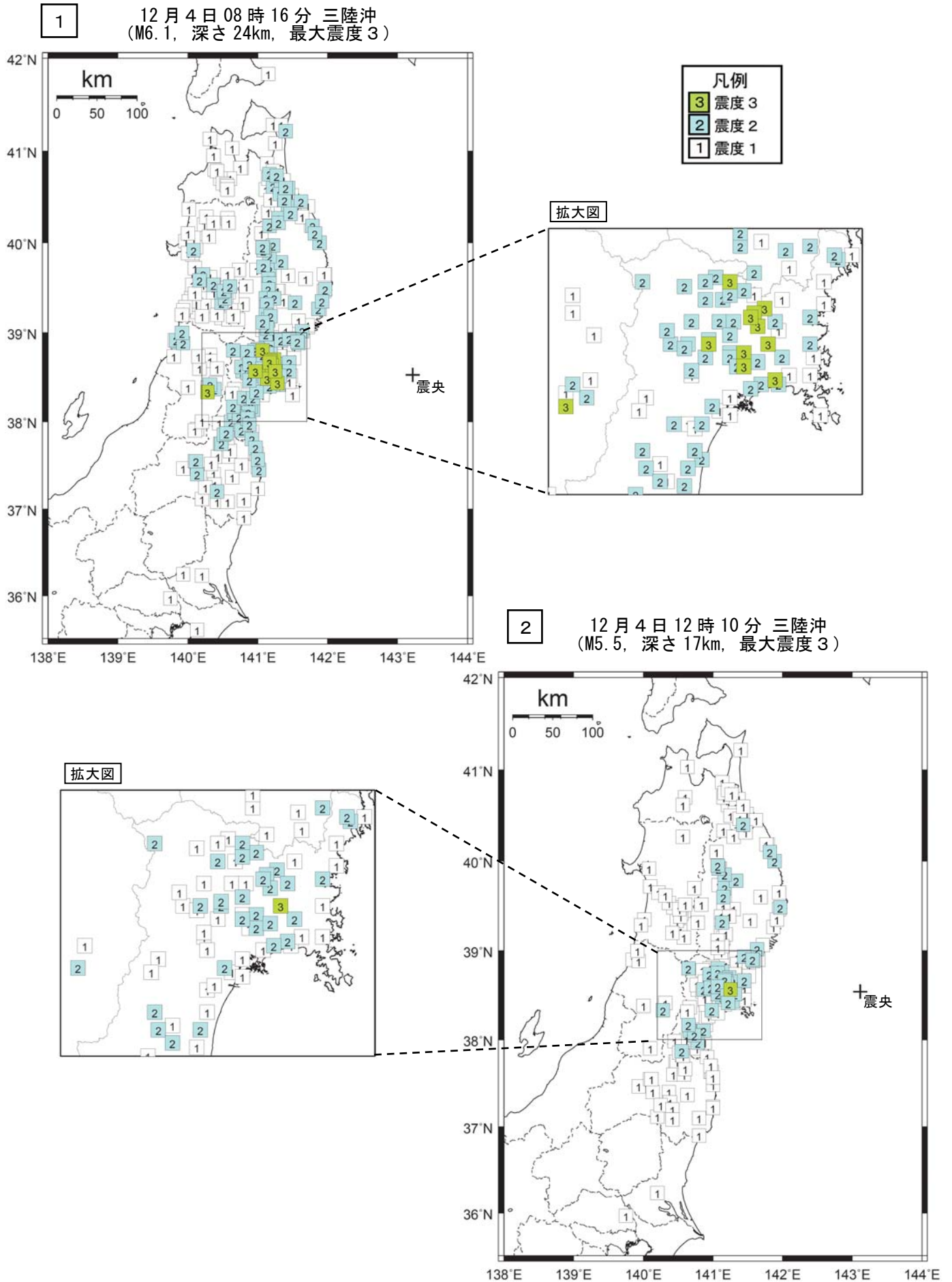
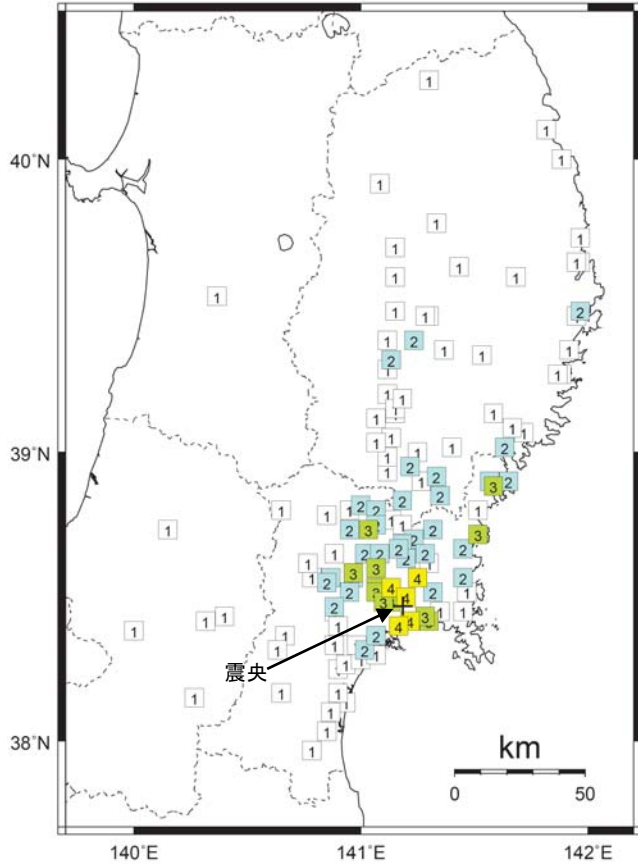


図 1 平成 20 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図（図中の数字は表 1 の番号に対応）

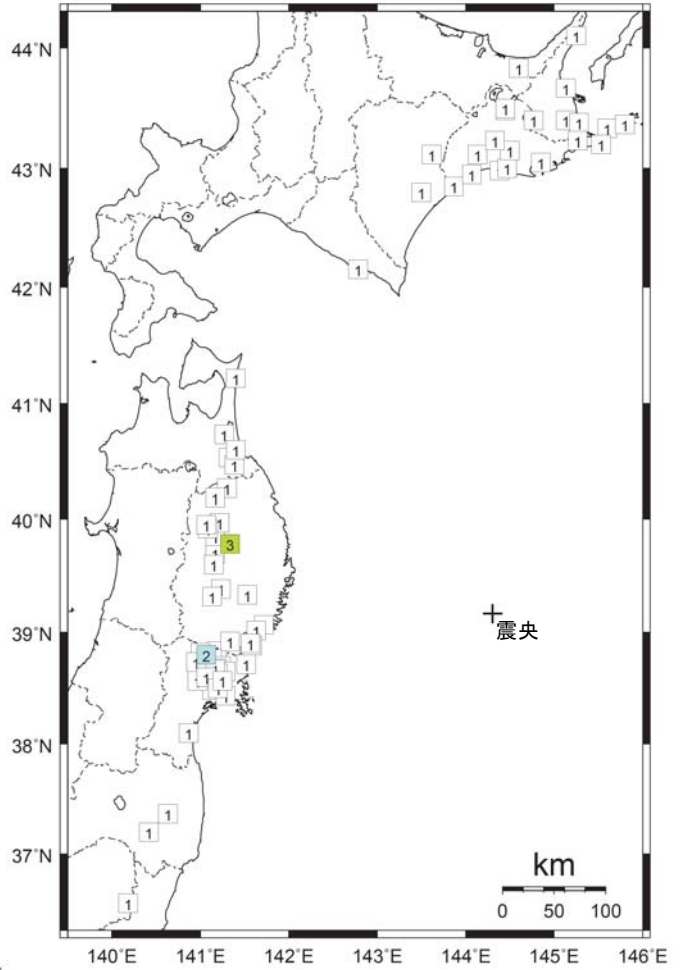
図 2 震度分布図（各図の左上の数字は表 1，図 1 の番号に対応する。+印は震央を示す。）



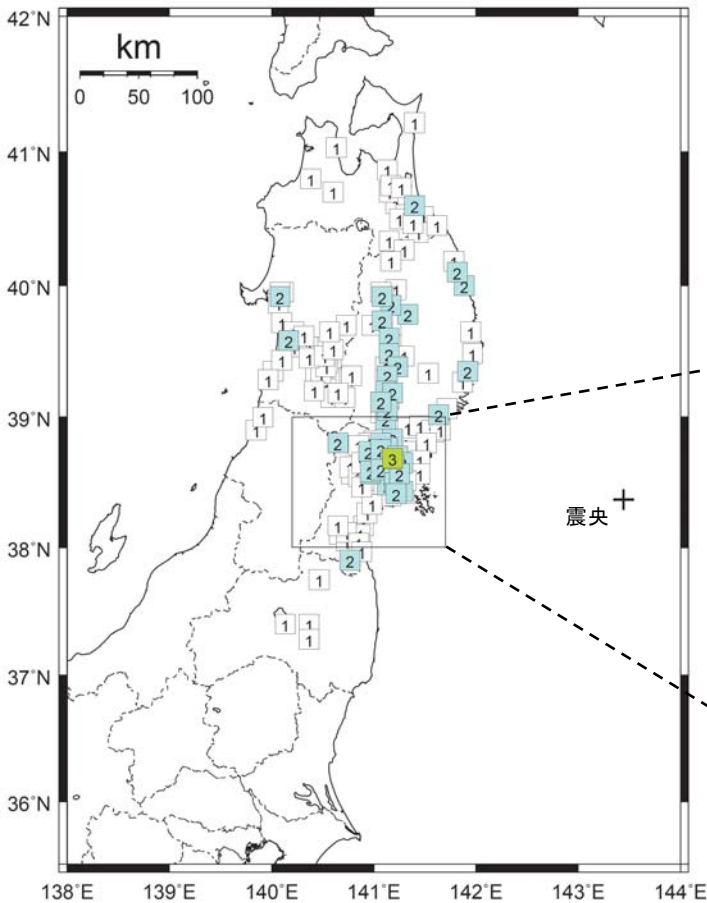
3 12月7日07時31分 宮城県中部
(M4.3, 深さ13km, 最大震度4)



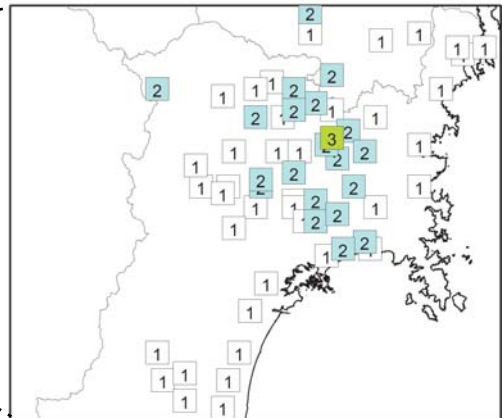
4 12月15日05時29分 三陸沖
(M5.2, 深さ51km, 最大震度3)



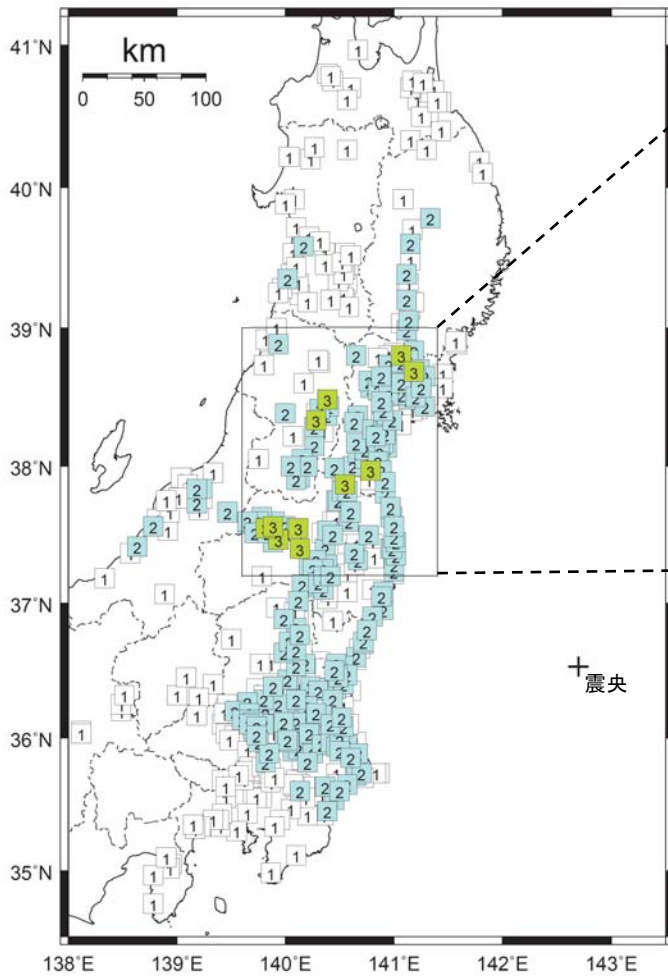
5 12月18日15時47分 三陸沖
(M5.5, 深さ27km, 最大震度3)



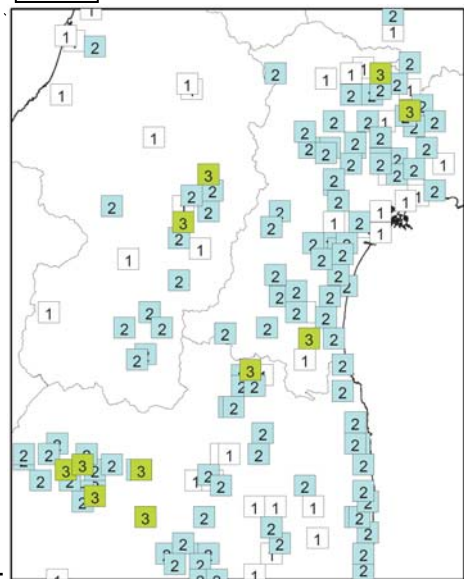
拡大図



6 12月20日19時29分 関東東方沖
(M6.6, 深さ0km, 最大震度3)



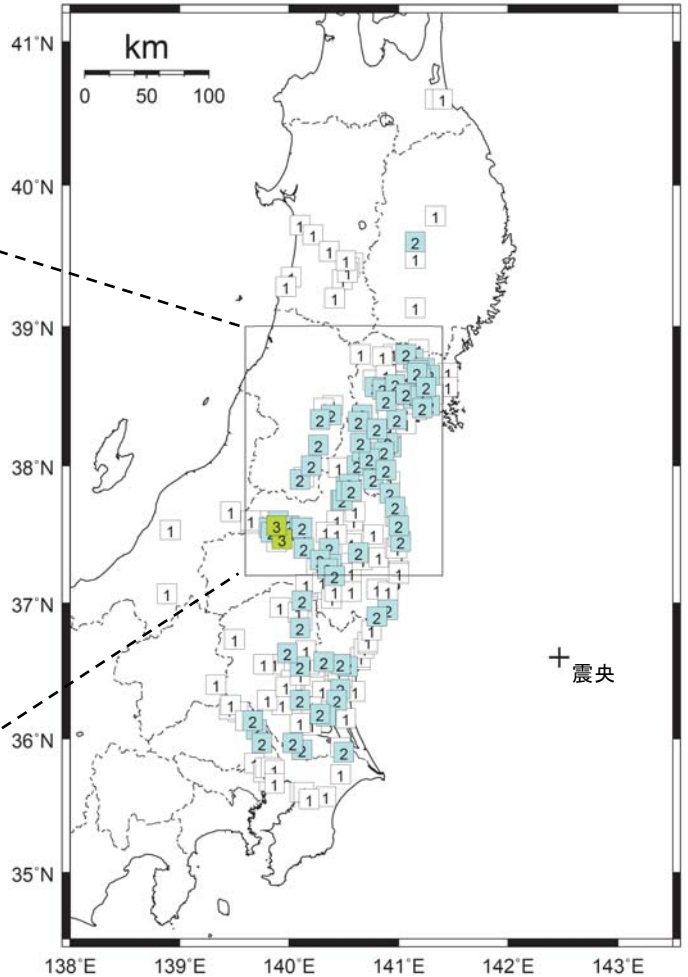
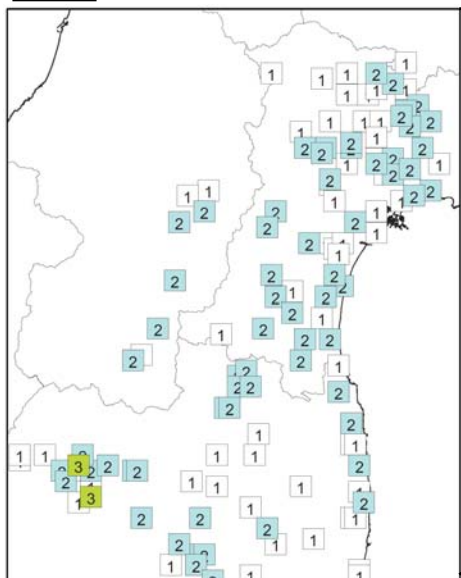
拡大図



7

12月21日18時16分 福島県沖
(M6.2, 深さ0km, 最大震度3)

拡大図



○北海道地方の地震活動

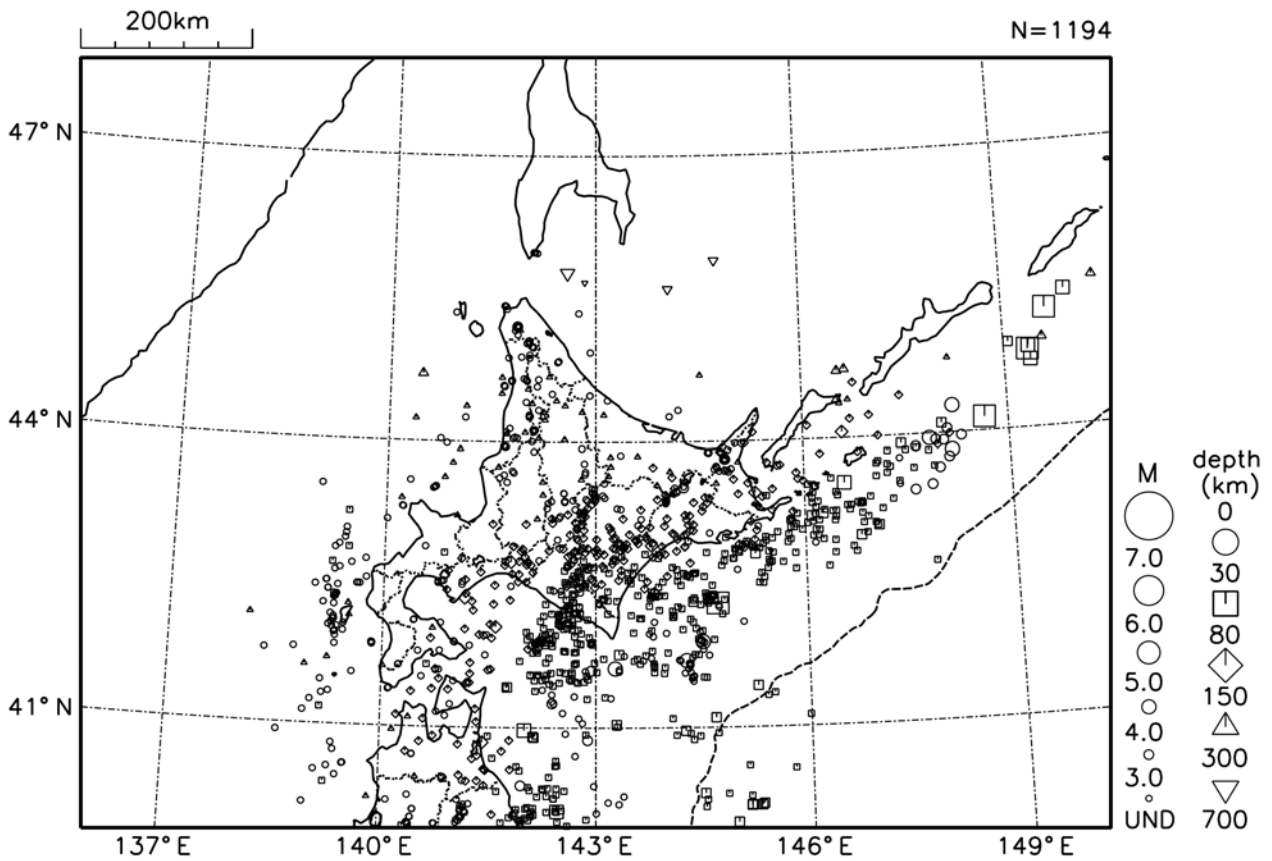


図3 北海道地方の震央分布図（2008年12月1日～12月31日）

[概況]

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は20回（11月17回）であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

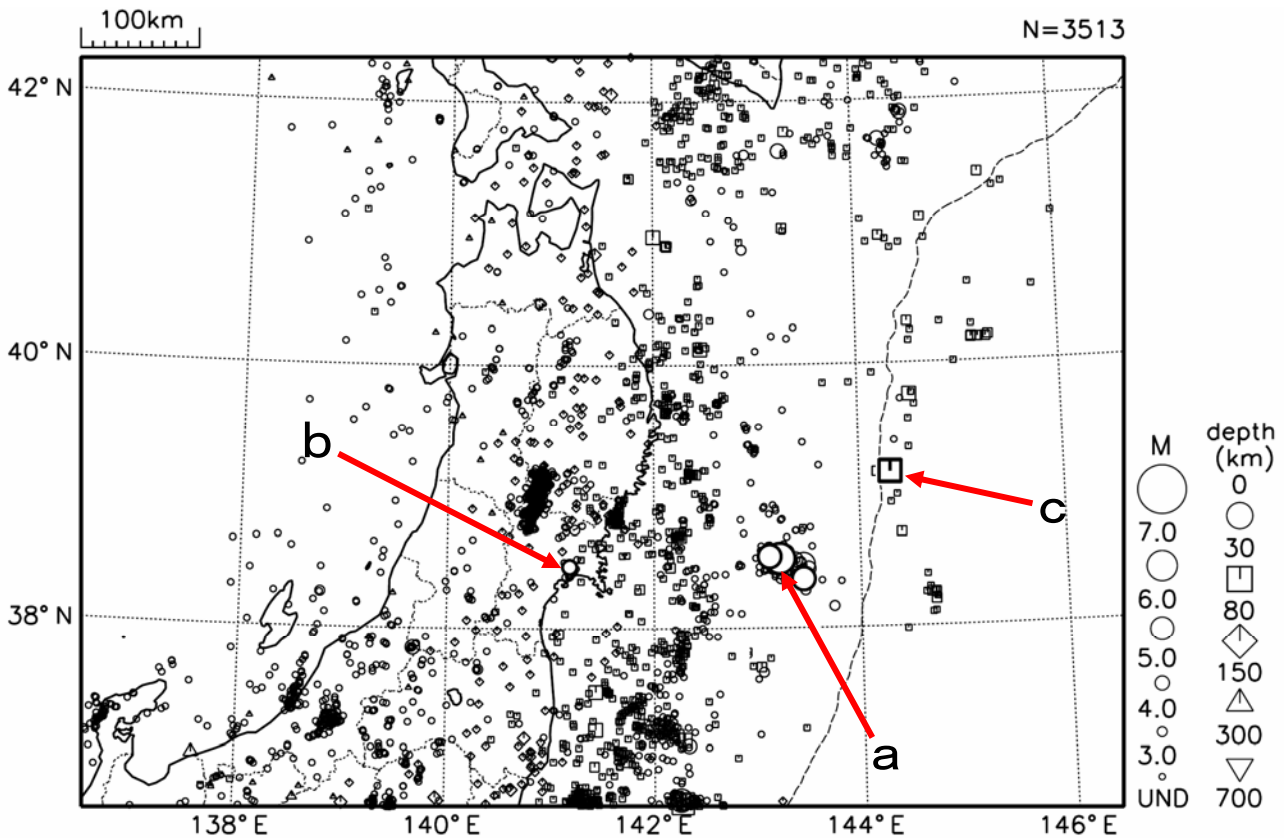


図4 東北地方の震央分布図 (2008年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は56回(11月は28回)、そのうち「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」の余震によるものは11回(11月は12回)であった。

12月中の主な活動は次のとおりである。

4日08時16分、三陸沖の深さ24kmでM6.1の地震(図4中のa)が発生し、宮城県登米市、石巻市、山形県中山町で震度3を観測するなど、北海道の一部から関東地方にかけて震度3~1を観測した。また、この地震の震源の近くでは、同日12時10分と18日15時47分にもM5.5の地震が発生し、ともに宮城県で最大震度3を観測した(p.7参照)。

7日07時31分、宮城県中部の深さ13kmでM4.3の地震(図4中のb)が発生し、宮城県石巻市、東松島市、涌谷町で震度4を観測したほか、岩手県・宮城県・秋田県・山形県で震度3~1を観測した(p.8参照)。

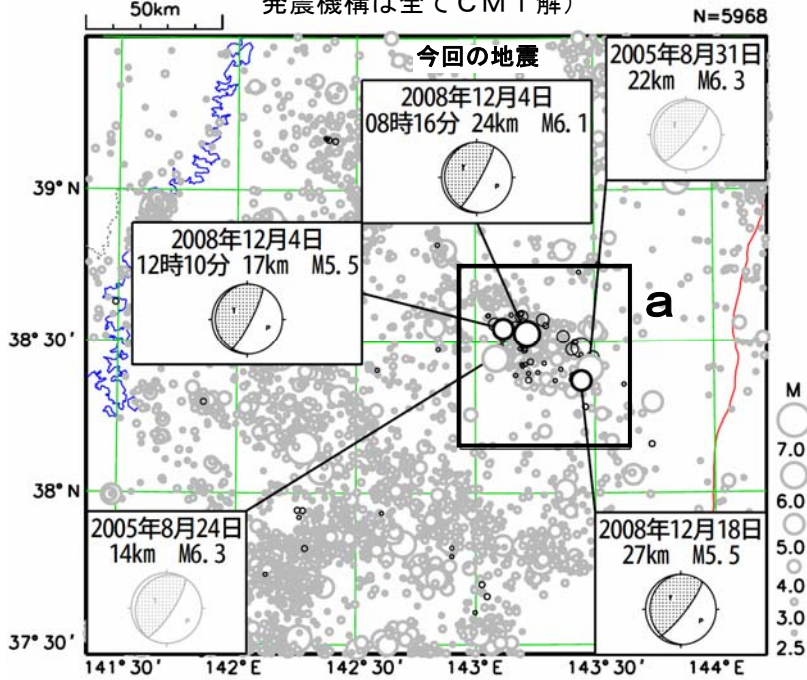
15日05時29分、三陸沖でM5.2の地震(図4中のc)が発生し、岩手県盛岡市で震度3を観測したほか、北海道・青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県で震度2~1を観測した(p.9参照)。

20日19時29分に関東東方沖でM6.6の地震(p.10の図5中のa)が発生し、宮城県、山形県、福島県で震度3を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県、静岡県、長野県で震度2~1を観測した。この地震により、岩手県大船渡および宮城県石巻市鮎川で小さな津波を観測した。また、翌日(21日)18時16分にも福島県沖(M6.6の地震から西北西に約20km離れた場所)でM6.2の地震が発生し、福島県会津若松市、湯川村で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度2~1を観測した(p.11~12参照)。

12 月 4 日 三陸沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日~2008 年 12 月 31 日、深さ 0 km~80 km
 $M \geq 2.5$ 、2008 年 12 月 1 日以降の地震を濃く表示、
 発震機構は全て CMT 解)



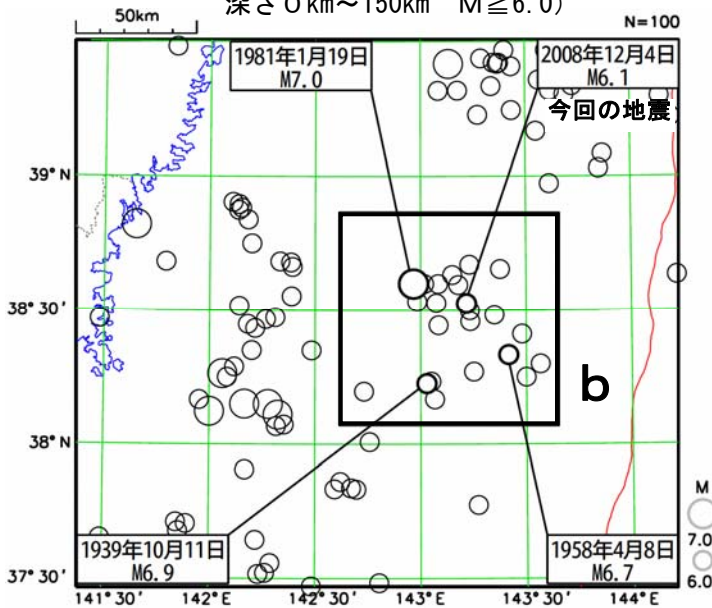
2008 年 12 月 4 日 08 時 16 分に三陸沖の深さ 24km で M6.1 の地震 (最大震度 3) が発生した。また、同日 12 時 10 分と 18 日 15 時 47 分にも M5.5 の地震 (ともに最大震度 3) が発生した。これらの地震の発震機構 (CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

今回の地震の震源付近 (領域 a) は地震活動が活発な領域であり、1997 年 10 月以降、M5.0 を超える地震が数年に 1 回程度発生している。最近では、2005 年 8 月にまとまった地震活動が見られ、2005 年 8 月 24 日と 31 日に M6.3 の地震 (ともに最大震度 3) が発生している。

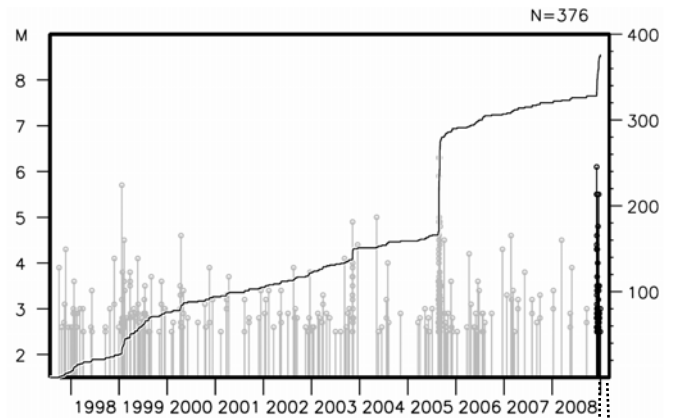
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 b) では、約 20 年おきに M6.5 以上の地震を含む地震活動が発生している。最大は、1981 年 1 月 19 日の M7.0 の地震 (最大震度 4) である。

震央分布図

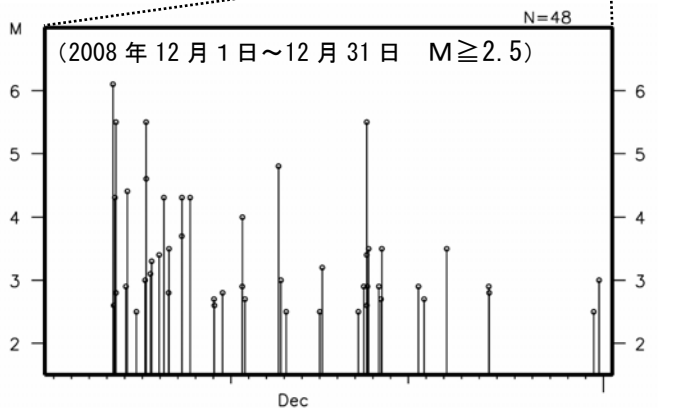
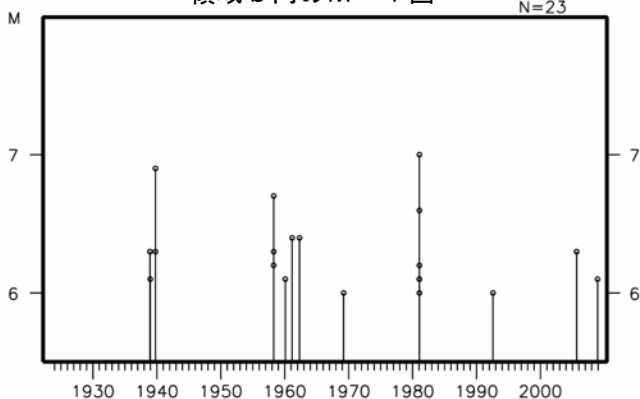
(1923 年 8 月 1 日~2008 年 12 月 31 日
 深さ 0 km~150 km $M \geq 6.0$)



領域 a 内の M-T 図と回数積算図

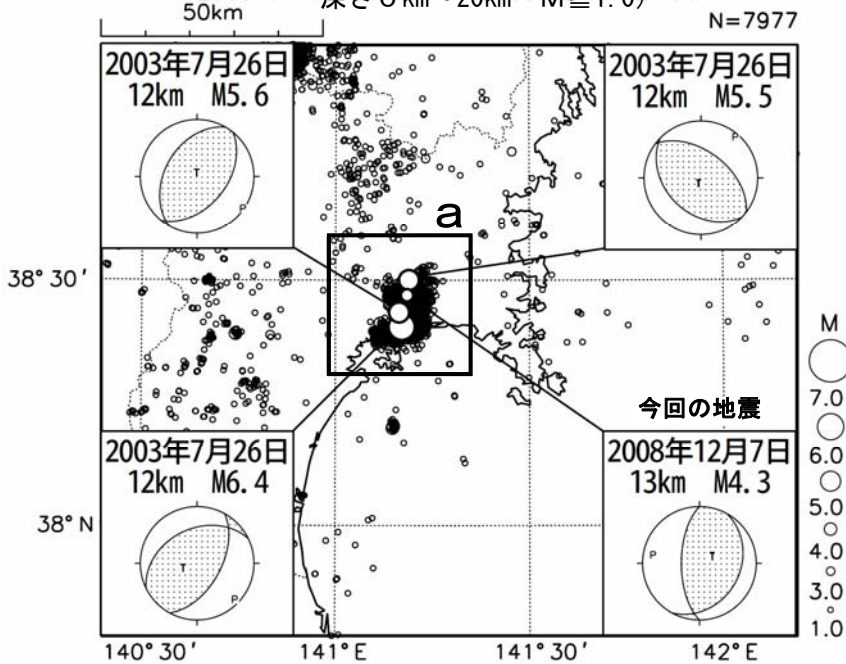


領域 b 内の M-T 図



12 月 7 日 宮城県中部の地震

震央分布図
(2003 年 7 月 1 日～2008 年 12 月 31 日
深さ 0 km～20km M \geq 1.0)

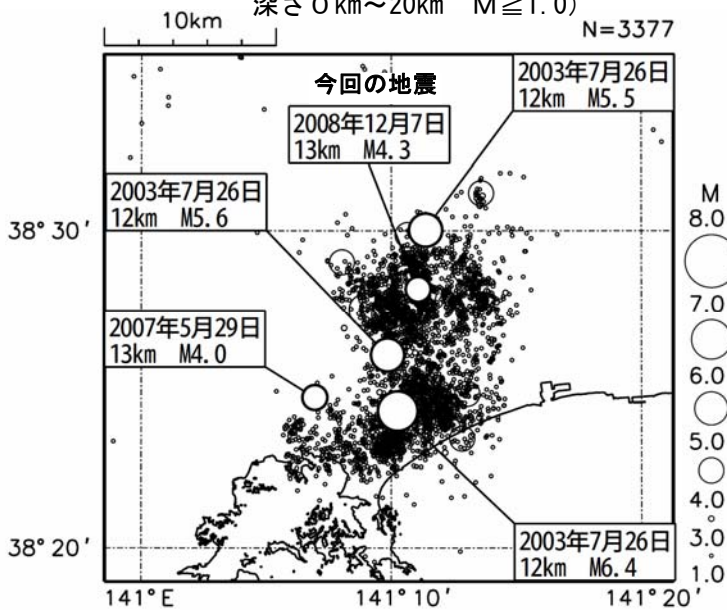


2008 年 12 月 7 日 07 時 31 分、宮城県中部の深さ 13km で M4.3 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。

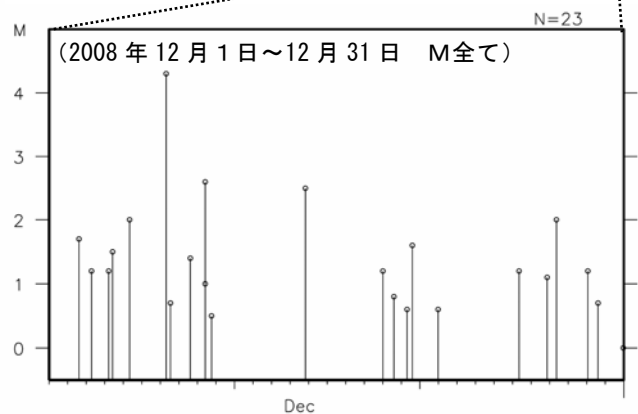
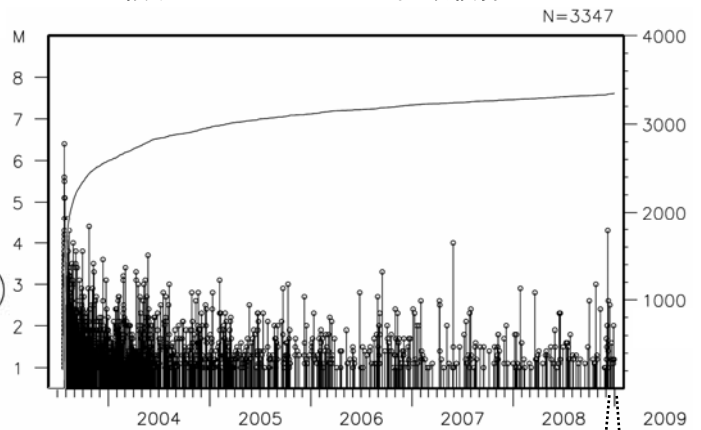
この地震は、2003 年 7 月 26 日に発生した宮城県北部[宮城県中部]*の地震 (M6.4、最大震度 6 強、負傷者 677 人、全壊家屋 1276 棟、半壊家屋 3809 棟。総務省消防庁による) の余震域で発生している。領域 a 内で M4.0 以上の地震が発生したのは、2007 年 5 月 29 日 (M4.0、最大震度 3) 以来である。

* 2006 年 (平成 18 年) 10 月 2 日に行った震央地名見直しにより、地震発生当時の震央地名と現在の震央地名が異なっているため、地震発生当時の震央地名 [現在の震央地名] と記載した。

領域 a 内の震央分布図
(2003 年 7 月 1 日～2008 年 12 月 31 日
深さ 0 km～20km M \geq 1.0)



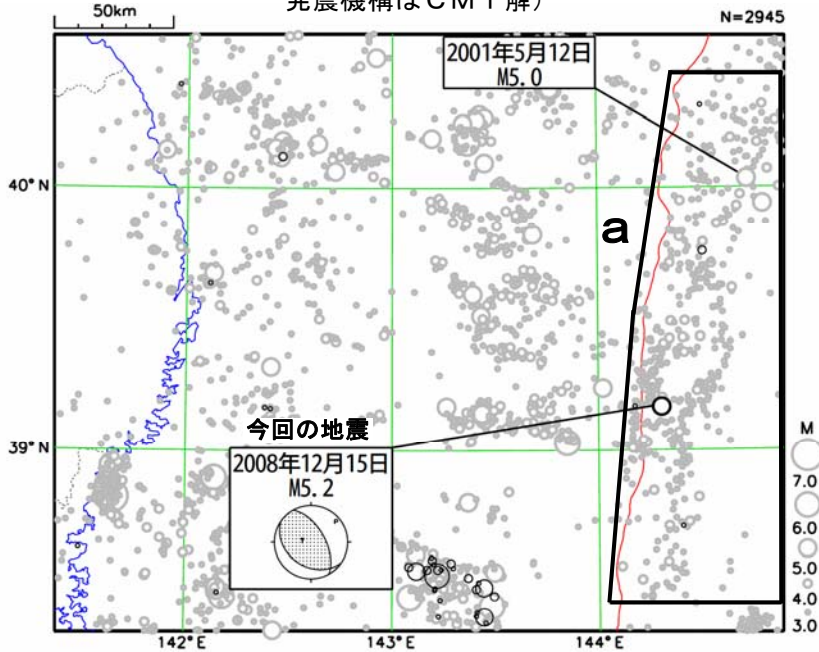
領域 a 内の M-T 図と回数積算図



12 月 15 日 三陸沖の地震 (海溝軸付近)

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2008 年 12 月 31 日、深さ 0 km～80km
M \geq 3.0、2008 年 12 月 1 日以降の地震を濃く表示、
発震機構は CMT 解)

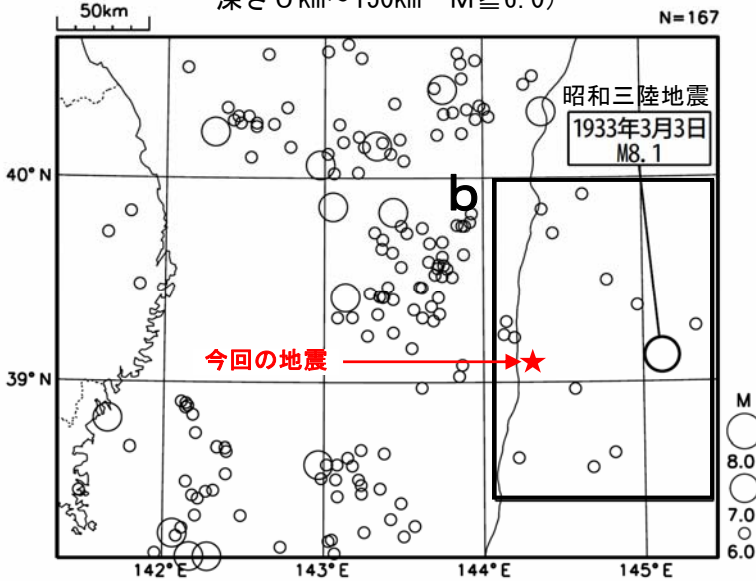


2008 年 12 月 15 日 05 時 29 分に三陸沖で M5.2 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は、北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震の後、周辺で地震活動が活発化した様子は見られない。

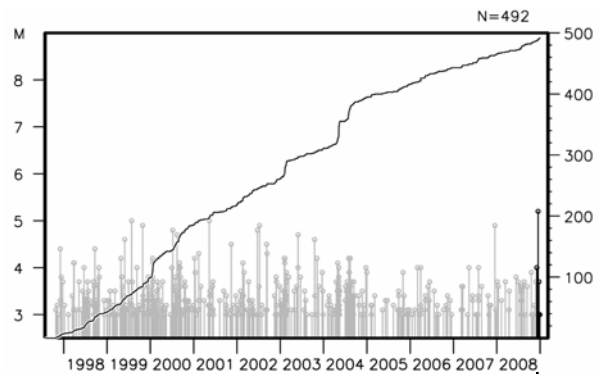
1997 年 10 月以降の活動を見ると、海溝軸東側 (領域 a) では、2001 年 5 月 12 日に M5.0 の地震 (震度 1 以上の観測なし) が発生して以来 M5.0 を超える地震は発生しておらず、今回の地震が最大である。

1923 年 8 月以降の活動 (領域 b) を見ると、今回の地震の震央の東側では 1933 年 3 月 3 日に昭和三陸地震 (M8.1) が発生しているものの、他に目立った活動は観測していない。

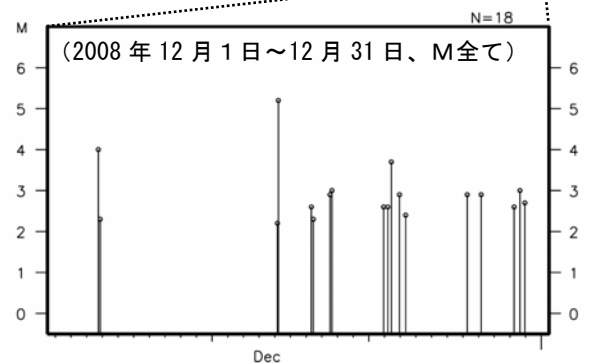
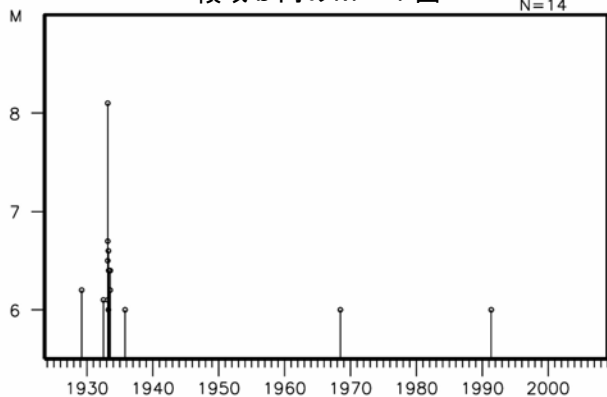
震央分布図
(1923 年 8 月 1 日～2008 年 12 月 31 日
深さ 0 km～150km M \geq 6.0)



領域 a 内の M-T 図と回数積算図



領域 b 内の M-T 図



○関東・中部地方の地震活動

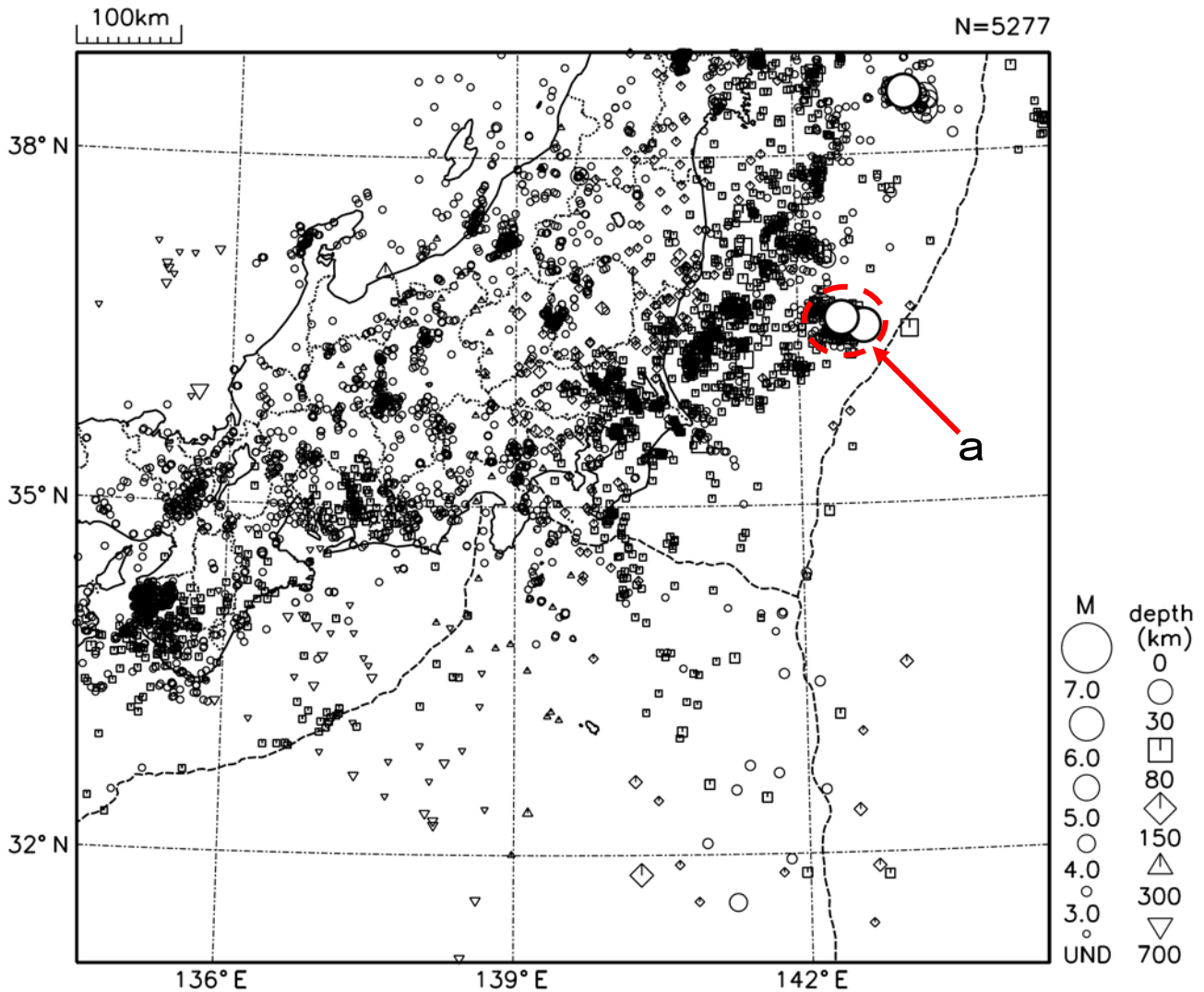


図5 関東・中部地方の震央分布図 (2008年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は45回(11月は31回)であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

20日19時29分に関東東方沖でM6.6の地震(図5中のa)が発生し、宮城県、山形県、福島県で震度3を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県、静岡県、長野県で震度2~1を観測した。この地震により、岩手県大船渡および宮城県石巻市鮎川で小さな津波を観測した。また、翌日(21日)18時16分にも福島県沖(M6.6の地震から西北西に約20km離れた場所)でM6.2の地震が発生し、福島県会津若松市、湯川村で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方及び新潟県で震度2~1を観測した(p.11~12参照)。

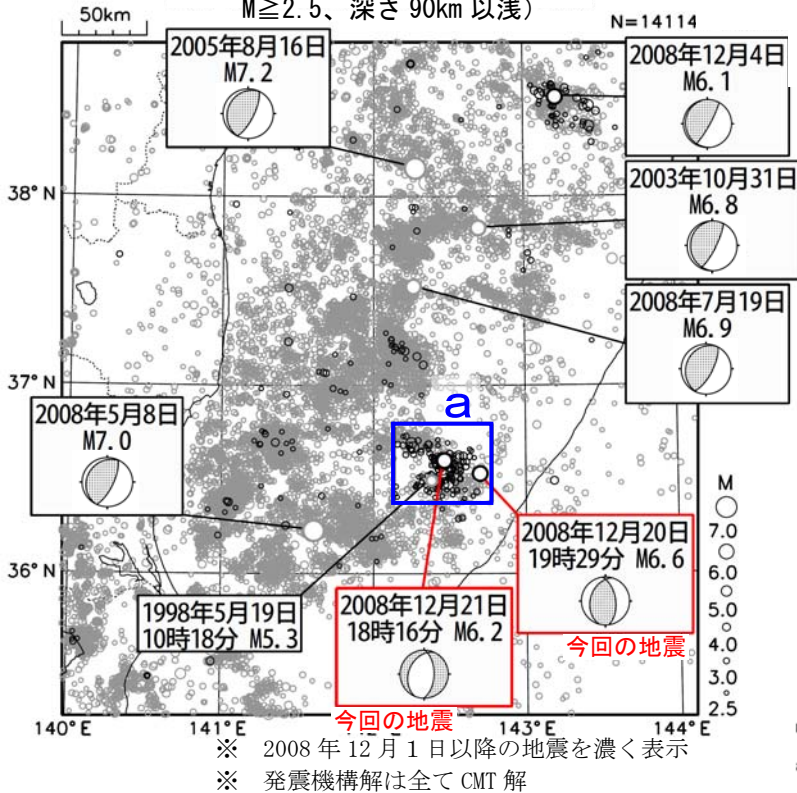
12 月 20 日 関東東方沖の地震

2008 年 12 月 20 日 19 時 29 分に関東東方沖で M6.6 (最大震度 3) の地震が発生した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した地震であり、発震機構 (CMT 解) は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震に伴い、岩手県と宮城県沿岸で小さな津波を観測した。また、翌 21 日 18 時 16 分に、福島県沖 (M6.6 の地震から西北西に約 20km 離れた場所) で M6.2 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、陸のプレートもしくは太平洋プレートの内部で発生した地震である。24 日に M5.5、20 日、21 日、25 日には M5.4 の余震が発生するなど、余震活動は当初活発であったが、2008 年 12 月末現在収まりつつある。

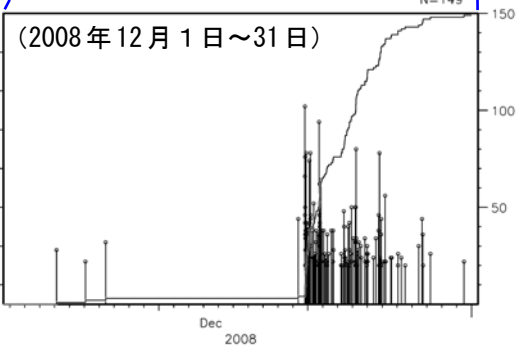
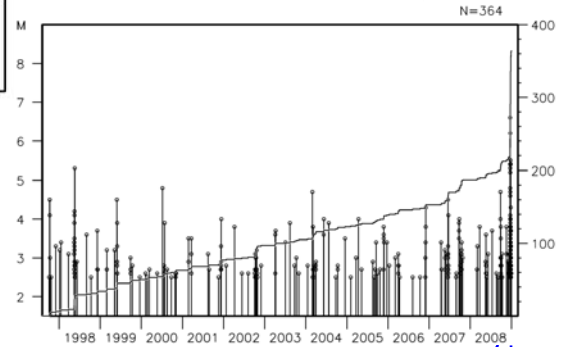
福島県沖から茨城県沖にかけては、2008 年 7 月 19 日に今回の地震から北に約 110km 離れた場所で M6.9 の地震 (最大震度 4) が、また 2008 年 5 月 8 日に今回の地震から南西に約 100km 離れた場所で M7.0 (最大震度 5 弱) の地震が発生している。

1923 年 8 月以降の地震活動を見ると、福島県沖 (領域 b) では、1938 年に 11 月 5 日の福島県東方沖地震 (M7.5) を含む M7.0 を超える地震が 4 回発生し、死者 1 名、負傷者 9 名の被害を生じた (被害は「最新版 日本被害地震総覧」による)。今回の地震の周辺 (領域 c) では、1938 年に地震活動が一時活発になったが、それ以外の期間では M5 クラスの地震が時々発生していた程度であった。

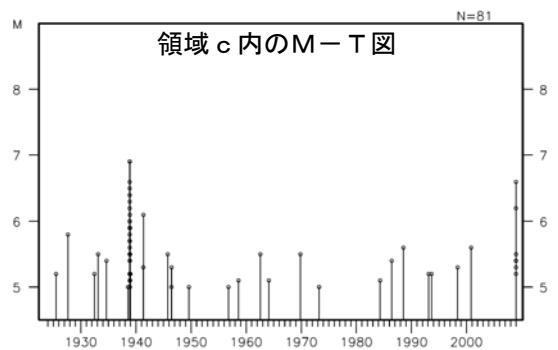
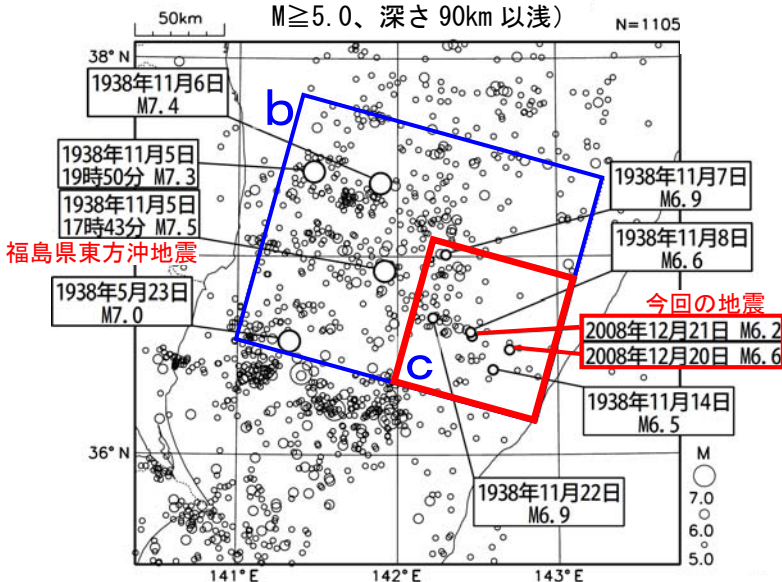
震央分布図 (1997 年 10 月 1 日~2008 年 12 月 31 日、
M \geq 2.5、深さ 90km 以浅) N=14114



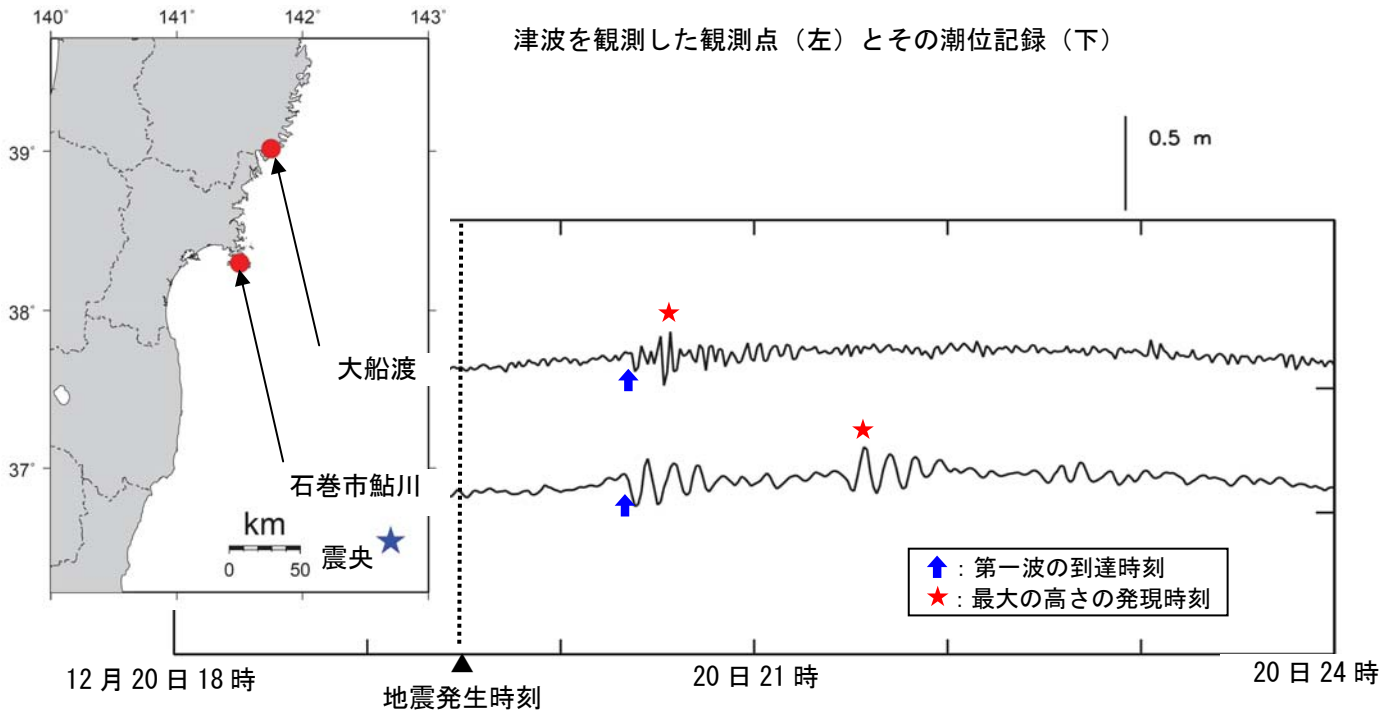
領域 a 内の M-T 図、回数積算図



震央分布図 (1923 年 8 月 1 日~2008 年 12 月 31 日、
M \geq 5.0、深さ 90km 以浅) N=1105



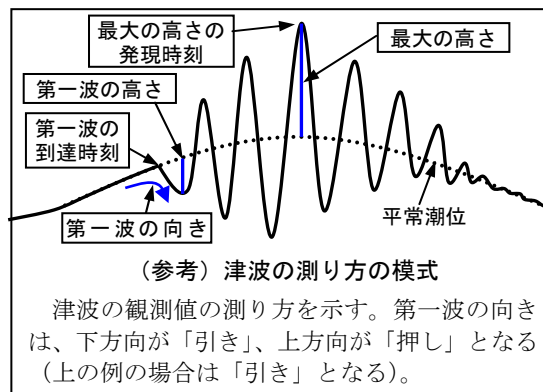
12 月 20 日 関東東方沖の地震により観測した津波



観測した津波の高さ※

観測点名	所属	第一波			最大波	
		到達時刻	向き	高さ (cm)	発現時刻	高さ (cm)
大船渡	気象庁	20時22分	引き	8	20時34分	12
石巻市鮎川	気象庁	20時21分	引き	13	21時34分	15

※ 値は速報値であり、後日変更される場合がある。



○近畿・中国・四国地方の地震活動

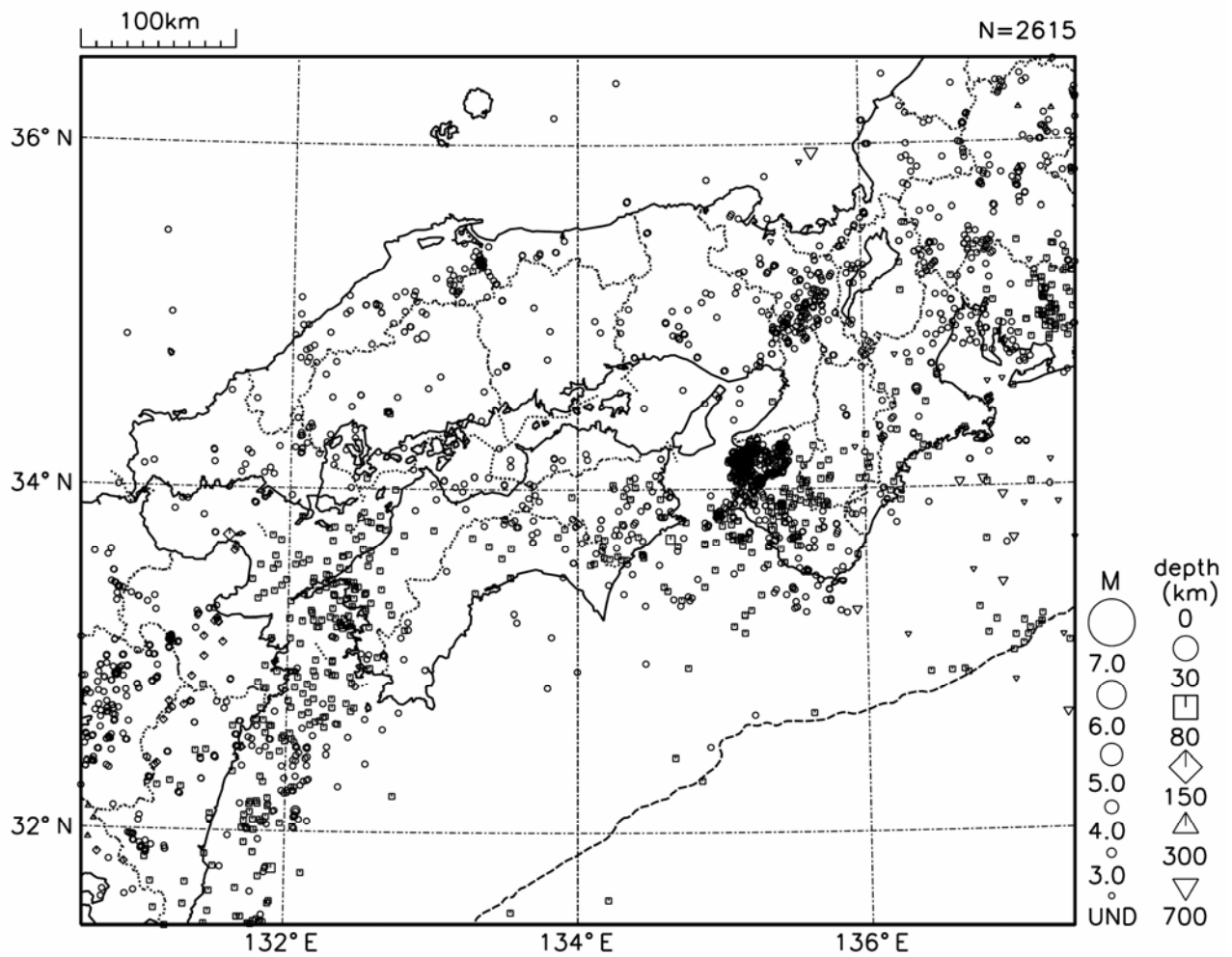


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2008年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は12回(11月は21回)であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

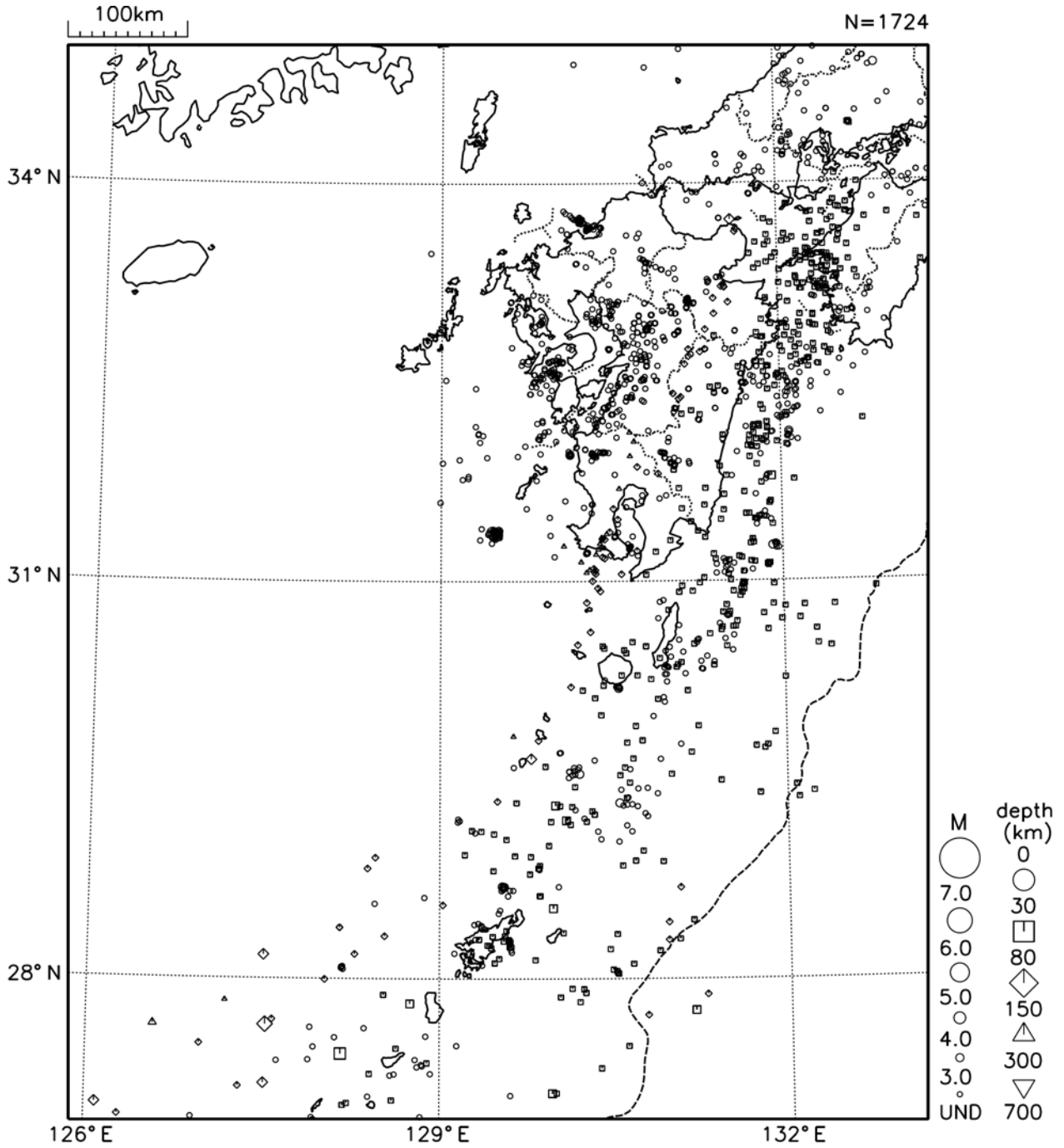


図7 九州地方の震央分布図（2008年12月1日～12月31日）

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は16回（11月は13回）であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

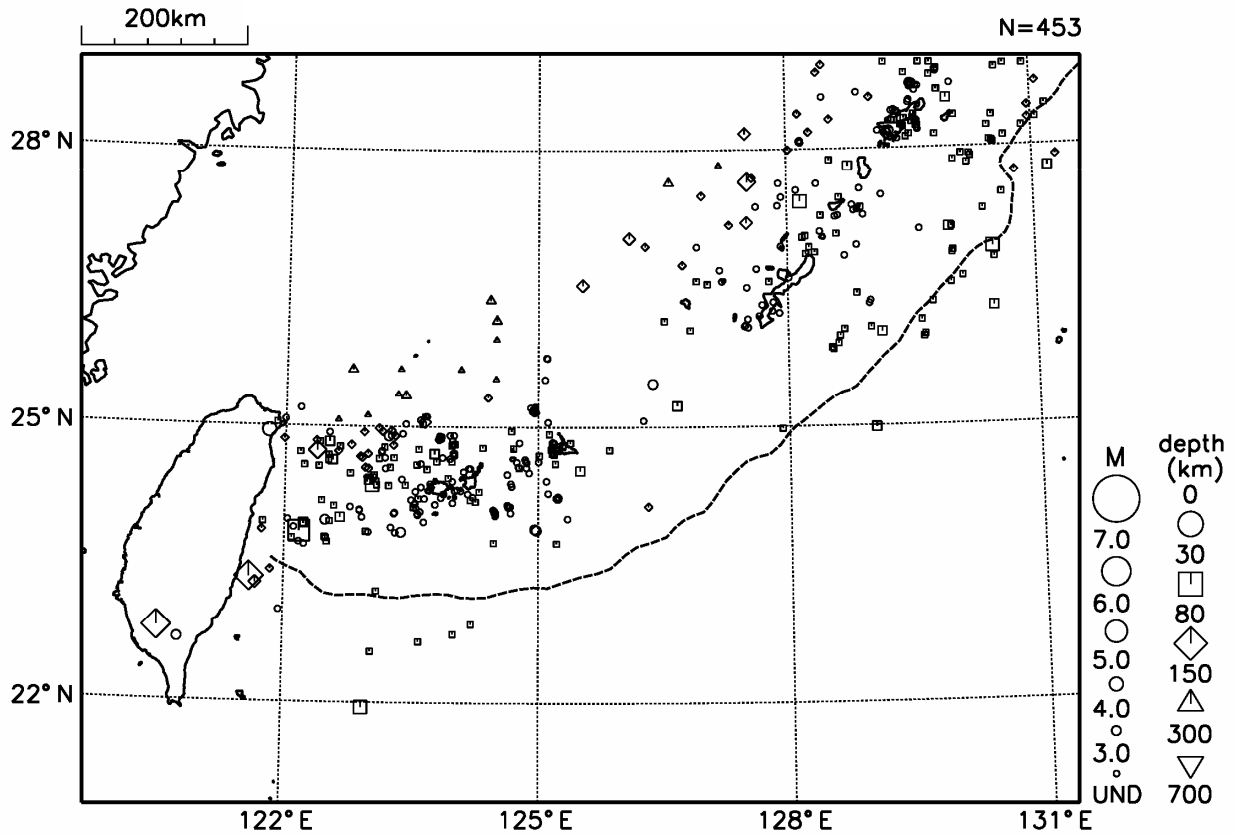


図 8 沖縄地方の震央分布図 (2008 年 12 月 1 日~12 月 31 日)

[概況]

12 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 4 回 (11 月は 1 回) であった。
12 月中、特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

12月22日に気象庁において第271回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～図7）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

全般的には顕著な地震活動はありません。

静岡県中西部のフィリピン海プレート内ではマグニチュード 3.5 以上の地震の発生頻度は引き続き少ない状態ですが、より小さい地震まで見ると活発な状態になっています。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内でも地震の発生頻度が引き続きやや少ない状態になっています。一方、静岡県中西部の地殻内では地震活動がやや活発な状態が続いています。その他の地域では概ね平常レベルです。

2. 地殻変動の状況

全般的には注目すべき特別な変化は観測されていません。

GPS 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

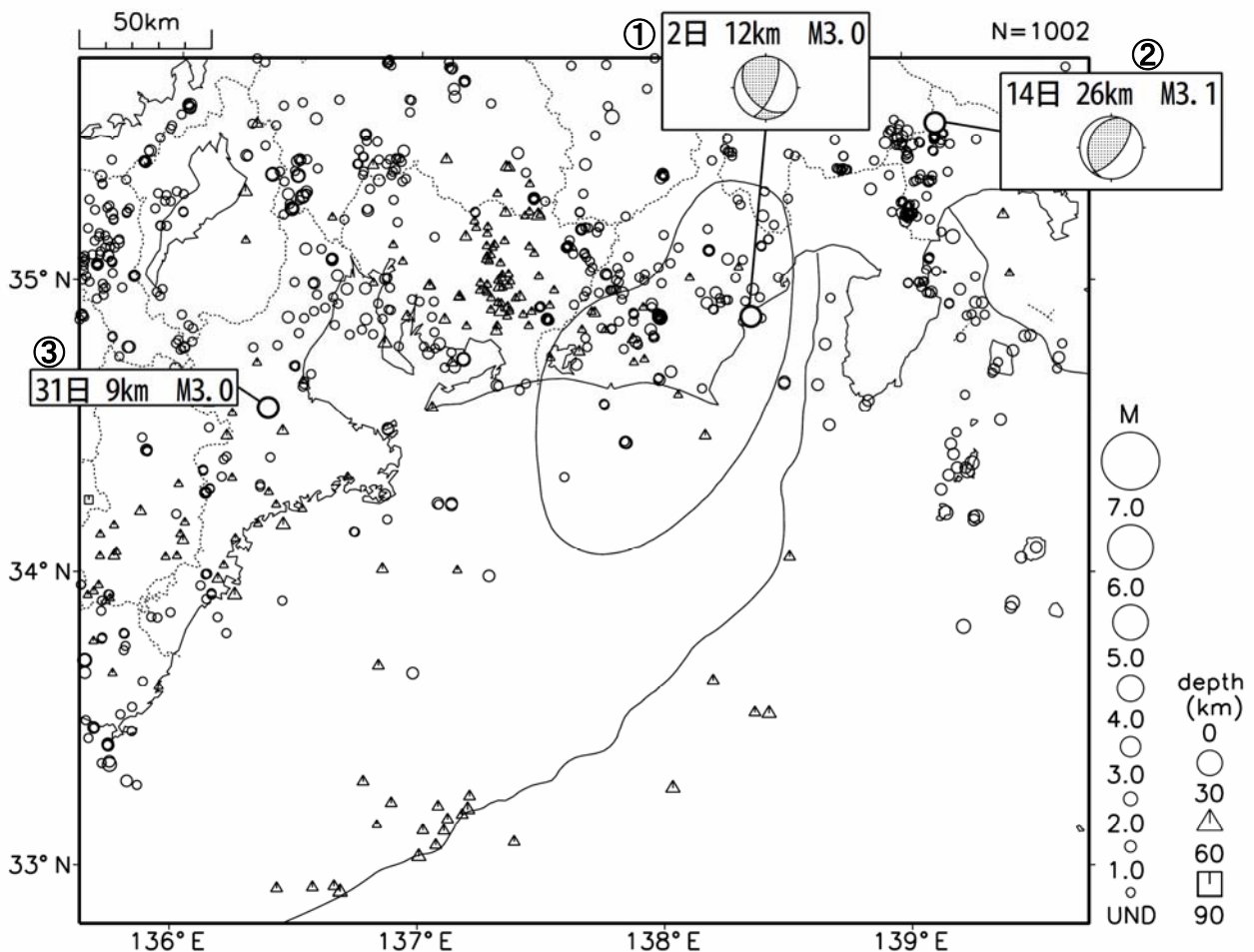


図1 震央分布図（2008年12月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。その下の図はP波初動による発震機構（下半球投影）。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 2日02時31分、駿河湾の深さ12kmでM3.0の地震が発生し、最大震度1を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型であった。

プレート境界付近の地殻内で発生した地震である。

- ② 14 日 23 時 40 分、神奈川県西部の深さ 26km で M3.1 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴って発生した地震である。
- ③ 31 日 20 時 04 分、三重県中部の深さ 9km で M3.0 の地震が発生し、最大震度 1 を観測した。陸域の地殻内で発生した地震である。
- 注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 2)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域) あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」(図 2)

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくり滑り(長期的スロースリップ)」(図 2、図 3、図 6)

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2001 年頃～2005 年頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。後述の短期的ゆっくり滑りより継続時間が長いことから、長期的ゆっくり滑りと呼ばれる。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」(図 5)

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。「深部低周波地震」および「短期的ゆっくり滑り」の発生には、沈み込むフィリピン海プレートから解放される流体が関与していると考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。))として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 170 市町村(平成 20 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では、東海地震の直前の前兆すべりが発生した場合に、これを捉えるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2008年12月17日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	8	7	5	4	3	2	2	5
短期地震回数 (平均)	14 (6.31)	10 (5.91)	16 (13.23)	15 (14.08)	1 (2.46)	2 (5.99)	1 (3.53)	8 (6.06)
中期活動指数	7	8	6	4	2	1	2	4
中期地震回数 (平均)	29 (18.93)	29 (17.74)	48 (39.68)	41 (42.24)	2 (4.93)	5 (11.99)	3 (7.06)	12 (12.12)

* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4

* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$

駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$

* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間

浜名湖、駿河湾：短期90日間、中期180日間

* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、浜名湖：1998年－2000年（3年間）、

駿河湾：1991年－2000年（10年間）

[各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

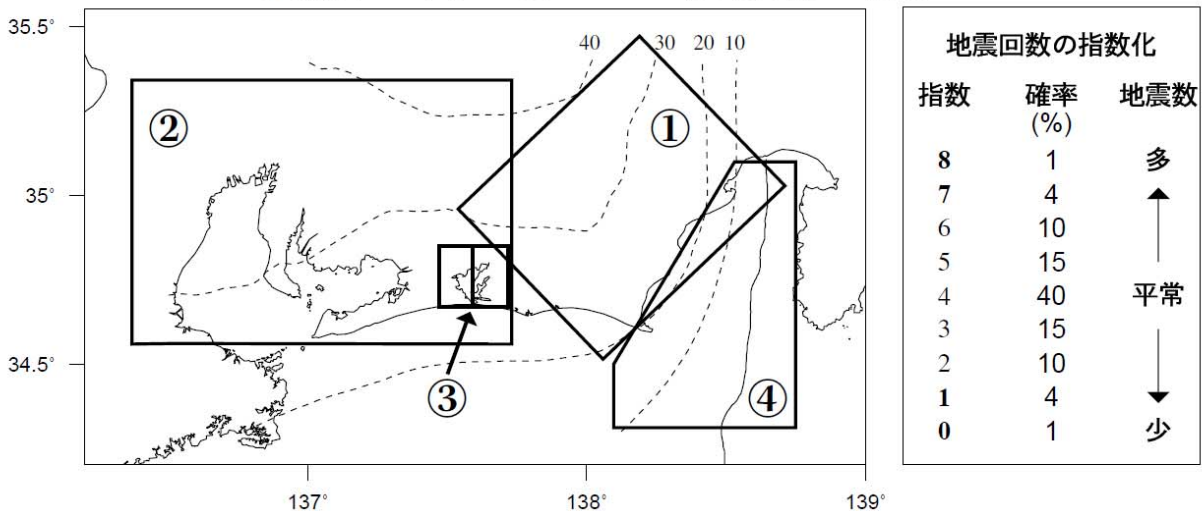


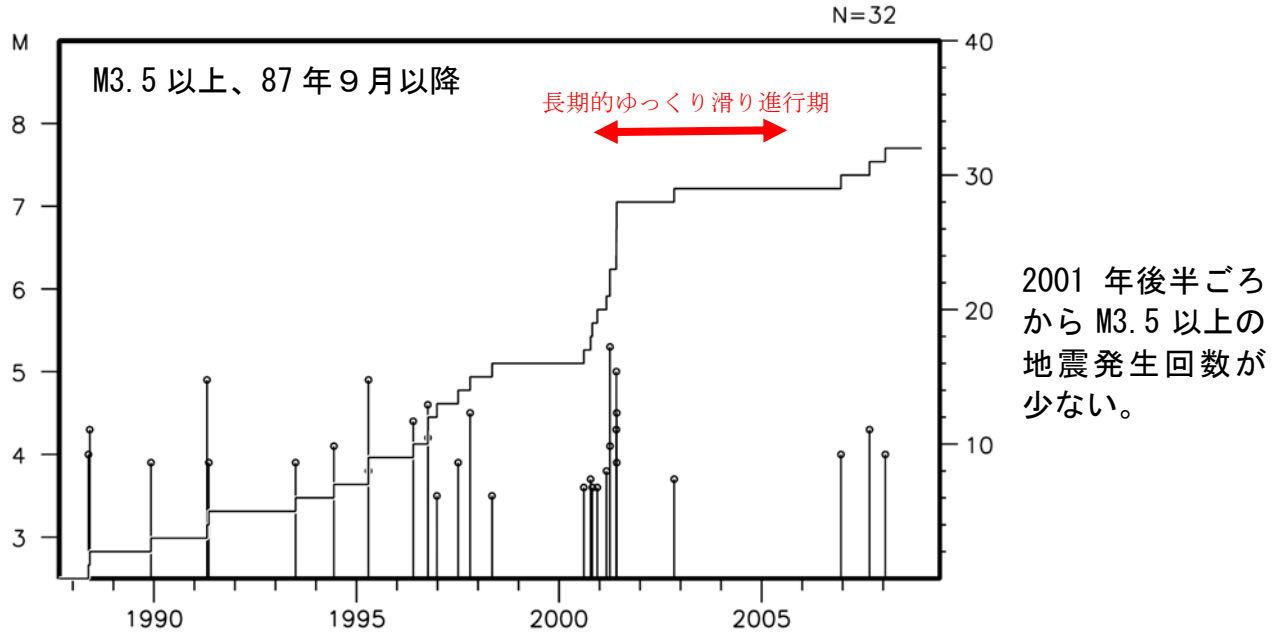
図2 東海地域の地震活動指数

中期活動指数を見ると、静岡県中西部のフィリピン海プレート内で活動指数がやや高い。浜名湖では低い。

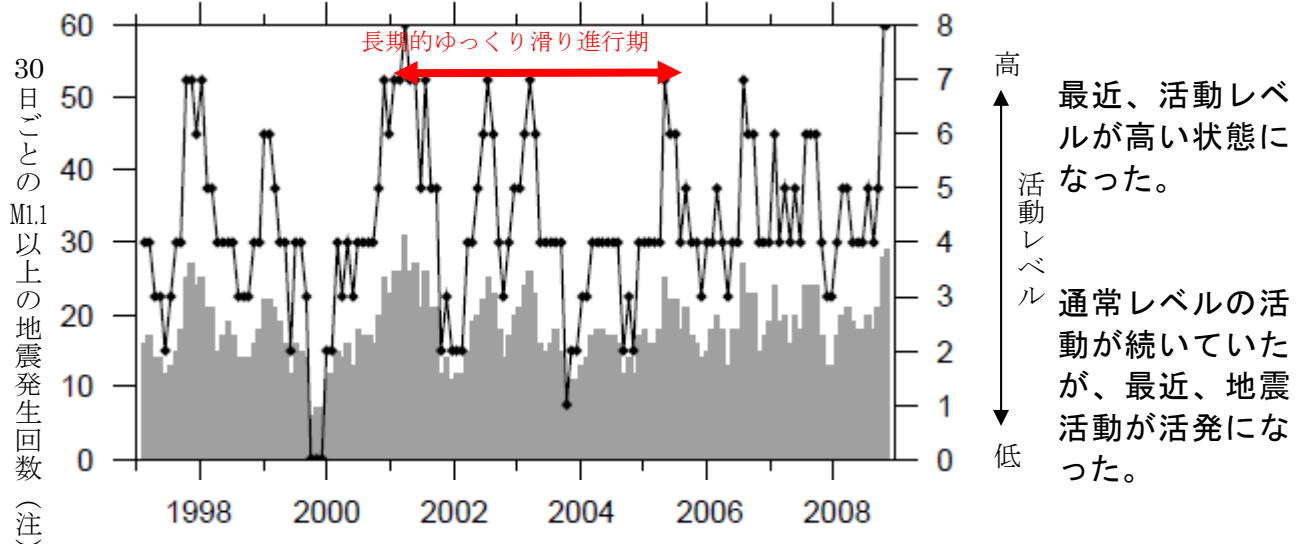
東海地域の地震活動の状況

静岡県中西部のフィリピン海プレート内でマグニチュード 3.5 以上の地震は少ないが、マグニチュード 1.1 以上では活発な活動。
 浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では地震がやや少ない。
 静岡県中西部の地殻内でやや活発な活動。

静岡県中西部のフィリピン海プレート内の地震回数積算図・地震活動経過図



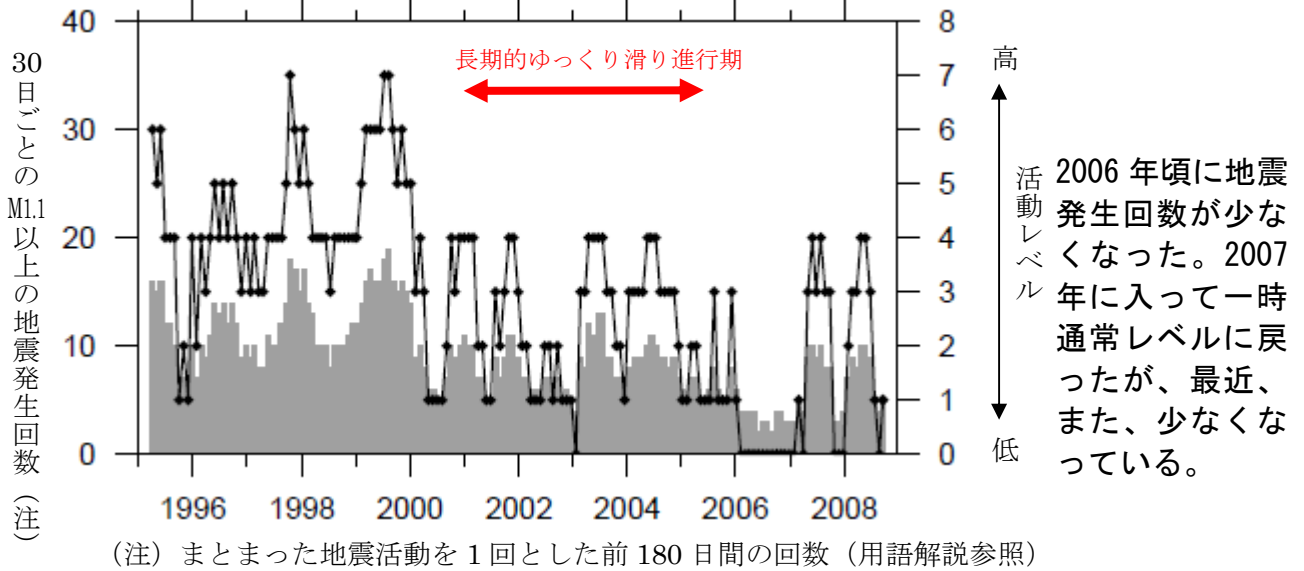
静岡県中西部のフィリピン海プレート内における地震活動の推移 (M1.1 以上)



(注) まとまった地震活動を 1 回とした前 90 日間の回数 (用語解説参照)

図 3 東海地域の地震活動の状況

浜名湖のフィリピン海プレート内における地震活動の推移



静岡県中西部の地殻内における地震活動の推移

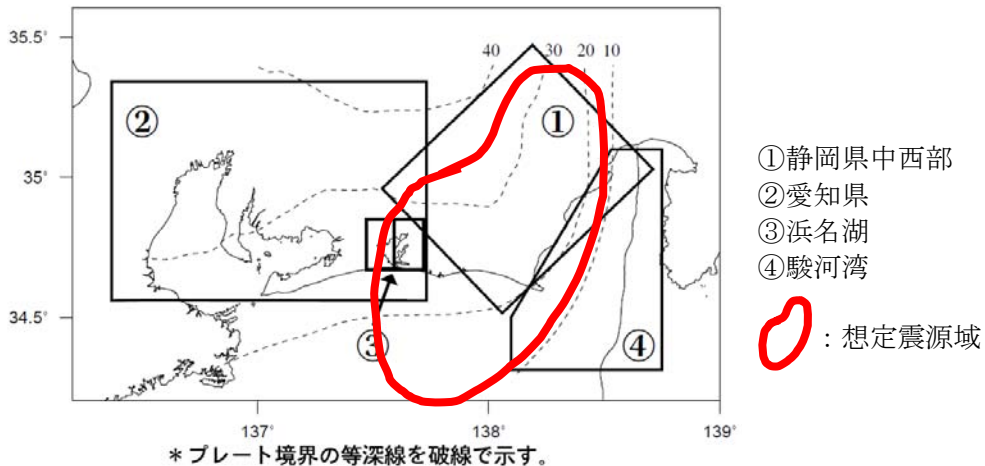
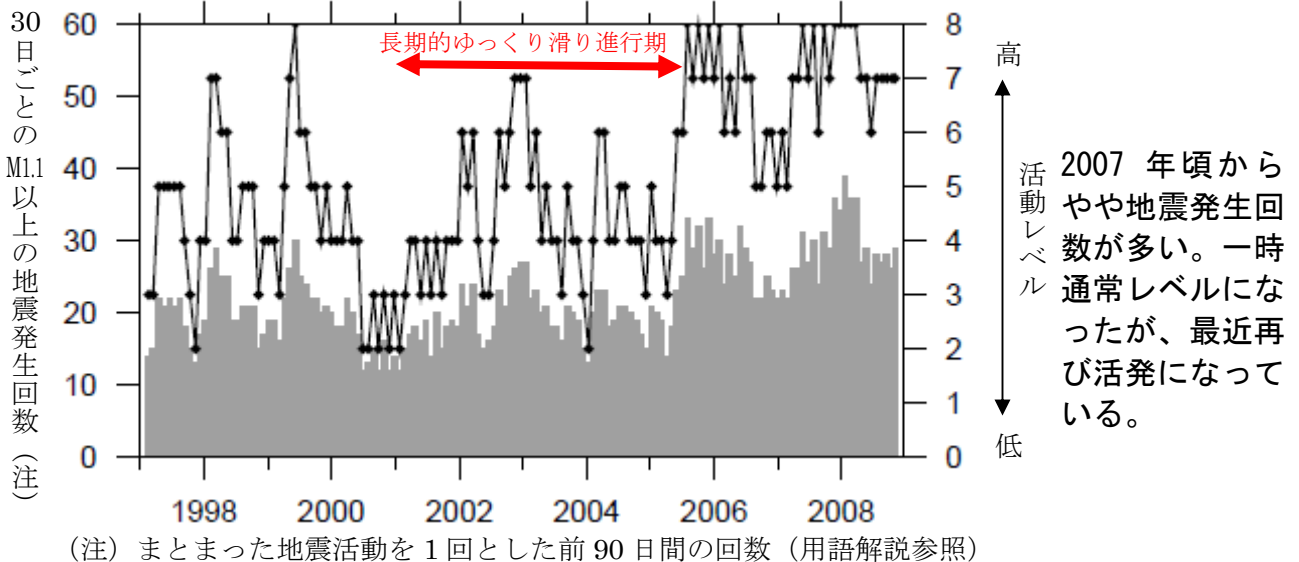
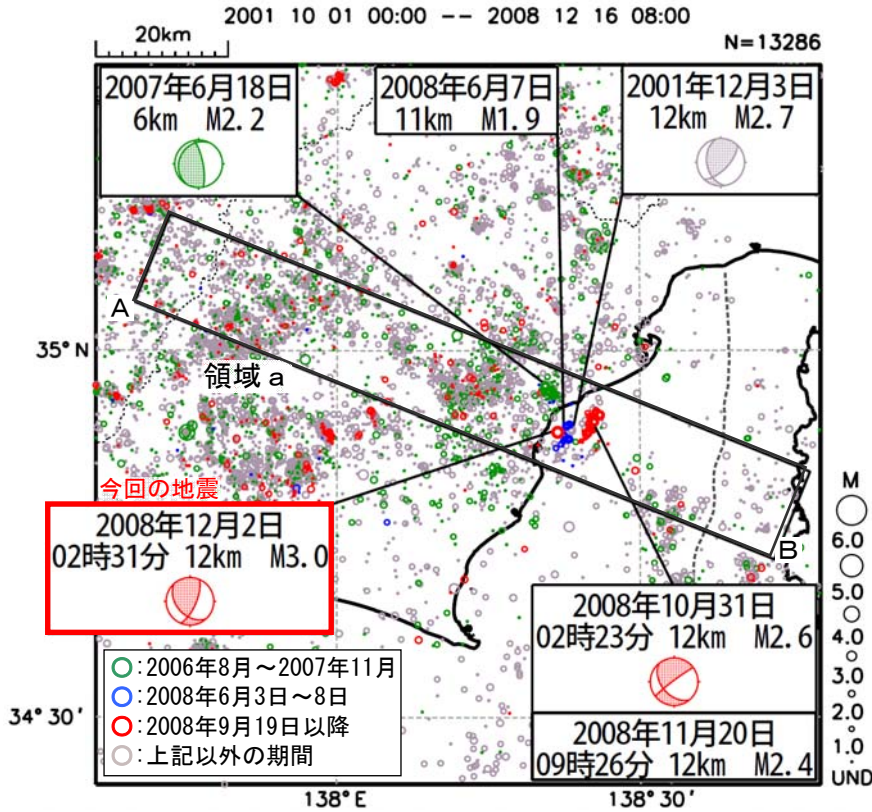


図3 東海地域の地震活動の状況（続き）

12月2日 駿河湾(焼津市沖)の地震 M3.0

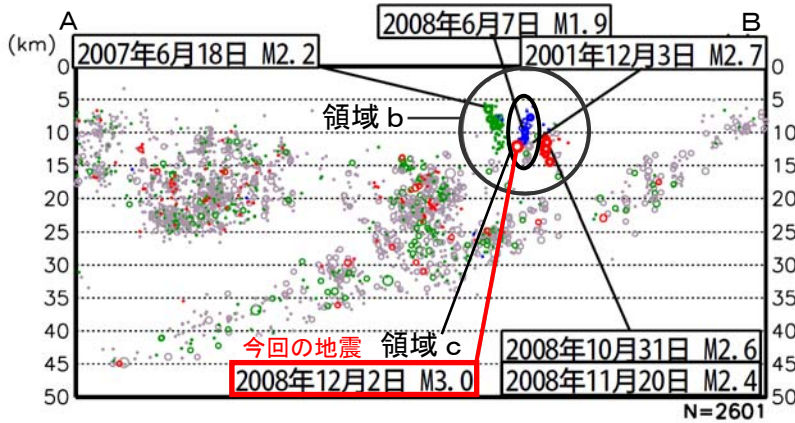
震央分布図 (2001年10月以降、深さ50km以浅、Mすべて)



2008年12月2日に駿河湾(焼津市沖)の深さ12kmでM3.0の地震(震度1以上の観測なし)が発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ型であり、プレート境界付近の地殻内で発生した地震と考えられる。

2001年10月以降、今回の地震の震源近傍(領域c)では、2001年12月上旬に同月3日のM2.7の地震(最大震度1、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸をもつ逆断層型)を最大とする地震活動が発生しているほか、2008年6月上旬にも同月7日のM1.9の地震を最大とする地震活動があった。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b, c 内の M-T 図、回数積算図

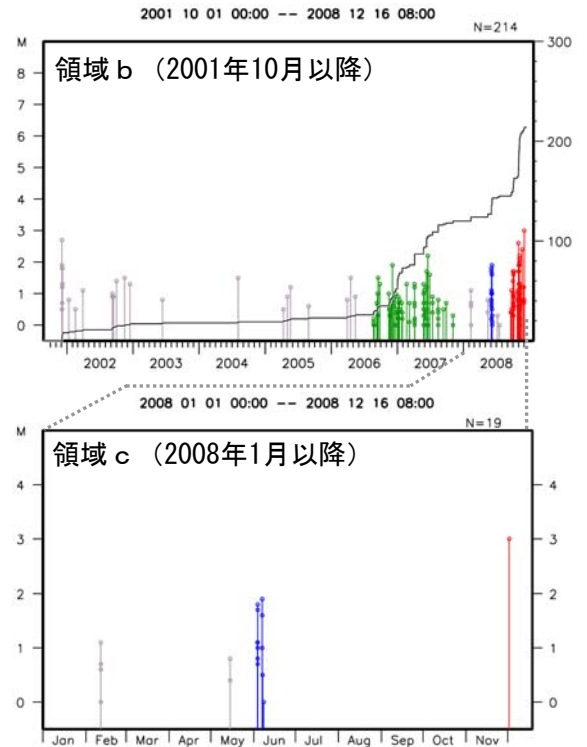


図4 2008年12月2日 駿河湾(焼津市沖)の地震

東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

2008. 11. 21~2008. 12. 18

東海地域及びその周辺における地殻変動観測では、今期間注目すべき特別な変化は観測されていない。

東海周辺歪変化

蒲郡 L P

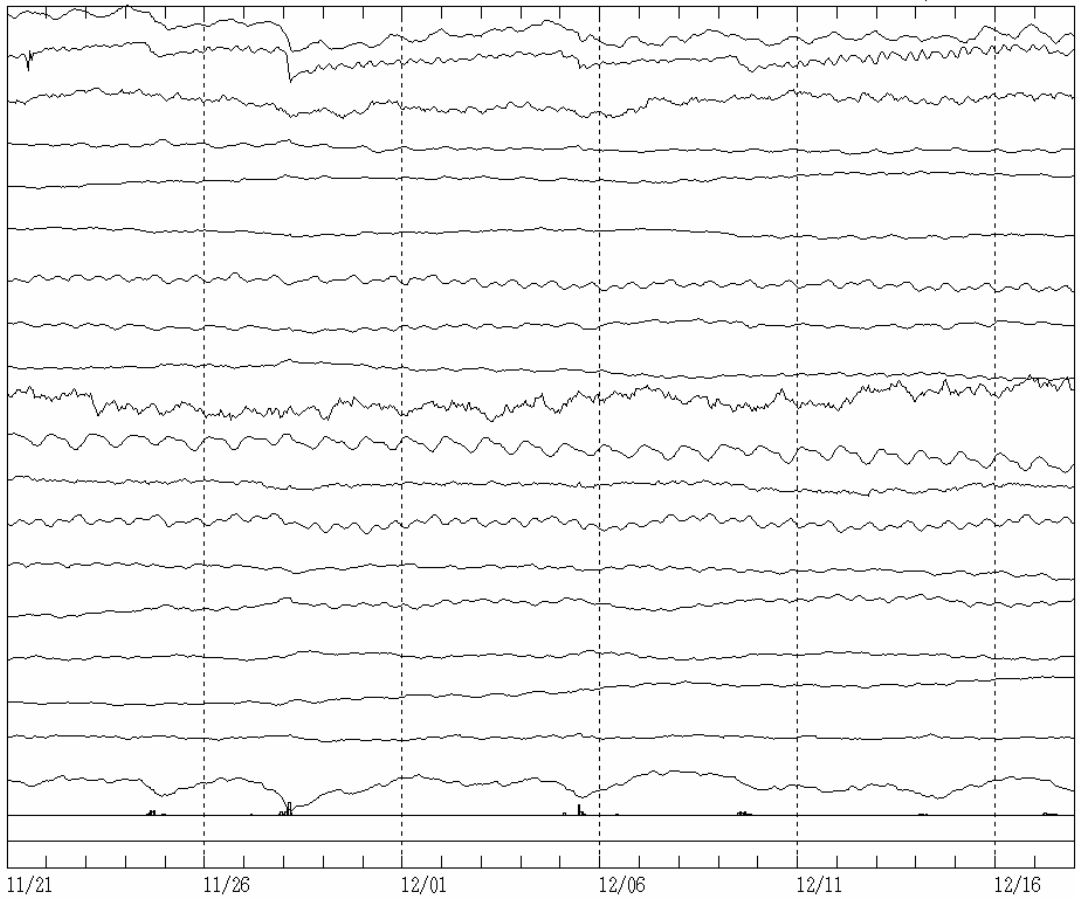
- 伊良湖 L P
- 7.674114E-10/DAY
- 佐久間歪 1 (135)
- 5.900000E-09/DAY
- 佐久間歪 2 (045)
- 1.000000E-08/DAY
- 佐久間歪 3 (000)
- 7.800000E-09/DAY
- 佐久間歪 4 (090)
- 8.000000E-09/DAY
- 掛川歪 1 (177)
- 3.600000E-09/DAY
- 掛川歪 2 (087)
- 9.200000E-09/DAY
- 掛川歪 3 (042)
- 掛川歪 4 (132)
- 5.200000E-09/DAY
- 春野歪 1 (002)
- 3.500000E-09/DAY
- 春野歪 2 (092)
- 4.000000E-09/DAY
- 春野歪 3 (047)
- 1.500000E-08/DAY
- 春野歪 4 (137)
- 2.400000E-08/DAY
- 本川根歪 1 (001)
- 2.000000E-09/DAY
- 本川根歪 2 (136)
- 1.900000E-09/DAY
- 本川根歪 3 (091)
- 本川根歪 4 (046)

蒲郡気圧

蒲郡歪雨

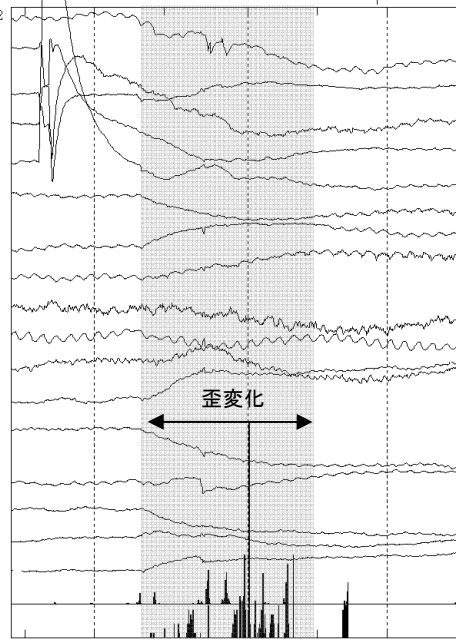
低周波地震回数

EXP. | 5.0E-08 strain
50 hPa
60 mm/Hour
10 count/Hour

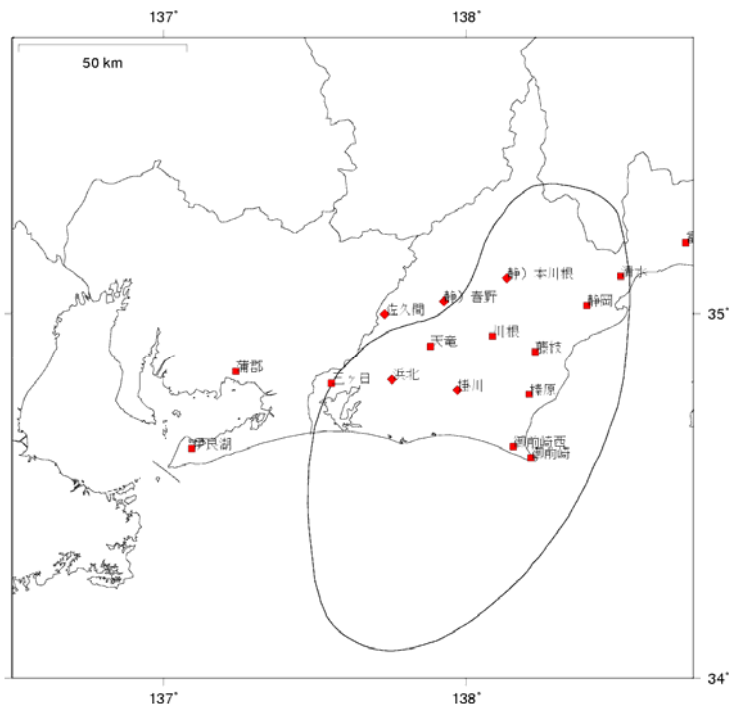


※参考

- 蒲郡歪 L P
- 7.000000E-10/DAY
- 佐久間歪 1 (135)
- 6.700000E-09/DAY
- 佐久間歪 2 (045)
- 9.800000E-09/DAY
- 佐久間歪 3 (000)
- 7.000000E-09/DAY
- 佐久間歪 4 (090)
- 8.300000E-09/DAY
- 掛川歪 1 (177)
- 3.000000E-09/DAY
- 掛川歪 2 (087)
- 9.100000E-09/DAY
- 掛川歪 3 (042)
- 1.100000E-09/DAY
- 掛川歪 4 (132)
- 5.000000E-09/DAY
- 春野歪 1 (002)
- 3.400000E-09/DAY
- 春野歪 2 (092)
- 3.500000E-09/DAY
- 春野歪 3 (047)
- 1.700000E-08/DAY
- 春野歪 4 (137)
- 2.800000E-08/DAY
- 本川根歪 1 (001)
- 1.700000E-09/DAY
- 本川根歪 2 (136)
- 2.000000E-09/DAY
- 本川根歪 3 (091)
- 本川根歪 4 (046)
- 蒲郡歪雨
- 低周波地震回数



※長野・愛知県境周辺の「短期的ゆっくり滑り」に起因すると見られる地殻変動の最近の例 (2008年8月~9月)



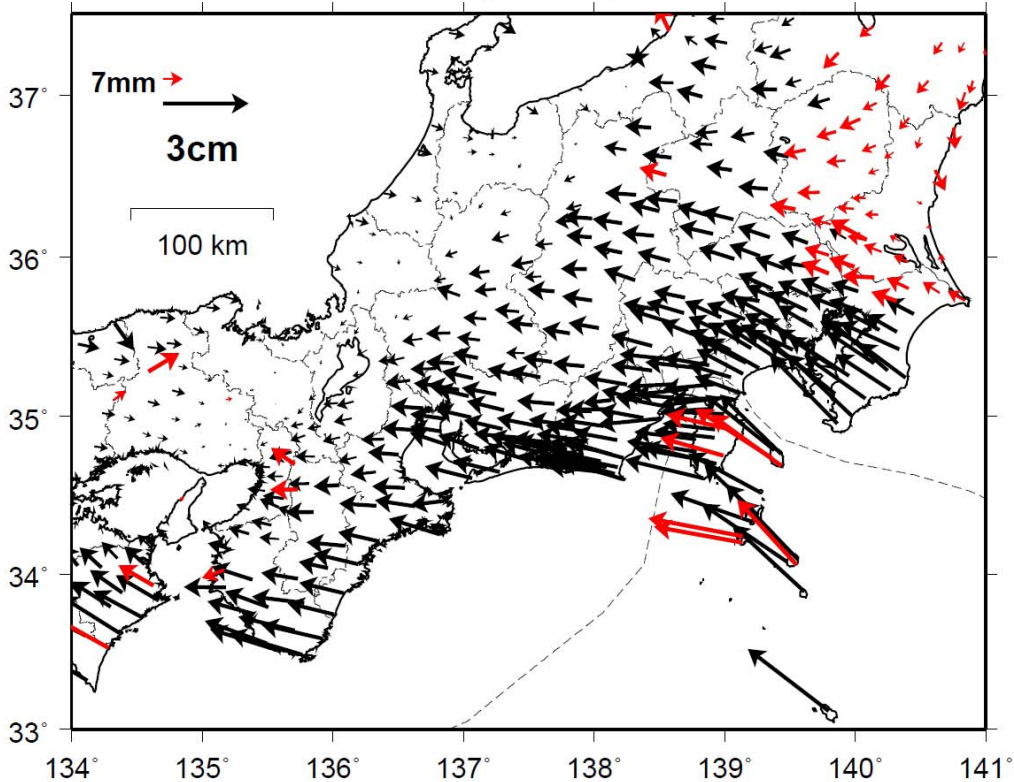
■◆歪観測点。

図5 東海地域及びその周辺の地殻変動データの状況

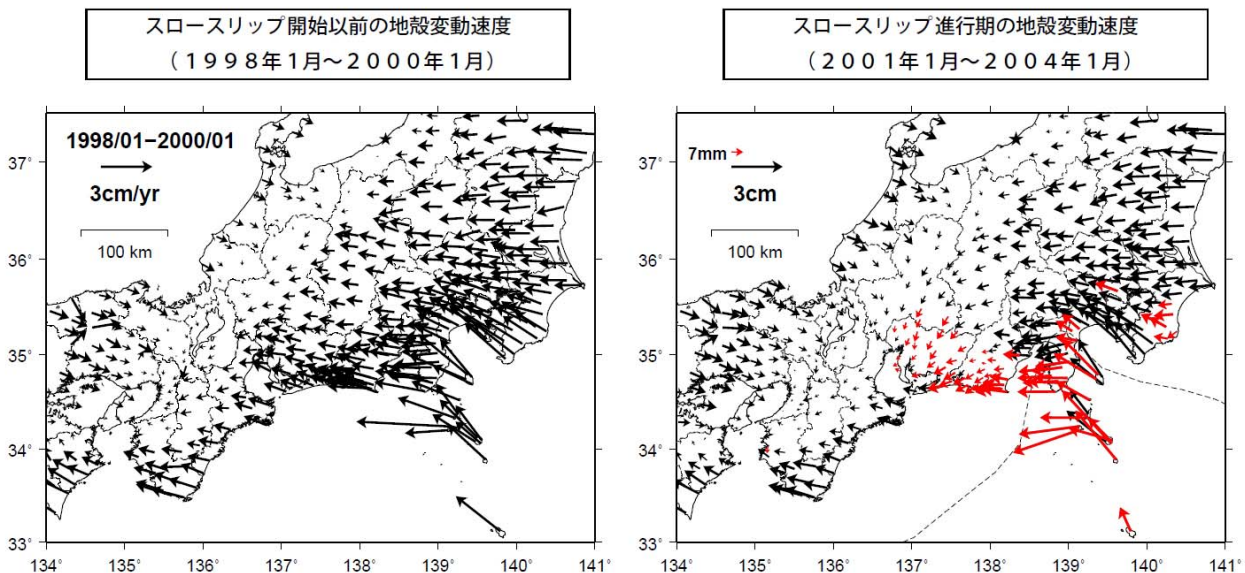
東海地方の最近の地殻変動 (水平変動) 【大潟固定】 (2007 年 11 月 ~ 2008 年 11 月)

基準期間：2007/11/17 - 2007/11/26 [F2：最終解]

比較期間：2008/11/17 - 2008/11/26 [F2：最終解]



・スロースリップ開始前の変動速度ベクトル (左下図) との差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。



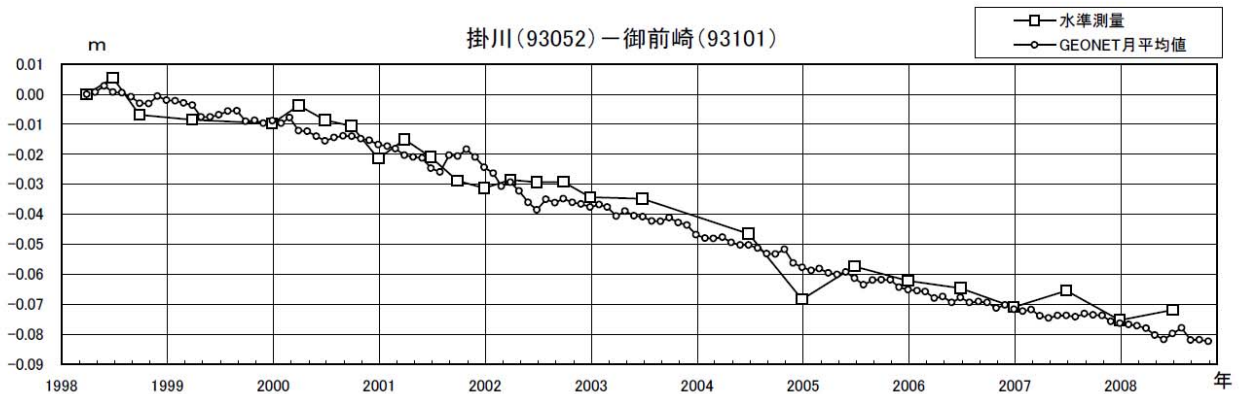
国土地理院資料

図 6 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

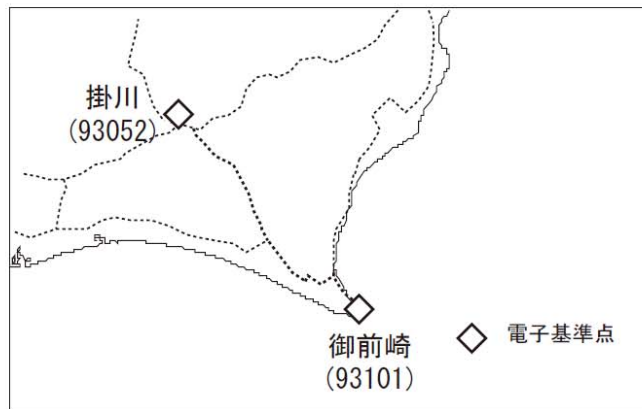
上図は、最近 (2008 年 11 月 17 日 ~ 2008 年 11 月 26 日) の GPS 観測点が 1 年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである (新潟県の GPS 観測点大潟を固定)。長期的ゆっくり滑り (スロースリップ) 開始前の変動速度ベクトルとの差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。東海地域には西 ~ 北西方向に変動する領域が見られ、赤矢印はあまり見られない。これは、左下図の長期的ゆっくり滑り (スロースリップ) 開始以前の定常的な状態と最近の状態が似ていることを示している。関東地方に見られる赤矢印は、2008 年 5 月 8 日の茨城県沖の地震や 2008 年 7 月 19 日の福島県沖の地震等の影響であると考えられる。

御前崎 電子基準点の上下変動 水準測量とGPS観測の比較

水準測量とGPS観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が継続している。
水準測量に昨年夏季と同様にわずかな隆起が見られる。



位置図



国土地理院資料

図 7 国土地理院のGPS観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。GPS観測（○）および水準測量（□）による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が継続していることがわかる。

●日本の主な火山活動

12 月 16 日に、噴火警戒レベルの導入に伴い、雌阿寒岳では火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）を、十勝岳では噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表した。

その他の火山で予報警報事項に変更はなかった。

12 月 31 日現在の各火山の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 12 月 31 日現在の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況

警報・予報	噴火警戒レベル* 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル 3（入山規制）	口永良部島
	レベル 2（火口周辺規制）	雌阿寒岳、浅間山、三宅島、桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島
噴火警戒及び火山現象に関する海上警報	周辺海域警戒	福徳岡ノ場
噴火予報	レベル 1（平常）	十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、吾妻山、草津白根山、御嶽山、富士山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、雲仙岳、霧島山（御鉢）
	平常	上記以外の活火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 12 月 31 日現在、噴火警戒発表中の火山

表 2 平成 20 年 12 月の警報、予報及び情報の発表履歴（定期発表以外）

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
雌阿寒岳	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報第 25～39 号	1 日～15 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	16 日 10 時 00 分	噴火警戒レベルの運用開始
		解説情報第 40～55 号	16 日～31 日 16 時	地震・噴煙等火山活動の状況
十勝岳	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	噴火予報	16 日 10 時 00 分	噴火警戒レベルの運用開始
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、 火口周辺規制)	解説情報第 116～146 号	1 日～31 日 16 時	地震、噴煙、火山ガス等火山活動の 状況
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル 1、 平常)	解説情報第 1 号	26 日 16 時 40 分	中岳第一火口南側火口壁の噴気活動 の状況
		火山活動解説資料	26 日 17 時 20 分	中岳第一火口南側火口壁の噴気活動 の状況
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 27～31 号	1 日、5 日、8 日、 12 日、15 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況
		火山活動解説資料	17 日 15 時 20 分	16 日に行った上空からの観測の結果
		解説情報第 32 号	19 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況及び 16 日に行った上空からの観測の結果
		解説情報第 33 号	22 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況及び 18、 20 日に行った現地調査の結果
		解説情報第 34～35 号	26 日、29 日 16 時 00 分	地震、噴煙等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 12 月の活動解説

【北海道地方】

め あかんだけ 雌阿寒岳 【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

ポンマチネシリ火口の噴煙がやや多い状況で推移した。また、火山性微動が時折発生し、火山性地震が増減を繰り返した。

雌阿寒岳の火山活動は引き続きやや高まった状態となっており、今後もしばしば小さな噴火が発生する可能性があることから、ポンマチネシリ火口から約500mの範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では少量の降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾に注意が必要である。

と か ち だ け 十勝岳 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、山麓でのGPS連続観測に特段の変化はなかった。

62-2火口付近で実施したGPS観測により、62-2火口浅部の膨張を示す変化が2006年9月以降継続していることから、62-2火口周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

た ら ま え さ ん 樽前山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動や噴煙活動は低調な状態で、広域の地殻変動も特段の変化はなかった。

山頂火口原内の溶岩ドーム付近で実施したGPS観測により、溶岩ドームの地下浅部の膨張を示す変化が2006年以降継続していることから、山頂溶岩ドーム周辺では今後の火山活動の推移に注意が必要である。

溶岩ドームのA火口及びB噴気孔群では高温の状態が続いており、溶岩ドーム及びその近傍では、火山ガスや火山灰噴出に対する警戒が必要である。

く っ た ら 倶多楽 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

なお、登別市によると大正地獄では引き続きごく小規模な泥混じりの熱湯噴出が時々見られている。

う す ざ ん 有珠山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に異常な変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす

噴火の兆候はみられない。

ほ っ か い どう こ ま が た け 北海道駒ヶ岳

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に異常な変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

え さ ん 恵山 【噴火予報（平常）】

地震活動は概ね低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【東北地方】

い わ き さ ん 岩木山 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

い わ て さ ん 岩手山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

4日に行った上空からの観測（陸上自衛隊東北方面総監部の協力による）では、岩手山山頂、西小沢、大地獄谷、黒倉山の噴気、地熱地帯の状況に大きな変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

あ き た こ ま が た け 秋田駒ヶ岳 【噴火予報（平常）】

4日に行った上空からの観測（陸上自衛隊東北方面総監部の協力による）では、女岳山頂部の噴気、地熱地帯の状況に大きな変化はなかった。

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

く り こ ま や ま 栗駒山 【噴火予報（平常）】

4日に行った上空からの観測（陸上自衛隊東北方面総監部の協力による）では、湯気山、旧火口、ゼッタ沢、昭和湖の噴気、地熱地帯の状況に大きな変化はなかった。

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

あ づ ま や ま 吾妻山 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

11月11日以降、大穴火口で噴気活動がやや活発化しており、噴気の高さは100～400mで推移した。噴気活動はやや活発化しているが、地震活動などに特段の変化は認められない。

1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

火口内では、噴気、火山ガスの噴出等が見られており、警戒が必要である。

あだたらやま 安達太良山 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

ほんだいらん 磐梯山 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

なすだけ 那須岳 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

くまつしらねさん 草津白根山

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

4 日に実施した現地調査では、湯釜火口内北東部の新噴気孔周辺の高温領域²⁾の拡大は認められなかった。東京工業大学の観測によると、その後も湯釜火口内北東部の熱活動は継続している。

また北側噴気地帯でも、これまでの観測と比べ高温領域の広がりや特段の変化は認められなかった。

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられないが、水釜火口の北側にあたる斜面や湯釜火口

内北東部でわずかな熱活動の高まりがみられており、今後これらの活動がさらに高まった場合には、火口内で噴出等の現象が発生する可能性があるので注意が必要である。

あさまやま 浅間山

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

今期間、噴火は発生しなかった。

山頂火口の噴煙量はやや多い状態が続き、噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した。また、夜間には高感度カメラ³⁾により微弱な火映が時々観測されている。

火山性地震及び火山性微動はやや多い状態が続いている。

2 日、12 日及び 16 日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量⁴⁾は一日あたり 2,100～3,700 トンと前期間（2008 年 11 月、一日あたり 1,700～4,800 トン）と同様、依然として多い状態が続いている。

山体周辺の GPS 連続観測では、高峰高原－鬼押し出しの基線で、7 月初め頃からわずかに伸びの傾向がみられる。また、光波測距観測⁵⁾では、9 月頃から山頂と軽井沢測候所の間が縮む変化が観測されている。

浅間山では、依然として火山活動が高まった状態が続いており、山頂火口から概ね 2 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これらの地域では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。風下側では、降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾に注意が必要である。また、火山ガス放出量の多い状態が続いており、風下側にあたる登山道等では、火山ガスに注意が必要である。

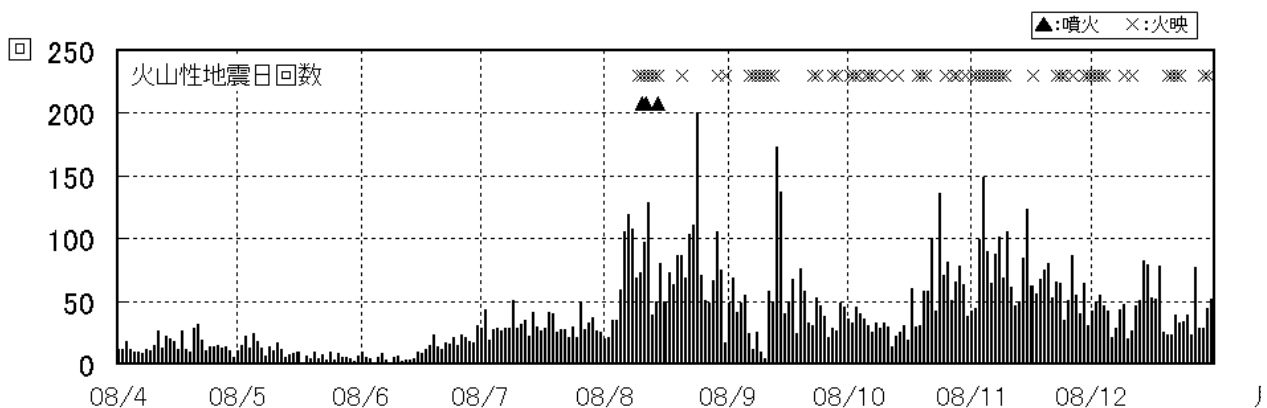


図 2 浅間山 火山性地震の日別回数（2000 年 4 月 1 日～2008 年 12 月 31 日）

2) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を感じて温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
 3) 国土交通省利根川水系砂防事務所の山麓設置カメラ及び気象庁の追分カメラによる。
 4) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。
 5) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

新潟焼山 **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

御嶽山 **【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

地震活動及び噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

白山 **【噴火予報（平常）】**

6 日及び 17 日に白山付近を震源とする地震が一時的にやや増加したが、いずれも振幅は小さく、その後、地震活動は静穏に経過した。

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

富士山 **【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

地震活動は低調な状態で、噴火の兆候はみられない。

箱根山 **【噴火予報（平常）】**

16 日に神山付近で浅い地震が一時的にやや増加した。最大は 07 時 46 分に発生したマグニチュード 2.8（暫定値）の地震で、箱根町湯本や熱海市泉等で震度 1 を観測した。箱根山では、これまでも時々地震の多発があり、最近では 2008 年 9 月 9 日から 18 日にかけて湖尻付近及び芦ノ湖北部で発生している。なお、今回の地震活動に関連して、その他の観測データに特段の変化はなかった。

環境省インターネット自然研究所の箱根・大涌

谷カメラでは大涌谷の噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

伊豆東部火山群 **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調な状態で、噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

伊豆大島 **【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

24 日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布²⁾に前回（2008 年 11 月 26 日）の観測と比べて特段の変化はなかった。

GPS、光波距離計⁵⁾及び体積歪計⁶⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な島全体の膨張傾向が継続している。なお、短期的には 2008 年 3 月頃より縮みの傾向もみられていたが、7 月中旬頃より再び伸びの傾向がみられるようになった。

伊豆大島では引き続き火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

三宅島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

噴煙高度は火口縁上概ね 200m で推移した。

11 日及び 18 日に行った現地調査では、二酸化硫黄の放出量⁷⁾は一日あたり 700～2,700 トンで、前期間（2008 年 11 月、一日あたり 1,600～2,600 トン）と同様、依然として多量の火山ガス放出が続いている。また、三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

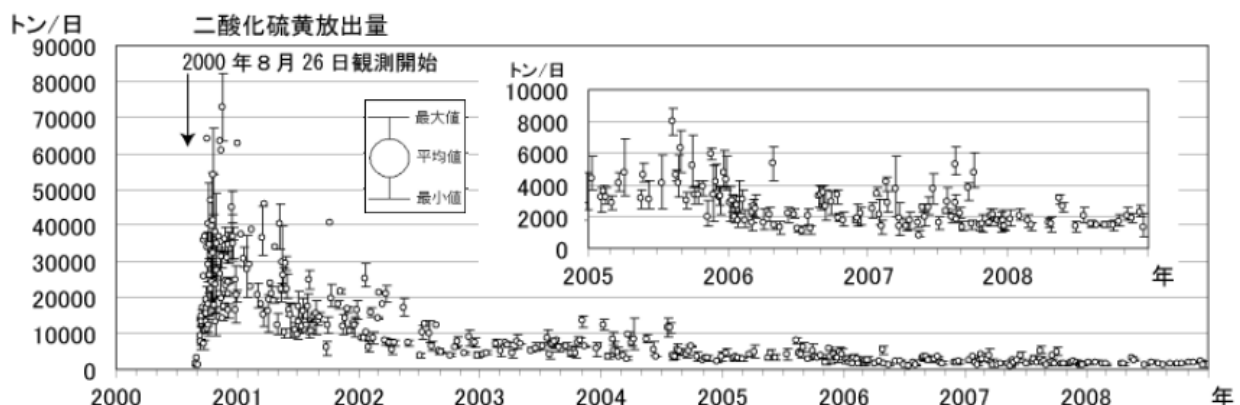


図 3 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁷⁾の推移（2000 年 8 月～2008 年 12 月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

6) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

7) 三宅島では、平成 17 年 4 月までは紫外線関連スペクトロメータ（COSPEC）、同年 5 月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。火山性微動も時々発生しているが、振幅はいずれも小さく、その他のデータに変化はみられない。

地磁気連続観測⁸⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮がわずかながら継続している。

三宅島では、山頂火口周辺（雄山環状線内側）に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。降雨時には泥流にも注意が必要である。

八丈島 **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調な状態で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

硫黄島 **【火口周辺警戒（火口周辺危険）】**

独立行政法人防災科学技術研究所及び国土地理院の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過しているが、2006年8月以降みられている島全体が隆起する地殻変動は、11月末頃から鈍化したものの現在も継続している。

硫黄島では、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒が必要である。

福徳岡ノ場 **【噴火警戒（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警戒】**

10日に海上自衛隊が上空から行った観測によると、福徳岡ノ場付近の海面で湧出点付近が乳白色、そこから東方向に幅約65m、長さ約5,500mの褐色及び薄褐色の変色水が確認された。なお、同海域付近に浮遊物は確認されなかった。

これまでの海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測でも、福徳岡ノ場付近の海面に、火山活動によるとみられる変色水が確認されている。

福徳岡ノ場では小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 **【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】**

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

阿蘇山 **【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】**

中岳第一火口では、23～26日にかけて、南側火口壁からごく少量の火山灰が観測されたほか、27日以降は、南側火口壁の噴気孔で火炎現象⁹⁾が時々観測された。いずれの現象も、火口内で発生した局所的な活動と考えられる。

16日及び25日に実施した火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量⁴⁾は一日あたり200～400トンで、前期間（2008年11月、一日あたり100～400トン）と同様、少ない状態で経過した。

26日に実施した現地調査によると、中岳第一火口の湯だまりの量が9割に減少しているのが観測されたが、表面温度²⁾に大きな変化はなかった。

地磁気観測⁸⁾による火山体内部の熱の状況では、2006年夏頃から、中岳第一火口北側に近い観測点で全磁力のわずかな増加がみられ、中岳第一火口地下の温度上昇の可能性を示唆していたが、2008年以降はその増加傾向が鈍っており、熱活動が高まっている傾向は認められない。

その他の火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。ただし、火口内では噴気や火山ガスの噴出がみられることから、火口内及びその周辺では火山灰噴出等に警戒が必要である。また、火口周辺では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 **【噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）】**

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

霧島山（新燃岳）

【噴火予報（噴火警戒レベル1）、平常】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

火口内及び火口外西側斜面では引き続き噴気がみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性があるため、火山灰の噴出等に警戒が必要である。

8) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

9) 熱せられた噴出物が炎のように見える現象

霧島山（御鉢）**【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候はみられない。

桜島**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

今期間、南岳山頂火口及び昭和火口で噴火¹⁰⁾は発生しなかった。ごく小規模な噴火¹⁰⁾は、昭和火口では 16 日と 18 日に、南岳山頂火口で時々発生した。また、夜間には高感度カメラ¹¹⁾により微弱な火映が観測されており、火口内の熱活動が高まっていると考えられる。

16 日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、南岳山頂火口の火口内及び火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。昭和火口は、噴煙のため火口内は確認できなかったが、火口周辺の状況に特段の変化は認められなかった。

4 日及び 11 日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量⁴⁾は一日あたり 800～1700 トンと前回（2008 年 11 月、一日あたり 700～2,500 トン）同様、やや多い状態が続いている。

地震活動は低調な状態で経過した。桜島の直下にマグマが新たに移動、上昇したことを示す地殻変動は観測されていない。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続している。

今後、南岳山頂火口及び昭和火口から概ね 1 km に影響を及ぼす噴火が予想されるので、これらの火口周辺では大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾（火山れき¹²⁾）に、降雨時には泥流や土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙の高さは火口縁上概ね 200m で推移している。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

16 日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、硫黄岳火口内やその周辺部の熱異常域²⁾の分布に大きな変化は認

められなかった。

薩摩硫黄島では、硫黄岳山頂火口から概ね 1 km の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、火口周辺では警戒が必要である。

口永良部島**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】**

9 月以降、GPS による地殻変動観測で新岳火口浅部の膨張を示す変化が続いている。また、振幅のやや大きな火山性微動も 9 月以降やや多い状態が続いている。

遠望カメラ（新岳火口の北西約 3 km）の観測によると、新岳火口から火口縁上概ね 100m の噴気が時々観測されている。

独立行政法人産業技術総合研究所が実施した火山ガスの観測では、10 月以降、二酸化硫黄の放出量⁴⁾の増加傾向が続いている。

16 日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、前回（10 月 25 日、第十管区海上保安部の協力による）の観測と同様、新岳火口周辺の噴気や熱異常域²⁾が引き続き認められた。

口永良部島では、引き続き火山活動は高まっており、今後、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 2 km の範囲では弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石¹⁾にも注意が必要である。

諏訪之瀬島**【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

御岳火口では、爆発的噴火¹³⁾は 17 回発生し、小規模な噴火も時々発生した。諏訪之瀬島では長期的な噴火活動を繰り返している。

16 日に海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、御岳火口周辺の状況等に特段の変化は認められなかったが、火口内に溶岩頭¹⁴⁾を視認した。

諏訪之瀬島では、今後も御岳火口から約 1 km の範囲に大きな噴石¹⁾を飛散させる噴火が発生すると予想されるので、これらの地域では警戒が必要である。

10) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが 1,000m 以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

11) 九州地方整備局大隅河川国道事務所の黒神河原上流設置カメラ等による。

12) 桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

13) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

14) 溶岩が火口底に現れたもので、過去に火山活動が活発だった時にも観測されている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ（12月31日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	雌阿寒岳	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 10 月 17 日 噴火予報 (平常) 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	十勝岳	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 12 月 16 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	樽前山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	倶多楽	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	有珠山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 6 月 9 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	恵山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
東北地方	岩木山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	岩手山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	栗駒山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	吾妻山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	安達太良山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	磐梯山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	那須岳	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	草津白根山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	浅間山	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
	新燃焼山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	御嶽山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	白山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	富士山	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	箱根山	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	伊豆東部火山群	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)
	伊豆大島	噴火予報 (レベル 1、平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常)
	三宅島	火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制)
八丈島	噴火予報 (平常)	2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常)	
硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険)	
福徳岡ノ場	噴火警報 (周辺海域危険)	2007 年 12 月 1 日 噴火警報 (周辺海域警戒)	

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
九州地方及び南西諸島	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	口永良部島	火口周辺警報（レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

（2）その他の活火山

以下の活火山では平成19年12月1日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

●世界の主な地震

平成 20 年（2008 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

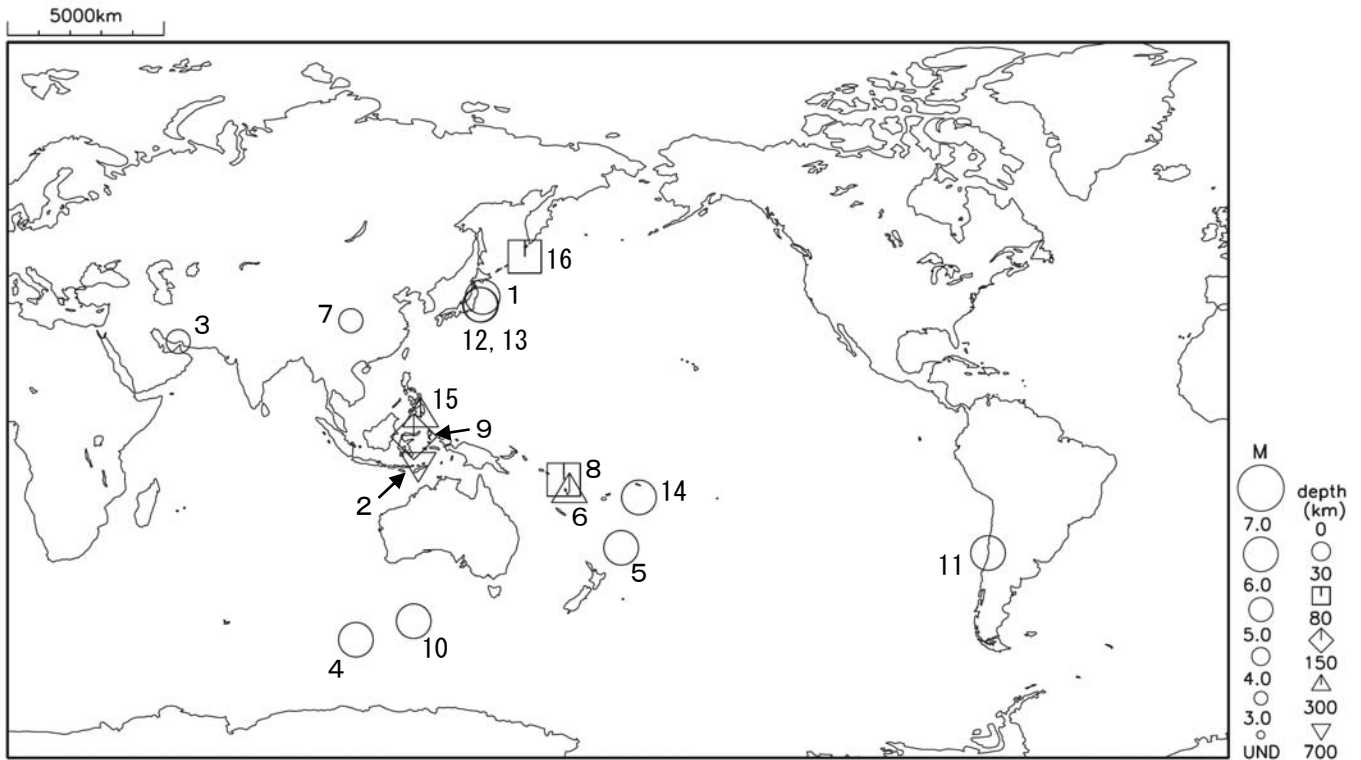


図 1 平成 20 年（2008 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは USGS による mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、及び Global CMT による Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表 1 平成 20 年（2008 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	12月04日08時16分	N38° 31.6'	E143° 13.0'	24	5.6	(6.1)	5.8	三陸沖	
2	12月06日19時55分	S 7° 23.1'	E124° 43.7'	403	6.1		6.4	バンドラ海	
3	12月07日22時36分	N26° 59.4'	E 55° 48.0'	15	5.6	5.2	5.4	イラン南部	負傷者 5 人、建物被害
4	12月09日03時39分	S53° 01.5'	E106° 48.8'	10	6.2	5.9	6.3	南東インド洋海嶺	
5	12月09日15時24分	S31° 04.9'	W176° 58.1'	18	6.2	6.7	6.8	ケルマデック諸島	
6	12月10日02時28分	S16° 00.4'	E168° 08.3'	229			6.0	バヌアツ諸島	
7	12月10日03時53分	N32° 30.0'	E105° 22.2'	10	5.4			中国、四川省	死者 2 人以上、負傷者 3 人以上
8	12月10日22時15分	S12° 20.6'	E166° 30.6'	74	5.6		6.0	サンタクルーズ諸島	
9	12月12日06時40分	N 0° 04.0'	E123° 26.3'	133	6.1		5.9	インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島	
10	12月13日17時45分	S48° 58.3'	E123° 25.9'	10	6.0	5.8	5.9	インド-南極海嶺西部	
11	12月19日06時19分	S32° 27.3'	W 71° 36.9'	18	5.8		6.1	チリ中部沿岸	
12	12月20日19時29分	N36° 31.8'	E142° 42.0'	0	5.9	(6.6)	6.3	関東東方沖	NWPTA発表
13	12月21日18時16分	N36° 36.0'	E142° 27.9'	0		(6.2)	5.9	福島県沖	
14	12月24日18時11分	S17° 20.6'	W171° 52.3'	9	5.9	5.6	6.0	トンガ諸島	
15	12月25日12時20分	N 5° 45.0'	E125° 24.3'	205	6.0		6.3	フィリピン諸島、ミンダオ	
16	12月28日22時31分	N 48° 06.7'	E155° 19.1'	30	5.3	(6.0)		千島列島	

- ・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 21 年 1 月 4 日現在）。ただし、Mw は Global CMT による。また、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。
- ・ 震源時は日本時間 [日本時間=協定世界時+9 時間] である。
- ・ NWPTA は気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報である（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）。

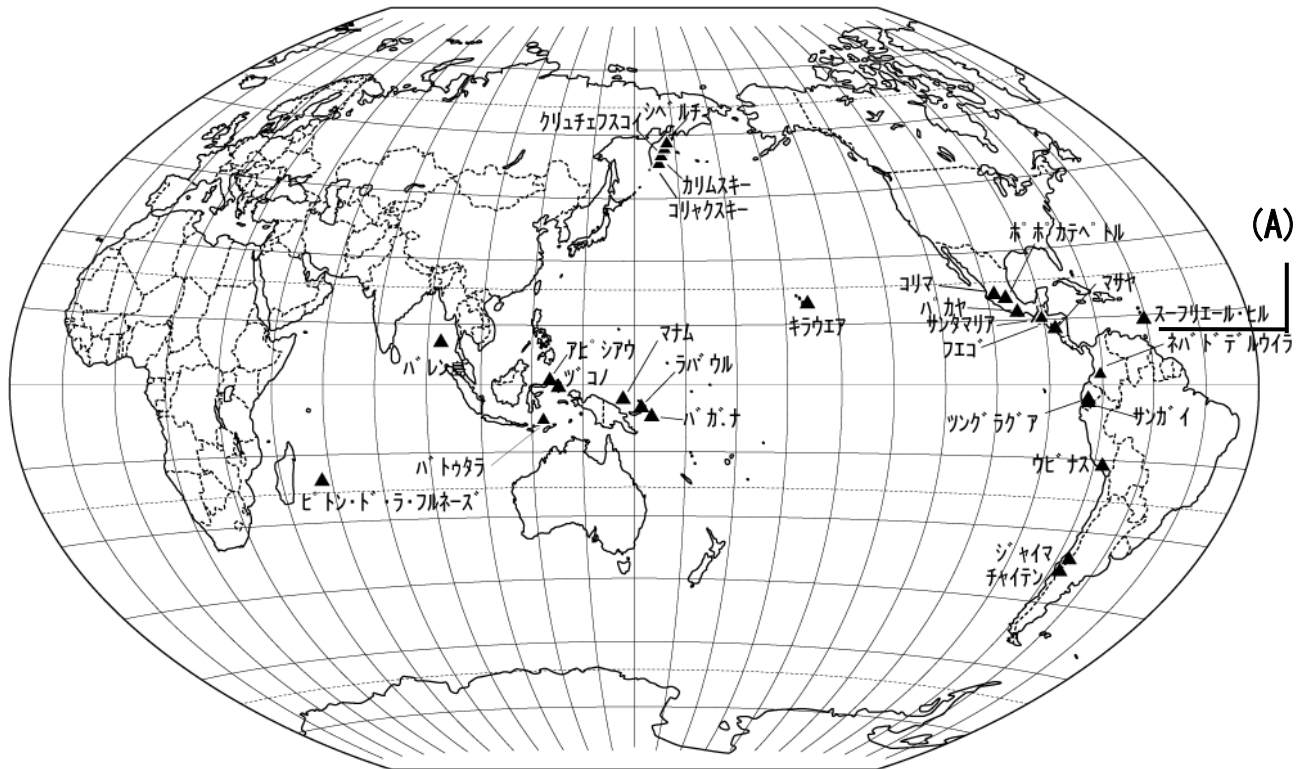
● 世界の主な火山活動

平成 20 年（2008 年）12 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

スープリエール・ヒル（モントセラト島：イギリス領）（図中 A）

2 日から 5 日にかけて、爆発的な噴火が発生した。噴火はその後も時々発生し、急激な溶岩ドームの成長に伴って、溶岩ドームの崩壊による火砕流もたびたび発生している。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



● 特集. 緊急地震速報の提供状況（平成 19 年 10 月～平成 20 年 12 月）

緊急地震速報は、震源近くの観測点で地震波を検知して震源の場所や地震の規模（マグニチュード、以下M）を速やかに推定し、各地の揺れの大きさや到達時刻を予測して、強い揺れが到達することをその到達前にお知らせするものである（詳しい原理等は平成 18 年 8 月 地震・火山月報（防災編）を参照）。

気象庁では、平成 18 年 8 月 1 日から鉄道事業者や建築現場など高度利用者向けに緊急地震速報の提供を開始し、一般の方々の利用の心得などについて十分な周知・広報を行った上で、平成 19 年 10 月よりテレビ・ラジオ等による広く一般への緊急地震速報の提供を開始した（平成 19 年 10 月 地震・火山月報（防災編）を参照）。また、同年 12 月からは緊急地震速報を“地震動に関する予報・警報”と法令上位置づけ、特にテレビ・ラジオ等を通じて広く一般に提供する緊急地震速報については警報として気象庁がその発表の責任を負うとともに、個別の地点の地震動の予報は気象庁の許可を受けた民間事業者が行うこととし、混乱なく緊急地震速報が利活用できる体制を整えた。

緊急地震速報を広く一般に提供する体制が整って 1 年余りが経過した平成 20 年 12 月末までに、緊急地震速報（警報）を発表した地震が 9 回発生した。そこで、緊急地震速報を広く一般に提供し始めた平成 19 年 10 月から平成 20 年 12 月までの緊急地震速報の提供状況をまとめることとした。

（1） 緊急地震速報を発表した地震の回数

緊急地震速報の一般への提供を開始した平成 19 年 10 月から平成 20 年 12 月までに緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 742 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は 9 回であった（表 1 参照）。

表 1. 平成 19 年 10 月から平成 20 年 12 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年月	平成19年			平成20年												合計
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	48	33	39	35	41	48	42	70	75	63	47	58	46	40	57	742
緊急地震速報（警報）							1	1	3	2		1		1		9

（2） 緊急地震速報（警報）を発表した地震

平成 19 年 10 月から平成 20 年 12 月までに緊急地震速報（警報）を発表した地震を表 2 に掲載する。また、次ページ以降に各地震に対して発表した緊急地震速報の概要を掲載する。

表 2. 平成 19 年 10 月から平成 20 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第1報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考	掲載ページ
平成20年4月28日	2時32分 宮古島近海	5.2	4	5弱	3.6秒	10.7秒		37
平成20年5月8日	1時45分 茨城県沖	7.0	5弱	5弱	9.3秒	58.3秒		38
平成20年6月14日	8時43分 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震	7.2	6強	6強	3.5秒	4.5秒	検知から22.4秒後に警報対象地域を追加	39
平成20年6月14日	9時20分 宮城県北部（岩手・宮城内陸地震の最大余震）	5.7	5弱	5弱	3.6秒	8.4秒		40
平成20年6月14日	12時27分 宮城県北部（岩手・宮城内陸地震の余震）	5.2	4	5弱	3.8秒	51.4秒		41
平成20年7月8日	16時42分 沖永良部等付近〔沖縄本島近海〕	6.1	5弱	5弱	4.8秒	13.9秒		42
平成20年7月24日	0時26分 岩手県沿岸北部	6.8	6弱	5弱	4.1秒	20.8秒		43
平成20年9月11日	9時20分 十勝沖	7.1	5弱	5強	7.8秒	9.7秒		44
平成20年11月22日	0時44分 根室半島南東沖	5.2	4	5弱	3.6秒	10.7秒		45
（参考）緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震で、震度5弱以上を観測した地震								
平成20年1月26日	4時33分 石川県能登地方	4.8	5弱	4	5.4秒	—		—
平成20年7月5日	16時49分 茨城県沖	5.2	5弱	4	4.2秒	—		—

平成 20 年 4 月 28 日 02 時 32 分 宮古島近海の地震

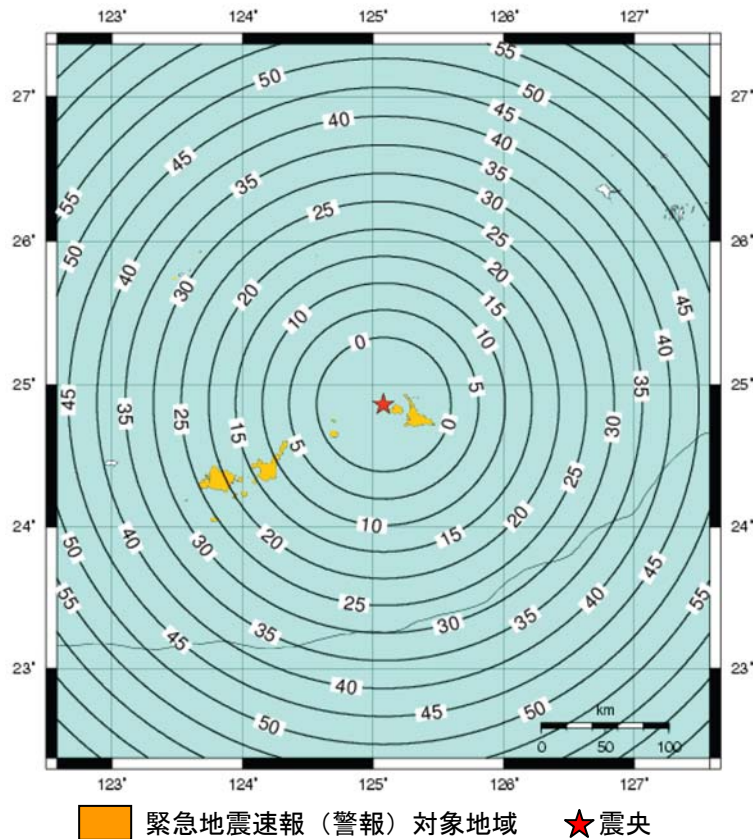
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年4月28日	02時32分08.3秒	宮古島近海	24度51.6分	125度04.5分	32km	5.2	4

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を発表したタイミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	02時32分14.5秒							
第1報	02時32分19.1秒	4.6	25.3	125.0	30km	5.2	震度4程度	
第2報	02時32分20.1秒	5.6	25.3	125.0	30km	4.6	震度4程度	
第3報	02時32分25.1秒	10.6	25.3	125.0	30km	5.7	震度5弱程度	◎
第4報	02時32分28.0秒	13.5	25.3	125.0	10km	5.7	震度4程度	
第5報	02時32分29.0秒	14.5	25.3	125.0	10km	5.7	震度4程度	
第6報	02時32分31.3秒	16.8	25.3	125.0	10km	5.3	震度4程度	
第7報	02時32分33.3秒	18.8	25.3	125.0	10km	5.6	震度3程度以上	
第8報	02時32分44.1秒	29.6	25.3	125.0	10km	5.6	震度3程度以上	
第9報	02時32分50.5秒	36.0	25.3	125.0	10km	5.6	震度3程度以上	
第10報	02時32分50.9秒	36.4	25.0	125.0	30km	5.6	震度4程度	
第11報	02時33分11.1秒	56.6	25.0	125.0	30km	5.3	震度4程度	
最終報	02時33分20.2秒	65.7	25.0	125.0	30km	5.4	震度4程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



平成 20 年 5 月 8 日 01 時 45 分 茨城県沖の地震

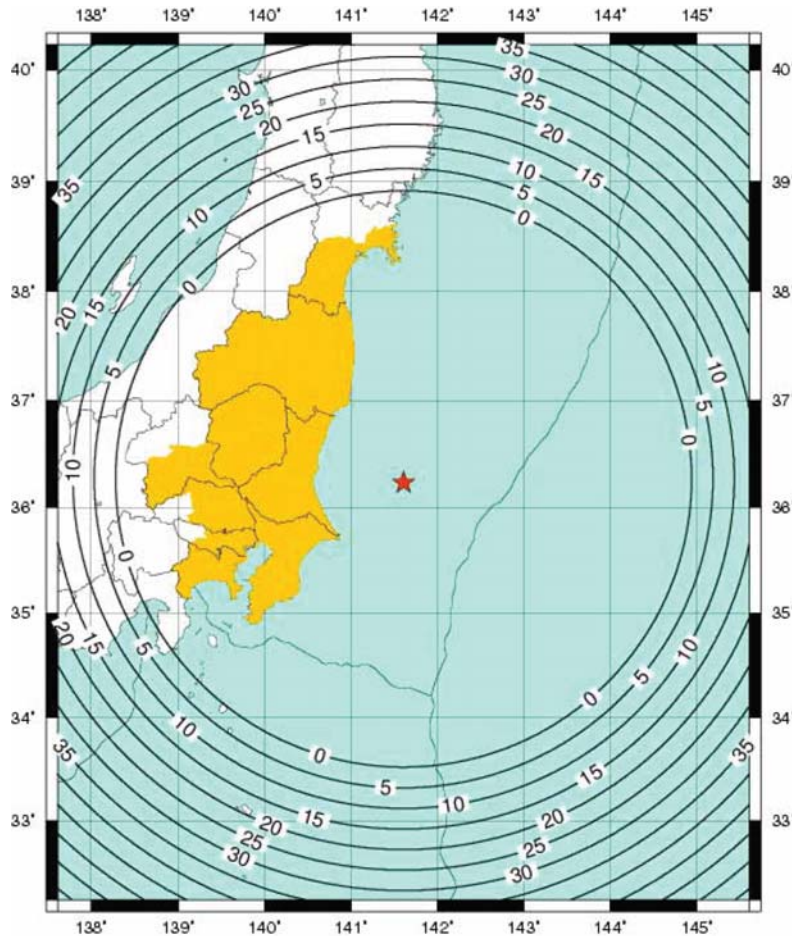
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年5月8日	01時45分18.7秒	茨城県沖	36度13.6分	141度36.4分	51km	7.0	5弱

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を発表したタイミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	01時45分33.9秒							
第1報	01時45分43.2秒	9.3	36.3	141.7	10km	6.0	震度3程度以上	
第2報	01時45分44.2秒	10.3	36.2	141.6	50km	6.0	震度4程度	
第3報	01時45分45.1秒	11.2	36.2	141.6	50km	6.0	震度4程度	
第4報	01時45分48.4秒	14.5	36.3	141.6	10km	6.0	震度3程度以上	
第5報	01時45分55.2秒	21.3	36.3	141.5	10km	6.4	震度4程度	
第6報	01時46分02.1秒	28.2	36.3	141.7	20km	6.6	震度4程度	
第7報	01時46分04.1秒	30.2	36.3	141.7	20km	6.6	震度4程度	
第8報	01時46分12.1秒	38.2	36.2	141.7	40km	6.7	震度4程度	
最終報	01時46分32.2秒	58.3	36.2	141.7	70km	6.9	震度4程度から5弱程度	◎

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



緊急地震速報（警報）対象地域
 震央

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震

発生した地震の概要

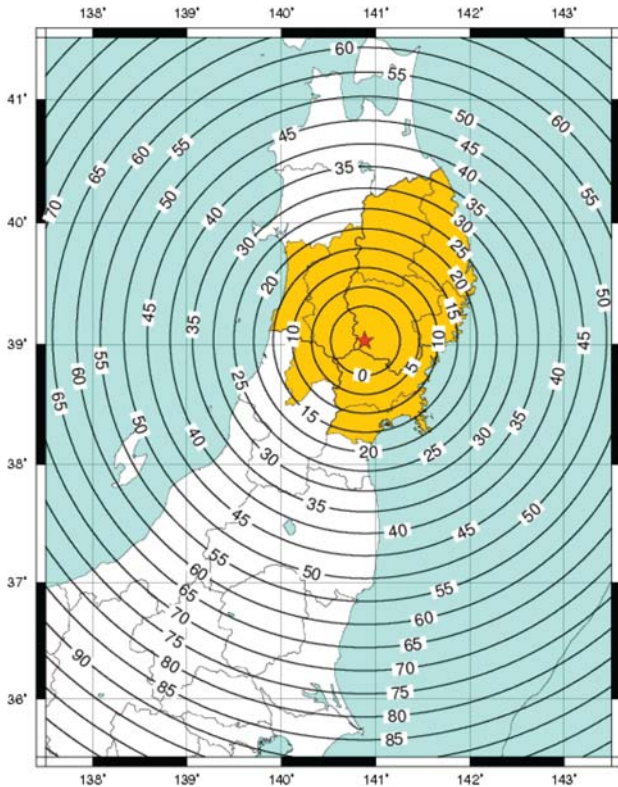
地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年6月14日	08時43分45.3秒	岩手県内陸南部	39度01.7分	140度52.8分	8km	7.2	6強

発表した緊急地震速報の詳細

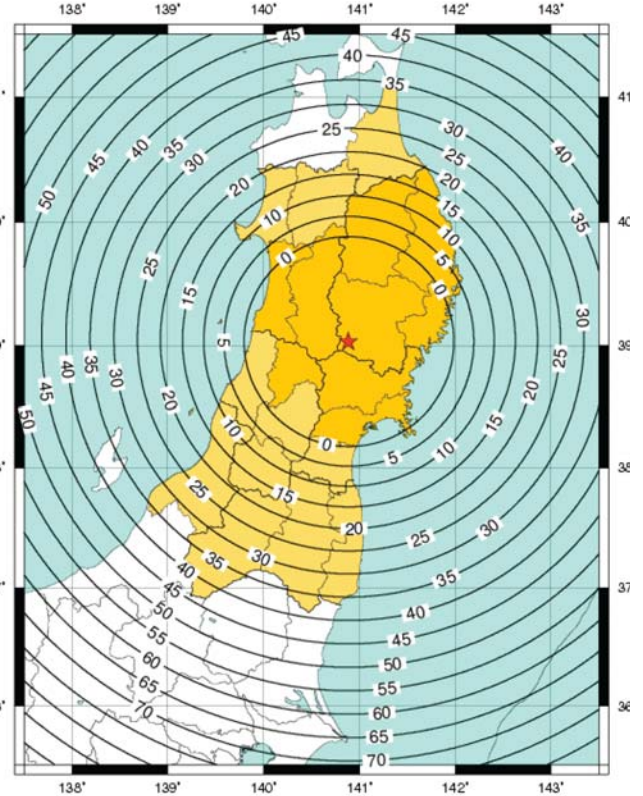
提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を発表したタイミング※
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	08時43分50.7秒	/	/	/	/	/	/	/
第1報	08時43分54.2秒	3.5	38.9	141.1	10km	5.7	震度5弱程度以上	
第2報	08時43分55.2秒	4.5	39.1	141.0	10km	6.1	震度5強程度以上	◎
第3報	08時43分56.1秒	5.4	39.0	140.9	10km	6.2	震度5弱から5強程度	
第4報	08時43分56.8秒	6.1	39.0	140.9	10km	6.3	震度5強程度	
第5報	08時43分59.1秒	8.4	39.0	140.9	10km	6.7	震度5強から6強程度	
第6報	08時44分02.1秒	11.4	39.0	140.9	10km	6.7	震度5強から6強程度	
第7報	08時44分13.1秒	22.4	39.0	140.9	10km	6.9	震度6弱から6強程度	○
第8報	08時44分21.1秒	30.4	39.0	140.9	10km	7.0	震度6弱から6強程度	
第9報	08時44分42.1秒	51.4	39.0	140.9	10km	7.0	震度6弱から6強程度	
最終報	08時44分53.6秒	62.9	39.0	140.9	10km	7.0	震度6弱から6強程度	

※ ◎は最初に発表した警報、○は対象地域を追加して発表した警報を示す。

最初に発表した緊急地震速報（警報）の対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



対象地域を追加して発表した緊急地震速報（警報）の対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



緊急地震速報（警報）対象地域

★ 震央

追加した緊急地震速報（警報）対象地域

平成 20 年 6 月 14 日 09 時 20 分 宮城県北部の地震 （「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」の最大余震）

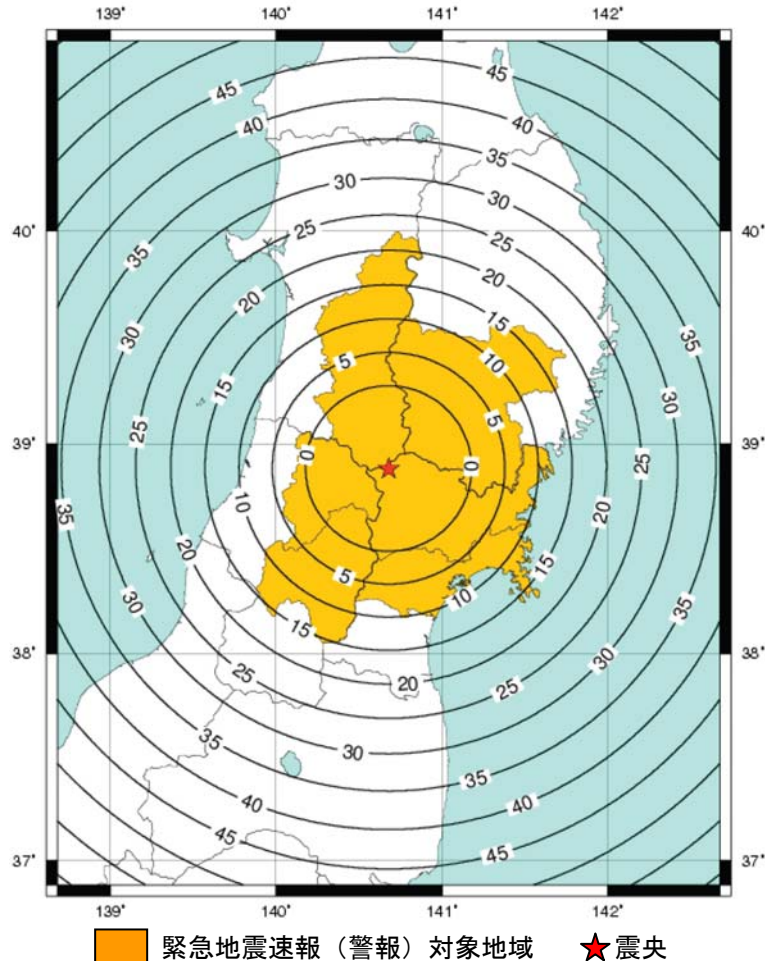
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年6月14日	09時20分11.8秒	宮城県北部	38度53.1分	140度40.3分	7km	5.7	5弱

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイミ ミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	09時20分16.7秒							
第1報	09時20分20.3秒	3.6	38.9	140.3	10km	4.5	震度4程度以上	
第2報	09時20分22.1秒	5.4	38.9	140.7	10km	5.2	震度4程度	
第3報	09時20分25.1秒	8.4	38.9	140.7	10km	5.7	震度4から5弱程度	◎
第4報	09時20分26.1秒	9.4	38.9	140.7	10km	5.6	震度4程度	
第5報	09時20分28.1秒	11.4	38.9	140.7	10km	5.7	震度4から5弱程度	
第6報	09時20分43.5秒	26.8	38.9	140.7	10km	5.5	震度4程度	
第7報	09時20分47.1秒	30.4	38.9	140.7	10km	5.6	震度4程度	
第8報	09時21分08.1秒	51.4	38.9	140.7	10km	5.7	震度4から5弱程度	
最終報	09時21分13.2秒	56.5	38.9	140.7	10km	5.7	震度4から5弱程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



平成 20 年 6 月 14 日 12 時 27 分 宮城県北部の地震 （「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」の余震）

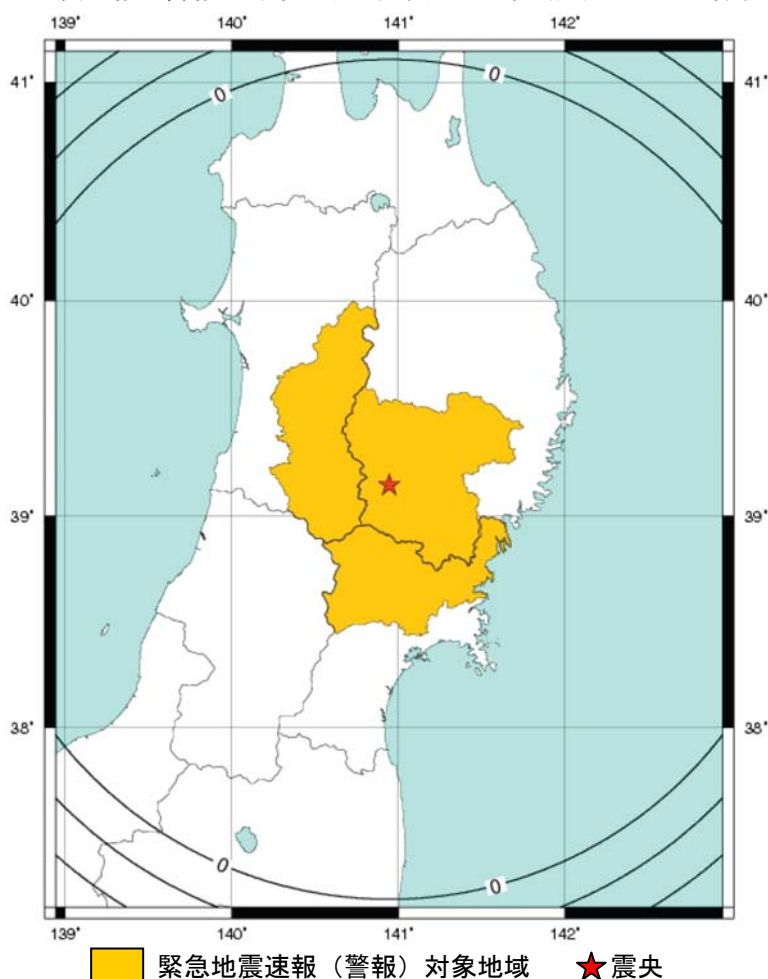
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年6月14日	12時27分32.7秒	岩手県内陸南部	39度08.4分	140度56.4分	10km	5.2	4

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイミ ミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	12時27分39.9秒							
第1報	12時27分43.7秒	3.8	39.1	140.9	10km	5.5	震度4程度	
第2報	12時27分48.3秒	8.4	39.1	140.9	10km	4.9	震度4程度	
第3報	12時27分50.0秒	10.1	39.1	141.0	10km	5.1	震度4程度	
第4報	12時27分51.6秒	11.7	39.1	141.0	10km	5.2	震度4程度	
第5報	12時28分00.2秒	20.3	39.1	141.0	10km	5.2	震度4程度	
第6報	12時28分10.1秒	30.2	39.1	141.0	10km	5.2	震度4程度	
第7報	12時28分31.3秒	51.4	39.1	141.0	10km	5.3	震度4から5弱程度	◎
最終報	12時28分32.2秒	52.3	39.1	141.0	10km	5.3	震度4から5弱程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



平成 20 年 7 月 8 日 16 時 42 分 沖永良部島付近〔沖縄本島近海〕の地震

〔 〕は地震情報で用いた震央地名

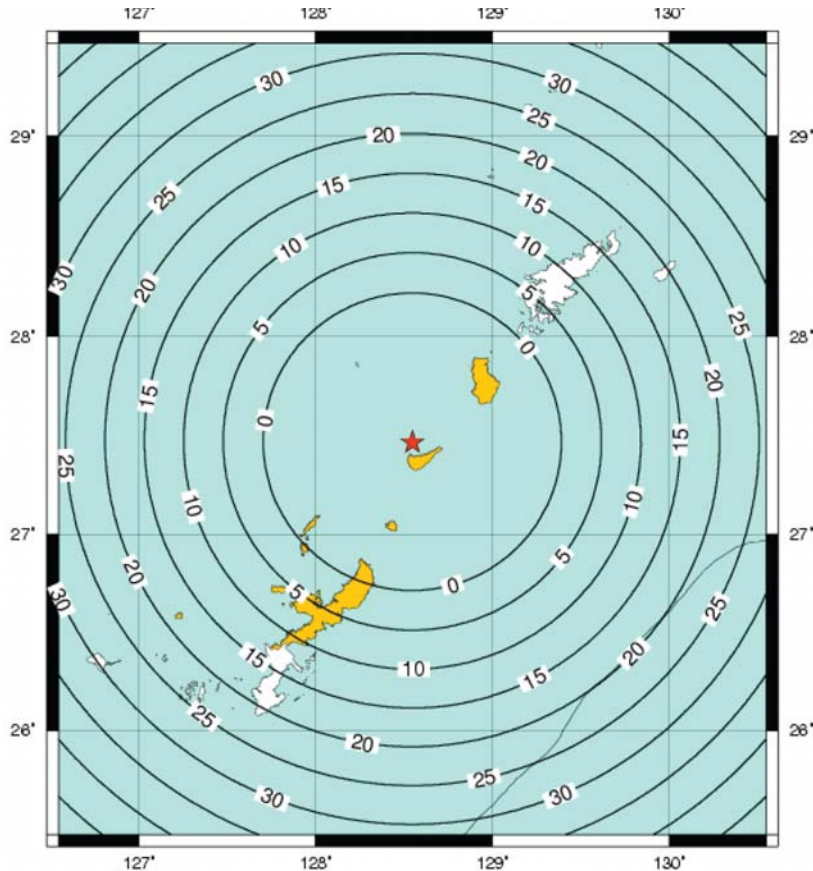
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年7月8日	16時42分10.5秒	沖縄本島近海	27度27.9分	128度32.8分	45km	6.1	5弱

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間(秒)	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイ ミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	16時42分21.3秒	/	/	/	/	/	/	/
第1報	16時42分26.1秒	4.8	27.4	128.6	40km	5.5	震度4程度	
第2報	16時42分27.1秒	5.8	27.4	128.6	40km	5.6	震度4程度	
第3報	16時42分32.1秒	10.8	27.4	128.6	40km	5.8	震度4程度	
第4報	16時42分35.2秒	13.9	27.4	128.6	40km	6.1	震度4から5弱程度	◎
第5報	16時42分37.2秒	15.9	27.5	128.5	40km	6.3	震度4から5弱程度	
第6報	16時42分51.1秒	29.8	27.5	128.5	40km	6.1	震度4程度	
第7報	16時42分54.8秒	33.5	27.5	128.5	40km	6.1	震度4程度	
第8報	16時42分57.9秒	36.6	27.5	128.6	40km	6.1	震度4程度	
第9報	16時43分18.1秒	56.8	27.5	128.6	40km	6.2	震度4から5弱程度	
最終報	16時43分28.1秒	66.8	27.5	128.6	40km	6.2	震度4から5弱程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



■ 緊急地震速報（警報）対象地域 ★ 震央

平成 20 年 7 月 24 日 00 時 26 分 岩手県沿岸北部の地震

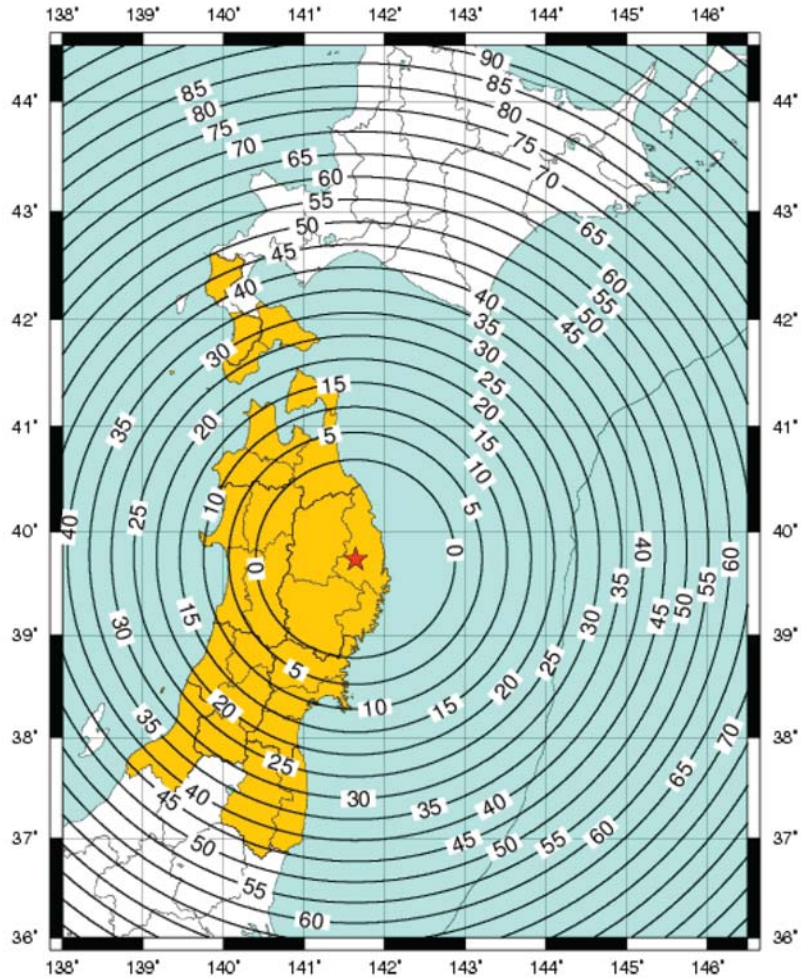
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年7月24日	00時26分19.6秒	岩手県沿岸北部	39度43.9分	141度38.1分	108km	6.8	6弱

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間(秒)	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイミ ング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	00時26分35.2秒	/	/	/	/	/	/	/
第1報	00時26分39.3秒	4.1	39.8	141.4	80km	5.8	震度4程度	
第2報	00時26分39.9秒	4.7	39.7	141.7	110km	6.3	震度4程度	
第3報	00時26分40.8秒	5.6	39.7	141.7	120km	6.2	震度4程度	
第4報	00時26分44.5秒	9.3	39.7	141.7	120km	6.5	震度4程度	
第5報	00時26分46.1秒	10.9	39.7	141.7	110km	6.5	震度4程度	
第6報	00時26分56.0秒	20.8	39.7	141.7	110km	6.9	震度5弱程度	◎
第7報	00時27分05.1秒	29.9	39.7	141.7	110km	6.9	震度5弱程度	
第8報	00時27分26.2秒	51.0	39.7	141.8	120km	6.9	震度5弱程度	
最終報	00時27分37.2秒	62.0	39.7	141.8	120km	6.9	震度5弱程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



緊急地震速報（警報）対象地域 ★ 震央

平成 20 年 9 月 11 日 09 時 20 分 十勝沖の地震

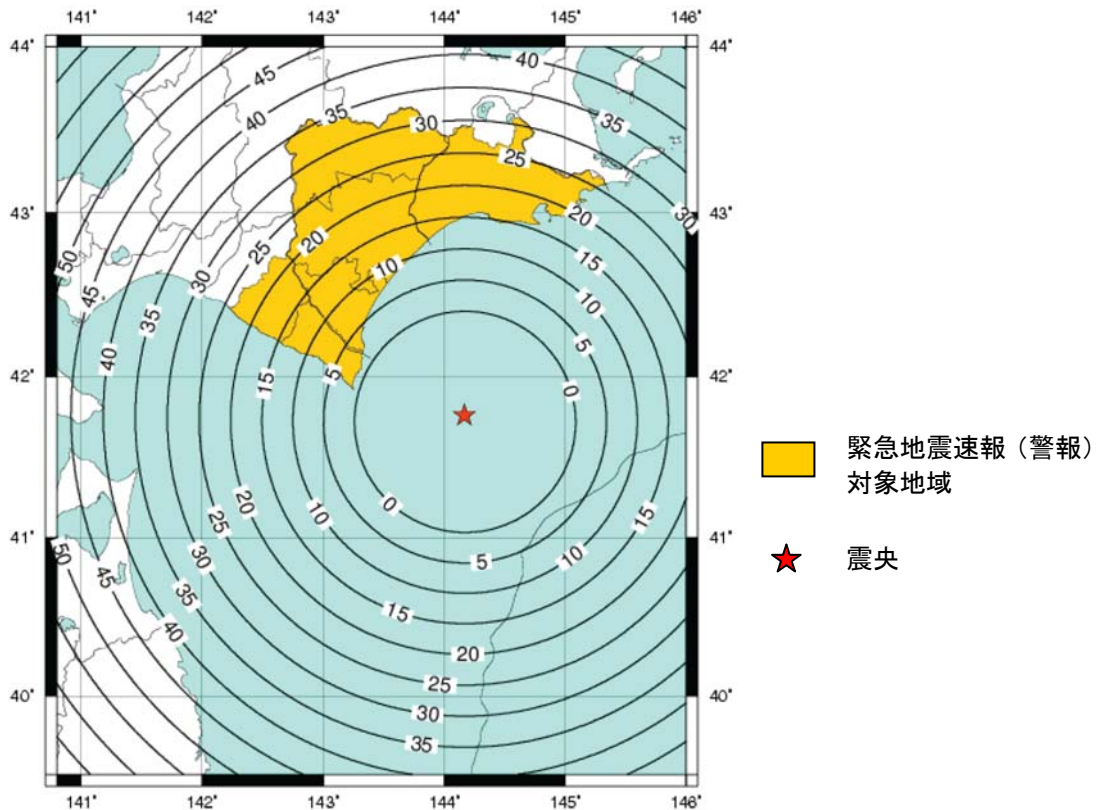
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年9月11日	09時20分51.3秒	十勝沖	41度46.5分	144度09.0分	31km	7.1	5弱

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間(秒)	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイミ ング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	09時21分03.8秒	/	/	/	/	/	/	/
第1報	09時21分11.6秒	7.8	42.1	143.7	10km	5.7	震度4程度	
第2報	09時21分12.5秒	8.7	42.1	143.7	10km	6.1	震度4程度	
第3報	09時21分13.5秒	9.7	42.1	143.7	10km	6.5	震度4から5弱程度	◎
第4報	09時21分15.1秒	11.3	42.1	143.7	10km	6.4	震度4から5弱程度	
第5報	09時21分16.0秒	12.2	41.8	144.3	30km	7.0	震度4程度	
第6報	09時21分16.6秒	12.8	41.9	144.0	90km	6.9	震度4から5弱程度	
第7報	09時21分22.0秒	18.2	41.9	144.1	50km	7.2	震度5弱程度	
第8報	09時21分26.4秒	22.6	41.9	144.1	10km	7.2	震度4から5弱程度	
第9報	09時21分34.1秒	30.3	41.7	144.3	10km	7.3	震度4から5弱程度	
第10報	09時21分35.3秒	31.5	41.7	144.3	50km	7.5	震度5弱から5強程度	
第11報	09時21分39.1秒	35.3	41.7	144.3	50km	7.5	震度5弱から5強程度	
第12報	09時22分00.1秒	56.3	41.7	144.3	50km	7.4	震度5弱程度	
第13報	09時22分21.1秒	77.3	41.7	144.3	50km	7.4	震度5弱程度	
第14報	09時22分42.2秒	98.4	41.7	144.3	50km	7.4	震度5弱程度	
最終報	09時22分51.1秒	107.3	41.7	144.3	50km	7.4	震度5弱程度	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



平成 20 年 11 月 22 日 00 時 44 分 根室半島南東沖の地震

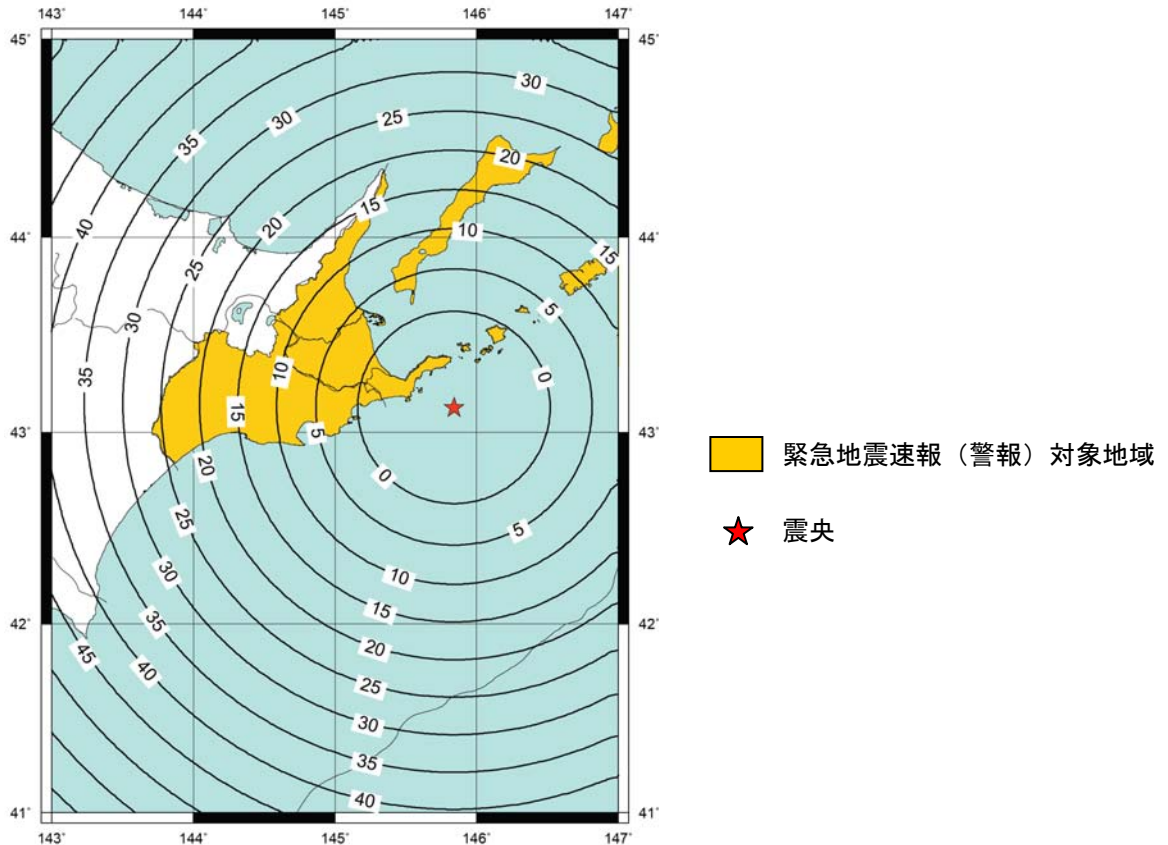
発生した地震の概要

地震発生時刻		震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成20年11月22日	00時44分48.4秒	根室半島南東沖	43度07.5分	145度50.3分	46km	5.2	4

発表した緊急地震速報の詳細

提供時刻等		地震波検知からの経過時間（秒）	震源位置			M	予想した最大震度	警報を 発表した タイミング
			北緯	東経	深さ			
検知時刻	00時44分56.6秒							
第1報	00時45分00.2秒	3.6	43.2	145.9	10km	5.2	震度3程度以上	
第2報	00時45分01.1秒	4.5	43.2	145.9	10km	4.6	震度3程度以上	
第3報	00時45分04.1秒	7.5	43.2	145.9	10km	5.7	震度4程度以上	
第4報	00時45分07.1秒	10.5	43.2	145.9	10km	5.7	震度4程度以上	
第5報	00時45分07.3秒	10.7	43.2	145.5	10km	5.7	震度4から5弱程度	◎
第6報	00時45分09.3秒	12.7	43.2	145.5	10km	5.3	震度4程度以上	
第7報	00時45分15.1秒	18.5	43.1	146.1	70km	5.6	震度3程度以上	
第8報	00時45分16.2秒	19.6	43.1	146.1	70km	5.6	震度3程度以上	
第9報	00時45分26.1秒	29.5	43.1	146.1	70km	5.6	震度3程度以上	
第10報	00時45分30.8秒	34.2	43.0	146.2	20km	5.6	震度3程度以上	
第11報	00時45分37.8秒	41.2	43.1	145.8	40km	5.3	震度3程度以上	
第12報	00時45分43.8秒	47.2	43.1	145.9	50km	5.4	震度3程度以上	
第13報	00時46分04.1秒	67.5	43.1	145.9	50km	5.4	震度3程度以上	
最終報	00時46分06.0秒	69.4	43.1	145.9	50km	5.4	震度3程度以上	

緊急地震速報（警報）対象地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



●付表 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12月号の付録1参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 05 21	紀伊水道 和歌山県 1 有田市初島町* =1.2 有田市箕島* =0.8 海南市下津* =0.7	34° 06.3' N	135° 05.4' E	9km	M: 2.5
2	1 09 37	島根県東部 鳥取県 1 鳥取南部町天萬* =1.0 鳥取南部町法勝寺* =0.7	35° 19.5' N	133° 17.9' E	7km	M: 2.5
3	1 13 05	群馬県南部 栃木県 群馬県 1 日光市足尾町中才* =1.0 日光市足尾町松原* =0.9 日光市中鉢石町* =0.8 日光市中宮祠* =0.5 1 沼田市利根町* =0.9	36° 36.6' N	139° 22.4' E	8km	M: 2.6
4	1 15 20	茨城県南部 茨城県 2 坂東市馬立* =2.1 坂東市役所* =1.7 石岡市八郷* =1.5 坂東市山* =1.5 鉾田市当間* =1.5 茨城古河市下大野* =1.5 1 茨城古河市仁連* =1.4 筑西市舟生* =1.3 下妻市本城町* =1.3 つくば市小荃* =1.2 つくば市谷田部* =1.2 坂東市岩井* =1.1 土浦市常名* =1.1 桜川市岩瀬* =1.1 桜川市羽田* =1.1 八千代町菅谷* =1.1 境町旭町* =1.1 五霞町小福田* =1.0 下妻市鬼怒* =1.0 小美玉市小川* =1.0 石岡市柿岡* =1.0 常陸大宮市山方* =1.0 土浦市下高津* =0.9 水戸市内原町* =0.9 常総市新石下* =0.9 笠間市中央* =0.9 笠間市下郷* =0.9 筑西市門井* =0.9 城里町阿波山* =0.8 常総市水海道諏訪町* =0.8 筑西市下中山* =0.8 常陸大宮市北町* =0.8 小美玉市上玉里* =0.8 筑西市海老ヶ島* =0.7 ひたちなか市南神敷台* =0.7 大子町池田* =0.7 笠間市石井* =0.7 常陸大宮市上小瀬* =0.6 かすみがうら市上土田* =0.6 つくばみらい市加藤* =0.6 水戸市金町* =0.6 桜川市真壁* =0.6 つくば市天王台* =0.6 つくばみらい市福田* =0.5 栃木県 2 栃木市旭町* =2.2 茂木町小井戸* =1.9 栃木二宮町石島* =1.8 宇都宮市明保野町* =1.7 足利市大正町* =1.5 佐野市高砂町* =1.5 野木町丸林* =1.5 下野市石橋* =1.5 下野市小金井* =1.5 1 足利市名草上町* =1.4 下野市田中* =1.4 鹿沼市晃望台* =1.3 西方町本城* =1.2 鹿沼市今宮町* =1.1 茂木町茂木* =1.1 岩舟町静* =1.1 栃木市入舟町* =1.1 宇都宮市中里町* =1.0 栃木藤岡町藤岡* =1.0 真岡市田町* =0.9 日光市中宮祠* =0.9 壬生町通町* =0.9 日光市鬼怒川温泉大原* =0.9 都賀町家中* =0.9 佐野市田沼町* =0.8 上三川町しらさぎ* =0.7 大平町富田* =0.7 日光市足尾町松原* =0.7 宇都宮市旭* =0.7 小山市神鳥谷* =0.7 宇都宮市埴田* =0.6 真岡市荒町* =0.6 佐野市葛生東* =0.6 日光市中鉢石町* =0.6 鹿沼市口栗野* =0.6 日光市今市本町* =0.5 佐野市中町* =0.5 日光市足尾町中才* =0.5 埼玉県 2 久喜市下早見* =1.8 鷲宮町鷲宮* =1.5 1 騎西町騎西* =1.4 さいたま岩槻区本町* =1.2 春日部市金崎* =1.1 さいたま浦和区高砂* =1.1 川口市中青木分室* =1.0 東松山市松葉町* =0.9 川越市新宿町* =0.9 春日部市中央* =0.9 上尾市本町* =0.9 桶川市泉* =0.9 久喜市青葉* =0.7 行田市南河原* =0.6 羽生市東* =0.6 春日部市谷原新田* =0.6 戸田市上戸田* =0.6 さいたま大宮区天沼町* =0.6 長瀨町野上下郷* =0.6 熊谷市妻沼* =0.6 川島町平沼* =0.5 さいたま浦和区常盤* =0.5 加須市下三俣* =0.5 東松山市市ノ川* =0.5 群馬県 1 館林市美園町* =1.4 邑楽町中野* =1.2 桐生市元宿町* =1.1 群馬千代田町赤岩* =1.1 大泉町日の出* =1.1 板倉町板倉* =1.0 群馬明和町新里* =0.9 沼田市利根町* =0.8 片品村鎌田* =0.7 太田市大原町* =0.7 川場村谷地* =0.6 館林市城町* =0.5 太田市浜町* =0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花* =1.2 柏市旭町* =0.6 東京都 1 東京新宿区上落合* =0.7	36° 02.2' N	139° 54.7' E	44km	M: 3.6
5	2 02 31	駿河湾 静岡県 1 焼津市本町* =1.2 焼津市東小川* =1.0 焼津市宗高* =0.6 牧之原市静波* =0.5	34° 53.3' N	138° 21.8' E	12km	M: 3.0
6	3 06 29	釧路沖 北海道 1 根室市厚床* =0.7	42° 49.1' N	145° 16.2' E	72km	M: 3.8
7	3 21 11	岩手県内陸南部 岩手県 1 奥州市衣川区* =0.5	39° 03.4' N	140° 54.2' E	9km	M: 3.0
8	4 06 03	青森県東方沖 北海道 1 えりも町えりも岬* =0.7 浦河町潮見* =0.5	41° 35.9' N	142° 55.5' E	28km	M: 3.9
9	4 08 16	三陸沖 宮城県 3 登米市迫町* =3.1 大崎市古川三日町* =2.8 石巻市桃生町* =2.8 涌谷町新町* =2.7 登米市米山町* =2.7 登米市南方町* =2.7 栗原市金成* =2.7 石巻市門脇* =2.7 登米市中田町* =2.7 宮城県美里町木間塚* =2.6 2 栗原市若柳* =2.4 大崎市古川北町* =2.4 石巻市前谷地* =2.4 大崎市鳴子* =2.3 大崎市田尻* =2.3 角田市角田* =2.3 石巻市相野谷* =2.3 登米市登米町* =2.3 東松島市矢本* =2.3	38° 31.6' N	143° 13.0' E	24km	M: 6.1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		宮城加美町中新田*2.1 岩沼市桜*2.1 大河原町新南*2.1 大崎市松山*2.1 栗原市一迫*2.0 宮城加美町小野田*1.9 栗原市清水*1.9 栗原市志波姫*1.9 南三陸町志津川=1.9 宮城美里町北浦*1.9 気仙沼市赤岩=1.8 宮城加美町宮崎*1.8 色麻町四籠*1.8 栗原市築館*1.8 宮城川崎町前川*1.8 大衡村大衡*1.8 栗原市花山*1.8 山元町浅生原*1.7 仙台青葉区落合*1.7 石巻市泉町=1.7 栗原市鶯沢*1.7 大崎市鹿島台*1.7 利府町利府*1.7 大崎市岩出山*1.7 蔵王町円田*1.7 亶理町下小路*1.6 白石市亶理町*1.6 石巻市北上町*1.6 栗原市瀬峰*1.6 東松島市小野*1.6 栗原市栗駒=1.6 丸森町鳥屋*1.5 仙台宮城野区苦竹*1.5 大崎市三本木*1.5 仙台空港=1.5 名取市増田*1.5 気仙沼市笹が陣*1.5 1 仙台青葉区大倉=1.4 仙台青葉区作並*1.4 仙台青葉区雨宮*1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 大和町吉岡*1.4 石巻市大瓜=1.3 登米市東和町*1.2 塩竈市旭町*1.2 松島町松島=1.2 気仙沼市唐桑町*1.1 村田町村田*1.1 登米市石越町*1.0 女川町女川浜*0.9 石巻市雄勝町*0.9 七ヶ浜町東宮浜*0.9 南三陸町歌津*0.8 石巻市鮎川浜*0.8 本吉町津谷*0.8 七ヶ宿町関*0.7 柴田町船岡=0.7 登米市津山町*0.7 3 中山町長崎*2.7 2 酒田市飛鳥*2.1 天童市老野森*1.8 遊佐町遊佐=1.6 河北町谷地=1.6 酒田市亀ヶ崎=1.5 酒田市本町*1.5					
		1 東根市中央*1.4 西川町大井沢*1.4 米沢市林泉寺*1.4 高島町高島*1.4 寒河江市中央*1.2 尾花沢市若葉町*1.2 酒田市宮野浦*1.1 米沢市駅前=1.1 舟形町舟形*0.9 大蔵村肘折*0.8 戸沢村古口*0.8 新庄市東谷地田町=0.8 鶴岡市道田町*0.7 2 おいらせ町中下田*2.1 八戸市南郷区*2.0 五戸町古館=1.9 青森南部町苔米地*1.8 階上町道仏*1.8 東北町上北南*1.8 六戸町大落瀬*1.8 七戸町森ノ上*1.7 おいらせ町上明堂*1.5 十和田市西十二番町*1.5 東通村小田野沢*1.5 1 十和田市西二番町*1.4 八戸市内丸*1.3 七戸町七戸*1.3 子子町田子*1.3 青森南部町平*1.3 五戸町倉石中市*1.2 三沢市桜町*1.1 新郷村戸来*1.1 青森市浪岡*1.1 東北町塔ノ沢山*1.1 青森市花園=1.1 青森市中央*1.1 平川市猿賀*1.0 外ヶ浜町蟹田*1.0 三戸町在府小路*1.0 野辺地町野辺地*1.0 むつ市金曲=0.9 つがる市市木*0.9 つがる市市木造*0.9 板柳町板柳*0.8 つがる市車力町*0.7 青森南部町沖田面*0.7 十和田市奥瀬*0.7 平川市柏木町*0.7 藤崎町西豊田*0.7 東通村砂子又*0.7 田舎館村田舎館*0.6 横浜町寺下*0.6 中泊町小泊*0.6 2 矢巾町南矢幅*2.4 野田村野田*2.3 盛岡市玉山区薮川*2.2 普代村銅屋*2.1 久慈市川崎町=2.0 陸前高田市高田町*2.0 盛岡市玉山区洩民*2.0 八幡平市田頭*2.0 一関市水泉町*1.9 平泉町平泉*1.9 二戸市福岡=1.9 八幡平市野駄*1.9 大槌町新町*1.9 北上市二子町*1.9 花巻市材木町*1.8 滝沢村鶴飼*1.8 金ヶ崎町西根*1.8 奥州市江刺区*1.8 奥州市胆沢区*1.8 花巻市東和町*1.7 奥州市前沢区*1.7 盛岡市山王町=1.7 八幡平市大更=1.7 花巻市石鳥谷町*1.7 奥州市水沢区佐倉河*1.6 遠野市松崎町*1.6 山田町大沢*1.6 北上市柳原町=1.6 一戸町高善寺*1.6 一関市山目*1.5 岩手町五日市*1.5 一関市千厩町*1.5 一関市室根町*1.5 紫波町日詰*1.5 釜石市中妻町*1.5 二戸市浄法寺町*1.5 軽米町軽米*1.5 1 宮古市五月町*1.4 八幡平市叭田*1.4 西和賀町川尻*1.4 奥州市水沢区大鐘町=1.4 奥州市衣川区*1.4 久慈市長内町*1.3 雫石町千刈田=1.3 花巻市大迫町=1.3 藤沢町藤沢*1.2 西和賀町沢内川舟*1.1 遠野市宮守町*1.0 大船渡市大船渡町=1.0 二戸市石切所*1.0 住田町世田米*0.9 山田町八幡町=0.9 川井村川井*0.9 盛岡市馬場町*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 岩手洋野町大野*0.7 釜石市只越町=0.7 一関市舞川=0.6 岩手洋野町種市=0.6 大船渡市猪川町=0.6 大船渡市盛町*0.6 川井村田代*0.6 宮古市鉄ヶ崎=0.5 一関市大東町=0.5 2 井川町北川尻*2.1 秋田市雄和妙法*1.9 大仙市高梨*1.8 横手市大雄*1.7 秋田市河辺和田*1.6 大仙市刈和野*1.6 秋田美郷町飯詰*1.5 大仙市大曲花園町*1.5 大仙市太田町太田*1.5 1 由利本荘市西目町沼田*1.4 にかほ市市平沢*1.4 秋田美郷町土崎*1.4 秋田美郷町六郷*1.4 大仙市北長野*1.4 横手市雄物川町今宿=1.3 横手市平鹿町浅舞*1.3 湯沢市川連町*1.3 羽後町西馬音内*1.3 秋田市消防庁舎*1.3 横手市十字町*1.2 秋田市山王=1.2 大仙市神宮寺*1.1 秋田市雄和女米木=1.1 大仙市協和境野田*1.1 大仙市南外*1.1 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*1.1 由利本荘市前郷*1.1 由利本荘市岩谷町*1.1 横手市中央町*1.1 横手市大森町*1.1 東成瀬村椿川*1.1 湯上市天王*1.1 秋田美郷町六郷東根=1.0 五城目町西磯ノ目=1.0 湯沢市沖鶴=1.0 仙北市西木町上荒井*1.0 大館市中城*0.9 八郎潟町大道*0.9 横手市増田町増田*0.9 湯上市飯田川下虻川*0.9 三種町鹿渡*0.9 由利本荘市岩城内道川*0.9 東成瀬村田子内*0.9 北秋田市花園町=0.8 大湯村中央*0.8 湯上市昭和久保*0.8 仙北市角館町東勝楽丁=0.8 にかほ市金浦*0.8 由利本荘市矢島町矢島町*0.7 仙北市角館町小勝田*0.7 にかほ市象潟町浜ノ田*0.7 大館市比内町扇田*0.7 由利本荘市鳥海町伏見*0.6 八峰町八森中浜*0.6 能代市二ツ井町上台*0.6 藤里町藤琴*0.6 由利本荘市尾崎*0.6 横手市山内土淵*0.6 三種町鶴川*0.5 上小阿仁村小沢田*0.5 由利本荘市東由利老方*0.5 2 国見町藤田*2.1 福島市五老内町*1.7 郡山市湖南町*1.7 桑折町東大隅*1.7 相馬市中村*1.7 福島市松木町=1.6 南相馬市小高区*1.6 玉川村小高*1.5 双葉町新山*1.5 南相馬市鹿島区*1.5 猪苗代町千代田*1.5 1 須賀川市八幡山*1.4 郡山市朝日=1.3 須賀川市八幡町*1.3 福島市桜木町*1.2 郡山市開成*1.2 川俣町五百田*1.2 福島伊達市前川原*1.2 福島伊達市保原町*1.2 新地町谷地小屋*1.2 二本松市針道*1.1 天栄村下松本*1.1 田村市大越町*1.1 浪江町幾世橋=1.1 葛尾村落合閣下*1.1 会津若松市古川町*1.1 猪苗代町城南=1.1 古殿町松川*1.0 南相馬市原町区高見町*1.0 大玉村曲藤=0.9 浅川町浅川*0.9 いわき市三和町=0.8 いわき市錦町*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 二本松市郭内*0.8 白河市新白河*0.6 1 函館市新浜町*0.8					
		1 石岡市柿岡=0.7 筑西市舟生=0.7 1 春日部市谷原新田*1.1					

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
10	4 11 27	千葉県 種子島近海 鹿兒島県 1 千葉中央区都町*=0.6 2 屋久島町富之浦*=1.9 1 屋久島町尾之間*=1.3 中種子町野間*=1.1	30° 11.5' N	130° 32.7' E	8km	M: 3.4
11	4 12 10	三陸沖 宮城県 3 石巻市桃生町*=2.5 2 登米市迫町*=2.4 栗原市金成*=2.3 石巻市門脇*=2.2 登米市登米町*=2.1 登米市米山町*=2.1 登米市南方町*=2.1 宮城美里町木間塚*=2.1 大崎市古川三日町*=2.1 涌谷町新町*=2.1 石巻市前谷地*=2.1 石巻市相野谷*=2.0 登米市中田町*=2.0 東松島市矢本*=2.0 大河原町新南*=1.9 南三陸町志津川=1.8 栗原市若柳*=1.8 大崎市古川北町*=1.7 大崎市田尻*=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.7 角田市角田*=1.6 岩沼市桜*=1.6 宮城川崎町前川*=1.6 大崎市鳴子*=1.6 蔵王町円田*=1.5 栗原市一迫*=1.5 栗原市志波姫*=1.5 気仙沼市赤岩=1.5 大崎市松山*=1.5 利府町利府*=1.5 宮城加美町中新田*=1.5 1 栗原市清水*=1.4 栗原市瀬峰*=1.4 丸森町鳥屋*=1.4 色麻町四竈*=1.3 栗原市栗駒=1.3 宮城美里町北浦*=1.3 大崎市鹿島台*=1.3 山元町浅生原*=1.3 石巻市泉町=1.3 大衡村大衡*=1.3 亙理町下小路*=1.2 宮城加美町小野田*=1.2 石巻市北上町*=1.2 栗原市花山*=1.2 白石市亙理町*=1.2 名取市増田*=1.2 村田町村田*=1.1 栗原市築館*=1.1 仙台青葉区作並*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.1 東松島市小野*=1.1 大崎市岩出山*=1.1 塩竈市旭町*=1.0 大崎市三本木*=1.0 大和町吉岡*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 宮城加美町宮崎*=1.0 栗原市鶯沢*=1.0 気仙沼市唐桑町*=0.9 石巻市大瓜=0.8 登米市東和町*=0.8 松島町松島=0.8 富谷町富谷*=0.8 南三陸町歌津*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.7 本吉町津谷*=0.5 七ヶ宿町関*=0.5 女川町女川浜*=0.5 青森県 2 八戸市南郷区*=1.6 1 六戸町大落瀬*=1.4 五戸町古館=1.4 東通村小田野沢*=1.3 東北町上北南*=1.2 七戸町森ノ上*=1.2 階上町道仏*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.1 青森南部町苔米地*=1.1 八戸市内丸*=1.0 十和田市西十二番町*=0.9 七戸町七戸*=0.9 五戸町倉石中市*=0.8 田子町田子*=0.8 平川市猿賀*=0.7 野辺地町野辺地*=0.7 青森市浪岡*=0.6 東北町塔ノ沢山*=0.6 三沢市桜町*=0.5 外ヶ浜町蟹田*=0.5 岩手県 2 矢巾町南矢幅*=2.0 盛岡市玉山区藪川*=1.9 野田村野田*=1.9 陸前高田市高田町*=1.7 北上市二子町*=1.6 山田町大沢*=1.6 普代村銅屋*=1.6 八幡平市田頭*=1.6 盛岡市玉山区渋民*=1.5 盛岡市山王町=1.5 一関市室根町*=1.5 八幡平市野駄*=1.5 1 大槌町新町*=1.4 滝沢村鶴飼*=1.4 花巻市石鳥谷町*=1.4 遠野市松崎町*=1.4 一関市花泉町*=1.4 金ヶ崎町西根*=1.4 奥州市江刺区*=1.3 奥州市前沢区*=1.3 花巻市材木町*=1.3 花巻市東和町*=1.3 二戸市福岡=1.3 久慈市川崎町=1.3 一関市千厩町*=1.3 平泉町平泉*=1.3 八幡平市大更=1.2 藤沢町藤沢*=1.2 一関市山目*=1.2 奥州市胆沢区*=1.2 北上市柳原町=1.1 八幡平市吹田*=1.1 奥州市水沢区佐倉河*=1.1 紫波町日詰*=1.1 釜石市中妻町*=1.1 奥州市水沢区大鐘町=1.0 宮古市五月町*=1.0 奥州市衣川区*=1.0 軽米町軽米*=0.9 花巻市大迫町=0.9 大船渡市大船渡町=0.8 西和賀町川尻*=0.8 久慈市長内町*=0.8 西和賀町沢内川舟*=0.7 山田町八幡町=0.5 川井村川井*=0.5 山形県 2 中山町長崎*=1.7 1 酒田市飛鳥*=1.3 米沢市林泉寺*=1.0 酒田市亀ヶ崎=1.0 河北町谷地=1.0 遊佐町遊佐=0.9 西川町大井沢*=0.7 福島県 2 国見町藤田*=1.5 1 福島市五老内町*=1.4 郡山市湖南町*=1.4 相馬市中村*=1.4 南相馬市小高区*=1.4 桑折町東大隅*=1.3 猪苗代町千代田*=1.3 福島市松木町=1.2 郡山市朝日=1.2 郡山市開成*=1.2 須賀川市八幡山*=1.2 須賀川市八幡町*=1.2 川俣町五百田*=1.2 福島伊達市保原町*=1.1 南相馬市鹿島区*=1.1 福島市桜木町*=1.0 二本松市針道*=1.0 玉川村小高*=1.0 田村市大越町*=1.0 浪江町幾世橋=0.9 会津若松市古川町*=0.9 天栄村下松本*=0.8 浅川町浅川*=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 猪苗代町城南=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 いわき市錦町*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.6 南相馬市原町区高見町*=0.6 白河市新白河*=0.5 二本松市郭内*=0.5 いわき市三和町=0.5 秋田県 1 井川町北川尻*=1.3 大仙市高梨*=1.2 秋田市河辺和田*=1.1 横手市大雄*=1.0 大仙市刈和野*=1.0 大仙市太田町太田*=0.9 秋田美郷町飯詰*=0.9 秋田市消防庁舎*=0.8 由利本荘市西目町沼田*=0.8 湯沢市川連町*=0.8 秋田美郷町土崎*=0.7 羽後町西馬音内*=0.6 にかほ市平沢*=0.6 秋田美郷町六郷*=0.6 横手市平鹿町浅舞*=0.6 大仙市神宮寺*=0.6 大館市中城*=0.5 大仙市協和境野田*=0.5 横手市十文字町*=0.5 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.5 茨城県 1 石岡市柿岡=0.8 埼玉県 1 春日部市谷原新田*=0.9	38° 32.6' N	143° 07.0' E	17km	M: 5.5
12	4 14 11	五島列島近海 長崎県 2 長崎市元町*=2.4 1 長崎市野母町*=1.2 長崎市香焼町*=1.1 長崎市布巻町*=1.1 長崎市高島町*=1.0 長崎市黒浜町=0.8 長崎市長浦町=0.7 長崎市南山手=0.5	32° 39.0' N	129° 45.9' E	8km	M: 3.1
13	4 17 29	福島県沖 福島県 3 浪江町幾世橋=2.7 2 田村市都路町*=2.4 檜葉町北田*=2.4 双葉町新山*=2.4 田村市滝根町*=2.1 南相馬市原町区高見町*=2.1 相馬市中村*=2.0 葛尾村落合関下*=2.0 富岡町本岡*=2.0 福島広野町下北迫大谷地原*=1.9 いわき市三和町=1.9 新地町谷地小屋*=1.8 南相馬市原町区三島町=1.8 川内村下川内=1.8 南相馬市小高区*=1.8 白河市表郷*=1.7 大熊町下野上*=1.7 いわき市平四ツ波*=1.7 小野町小野新町*=1.7 川内村上川内早渡*=1.6	37° 30.8' N	141° 26.2' E	49km	M: 4.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		南相馬市原町区本町*1.6 田村市常葉町*1.6 葛尾村落合落合*1.5 本宮市糠沢*1.5 大熊町野上*1.5 田村市大越町*1.5 福島市飯野町*1.5 浅川町浅川*1.5 1 白河市新白河*1.4 二本松市郭内*1.4 二本松市油井*1.4 玉川村小高*1.4 福島伊達市月館町*1.4 棚倉町棚倉中居野=1.3 田村市船引町=1.3 川俣町五百田*1.2 川内村上川内小山平*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 二本松市針道*1.2 福島伊達市梁川町*1.1 福島広野町下北迫苗代替*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.1 小野町中通*1.1 南相馬市鹿島区*1.1 天栄村下松本*1.1 鏡石町不時沼*1.0 本宮市本宮*1.0 二本松市金色*1.0 平田村永田*1.0 須賀川市八幡山*0.9 国見町藤田*0.8 郡山市湖南町*0.8 白河市東*0.8 須賀川市八幡町*0.8 いわき市錦町*0.7 石川町下泉*0.7 郡山市朝日=0.7 大玉村玉井*0.7 白河市郭内=0.6 福島市桜木町*0.6 いわき市小名浜=0.6 郡山市開成*0.6 大玉村曲藤=0.5 福島伊達市前川原*0.5 2 石巻市桃生町*1.6 1 岩沼市桜*1.4 角田市角田*1.2 山元町浅生原*1.1 東松島市小野*1.0 宮城川崎町前川*1.0 丸森町上滝=1.0 亘理町下小路*1.0 南三陸町歌津*1.0 登米市中田町=0.9 大崎市田尻*0.9 名取市増田*0.9 栗原市瀬峰*0.9 大崎市松山*0.8 利府町利府*0.8 仙台空港=0.7 栗原市築館*0.7 丸森町鳥屋*0.7 石巻市門脇*0.6 東松島市矢本*0.6 柴田町船岡=0.6 七ヶ浜町東宮浜*0.6 大崎市鹿島台*0.6 涌谷町新町=0.6 蔵王町円田*0.5 南三陸町志津川=0.5 気仙沼市赤岩=0.5 気仙沼市笹が陣*0.5 石巻市相野谷*0.5 1 一関市室根町*0.9 藤沢町藤沢*0.7 北上市二子町*0.7 1 大子町池田*0.9 常陸大宮市野口*0.8 高萩市安良川*0.7 常陸大宮市山方*0.7 城里町阿波山*0.7 土浦市常名=0.6 常陸大宮市北町*0.5 水戸市金町=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*1.4 宇都宮市明保野町=0.7				
14	4 19 13	宮城県沖 宮城県 1 南三陸町歌津*0.5	38° 27.7' N	142° 09.4' E	32km	M: 3.7
15	4 22 36	岩手県沖 青森県 1 八戸市湊町=0.5	40° 23.3' N	141° 57.5' E	18km	M: 3.1
16	5 04 30	宮城県北部 宮城県 1 栗原市栗駒=0.6	38° 52.3' N	140° 51.4' E	6km	M: 2.5
17	5 08 11	宮城県中部 宮城県 1 東松島市小野*0.9	38° 23.5' N	141° 10.7' E	13km	M: 2.0
18	5 20 16	新島・神津島近海 東京都 2 新島村本村*2.2 新島村式根島=2.0 1 東京利島村=0.5	34° 22.8' N	139° 16.1' E	8km	M: 2.8
19	6 01 03	新潟県中越地方 新潟県 2 魚沼市今泉*1.6 1 長岡市千手*0.8 小千谷市城内=0.8 小千谷市旭町*0.5	37° 19.6' N	138° 57.2' E	13km	M: 2.8
20	6 05 03	三陸沖 岩手県 2 矢巾町南矢幅*1.5 1 普代村銅屋*1.4 盛岡市玉山区藪川*1.3 八幡平市野駄*1.3 滝沢村鶴飼*1.2 八幡平市田頭*1.2 野田村野田*1.2 一関市千厩町*1.1 二戸市福岡=1.1 北上市二子町*1.1 陸前高田市高田町*1.0 花巻市東和町*1.0 大槌町新町*1.0 遠野市松崎町*1.0 山田町大沢*1.0 釜石市中妻町*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 盛岡市山王町=0.9 一関市室根町*0.8 八幡平市大更=0.8 北上市柳原町=0.6 宮古市五月町*0.6 一関市山目*0.6 奥州市衣川区*0.5 2 石巻市桃生町*1.9 涌谷町新町=1.5 栗原市金成*1.5 登米市迫町*1.5 宮城美里町木間塚*1.5 1 登米市中田町=1.4 登米市米山町*1.4 石巻市門脇*1.4 東松島市矢本*1.4 大崎市古川三日町=1.3 気仙沼市笹が陣*1.2 登米市南方町*1.2 大崎市古川北町*1.2 気仙沼市赤岩=1.2 南三陸町志津川=1.1 栗原市若柳*1.1 大崎市田尻*1.1 栗原市一迫*1.1 石巻市相野谷*1.1 石巻市前谷地*1.1 宮城加美町中新田*0.9 大崎市松山*0.9 岩沼市桜*0.9 登米市登米町*0.8 大崎市鹿島台*0.8 栗原市高清水*0.8 大河原町新南*0.8 宮城美里町北浦*0.8 栗原市志波姫*0.8 栗原市栗駒=0.8 栗原市築館*0.7 栗原市瀬峰*0.7 色麻町四竈*0.7 蔵王町円田*0.7 利府町利府*0.7 石巻市北上町*0.6 名取市増田*0.6 大衡村大衡*0.6 宮城川崎町前川*0.6 大崎市岩出山*0.5 宮城加美町小野田*0.5 丸森町鳥屋*0.5 石巻市泉町=0.5 栗原市花山*0.5 栗原市鶯沢*0.5 青森県 1 おいらせ町中下田*1.2 八戸市南郷区*1.1 東北町上北南*0.9 五戸町古館=0.9 六戸町大落瀬*0.9 東通村小田野沢*0.9 七戸町森ノ上*0.7 おいらせ町上明堂*0.6 秋田県 1 大仙市高梨*0.7 大仙市刈和野*0.6 横手市大雄*0.5 福島県 1 郡山市朝日=0.7	38° 28.8' N	143° 26.6' E	23km	M: 5.5
21	6 05 20	三陸沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.7	38° 28.5' N	143° 24.3' E	23km	M: 4.6
22	6 12 31	青森県東方沖 青森県 1 青森南部町平*1.0 八戸市湊町=0.5	41° 15.3' N	142° 23.2' E	29km	M: 3.8
23	7 02 03	熊本県熊本地方 熊本県 3 菊池市旭志*3.0 熊本市東町*2.5 2 山鹿市老人福祉センター*2.3 熊本市京町=2.2 菊陽町久保田*2.2 山鹿市鹿本町*2.0	32° 53.9' N	130° 49.6' E	13km	M: 3.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		熊本市大江*=2.0 菊池市七城町*=1.9 益城町宮園*=1.9 合志市竹迫*=1.9 合志市御代志*=1.9 大津町引水*=1.7 大津町大津*=1.7 山鹿市菊鹿町*=1.7 山鹿市鹿央町*=1.6 菊池市泗水町*=1.5 植木町岩野*=1.5 1 山都町浜町*=1.4 西原村小森*=1.3 菊池市隈府*=1.3 玉名市横島町*=1.1 和水町江田*=1.1 山鹿市鹿北町*=1.0 嘉島町上島*=1.0 宇城市松橋町*=1.0 南阿蘇村河陽*=1.0 玉東町木葉*=1.0 八代市坂本町*=0.9 山鹿市山鹿*=0.9 熊本市富合町*=0.9 和水町板桶*=0.9 玉名市中尾*=0.8 玉名市築地=0.7 南関町関町*=0.7 上天草市大矢野町=0.7 南小国町赤馬場*=0.6 人吉市城本町=0.6 宇城市豊野町*=0.5 福岡県 1 みやま市高田町*=0.8 柳川市本町*=0.6 八女市本町*=0.6 筑後市山ノ井*=0.6				
24	7 06 02	茨城県沖 福島県 1 葛尾村落合関下*=1.4 田村市都路町*=1.3 川内村上川内早渡*=0.9 田村市常葉町*=0.6 玉川村小高*=0.5	36° 44.4' N	141° 17.2' E	47km	M: 3.9
25	7 06 38	福島県沖 福島県 2 楢葉町北田*=1.5 1 川内村上川内早渡*=1.3 川内村下川内=1.1 白河市新白河*=1.1 二本松市油井*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 田村市都路町*=0.9 富岡町本岡*=0.9 福島県下北迫大谷地原*=0.8 小野町小野新町*=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 二本松市針道*=0.7 二本松市郭内*=0.7 田村市船引町=0.7 田村市滝根町*=0.7 いわき市三和町=0.6 川内村上川内小山平*=0.6 玉川村小高*=0.6 大熊町下野上*=0.6 浅川町浅川*=0.6 田村市常葉町*=0.6 小野町中通*=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=0.5	37° 13.6' N	141° 26.1' E	76km	M: 4.1
26	7 07 31	宮城県中部 宮城県 4 石巻市桃生町*=4.0 東松島市矢本*=3.8 涌谷町新町=3.7 石巻市前谷地*=3.5 東松島市小野*=3.5 3 宮城美里町北浦*=3.3 宮城美里町木間塚*=3.3 大崎市鹿島台*=3.3 大崎市松山*=3.0 南三陸町歌津*=2.7 気仙沼市赤岩=2.6 大崎市古川北町*=2.6 大崎市田尻*=2.6 栗原市築館*=2.5 石巻市泉町=2.5 石巻市門脇*=2.5 2 登米市中田町=2.4 大崎市古川三日町=2.4 登米市米山町*=2.3 石巻市相野谷*=2.3 石巻市北上町*=2.2 栗原市瀬峰*=2.2 栗原市一迫*=2.1 登米市東和町*=2.1 気仙沼市笹が陣*=2.1 大崎市三本木*=2.0 栗原市高清水*=2.0 塩竈市旭町*=2.0 登米市登米町*=1.9 南三陸町志津川=1.9 栗原市志波姫*=1.9 登米市迫町*=1.8 宮城加美町中新田*=1.8 大衡村大衡*=1.8 松島町松島=1.7 栗原市栗駒=1.7 色麻町四籠*=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.6 栗原市金成*=1.5 登米市南方町*=1.5 1 登米市津山町*=1.4 大崎市鳴子*=1.4 大和町吉岡*=1.4 女川町女川浜*=1.4 大崎市岩出山*=1.3 仙台青葉区大倉=1.3 仙台青葉区作並*=1.3 石巻市雄勝町*=1.3 石巻市大瓜=1.2 名取市増田*=1.2 宮城加美町小野田*=1.2 富谷町富谷*=1.2 仙台泉区将監*=1.1 本吉町津谷*=1.1 利府町利府*=1.1 岩手県 2 一関市花泉町*=1.6 一関市舞川=1.6 花巻市東和町*=1.5 山田町大沢*=1.5 1 普代村銅屋*=1.4 釜石市中妻町*=1.4 一関市大東町=1.3 平泉町平泉*=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 矢巾町南矢幅*=1.2 住田町世田米*=1.1 一関市山目*=1.1 一関市川崎町*=1.1 花巻市大迫町=1.1 奥州市前沢区*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 遠野市宮守町*=1.1 金ヶ崎町西根*=1.0 大槌町新町*=1.0 遠野市松崎町*=1.0 八幡平市田頭*=1.0 奥州市胆沢区*=0.9 奥州市衣川区*=0.9 野田村野田*=0.9 北上市柳原町=0.9 川井村田代*=0.8 奥州市江刺区*=0.8 宮古市五月町*=0.8 宮古市欽ヶ崎=0.8 盛岡市玉山区蕨川*=0.8 釜石市只越町=0.8 川井村川井*=0.7 山田町八幡町=0.7 大船渡市猪川町=0.7 花巻市材木町*=0.6 一関市東山町*=0.6 花巻市大迫総合支所*=0.6 宮古市田老*=0.6 盛岡市馬場町*=0.5 奥州市水沢区大鐘町=0.5 奥州市水沢区佐倉河*=0.5 二戸市福岡=0.5 秋田県 1 大仙市刈和野*=0.7 山形県 1 戸沢村古口*=1.0 東根市中央*=0.7 西川町大井沢*=0.7 河北町谷地=0.6 上市市河崎*=0.5	38° 28.1' N	141° 11.0' E	13km	M: 4.3
27	7 08 28	茨城県沖 福島県 2 田村市大越町*=1.6 1 二本松市針道*=1.3 田村市都路町*=1.2 川内村上川内早渡*=1.1 本宮市糠沢*=1.0 白河市新白河*=0.9 会津若松市古川町*=0.9 猪苗代町千代田*=0.8 天栄村下松本*=0.8 玉川村小高*=0.8 二本松市油井*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 田村市滝根町*=0.7 二本松市郭内*=0.6 田村市常葉町*=0.6 郡山市開成*=0.6 郡山市湖南町*=0.5 川内村上川内小山平*=0.5 宮城県 1 岩沼市桜*=0.5 茨城県 1 高萩市安良川*=1.1 水戸市金町=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=1.2 那須烏山市中央=0.5	36° 41.8' N	141° 21.2' E	47km	M: 4.1
28	7 09 32	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 2 指宿市十町*=1.7	31° 14.8' N	130° 39.0' E	7km	M: 2.8
29	8 06 18	台湾付近 沖縄県 1 与那国町役場*=1.3 与那国町祖納=0.9 竹富町船浮=0.6	23° 51.1' N	122° 10.4' E	65km	M: 5.5
30	8 06 21	山形県最上地方 山形県 1 大蔵村肘折*=0.9	38° 35.3' N	140° 08.2' E	9km	M: 1.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
31	8 06 50	青森県東方沖 青森県	40° 53.8' N	142° 08.2' E	51km	M: 3.5
		1 八戸市湊町=0.7 八戸市内丸*=0.5				
32	8 14 35	和歌山県北部 和歌山県	33° 57.1' N	135° 28.3' E	53km	M: 2.9
		1 田辺市中辺路町栗栖川*=0.8 日高川町川原河*=0.5				
33	9 04 18	熊本県熊本地方 熊本県	32° 52.5' N	130° 44.5' E	10km	M: 2.2
		1 合志市御代志*=0.6				
34	9 06 16	栃木県南部 福島県 茨城県	36° 42.7' N	139° 54.9' E	110km	M: 3.7
		1 いわき市三和町=0.5				
		1 ひたちなか市東石川*=1.4 常陸大宮市山方*=1.4 鉾田市当間*=1.2 常陸大宮市北町*=1.2 城里町石塚*=1.1 城里町阿波山*=1.1 土浦市常名=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 桜川市羽田*=0.7 水戸市内原町*=0.7 常陸大宮市野口*=0.6 水戸市千波町*=0.6 水戸市金町=0.6 大子町池田*=0.6 常陸太田市町屋町=0.6				
		1 宇都宮市明保野町=1.4 茂木町小井戸*=0.8 大田原市湯津上*=0.6 宇都宮市中里町*=0.5 那須烏山市中央=0.5				
35	9 10 08	宮城県中部 宮城県	38° 25.4' N	141° 13.2' E	11km	M: 2.6
		2 東松島市矢本*=1.9				
		1 東松島市小野*=1.1				
36	9 14 13	日向灘 宮崎県	32° 38.9' N	131° 47.6' E	50km	M: 2.9
		1 延岡市北川町川内名白石*=0.8				
37	9 18 35	茨城県沖 茨城県	36° 23.1' N	141° 01.9' E	47km	M: 3.4
		1 高萩市安良川*=0.8				
38	9 19 09	宮城県北部 宮城県	38° 45.1' N	140° 47.1' E	4km	M: 3.3
		2 大崎市鳴子*=2.0 大崎市岩出山*=1.6				
		1 栗原市清水*=1.2 栗原市花山*=1.2 大崎市古川三日町=1.1 宮城加美町中新田*=0.9 栗原市一迫*=0.8 大崎市田尻*=0.8 栗原市築館*=0.7 栗原市鷲沢*=0.6 宮城美里町北浦*=0.6 宮城加美町小野田*=0.5 栗原市栗駒=0.5				
39	10 02 00	トカラ列島近海 鹿児島県	29° 10.9' N	129° 09.2' E	3km	M: 2.5
		1 鹿児島十島村小宝島*=0.8 鹿児島十島村宝島*=0.6				
40	10 05 50	釧路支庁北部 北海道	43° 31.1' N	144° 15.7' E	1km	M: 3.3
		2 弟子屈町弟子屈*=1.6				
		1 弟子屈町美里=1.0 弟子屈町サワチサップ*=0.8				
41	10 15 01	長野県南部 長野県	35° 54.8' N	137° 40.3' E	9km	M: 2.2
		1 木曾町新開*=0.7				
42	11 14 11	鳥取県西部 島根県	35° 20.5' N	133° 18.4' E	10km	M: 2.2
		1 安来市伯太町東母里*=0.5				
43	11 14 35	沖縄本島近海 沖縄県	27° 25.9' N	128° 09.6' E	65km	M: 4.8
		3 国頭村奥=2.6				
		2 本部町役場*=2.3 国頭村辺土名*=2.1 今帰仁村仲宗根*=1.8 名護市港*=1.6 伊平屋村役場*=1.5				
		1 恩納村恩納*=1.4 伊平屋村我喜屋=1.4 東村平良*=1.0 名護市宮里=0.8 宜野座村宜野座*=0.5 那覇市港町*=0.5 うるま市みどり町*=0.5				
		鹿児島県				
		2 与論町茶花*=2.1 和泊町和泊*=2.0 天城町平土野*=2.0 知名町知名*=1.9 和泊町国頭=1.7 伊仙町伊仙*=1.6				
44	11 23 46	宮城県北部 宮城県	38° 55.8' N	140° 52.8' E	8km	M: 2.8
		1 栗原市栗駒=1.1 栗原市鷲沢*=0.5				
45	12 22 19	熊本県熊本地方 熊本県	33° 00.2' N	130° 45.3' E	13km	M: 2.9
		1 菊池市旭志*=0.9 山鹿市鹿央町*=0.8 山鹿市老人福祉センター*=0.8 山鹿市鹿本町*=0.7 玉名市中尾*=0.7 山鹿市鹿北町*=0.7 植木町岩野*=0.7 山鹿市菊鹿町*=0.6				
46	13 02 50	留萌支庁中北部 北海道	44° 15.5' N	142° 01.9' E	17km	M: 2.0
		1 幌加内町朱鞠内*=0.9				
47	13 05 27	宮城県北部 宮城県	38° 51.5' N	140° 43.6' E	6km	M: 2.8
		1 大崎市鳴子*=0.8				
48	13 13 25	宮城県北部 宮城県	38° 44.8' N	141° 13.9' E	8km	M: 3.1
		2 登米市中田町=2.0				
		1 登米市東和町*=1.3 登米市石越町*=0.7 栗原市若柳*=0.5				
		岩手県				
		1 一関市花泉町*=1.0 一関市室根町*=0.9 一関市千厩町*=0.8 藤沢町藤沢*=0.7				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
49	13 16 20	三陸沖 岩手県 宮城県	38° 26.8' N	143° 29.5' E	9km	M: 4.8
		1 北上市二子町*=0.7 釜石市中妻町*=0.5 1 石巻市桃生町*=1.4 気仙沼市赤岩=1.1 涌谷町新町=0.8 栗原市金成*=0.7 登米市迫町*=0.7 石巻市門脇*=0.7 東松島市矢本*=0.7 大崎市古川三日町=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 岩沼市桜*=0.5 石巻市前谷地*=0.5 宮城美里町木間塚*=0.5 登米市中田町=0.5				
50	13 19 26	和歌山県南部 和歌山県	33° 46.3' N	135° 21.0' E	46km	M: 3.7
		2 みなべ町谷口*=1.7 日高川町土生*=1.7 みなべ町芝*=1.5 1 田辺市中屋敷町*=1.4 御坊市藪=1.2 田辺市中辺路町栗栖川*=1.1 みなべ町土井=1.0 日高川町川原河*=1.0 白浜町日置*=1.0 白浜町湯崎=0.9 和歌山美浜町和田*=0.8 古座川町峯=0.8 和歌山日高町高家*=0.6 田辺市本宮町本宮*=0.6 海南市下津*=0.5 湯浅町湯浅*=0.5 和歌山広川町広*=0.5 有田市初島町*=0.5 田辺市鮎川*=0.5				
		奈良県 1 十津川村平谷*=0.7				
51	13 21 32	薩摩半島西方沖 鹿児島県	31° 22.0' N	129° 27.1' E	11km	M: 4.4
		2 薩摩川内市神田町*=1.8 鹿児島市喜入町*=1.6 南さつま市大浦町*=1.6 さつま町神子*=1.5 いちき串木野市緑町*=1.5 いちき串木野市湊町*=1.5 薩摩川内市東郷町*=1.5 1 薩摩川内市中郷=1.3 薩摩川内市樋脇町*=1.3 日置市日吉町日置*=1.3 南さつま市加世田川畑*=1.3 鹿児島市東郡元=1.2 薩摩川内市祁答院町*=1.1 薩摩川内市鹿島町*=1.1 鹿児島市郡山*=1.0 薩摩川内市入来町*=1.0 枕崎市高見町=1.0 阿久根市鶴見町*=1.0 始良町宮島町*=1.0 南九州市穎娃町牧之内*=1.0 鹿児島市下福元=1.0 薩摩川内市上飯町*=0.9 さつま町宮之城保健センタ*=0.8 薩摩川内市下飯町青瀬=0.8 枕崎市若葉町*=0.8 蒲生町上久徳*=0.8 南九州市知覧町郡*=0.7 薩摩川内市下飯町手打*=0.7 鹿児島市祇園之洲町*=0.7 伊佐市大口鳥巢*=0.5 鹿屋市新栄町=0.5				
		熊本県 1 天草市天草町*=0.5				
52	14 01 31	奄美大島近海 鹿児島県	28° 31.8' N	129° 58.3' E	33km	M: 3.4
		1 奄美市笠利町里*=0.6				
53	14 07 03	和歌山県北部 和歌山県	34° 14.6' N	135° 14.4' E	6km	M: 2.1
		1 和歌山市一番丁*=0.7 和歌山市男野芝丁=0.6				
54	14 10 16	岩手県内陸南部 宮城県	38° 58.1' N	140° 49.6' E	4km	M: 2.9
		1 栗原市栗駒=0.5				
55	14 19 25	茨城県沖 茨城県	36° 22.7' N	141° 02.9' E	45km	M: 4.4
		3 水戸市金町=2.7 ひたちなか市南神敷台*=2.5 2 茨城町小堤*=2.4 水戸市中央*=2.3 鉾田市当間*=2.3 日立市助川小学校*=2.2 鉾田市汲上*=2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 水戸市内原町*=2.1 常陸大宮市野口*=2.1 高萩市安良川*=2.0 笠間市中央*=2.0 那珂市福田*=1.9 土浦市常名=1.9 笠間市石井*=1.9 鉾田市鉾田=1.9 水戸市千波町*=1.8 東海村東海*=1.8 日立市役所*=1.8 常陸大宮市上小瀬*=1.8 常陸太田市高柿町*=1.8 ひたちなか市東石川*=1.8 茨城鹿嶋市宮中*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 小美玉市小川*=1.7 小美玉市堅倉*=1.7 鉾田市造谷*=1.7 土浦市下高津*=1.7 城里町阿波山*=1.7 常陸太田市金井町*=1.6 常陸大宮市北町*=1.6 かすみがうら市大和田*=1.6 行方市甲*=1.6 小美玉市上玉里*=1.6 那珂市瓜連*=1.6 高萩市本町*=1.6 石岡市八郷*=1.5 常陸大宮市山方*=1.5 1 大子町池田*=1.4 城里町石塚*=1.4 土浦市藤沢*=1.4 石岡市柿岡=1.4 取手市寺田*=1.4 つくば市谷田部*=1.4 潮来市辻*=1.4 筑西市門井*=1.4 日立市十王町友部*=1.3 常陸太田市町屋町=1.3 北茨城市磯原町*=1.3 坂東市山*=1.3 かすみがうら市上土田*=1.3 行方市山田*=1.3 桜川市羽田*=1.3 常総市新石下*=1.3 行方市麻生*=1.2 つくば市天王台*=1.2 笠間市下郷*=1.2 阿見町中央*=1.2 筑西市舟生=1.1 神栖市溝口*=1.1 大洗町磯浜町*=1.1 桜川市真壁*=1.1 つくば市小荊*=1.1 美浦村受領*=1.1 常陸太田市町田町*=1.0 石岡市石岡*=1.0 稲敷市役所*=1.0 取手市藤代*=1.0 稲敷市結佐*=0.9 常総市水海道諏訪町*=0.9 筑西市下中山*=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.9 下妻市鬼怒*=0.9 稲敷市須賀津*=0.8 茨城古河市仁連*=0.8 下妻市本城町*=0.8 牛久市中央*=0.8 つくばみらい市福田*=0.8 坂東市役所*=0.8 八千代町菅谷*=0.7 坂東市岩井=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 常陸大宮市高部*=0.7 城里町徳蔵*=0.5				
		栃木県 3 茂木町小井戸*=2.7 2 栃木二宮町石島*=2.1 市貝町市塙*=2.0 益子町益子=1.7 茂木町茂木*=1.7 下野市田中*=1.6 那須烏山市中央=1.5 1 真岡市田町*=1.4 大田原市湯津上*=1.3 宇都宮市中里町*=1.3 日光市鬼怒川温泉大原*=1.2 那須町寺子*=1.2 宇都宮市明保野町=1.2 小山市神鳥谷*=1.2 芳賀町祖母井*=1.2 高根沢町石末*=1.2 那須烏山市大金*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 真岡市荒町*=1.1 下野市小金井*=1.1 栃木那珂川町馬頭*=1.0 日光市中宮祠=0.9 鹿沼市晃望台*=0.8 鹿沼市今宮町*=0.8 那須烏山市役所*=0.8 下野市石橋*=0.8 栃木さくら市喜連川*=0.7 日光市中鉢石町*=0.7 塩谷町玉生*=0.7 那須塩原市鍋掛*=0.6 足利市名草上町=0.6 日光市今市本町*=0.6 日光市足尾町松原*=0.6 栃木市旭町=0.5				
		福島県 2 白河市表郷*=1.7 1 白河市新白河*=1.4 郡山市湖南町*=1.3 玉川村小高*=1.3 葛尾村落合閣下*=1.3 田村市都路町*=1.2 白河市東*=1.2 天栄村下松本*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 郡山市開成*=1.2 浅川町浅川*=1.2 二本松市針道*=1.1 平田村永田*=1.1 須賀川市岩瀬支所*=1.1 泉崎村泉崎*=1.1 本宮市糠沢*=1.1 二本松市油井*=1.1 田村市大越町*=1.0 川俣町五百田*=1.0 鏡石町不時沼*=1.0 いわき市小浜=1.0 郡山市朝日=1.0 二本松市郭内*=1.0 榎葉町北田*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 本宮市本宮*=0.9 会津若松市古川町*=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 田村市滝根町*=0.9				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		川内村上川内早渡*0.8 二本松市金色*0.8 古殿町松川*0.8 小野町中通*0.8 檜枝岐村上河原*0.8 西郷村熊倉*0.8 須賀川市八幡町*0.8 矢祭町東館本*0.8 石川町下泉*0.8 白河市八幡小路*0.8 いわき市錦町*0.8 白河市郭内*0.8 福島市松木町=0.7 いわき市三和町=0.7 いわき市平四ツ波*0.7 小野町小野新町*0.7 田村市常葉町*0.7 田村市船引町=0.7 大熊町下野上*0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.6 川内村下川内=0.6 白河市大信*0.6 大玉村玉井*0.6 飯館村伊丹沢*0.5 南相馬市原町区高見町*0.5 福島市桜木町*0.5 富岡町本岡*0.5 大熊町野上*0.5 葛尾村落合落合*0.5 千葉県 2 香取市佐原下川岸=1.7 香取市役所*1.5 1 香取市仁良*1.3 旭市南堀之内*1.2 成田市花崎町=1.2 香取市佐原諏訪台*1.1 成田国際空港=1.0 成田市松子*0.9 千葉中央区都町*0.8 柏市旭町=0.8 印西市大森*0.8 芝山町小池*0.7 千葉花見川区花島町*0.7 成田市中台*0.7 旭市ニ*0.6 多古町多古=0.6 千葉稲毛区園生町*0.6 千葉佐倉市海隣寺町*0.6 東金市東新宿=0.6 柏市大島田*0.6 東金市日吉台*0.6 印旛村瀬戸*0.6 千葉栄町安食台*0.6 銚子市川口町=0.5 銚子市若宮町*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.8 大河原町新南*0.7 角田市角田*0.6 群馬県 1 桐生市黒保根町*1.0 片品村鎌田*0.8 桐生市新里町*0.8 富士見村田島*0.8 沼田市利根町*0.7 片品村東小川=0.7 邑楽町中野*0.7 桐生市元宿町*0.5 沼田市下久屋町*0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=0.7 埼玉美里町木部*0.7 春日部市谷原新田*0.6				
56	14 19 48	宮城県中部 宮城県 2 東松島市小野*1.8	38° 23.6' N	141° 10.7' E	13km	M: 2.5
57	14 20 28	天草灘 鹿児島県 2 阿久根市鶴見町*1.9 阿久根市赤瀬川=1.7 1 長島町鷹巣*1.2 鹿児島出水市野田町*0.9 さつま町宮之城保健センタ*0.9 さつま町神子*0.9 長島町獅子島*0.7 薩摩川内市東郷町*0.7 伊佐市大口鳥巣*0.7 熊本県 1 水俣市陣内*0.5	31° 57.2' N	130° 08.0' E	7km	M: 3.5
58	14 22 14	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町役場*0.8 与那国町祖納=0.5	24° 21.7' N	123° 01.8' E	47km	M: 4.3
59	14 22 44	三重県南東沖 三重県 1 尾鷲市南浦*0.7	34° 10.3' N	136° 26.4' E	43km	M: 2.7
60	14 23 40	神奈川県西部 神奈川県 2 相模原市相模湖町与瀬*2.0 相模原市中央=1.5 1 相模原市大島*1.3 厚木市中町*1.2 相模原市津久井町中野*1.0 神奈川山北町山北*0.8 相模原市藤野町小淵*0.7 相模原市上溝*0.7 相模原市相原*0.6 清川村煤ヶ谷*0.6 相模原市相模大野*0.6 相模原市田名*0.6 山梨県 2 上野原市役所*1.9 上野原市秋山*1.5 1 大月市御太刀*1.3 上野原市上野原=1.0 東京都 1 町田市忠生*0.5	35° 32.7' N	139° 08.1' E	26km	M: 3.1
61	14 23 50	秋田県内陸南部 秋田県 2 湯沢市横堀*2.3 1 湯沢市寺沢*0.7	38° 55.3' N	140° 36.9' E	4km	M: 2.9
62	15 01 09	北海道東方沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑁*1.2	43° 31.7' N	146° 34.6' E	49km	M: 4.0
63	15 05 29	三陸沖 岩手県 3 盛岡市玉山区蕨川*2.5 1 盛岡市玉山区洪民*1.4 矢巾町南矢幅*1.3 遠野市松崎町*1.2 北上市二子町*1.1 八幡平市田頭*1.1 八幡平市野駄*1.0 一関市千厩町*0.8 二戸市福岡=0.8 岩手町五日市*0.7 一関市花泉町*0.7 大船渡市大船渡町=0.7 陸前高田市高田町*0.7 二戸市石切所*0.6 二戸市浄法寺町*0.6 盛岡市山王町=0.5 花巻市東和町*0.5 宮城県 2 栗原市金成*1.6 1 栗原市若柳*1.4 登米市迫町*1.1 涌谷町新町=0.9 登米市登米町*0.9 登米市南方町*0.8 石巻市桃生町*0.8 栗原市志波姫*0.7 南三陸町歌津*0.7 大崎市古川三日町=0.7 登米市中田町=0.6 登米市米山町*0.6 気仙沼市笹が陣*0.6 宮城美里町木間塚*0.6 大崎市田尻*0.6 岩沼市桜*0.6 石巻市前谷地*0.6 栗原市栗駒=0.6 栗原市一迫*0.6 石巻市門脇*0.5 気仙沼市赤岩=0.5 栗原市築館*0.5 北海道 1 別海町西春別*1.2 根室市厚床*1.2 釧路市黒金町*1.2 標津町北2条*1.2 別海町常盤=1.2 羅臼町岬町*1.1 釧路市音別町直別*1.1 弟子屈町弟子屈*1.0 根室市瑤瑤瑁*1.0 標茶町塘路*1.0 釧路町別保*0.9 浦河町潮見=0.9 根室市落石東*0.8 白糠町西1条*0.8 厚岸町真栄町*0.8 弟子屈町美里=0.8 釧路市幸町=0.7 根室市牧の内*0.6 釧路市阿寒町中央*0.6 清里町羽衣町*0.5 別海町本別海*0.5 豊頃町茂岩本町*0.5 本別町向陽町*0.5 鶴居村鶴居東*0.5 青森県 1 青森南部町苦米地*0.9 東通村小田野沢*0.8 五戸町古館=0.7 おいらせ町中下田*0.6 東北町上北南*0.6 福島県 1 田村市大越町*1.2 玉川村小高*0.9 栃木県 1 茂木町小井戸*0.6	39° 10.0' N	144° 18.3' E	51km	M: 5.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
64	15 14 31	沖縄本島北西沖 鹿児島県 1 天城町平土野* =1.4 伊仙町伊仙* =0.5 沖縄県 1 本部町役場* =0.9 国頭村辺土名* =0.8 名護市港* =0.8 座間味村座間味* =0.8 久米島町謝名堂* =0.8 那覇市港町* =0.7 渡嘉敷村渡嘉敷* =0.6	27° 38.9' N	127° 31.2' E	122km	M: 4.6
65	15 18 24	岩手県内陸南部 宮城県 2 栗原市栗駒=1.5 1 栗原市花山* =1.3 栗原市鶯沢* =1.2 栗原市一迫* =0.8 大崎市鳴子* =0.8 栗原市築館* =0.7 岩手県 1 北上市二子町* =0.6	38° 56.5' N	140° 53.9' E	8km	M: 3.4
66	15 21 14	新潟県下越地方 山形県 2 飯豊町中津川* =2.3 1 山形小国町小国小坂町* =1.0 山形小国町岩井沢=1.0 米沢市林泉寺* =0.8 山形川西町上小松* =0.8 白鷹町荒砥* =0.7 長井市ままの上* =0.5 飯豊町椿* =0.5 福島県 2 西会津町登世島* =2.2 福島金山町川口* =2.2 会津若松市古川町* =1.8 西会津町野沢=1.8 喜多方市高郷町* =1.7 1 喜多方市山都町* =1.3 喜多方市松山町* =1.2 喜多方市塩川町* =1.1 会津美里町新鶴庁舎* =1.1 三島町宮下* =1.0 湯川村笈川* =1.0 会津若松市北会津町* =0.9 南会津町界* =0.9 磐梯町磐梯* =0.8 柳津町柳津* =0.8 猪苗代町千代田* =0.7 会津若松市材木町* =0.7 喜多方市熱塩加納町* =0.7 会津美里町本郷庁舎* =0.6 新潟県 2 阿賀町鹿瀬中学校* =1.9 阿賀町豊川* =1.9 阿賀町鹿瀬支所* =1.6 阿賀町津川* =1.5 1 関川村下関* =1.4 阿賀町白崎* =1.4 胎内市大川町* =0.6 新発田市中央町* =0.5 十日町市松代* =0.5	37° 50.8' N	139° 40.8' E	0km	M: 4.4
67	16 07 46	神奈川県西部 神奈川県 1 箱根町湯本* =1.2 真鶴町真鶴* =0.5 静岡県 1 熱海市泉* =0.7	35° 13.9' N	139° 00.9' E	1km	M: 2.8
68	16 22 39	十勝支庁中部 北海道 1 釧路市音別町直別* =0.5	43° 02.0' N	143° 28.8' E	110km	M: 2.9
69	17 11 13	群馬県南部 群馬県 2 沼田市利根町* =1.7 1 片品村東小川=1.0 片品村鎌田* =0.8 栃木県 1 日光市足尾町中才* =1.3 日光市中鉢石町* =1.3 日光市足尾町松原* =1.3 日光市中宮祠=1.2	36° 36.6' N	139° 22.4' E	9km	M: 2.9
70	17 22 10	岩手県沖 岩手県 1 北上市二子町* =1.0 盛岡市玉山区薮川* =0.8 釜石市中妻町* =0.7 宮古市鉾ヶ崎* =0.7 宮古市五月町* =0.7 山田町大沢* =0.6	40° 07.1' N	142° 27.7' E	35km	M: 4.1
71	18 04 10	青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町* =0.9 青森県 1 東通村小田野沢* =1.2 東通村砂子又* =0.9	41° 25.3' N	141° 45.6' E	67km	M: 3.3
72	18 15 47	三陸沖 宮城県 3 登米市迫町* =2.5 2 栗原市金成* =2.3 石巻市桃生町* =2.3 登米市中田町=2.1 涌谷町新町=1.9 登米市米山町* =1.9 登米市南方町* =1.9 栗原市若柳* =1.8 宮城美里町木間塚* =1.8 石巻市門脇* =1.8 大崎市鳴子* =1.7 登米市登米町* =1.7 石巻市前谷地* =1.7 大崎市古川三日町=1.7 大崎市古川北町* =1.6 栗原市志波姫* =1.5 大崎市田尻* =1.5 丸森町鳥屋* =1.5 東松島市矢本* =1.5 栗原市一迫* =1.5 1 南三陸町志津川=1.4 大河原町新南* =1.4 気仙沼市赤岩=1.3 石巻市相野谷* =1.3 宮城加美町中新田* =1.2 栗原市栗駒=1.2 栗原市高清水* =1.2 栗原市鶯沢* =1.2 宮城美里町北浦* =1.2 大崎市松山* =1.2 岩沼市桜* =1.2 宮城川崎町前川* =1.2 栗原市花山* =1.1 気仙沼市笹が陣* =1.1 大崎市鹿島台* =1.1 大崎市岩出山* =1.1 栗原市築館* =1.1 利府町利府* =1.1 栗原市瀬峰* =1.1 宮城加美町小野田* =1.0 角田市角田* =1.0 色麻町四竈* =1.0 蔵王町円田* =1.0 気仙沼市唐桑町* =0.9 名取市増田* =0.9 登米市東和町* =0.8 大衡村大衡* =0.8 宮城加美町宮崎* =0.8 山元町浅生原* =0.8 仙台宮城野区苦竹* =0.8 石巻市泉町=0.8 石巻市北上町* =0.8 東松島市小野* =0.7 互理町下小路* =0.7 大崎市三本木* =0.7 本吉町津谷* =0.6 村田町村田* =0.5 登米市石越町* =0.5 青森県 2 おいらせ町中下田* =1.5 1 五戸町古館=1.3 東北町上北南* =1.2 八戸市南郷区* =1.2 六戸町犬落瀬* =1.2 七戸町森ノ上* =1.1 青森南部町苔米地* =1.1 階上町道仏* =1.1 十和田市西十二番町* =1.0 七戸町七戸* =0.9 東通村小田野沢* =0.9 八戸市内丸* =0.8 田子町田子* =0.8 五戸町倉市中市* =0.7 外ヶ浜町蟹田* =0.6 つがる市木造* =0.5 野辺地町野辺地* =0.5 青森市浪岡* =0.5 岩手県 2 矢巾町南矢幅* =2.3 八幡平市田頭* =1.9 奥州市江刺区* =1.8 野田村野田* =1.8 盛岡市玉山区薮川* =1.8 北上市二子町* =1.7 盛岡市玉山区洪民* =1.6 奥州市前沢区* =1.6 滝沢村鶴飼* =1.6 陸前高田市高田町* =1.6 大槌町新町* =1.6 花巻市東和町* =1.6 普代村銅屋* =1.6 平泉町平泉* =1.6 花巻市石鳥谷町* =1.5 一関市花泉町* =1.5 奥州市胆沢区* =1.5 金ヶ崎町西根* =1.5 1 八幡平市野駄* =1.4 花巻市材木町* =1.4 北上市柳原町=1.4 盛岡市山王町=1.3 八幡平市大更=1.3 遠野市松崎町* =1.3 一関市山目* =1.3 奥州市水沢区佐倉河* =1.3 紫波町日詰* =1.3 二戸市福岡=1.2 奥州市水沢区大鐘町=1.2 岩手町五日市* =1.2 奥州市衣川区* =1.2 宮古市五月町* =1.2 久慈市川崎町=1.2 山田町大沢* =1.2 一関市千厩町* =1.1 西和賀町川尻* =1.1 釜石市中妻町* =1.1 二戸市浄法寺町* =1.0 一関市室根町* =0.9 雫石町千刈田=0.9 花巻市大迫町=0.9	38° 22.2' N	143° 26.6' E	27km	M: 5.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大船渡市大船渡町=0.6 秋田県 2 秋田市雄和妙法*=1.8 井川町北川尻*=1.5 1 大仙市刈和野*=1.3 大仙市高梨*=1.3 秋田市河辺和田*=1.1 横手市大雄*=1.1 湯沢市川連町*=1.0 東成瀬村椿川*=1.0 秋田美郷町土崎*=1.0 由利本荘市西目町沼田*=0.9 秋田美郷町六郷*=0.9 秋田美郷町飯詰*=0.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=0.9 秋田市雄和女米木=0.9 秋田市消防庁舎*=0.9 羽後町西馬音内*=0.8 秋田市山王=0.8 大仙市太田町太田*=0.8 五城目町西磯ノ目=0.7 潟上市昭和久保*=0.7 大仙市北長野*=0.7 大仙市協和境野田*=0.7 大仙市南外*=0.6 東成瀬村田子内*=0.6 由利本荘市岩谷町*=0.6 にかほ市平沢*=0.6 横手市中央町*=0.6 大仙市神宮寺*=0.6 八郎潟町大道*=0.6 横手市大森町*=0.5 横手市十文字町*=0.5 仙北市西木町上荒井*=0.5 横手市平鹿町浅舞*=0.5				
		山形県 1 酒田市亀ヶ崎=0.9 遊佐町遊佐=0.8				
		福島県 1 福島市松木町=1.0 郡山市湖南町*=1.0 郡山市朝日=0.8 須賀川市八幡山*=0.7				
73	19 04 09	豊後水道 愛媛県 高知県	33° 12.1' N	132° 22.0' E	37km	M: 2.9
		1 宇和島市丸穂*=0.8 1 宿毛市桜町*=1.2				
74	19 08 29	新島・神津島近海 東京都	34° 21.8' N	139° 12.4' E	5km	M: 1.7
		1 新島村式根島=0.5				
75	19 15 52	青森県東方沖 青森県	40° 58.2' N	142° 00.3' E	56km	M: 4.1
		3 八戸市湊町=2.5 2 八戸市内丸*=2.2 階上町道仏*=1.9 青森南部町平*=1.8 東北町塔ノ沢山*=1.5 東北町上北南*=1.5 1 野辺地町田狭沢*=1.4 野辺地町野辺地*=1.4 東通村砂子又*=1.4 五戸町古館=1.3 東通村小田野沢*=1.3 十和田市奥瀬*=1.3 青森南部町苔米地*=1.1 横浜町林ノ脇*=1.1 六ヶ所村尾駈=1.0 七戸町森ノ上*=0.9 青森南部町沖田面*=0.9 三沢市桜町*=0.8 五戸町倉石中市*=0.8 平内町東田沢*=0.8 平内町小湊=0.8 十和田市西二番町*=0.7 むつ市金曲=0.7 十和田市西十二番町*=0.7 七戸町七戸*=0.7 むつ市金谷*=0.6 おいらせ町中下田*=0.5 横浜町寺下*=0.5 おいらせ町上明堂*=0.5 むつ市川内町*=0.5				
		北海道 岩手県				
		1 函館市泊町*=1.1 1 軽米町軽米*=1.0 二戸市福岡=0.9 二戸市石切所*=0.8 二戸市浄法寺町*=0.8 八幡平市田頭*=0.6 九戸村伊保内*=0.6				
76	20 13 41	青森県東方沖 青森県	40° 54.3' N	142° 07.4' E	52km	M: 3.8
		1 八戸市湊町=1.2 八戸市内丸*=1.0 青森南部町平*=1.0 五戸町古館=0.6 東通村小田野沢*=0.5				
77	20 15 46	千葉県東方沖 千葉県	35° 27.0' N	140° 32.0' E	33km	M: 2.9
		1 市原市姉崎*=0.6				
78	20 15 52	千葉県東方沖 千葉県	35° 27.0' N	140° 32.0' E	34km	M: 3.1
		1 市原市姉崎*=1.3 大網白里町大網*=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.7 長生村本郷*=0.6 白子町関*=0.6 茂原市道表*=0.5 千葉一宮町一宮=0.5				
79	20 19 29	関東東方沖 宮城県	36° 31.8' N	142° 42.0' E	0km	M: 6.6
		3 栗原市金成*=2.6 登米市迫町*=2.6 角田市角田*=2.6 2 岩沼市桜*=2.4 宮城川崎町前川*=2.4 蔵王町円田*=2.3 大河原町新南*=2.3 大崎市古川三日町=2.3 登米市南方町*=2.2 大崎市古川北町*=2.2 宮城美里町木間塚*=2.1 石巻市門脇*=2.1 利府町利府*=2.1 涌谷町新町=2.0 石巻市桃生町*=2.0 栗原市若柳*=2.0 大衡村大衡*=2.0 大崎市松山*=2.0 名取市増田*=2.0 登米市登米町*=2.0 登米市米山町*=2.0 宮城加美町中新田*=2.0 宮城加美町小野田*=2.0 山元町浅生原*=2.0 登米市中田町=1.9 白石市互理町*=1.9 仙台空港=1.9 色麻町四竈*=1.9 大崎市鳴子*=1.9 仙台青葉区作並*=1.8 栗原市志波姫*=1.8 石巻市前谷地*=1.8 互理町下小路*=1.8 大崎市田尻*=1.8 大和町吉岡*=1.8 仙台青葉区雨宮*=1.7 仙台青葉区落合*=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 仙台若林区遠見塚*=1.7 大崎市岩出山*=1.7 仙台青葉区大倉=1.7 大崎市三本木*=1.7 七ヶ宿町関*=1.6 栗原市築館*=1.6 仙台宮城野区苦竹*=1.6 栗原市高清水*=1.6 仙台太白区山田*=1.6 栗原市一迫*=1.6 宮城美里町北浦*=1.6 宮城加美町宮崎*=1.5 村田町村田*=1.5 富谷町富谷*=1.5 1 栗原市瀬峰*=1.4 南三陸町志津川=1.4 仙台泉区将監*=1.4 石巻市相野谷*=1.4 大崎市鹿島台*=1.3 塩竈市旭町*=1.3 栗原市花山*=1.2 栗原市鶯沢*=1.2 松島町松島=1.1 石巻市北上町*=1.1 栗原市栗駒=1.1 東松島市小野*=1.0 七ヶ浜町東宮浜*=1.0 柴田町船岡=0.8 丸森町鳥屋*=0.8 登米市石越町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 東松島市矢本*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5				
		山形県				
		3 中山町長崎*=2.8 村山市中央*=2.5 2 天童市老野森*=2.2 上山市河崎*=2.2 山辺町緑ヶ丘*=2.1 米沢市林泉寺*=2.1 南陽市三間通*=2.0 高島町高島*=2.0 山形川西町上小松*=1.8 酒田市飛鳥*=1.8 河北町谷地=1.8 米沢市駅前=1.7 東根市中央*=1.6 西川町大井沢*=1.5 1 酒田市宮野浦*=1.4 遊佐町遊佐=1.4 寒河江市中央*=1.4 山形市薬師町*=1.3 寒河江市寒河江*=1.2 酒田市亀ヶ崎=1.2 新庄市沖の町*=1.2 山形市緑町=1.2 新庄市東谷地田町=1.1 山形小国町岩井沢=1.1 大蔵村肘折*=1.0 白鷹町黒鴨=1.0 鶴岡市道田町*=1.0				
		福島県				
		3 郡山市湖南町*=2.7 猪苗代町千代田*=2.7 国見町藤田*=2.5 会津若松市古川町*=2.5 会津坂下町市中三番甲*=2.5 湯川村笈川*=2.5 2 南相馬市小高区*=2.4 猪苗代町城南=2.4 福島市五老内町*=2.3 いわき市小名浜=2.3 双葉町新山*=2.3 会津美里町新鶴庁舎*=2.3 相馬市中村*=2.1 新地町谷地小屋*=2.1 南相馬市鹿島区*=2.1 福島市松木町=2.1 桑折町東大隅*=2.1 いわき市錦町*=2.0 喜多方市塩川町*=2.0 須賀川市八幡山*=2.0 玉川村小高*=1.9 田村市大越町*=1.9				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		浪江町幾世橋=1.9 須賀川市八幡町*=1.9 須賀川市岩瀬支所*=1.9 会津若松市東栄町*=1.9 福島伊達市前川原*=1.8 福島伊達市保原町*=1.8 いわき市平四ツ波*=1.8 いわき市平梅本*=1.8 福島市桜木町*=1.8 郡山市朝日=1.8 南相馬市原町区高見町*=1.8 二本松市針道*=1.8 磐梯町磐梯*=1.8 葛尾村落合間*=1.7 鏡石町不時沼*=1.7 田村市滝根町*=1.7 郡山市開成*=1.7 大熊町下野上*=1.7 喜多方市山都町*=1.6 喜多方市高郷町*=1.6 西会津町登世島*=1.6 矢吹町一本木*=1.6 南相馬市原町区三島町=1.6 南相馬市原町区本町*=1.6 白河市新白河*=1.6 本宮市糠沢*=1.6 会津若松市北会津町*=1.6 会津若松市河東町*=1.6 白河市東*=1.6 富岡町本岡*=1.5 大熊町野上*=1.5 柳津町柳津*=1.5 会津美里町本郷字舎*=1.5 天栄村下松本*=1.5 西郷村能倉*=1.5 泉崎村泉崎*=1.5 白河市郭内=1.5 須賀川市長沼支所*=1.5 会津若松市材木町=1.5 川俣町五百田*=1.5 大玉村玉井*=1.5 福島広野町下北迫大谷地原*=1.5 西会津町野沢=1.5 楡葉町北田*=1.5 1 白河市八幡小路*=1.4 大玉村曲藤=1.4 福島伊達市梁川町*=1.4 二本松市郭内*=1.3 古殿町松川*=1.3 本宮市本宮*=1.3 福島広野町下北迫苗代替*=1.3 浅川町浅川*=1.2 いわき市三和町=1.2 二本松市油井*=1.1 平田村永田*=1.1 川内村上川内早渡*=1.1 小野町小野新町*=1.0 田村市都路町*=1.0 田村市常葉町*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 矢祭町東館下上野内*=1.0 川内村上川内小山平*=0.9 南会津町田島=0.9 田村市船引町=0.8 2 矢巾町南矢幅*=1.9 平泉町平泉*=1.7 一関市花泉町*=1.7 奥州市前沢区*=1.6 盛岡市玉山区薮川*=1.6 花巻市材木町*=1.5 金ヶ崎町西根*=1.5				
		1 北上市二子町*=1.4 奥州市水沢区大鐘町=1.4 奥州市水沢区佐倉河*=1.4 八幡平市田頭*=1.3 奥州市江刺区*=1.3 北上市柳原町=1.2 一関市山目*=1.1 野田村野田*=1.1 花巻市石鳥谷町*=1.1 久慈市川崎町=1.0 奥州市衣川区*=1.0 二戸市福岡=0.9 盛岡市山王町=0.5 2 秋田市雄和妙法*=1.5 由利本荘市西目町沼田*=1.5 1 大仙市高梨*=1.3 由利本荘市前郷*=1.2 にかほ市平沢*=1.2 横手市大雄*=1.2 秋田美郷町飯詰*=1.2 井川町北川尻*=1.2 秋田美郷町土崎*=1.0 秋田美郷町六郷*=1.0 大仙市刈和野*=1.0 秋田市河辺和田*=1.0 秋田市消防庁舎*=0.9 にかほ市金浦*=0.8 横手市増田町増田*=0.8 横手市平鹿町浅舞*=0.8 横手市十文字町*=0.8 能代市上町*=0.8 大仙市協和境野田*=0.7 横手市中央町*=0.7 大仙市太田町太田*=0.7 潟上市天王*=0.7 由利本荘市尾崎*=0.7 湯沢市川連町*=0.7 羽後町西馬音内*=0.7 由利本荘市岩谷町*=0.7 大仙市神宮寺*=0.7 大仙市南外*=0.6 能代市二ツ井町上台*=0.6 由利本荘市矢島町矢島*=0.6 大仙市北長野*=0.6 由利本荘市鳥海町伏見*=0.5 大館市中城*=0.5 由利本荘市岩城内道川*=0.5 藤里町藤琴*=0.5 2 常陸太田市金井町*=2.4 取手市藤代*=2.1 つくばみらい市福田*=2.1 茨城町小堤*=2.0 石岡市石岡*=2.0 水戸市中央*=1.9 河内町源清田*=1.9 稲敷市結佐*=1.9 つくばみらい市加藤*=1.9 常陸太田市高柿町*=1.8 笠間市中央*=1.8 つくば市天王台*=1.8 土浦市下高津*=1.7 茨城古河市下大野*=1.7 下妻市鬼怒*=1.7 阿見町中央*=1.7 稲敷市役所*=1.7 筑西市舟生=1.7 神栖市溝口*=1.7 行方市甲*=1.7 桜川市真壁*=1.7 日立市役所*=1.7 高萩市安良川*=1.7 北茨城市磯原町*=1.7 那珂市福田*=1.7 小美玉市上玉里*=1.7 美浦村受領*=1.6 稲敷市須賀津*=1.6 水戸市金町=1.6 常総市水海道諏訪町*=1.6 常総市新石下*=1.6 高萩市本町*=1.6 笠間市石井*=1.6 ひたちなか市東石川*=1.6 那珂市瓜連*=1.6 土浦市藤沢*=1.6 茨城古河市長谷町*=1.6 茨城古河市仁連*=1.6 石岡市柿岡=1.6 取手市井野*=1.6 下妻市本城町*=1.5 水戸市千波町*=1.5 潮来市辻*=1.5 五霞町小福田*=1.5 境町旭町*=1.5 行方市麻生*=1.5 行方市山田*=1.5 鉾田市鉾田=1.5 東海村東海*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 小美玉市小川*=1.4 小美玉市堅倉*=1.4 石岡市八郷*=1.4 結城市結城*=1.4 つくば市谷田部*=1.4 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 坂東市岩井=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 水戸市内原町*=1.3 ひたちなか市南神敷台*=1.3 城里町阿波山*=1.3 土浦市常名=1.3 坂東市山*=1.3 常陸大宮市中富町=1.2 利根町布川=1.2 常陸大宮市北町*=1.1 桜川市岩瀬*=1.0 日立市助川小学校*=1.0 2 高根沢町石末*=2.1 那須町寺子*=2.0 大田原市湯津上*=1.9 小山市神鳥谷*=1.7 真岡市荒町*=1.7 栃木那珂川町小川*=1.7 真岡市田町*=1.6 茂木町小井戸*=1.6 市貝町市塙*=1.6 栃木さくら市喜連川*=1.6 栃木藤岡町藤岡*=1.5 那須烏山市大金*=1.5 下野市田中*=1.5 那須塩原市あたご町*=1.5 1 那須塩原市鍋掛*=1.4 小山市中央町*=1.4 栃木二宮町石鳥*=1.4 益子町益子=1.3 那須塩原市藁沼=1.3 宇都宮市明保野町=1.0 那須烏山市中央=1.0 大田原市黒羽田町=0.9 日光市中宮祠=0.8 栃木市旭町=0.8 鹿沼市晃望台*=0.8 2 群馬明和町新里*=1.6 1 館林市城町*=1.3 邑楽町中野*=1.3 館林市美園町*=1.2 桐生市元宿町*=1.0 伊勢崎市今泉町*=1.0 群馬千代田町赤岩*=1.0 富士見村田島*=0.8 高崎市高松町*=0.8 2 栗橋町間鎌*=2.0 大利根町北下新井*=1.9 宮代町笠原*=1.9 加須市下三俣*=1.8 久喜市青葉*=1.8 春日部市谷原新田*=1.8 幸手市東*=1.7 吉川市吉川*=1.7 北川辺町麦倉*=1.6 鷲宮町鷲宮*=1.6 草加市高砂*=1.6 1 戸田市上戸田*=1.3 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.3 行田市南河原*=1.2 久喜市下早見=1.2 川島町平沼*=1.2 さいたま市大宮区天沼町*=1.2 熊谷市大里*=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.0 北本市本町*=1.0 行田市本丸*=1.0 吉見町下細谷*=0.8 埼玉美里町木部*=0.7 2 香取市佐原下川岸=2.2 香取市役所*=2.1 白子町関*=1.7 香取市羽根川*=1.7 旭市ニ*=1.6 旭市高生*=1.6 千葉中央区都町*=1.6 本埜村笠神*=1.6 九十九里町片貝*=1.5 匝瑳市今泉*=1.5 山武市埴谷*=1.5 山武市蓮沼ハ*=1.5 1 銚子市若宮町*=1.4 東金市日吉台*=1.4 旭市萩園*=1.4 香取市佐原諏訪台*=1.4 千葉中央区中央港=1.4 印西市大森*=1.4 東金市東新宿=1.3 長生村本郷*=1.3 横芝光町横芝*=1.3 千葉緑区おゆみ野*=1.3 千葉美浜区真砂*=1.3 千葉美浜区稲毛海岸*=1.2 多古町多古=1.2 茂原市道表*=1.1 長柄町大津倉=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 千葉若葉区小倉台*=1.1 市原市姉崎*=1.1 君津市久保*=1.1 銚子市川口町=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.0 木更津市太田=1.0 館山市長須賀=0.9 鴨川市横渚*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		新潟県 2刈羽村割町新田*=1.8 阿賀野市姥ヶ橋*=1.8 長岡市小島谷*=1.6 五泉市太田*=1.6 阿賀野市岡山町*=1.6 阿賀町津川*=1.6 1 阿賀野市保田*=1.4 新潟秋葉区新津東町*=1.4 新潟南区白根*=1.4 見附市昭和町*=1.3 新潟中央区幸西=1.3 新潟江南区泉町*=1.3 長岡市寺泊敦ヶ曾根*=1.2 柏崎市中央町*=1.2 南魚沼市六日町=1.2 新発田市中央町*=1.2 五泉市愛宕甲*=1.2 新潟中央区新潟市役所*=1.2 新潟西蒲区役所=1.2 上越市頸城区百間町*=1.1 燕市白山町*=1.1				
		青森県 1 六戸町犬落瀬*=1.3 おいらせ町中下田*=1.3 五戸町古館=1.1 八戸市南郷区*=1.1 東北町上北南*=1.1 青森市浪岡*=1.0 おいらせ町上明堂*=1.0 七戸町森ノ上*=1.0 三沢市桜町*=0.9 七戸町七戸*=0.8 十和田市西十二番町*=0.8 平川市猿賀*=0.7 青森鶴田町鶴田*=0.7 つがる市柏*=0.7 五戸町倉石中市*=0.7 つがる市木造*=0.6 田子町田子*=0.6 蓬田村蓬田*=0.5				
		東京都 1 東京荒川区荒川*=1.4 東京荒川区東尾久*=1.4 東京足立区神明南*=1.4 東京江戸川区中央=1.4 東京江戸川区船堀*=1.4 東京墨田区東向島*=1.3 東京江東区東陽*=1.3 東京江東区亀戸*=1.3 東京北区赤羽南*=1.3 東京足立区伊興*=1.3 東京江東区森下*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2 東京足立区中央本町*=1.2 東京足立区千住*=1.2 東京葛飾区立石*=1.1 東京葛飾区金町*=1.1 東京江戸川区鹿骨*=1.1 東京国際空港=1.1 東京杉並区高井戸*=1.0 東京板橋区板橋*=1.0 東京練馬区光が丘*=1.0 武蔵野市緑町*=1.0 東京千代田区大手町=1.0 東京千代田区麴町*=1.0 東京台東区千束*=1.0 東京大田区本羽田*=0.9 東京杉並区桃井*=0.9 東京中野区中野*=0.8 東京大田区多摩川*=0.7 町田市中町*=0.7 多摩市関戸*=0.7 東京北区西ヶ原*=0.7 立川市錦町*=0.6				
		神奈川県 1 伊勢原市下谷*=1.4 横浜中区山手町=0.9 綾瀬市深谷*=0.9 神奈川大井町金子*=0.9 中井町比奈窪*=0.8 寒川町宮山*=0.7 鎌倉市由比ヶ浜*=0.6 松田町松田惣領*=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5				
		長野県 1 諏訪市湖岸通り=1.3 諏訪市高島*=1.0 佐久市中込*=1.0 御代田町御代田*=0.6 佐久市臼田*=0.5				
		静岡県 1 伊豆の国市四日町*=0.9 松崎町宮内*=0.8 伊豆の国市長岡*=0.7 沼津市戸田*=0.6 静岡清水町堂庭*=0.5				
80	20 19 35	福島県沖 宮城県 1 丸森町鳥屋*=0.6 岩沼市桜*=0.5	36° 38.0' N	142° 30.0' E	15km	M: 4.8
81	20 19 48	福島県沖 宮城県 福島県 1 丸森町鳥屋*=0.7 岩沼市桜*=0.6 1 郡山市湖南町*=0.8	36° 37.4' N	142° 33.5' E	32km	M: 5.3
82	20 19 55	宮城県北部 宮城県 3 栗原市花山*=2.9 2 栗原市築館*=2.3 大崎市田尻*=2.2 宮城美里町北浦*=2.1 栗原市鶯沢*=2.1 大崎市岩出山*=2.0 栗原市一迫*=2.0 大崎市鳴子*=1.9 大崎市古川三日町=1.8 栗原市高清水*=1.6 栗原市栗駒=1.6 栗原市志波姫*=1.5 1 宮城加美町中新田*=1.4 栗原市金成*=1.4 宮城加美町小野田*=1.2 大崎市古川北町*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 色麻町四籠*=1.1 登米市迫町*=1.1 登米市南方町*=1.1 涌谷町新町=1.1 栗原市瀬峰*=1.1 石巻市桃生町*=1.1 大崎市松山*=1.0 登米市中田町=1.0 登米市登米町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 南三陸町歌津*=0.8 名取市増田*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 東松島市矢本*=0.8 栗原市若柳*=0.7 宮城加美町宮崎*=0.7 登米市米山町*=0.7 登米市東和町*=0.7 大衡村大衡*=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.6	38° 48.6' N	140° 48.4' E	4km	M: 3.9
		岩手県 1 平泉町平泉*=1.0 一関市千厩町*=0.9 藤沢町藤沢*=0.9 一関市室根町*=0.7 一関市花泉町*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 北上市二子町*=0.5				
83	20 21 22	関東東方沖 宮城県 2 丸森町鳥屋*=1.6 1 登米市迫町*=1.3 栗原市金成*=1.2 岩沼市桜*=1.1 大河原町新南*=1.1 石巻市門脇*=1.1 角田市角田*=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 大崎市古川三日町=0.9 登米市米山町*=0.9 利府町利府*=0.9 登米市南方町*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 宮城川崎町前川*=0.8 宮城加美町小野田*=0.7 石巻市桃生町*=0.7 登米市登米町*=0.7 蔵王町円田*=0.7 名取市増田*=0.6 栗原市若柳*=0.6 色麻町四籠*=0.6 大崎市松山*=0.5	36° 33.6' N	142° 32.9' E	24km	M: 5.4
		福島県 2 郡山市湖南町*=1.6 1 猪苗代町千代田*=1.4 いわき市小名浜=1.2 会津若松市古川町*=1.2 猪苗代町城南=0.9 須賀川市八幡山*=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5				
		山形県 1 米沢市林泉寺*=0.8				
84	20 23 51	茨城県沖 茨城県 1 鉾田市当間*=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 土浦市常名=0.6 水戸市金町=0.6 筑西市舟生=0.5	36° 15.3' N	141° 25.4' E	55km	M: 4.2
		栃木県 1 茂木町小井戸*=0.9				
		千葉県 1 銚子市川口町=0.7 銚子市若宮町*=0.5				
85	21 02 37	福島県沖 茨城県 2 笠間市中央*=1.5 1 常陸太田市金井町*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.2 日立市役所*=1.1 筑西市舟生=1.0 水戸市千波町*=0.9 つくば市天王台*=0.8 水戸市金町=0.8 ひたちなか市南神敷台*=0.8 高萩市安良川*=0.7 石岡市柿岡=0.7 鉾田市鉾田=0.6 土浦市常名=0.6	36° 40.3' N	142° 15.7' E	45km	M: 5.2
		宮城県 1 岩沼市桜*=1.0 石巻市桃生町*=0.9 登米市迫町*=0.7 丸森町鳥屋*=0.7 角田市角田*=0.7 色麻町四籠*=0.6 栗原市金成*=0.6 宮城川崎町前川*=0.5 宮城美里町木間塚*=0.5				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
86	21 04 13	蔵王町円田*0.5 利府町利府*0.5 大河原町新南*0.5	36° 41.7' N	142° 14.9' E	17km	M: 5.4
		山形県 1 米沢市林泉寺*0.8				
		福島県 1 会津若松市古川町*1.3 磐梯町磐梯*1.3 郡山市湖南町*1.3 猪苗代町千代田*1.2 国見町藤田*1.1 玉川村小高*1.1 田村市大越町*1.1 猪苗代町城南=1.0 いわき市錦町*0.9 いわき市小名浜=0.9 須賀川市八幡山*0.8 郡山市朝日=0.7 白河市新白河*0.6 いわき市三和町=0.5 天栄村下松本*0.5				
		栃木県 1 大田原市湯津上*1.2 真岡市田町*0.9 益子町益子=0.9 茂木町小井戸*0.8				
		群馬県 1 桐生市元宿町*0.6				
		埼玉県 1 春日部市谷原新田*0.8				
		千葉県 1 千葉中央区都町*0.7				
		福島県沖 2 会津若松市古川町*1.7 玉川村小高*1.7 猪苗代町千代田*1.6 郡山市湖南町*1.6				
		福島県 1 田村市大越町*1.3 湯川村笈川*1.3 国見町藤田*1.2 本宮市糠沢*1.2 葛尾村落合閣下*1.2 磐梯町磐梯*1.2 須賀川市岩瀬支所*1.2 田村市滝根町*1.1 猪苗代町城南=1.1 郡山市開成*1.1 二本松市針道*1.1 白河市新白河*1.1 いわき市錦町*1.0 喜多方市塩川町*1.0 須賀川市八幡山*1.0 南相馬市小高区*0.9 郡山市朝日=0.9 いわき市小名浜=0.8 いわき市三和町=0.8 天栄村下松本*0.8 浪江町幾世橋=0.8 平田村永田*0.7 浅川町浅川*0.7 白河市郭内=0.7 二本松市郭内*0.6 田村市都路町*0.5				
		茨城県 2 常陸太田市高柿町*2.0 日立市役所*1.5 水戸市内原町*1.5 笠間市中央*1.5 1 常陸大宮市野口*1.4 笠間市石井*1.3 常陸太田市金井町*1.3 筑西市舟生=1.2 桜川市岩瀬*1.2 水戸市金町=1.1 日立市十王町友部*1.1 那珂市福田*1.0 那珂市瓜連*1.0 ひたちなか市南神敷台*1.0 東海村東海*1.0 高萩市安良川*0.9 水戸市千波町*0.8 土浦市常名=0.8 石岡市柿岡=0.8 鉾田市鉾田=0.7 つくば市天王台*0.7 常陸大宮市北町*0.6 常陸大宮市中富町=0.5				
栃木県 2 大田原市湯津上*1.5 1 益子町益子=1.4 高根沢町石末*1.4 栃木二宮町石島*1.3 那須町寺子*1.2 市貝町市埜*1.1 真岡市田町*1.0 茂木町小井戸*1.0 小山市神鳥谷*0.9 那須烏山市中央=0.7 鹿沼市晃望台*0.6 那須塩原市鍋掛*0.6						
宮城県 1 岩沼市桜*1.2 蔵王町円田*1.0 石巻市桃生町*1.0 登米市迫町*0.9 大河原町新南*0.9 宮城川崎町前川*0.8 角田市角田*0.8 栗原市金成*0.8 大崎市古川三日町=0.7 名取市増田*0.6 宮城美里町木間塚*0.6 山元町浅生原*0.6 登米市南方町*0.6 利府町利府*0.6 仙台空港=0.6 大崎市田尻*0.5 東松島市矢本*0.5 登米市米山町*0.5 丸森町鳥屋*0.5 亘理町下小路*0.5 大崎市松山*0.5						
山形県 1 米沢市林泉寺*1.0						
群馬県 1 桐生市元宿町*0.9 富士見村田島*0.6 群馬千代田町赤岩*0.6 邑楽町中野*0.6						
87	21 06 56	栃木県北部 1 日光市中宮祠=1.2 日光市湯元*0.6	36° 44.8' N	139° 29.2' E	4km	M: 2.3
88	21 17 20	茨城県北部 1 浅川町浅川*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.7 白河市新白河*0.5	36° 46.5' N	140° 38.0' E	81km	M: 3.4
89	21 18 13	群馬県南部 2 日光市足尾町松原*1.5 日光市足尾町中才*1.5 1 日光市中鉢石町*1.0 日光市中宮祠=0.7 群馬県 1 沼田市利根町*1.6 1 片品村東小川=0.8 片品村鎌田*0.7 川場村谷地*0.5 桐生市黒保根町*0.5	36° 36.7' N	139° 22.4' E	9km	M: 2.8
90	21 18 16	福島県沖 3 湯川村笈川*2.6 会津若松市古川町*2.5 2 郡山市湖南町*2.4 猪苗代町千代田*2.4 国見町藤田*2.2 猪苗代町城南=2.2 いわき市小名浜=2.1 喜多方市塩川町*2.1 磐梯町磐梯*2.1 会津坂下町市中三番甲*2.1 玉川村小高*2.0 双葉町新山*1.9 福島伊達市前川原*1.8 桑折町東大隅*1.8 会津美里町新鶴庁舎*1.8 南相馬市小高区*1.8 須賀川市八幡山*1.7 須賀川市八幡町*1.7 須賀川市岩瀬支所*1.7 福島市松木町=1.7 福島伊達市保原町*1.7 郡山市朝日=1.7 いわき市錦町*1.7 田村市大越町*1.6 南相馬市鹿島区*1.6 福島市五老内町*1.6 相馬市中村*1.5 会津若松市河東町*1.5 鏡石町不時沼*1.5 1 郡山市開成*1.4 白河市新白河*1.4 新地町谷地小屋*1.4 喜多方市高郷町*1.4 白河市東*1.3 二本松市針道*1.3 古殿町松川*1.3 本宮市糠沢*1.3 浪江町幾世橋=1.3 葛尾村落合閣下*1.3 会津若松市東栗町*1.3 西会津町登世島*1.3 福島市桜木町*1.3 福島市材木町=1.2 白河市郭内=1.2 天栄村下松本*1.2 西郷村熊倉*1.2 泉崎村泉崎*1.2 いわき市平四ツ波*1.2 大熊町下野上*1.2 南相馬市原町区高見町*1.1 田村市滝根町*1.1 川俣町五百田*1.1 大玉村曲藤=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*1.0 大熊町野上*1.0 浅川町浅川*1.0 西会津町野沢=1.0 福島広野町下北迫苗代替*0.9 川内村上川内早渡*0.9 いわき市三和町=0.9 会津美里町本郷庁舎*0.9 平田村永田*0.9 二本松市郭内*0.8 棚倉町棚倉中居野=0.6 川内村上川内小山平*0.6 田村市船引町=0.6	36° 36.0' N	142° 27.9' E	0km	M: 6.2
岩手県 2 矢巾町南矢幅*1.5 1 盛岡市玉山区薮川*1.4 一関市花泉町*1.1 奥州市水沢区大鐘町=0.9 花巻市石鳥谷町*0.8						
宮城県 2 岩沼市桜*2.3 登米市迫町*2.2 登米市南方町*2.1 栗原市金成*2.1 丸森町鳥屋*2.1 利府町利府*2.1 石巻市桃生町*2.0 登米市米山町*2.0 大河原町新南*2.0 角田市角田*2.0 大崎市古川三日町=1.9 石巻市門脇*1.9 宮城美里町木間塚*1.9 涌谷町新町=1.8 宮城川崎町前川*1.8 蔵王町円田*1.8 登米市登米町*1.7 登米市中田町=1.7 仙台空港=1.6						

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		名取市増田*=1.6 色麻町四籠*=1.6 仙台青葉区大倉=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 大崎市古川北町*=1.6 仙台青葉区作並*=1.5 仙台青葉区落合*=1.5 白石市互理町*=1.5 石巻市前谷地*=1.5 東松島市矢本*=1.5 宮城加美町小野田*=1.5 大衡村大衡*=1.5 栗原市若柳*=1.5 山元町浅生原*=1.5 大崎市松山*=1.5 1 栗原市志波姫*=1.4 大崎市鳴子*=1.4 大崎市田尻*=1.4 仙台青葉区雨宮*=1.4 仙台若林区遠見塚*=1.4 互理町下小路*=1.3 栗原市一迫*=1.3 仙台宮城野区五輪=1.3 大崎市三本木*=1.3 大崎市岩出山*=1.3 南三陸町志津川=1.3 宮城美里町北浦*=1.2 栗原市高清水*=1.2 仙台宮城野区苦竹*=1.2 七ヶ宿町関*=1.2 大和町吉岡*=1.2 村田町村田*=1.2 栗原市築館*=1.2 大崎市鹿島台*=1.1 栗原市瀬峰*=1.1 宮城加美町宮崎*=1.1 富谷町富谷*=1.0 石巻市相野谷*=1.0 栗原市鶯沢*=0.9 石巻市北上町*=0.7 東松島市小野*=0.7 松島町松島=0.7 栗原市花山*=0.7 登米市石越町*=0.6 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 2 中山町長崎*=2.0 米沢市林泉寺*=1.9 上山市河崎*=1.7 天童市老野森*=1.7 高島町高島*=1.6 1 河北町谷地=1.4 米沢市駅前=1.2 東根市中央*=1.1 茨城県 2 常陸太田市金井町*=2.0 水戸市中央*=1.8 茨城町小堤*=1.8 石岡市石岡*=1.7 桜川市真壁*=1.6 つくばみらい市福田*=1.6 常陸太田市高柿町*=1.5 常陸大宮市野口*=1.5 小美玉市上玉里*=1.5 取手市藤代*=1.5 1 笠間市中央*=1.4 那珂市瓜連*=1.4 石岡市柿岡=1.4 稲敷市結佐*=1.4 北茨城市磯原町*=1.3 つくば市天王台*=1.3 水戸市金町=1.2 水戸市内原町*=1.2 日立市役所*=1.2 日立市十王町友部*=1.2 高萩市安良川*=1.2 笠間市石井*=1.2 那珂市福田*=1.2 筑西市舟生=1.2 高萩市本町*=1.1 水戸市千波町*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.0 土浦市常名=1.0 常陸大宮市中富町=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 日立市助川小学校*=0.8 栃木県 2 大田原市湯津上*=1.7 那須町寺子*=1.6 市貝町市埜*=1.6 高根沢町石末*=1.6 1 小山市神鳥谷*=1.3 真岡市田町*=1.3 真岡市荒町*=1.3 栃木二宮町石島*=1.2 茂木町小井戸*=1.2 益子町益子=1.1 那須烏山市中央=0.9 那須塩原市藁沼=0.9 那須塩原市鍋掛*=0.9 大田原市黒羽田町=0.8 日光市中宮祠=0.6 宇都宮市明保野町=0.6 鹿沼市晃登台*=0.6 埼玉県 2 久喜市青葉*=1.5 大利根町北下新井*=1.5 春日部市谷原新田*=1.5 1 加須市下三俣*=1.2 戸田市上戸田*=0.9 千葉県 2 香取市役所*=1.7 1 千葉中央区都町*=1.3 東金市日吉台*=1.1 千葉中央区中央港=0.9 多古町多古=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.5 青森県 1 おいらせ町中下田*=0.8 六戸町犬落瀬*=0.7 秋田県 1 大仙市高梨*=1.0 秋田美郷町飯詰*=0.9 由利本荘市西目町沼田*=0.9 にかほ市平沢*=0.8 横手市大雄*=0.8 秋田美郷町土崎*=0.7 大仙市刈和野*=0.7 秋田美郷町六郷*=0.6 秋田市河辺和田*=0.6 羽後町西馬音内*=0.6 秋田市消防庁舎*=0.5 群馬県 1 群馬明和町新里*=1.0 邑楽町中野*=0.8 桐生市元宿町*=0.7 群馬千代田町赤岩*=0.7 東京都 1 東京足立区伊興*=1.0 東京江戸川区船堀*=1.0 東京足立区神明南*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.8 東京江東区森下*=0.7 東京葛飾区金町*=0.7 新潟県 1 見附市昭和町*=1.1 南魚沼市六日町=1.1 阿賀町津川*=1.1				
91	21 18 51	群馬県南部 栃木県 群馬県	36° 36.8' N	139° 22.3' E	8km	M: 2.8
		1 日光市足尾町中才*=1.3 日光市足尾町松原*=1.1 日光市中鉢石町*=1.0 日光市中宮祠=0.5 1 沼田市利根町*=0.9				
92	22 20 16	根室半島南東沖 北海道	43° 11.8' N	146° 05.6' E	45km	M: 3.5
		1 根室市落石東*=0.8				
93	22 22 02	福島県浜通り 福島県	37° 09.9' N	140° 45.2' E	96km	M: 3.7
		1 いわき市三和町=1.4 田村市都路町*=1.2 葛尾村落合関下*=1.2 浪江町幾世橋=1.1 田村市滝根町*=1.1 小野町中通*=1.0 川内村下川内=0.9 白河市新白河*=0.9 楡葉町北田*=0.9 小野町小野新町*=0.8 玉川村小高*=0.8 田村市船引町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 浅川町浅川*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.7 常陸大宮市山方*=0.6 城里町阿波山*=0.6				
94	22 22 24	鳥取県西部 鳥取県	35° 19.1' N	133° 18.7' E	8km	M: 3.6
		3 鳥取南部町天萬*=2.6 2 鳥取南部町法勝寺*=2.3 伯耆町吉長*=2.1 境港市東本町=1.8 米子市東町*=1.7 鳥取日野町根雨*=1.7 1 日吉津村日吉津*=1.4 日南町生山*=1.3 伯耆町溝口*=1.1 米子市淀江町*=1.0 米子市博労町=0.9 日南町霞*=0.8 江府町江尾*=0.8 境港市上道町*=0.6 島根県 2 安来市伯太町東母里*=2.3 安来市島田町*=2.2 奥出雲町三成*=1.7 安来市安来町*=1.6 1 東出雲町揖屋町*=1.3 雲南市大東町大東=0.9 雲南市木次町木次*=0.9 奥出雲町横田*=0.9 安来市広瀬町広瀬祖父谷丁*=0.7 安来市広瀬町広瀬*=0.6 松江市美保関支所*=0.5 松江市八雲町西岩坂*=0.5 松江市西津田=0.5 松江市西川津町*=0.5 邑南町下口羽*=0.5 岡山県 2 真庭市美甘*=1.6 新見市唐松*=1.5 1 新見市千屋実*=0.8 真庭市下方*=0.7 新見市哲多町本郷*=0.6 新見市哲西町矢田*=0.6 真庭市西河内=0.5 広島県 1 庄原市高野町*=0.9 庄原市東城町*=0.5				
95	23 14 09	広島県北部 広島県	34° 53.4' N	132° 55.1' E	14km	M: 3.4
		2 安芸高田市高宮町*=1.7 広島三次市三次町*=1.5 北広島町有田=1.5 1 庄原市口和町*=1.3 広島三次市吉舎町*=1.2 安芸高田市美土里町*=1.2 北広島町都志見=1.1 広島三次市十日市中=1.0 庄原市高野町*=1.0 広島三次市君田町*=1.0 広島三次市役所*=0.9 北広島町豊平郵便局*=0.9 安芸高田市向原町*=0.8 広島三次市甲奴町*=0.8 北広島町戸谷*=0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		庄原市中本町*0.7 安芸高田市甲田町*0.7 神石高原町油木*0.6 庄原市西城町大佐*0.5 尾道市向島町*0.5 広島三次市三良坂町*0.5				
		鳥取県 1 日南町生山*0.7 日南町震*0.6				
		島根県 1 雲南市掛合町掛合*1.4 飯南町頓原*1.0 奥出雲町横田*0.8 出雲市佐田町反辺*0.7				
		岡山県 1 真庭市美甘*1.1				
96	23 16 34	石川県能登地方 石川県 1 穴水町大町*0.7	37° 15.6' N	136° 44.5' E	5km	M: 2.5
97	23 18 16	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*0.5	38° 42.2' N	142° 14.9' E	37km	M: 3.7
98	23 19 13	東京都23区 千葉県 1 千葉稲毛区園生町*0.5	35° 39.2' N	139° 48.0' E	65km	M: 3.3
99	24 03 37	岩手県内陸南部 秋田県 2 東成瀬村椿川*1.6 湯沢市皆瀬*1.5 1 湯沢市沖鶴*1.4 東成瀬村田子内*1.4 湯沢市横堀*1.3 湯沢市寺沢*1.1 横手市山内土淵*0.5 湯沢市川連町*0.5 秋田美郷町土崎*0.5	39° 06.1' N	140° 51.8' E	11km	M: 3.6
		岩手県 1 奥州市胆沢区*0.7 奥州市江刺区*0.7 奥州市衣川区*0.6 西和賀町川尻*0.5				
		宮城県 1 北上市二子町*0.5 一関市室根町*0.5 金ヶ崎町西根*0.5 1 栗原市栗駒*1.3 栗原市鶯沢*0.8 栗原市花山*0.8 石巻市桃生町*0.7 栗原市築館*0.7 栗原市一迫*0.7 栗原市金成*0.5 栗原市志波姫*0.5				
100	24 04 56	東京都多摩東部 栃木県 1 宇都宮市明保野町*0.8	35° 39.4' N	139° 12.6' E	117km	M: 3.4
101 (注)	24 05 47 24 05 47	網走支庁網走地方 網走支庁網走地方 北海道 1 斜里町本町*1.3 清里町羽衣町*1.2 標津町薫別*1.1 斜里町ウトロ香川*0.6	43° 48.6' N 43° 48.7' N	144° 51.7' E 144° 51.5' E	9km 8km	M: 3.6 M: 3.4
102	24 05 57	関東東方沖 福島県 2 猪苗代町千代田*1.5 1 郡山市湖南町*1.1 いわき市小名浜*0.8 猪苗代町城南*0.8	36° 28.6' N	142° 29.5' E	39km	M: 5.5
		宮城県 1 丸森町鳥屋*0.9 大河原町新南*0.9 角田市角田*0.8 登米市迫町*0.7 蔵王町円田*0.6 岩沼市桜*0.6 利府町利府*0.5 登米市米山町*0.5 栗原市金成*0.5 石巻市桃生町*0.5				
103	25 01 56	新潟県中越地方 新潟県 2 小千谷市城内*1.6 小千谷市旭町*1.6 1 川口町川口*1.0 長岡市小国町法坂*0.9	37° 14.6' N	138° 50.2' E	11km	M: 2.7
104	25 05 32	釧路沖 北海道 2 釧路町別保*2.2 釧路市音別町直別*2.0 釧路市黒金町*2.0 白糠町西1条*1.6 標茶町塘路*1.5 1 新冠町北星町*1.4 十勝大樹町生花*1.4 釧路市幸町*1.4 根室市厚床*1.3 釧路市阿寒町中央*1.2 新ひだか町静内山手町*1.1 えりも町目黒*1.1 新得町2条*1.1 更別村更別*1.1 浜中町霧多布*1.0 十勝大樹町東本通*1.0 根室市落石東*1.0 美幌町東3条*1.0 中札内村東2条*0.9 鶴居村鶴居東*0.9 浦河町潮見*0.9 様似町栄町*0.9 厚岸町真栄町*0.9 新ひだか町静内御幸町*0.8 広尾町並木通*0.8 弟子屈町弟子屈*0.8 標津町北2条*0.8 十勝清水町南4条*0.8 釧路市音別町尺別*0.8 本別町北2丁目*0.8 別海町常盤*0.7 別海町本別海*0.7 幕別町忠類錦町*0.7 本別町向陽町*0.6 浦河町築地*0.6 幕別町本町*0.6 鹿追町東町*0.6 豊頃町茂岩本町*0.6 浦河町野深*0.6 弟子屈町美里*0.6 清里町羽衣町*0.5 帯広市東4条*0.5 音更町元町*0.5	42° 18.3' N	144° 43.4' E	32km	M: 5.0
		青森県 1 東通村小田野沢*1.1 五戸町古館*0.8 野辺地町野辺地*0.6				
		岩手県 1 二戸市福岡*0.5				
105	25 19 43	関東東方沖 宮城県 1 丸森町鳥屋*0.8 栗原市金成*0.6 登米市迫町*0.6	36° 28.5' N	142° 27.5' E	69km	M: 5.4
		福島県 1 郡山市湖南町*0.8				
106	25 21 39	十勝沖 北海道 2 釧路市音別町直別*1.6 1 幕別町忠類錦町*0.6 十勝大樹町生花*0.6 釧路市幸町*0.6 広尾町並木通*0.5	41° 54.0' N	144° 30.4' E	22km	M: 4.7
107	26 02 21	紀伊水道 徳島県 1 美馬市木屋平*1.0 美波町西の地*0.7 牟岐町中村*0.7 那賀町木頭和無田*0.5	33° 42.6' N	134° 38.6' E	41km	M: 3.3
		高知県 1 東洋町生見*0.8				
108	26 05 27	岩手県内陸南部 秋田県 1 東成瀬村椿川*0.7 東成瀬村田子内*0.5	39° 06.1' N	140° 51.7' E	11km	M: 3.0
109	26 12 35	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*0.5	34° 08.7' N	135° 04.8' E	9km	M: 2.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
110	26 12 47	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*=0.7	34° 08.6' N	135° 04.8' E	9km	M: 2.1
111	27 11 56	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=0.5	31° 19.8' N	130° 31.3' E	5km	M: 2.1
112	27 16 05	十勝沖 北海道 1 えりも町えりも岬*=1.4 浦河町築地*=1.0 浦河町潮見=0.8 様似町栄町*=0.5	41° 46.1' N	143° 19.5' E	41km	M: 3.7
113	27 17 36	宗谷支庁北部 北海道 2 稚内市沼川*=1.8 1 幌延町宮園町*=0.7 豊富町西6条*=0.6	45° 12.5' N	141° 50.9' E	0km	M: 2.7
114	28 08 42	宗谷支庁北部 北海道 1 稚内市沼川*=0.6	45° 12.5' N	141° 50.9' E	0km	M: 2.1
115	28 11 41	新潟県中越地方 新潟県 2 小千谷市城内=2.1 小千谷市旭町*=2.1 川口町川口*=1.7 1 魚沼市堀之内*=0.6	37° 14.5' N	138° 50.6' E	11km	M: 3.1
116	28 12 51	福井県嶺南 福井県 1 敦賀市松栄町=1.0	35° 36.1' N	136° 01.8' E	6km	M: 2.4
117	28 14 56	宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=1.2 一関市室根町*=0.7 藤沢町藤沢*=0.7 釜石市中妻町*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 宮城県 1 南三陸町歌津*=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.8 気仙沼市笹が陣*=0.5	38° 42.2' N	142° 14.8' E	37km	M: 4.0
118	28 15 21	宗谷支庁北部 北海道 3 稚内市沼川*=2.8 2 豊富町西6条*=2.1 幌延町宮園町*=2.0 天塩町川口*=1.7 1 猿払村鬼志別*=1.4	45° 12.4' N	141° 50.6' E	0km	M: 3.6
119	29 13 34	十勝支庁中部 北海道 1 釧路市音別町直別*=0.8 豊頃町茂岩本町*=0.6	42° 54.9' N	143° 47.7' E	117km	M: 3.6
120	29 18 37	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町*=0.7	34° 53.4' N	137° 59.2' E	17km	M: 2.6
121	29 21 32	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町*=0.5	34° 53.2' N	137° 59.3' E	17km	M: 2.5
122	30 00 58	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市笠利町里*=1.0	28° 41.7' N	129° 32.1' E	18km	M: 3.6
123	30 01 33	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町古仁屋*=0.5	28° 11.3' N	129° 15.7' E	22km	M: 3.3
124	30 12 01	宮城県中部 宮城県 1 南三陸町歌津*=0.7	38° 37.7' N	141° 29.3' E	72km	M: 3.1
125	30 23 25	新潟県中越地方 新潟県 3 柏崎市西山町池浦*=3.0 刈羽村割町新田*=2.9 出雲崎町米田=2.6 2 長岡市小国町法坂*=2.4 柏崎市中央町*=2.2 小千谷市旭町*=2.1 長岡市千手*=1.9 出雲崎町川西*=1.8 十日町市千歳町*=1.6 小千谷市城内=1.6 長岡市浦*=1.5 1 柏崎市高柳町岡野町*=1.4 長岡市上岩井*=1.3 長岡市幸町=1.3 魚沼市堀之内*=1.3 魚沼市今泉*=1.3 十日町市高山*=1.1 川口町川口*=1.0 魚沼市須原*=1.0 魚沼市穴沢*=0.9 長岡市与板町与板*=0.8 長岡市小島谷*=0.8 十日町市松代*=0.7 南魚沼市塩沢小学校*=0.7 十日町市上山*=0.6 三条市荻堀*=0.6 上越市大島区岡*=0.5 見附市昭和町*=0.5 群馬県 2 片品村東小川=1.6 1 片品村鎌田*=0.5 福島県 1 南会津町田島=0.8	37° 23.5' N	138° 36.3' E	17km	M: 3.9
126	30 23 52	十勝沖 北海道 1 十勝大樹町生花*=0.8 十勝池田町西1条*=0.7 釧路市音別町直別*=0.5	42° 24.7' N	143° 49.7' E	84km	M: 3.7
127	31 00 48	千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市波崎*=1.5 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.4 稲敷市役所*=1.4 稲敷市結佐*=1.3 神栖市溝口*=1.3 潮来市辻*=1.2 取手市井野*=1.1 稲敷市柴崎*=1.1 稲敷市須賀津*=1.1 行方市麻生*=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 土浦市下高津*=0.9 石岡市柿岡=0.9 ひたちなか市南神敷台*=0.9 鉾田市波上*=0.9 つくば市谷田部*=0.9 土浦市常名=0.9 鉾田市鉾田=0.7 筑西市舟生=0.7 つくば市天王台*=0.5 利根町布川=0.5 坂東市岩井=0.5 千葉県 2 旭市南堀之内*=2.0 銚子市若宮町*=1.9 銚子市川口町=1.9 多古町多古=1.7 香取市佐原下川岸=1.7	35° 31.9' N	140° 56.4' E	43km	M: 4.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		成田市花崎町=1.7 旭市萩園*=1.6 東金市日吉台*=1.5 旭市二*=1.5 匝瑳市八日市場ハ*=1.5 香取市役所*=1.5 香取市仁良*=1.5 山武市埴谷*=1.5 旭市高生*=1.5 1 横芝光町宮川*=1.4 山武市殿台*=1.4 山武市蓮沼ハ*=1.4 成田市松子*=1.4 九十九里町片貝*=1.3 芝山町小池*=1.3 東金市東新宿=1.2 匝瑳市今泉*=1.2 千葉花見川区花島町*=1.2 成田国際空港=1.2 成田市役所*=1.2 香取市羽根川*=1.2 市原市姉崎*=1.2 千葉中央区都町*=1.1 香取市佐原諏訪台*=1.1 東金市東岩崎*=1.1 千葉神崎町神崎本宿*=1.1 千葉佐倉市海隣寺町*=1.1 横芝光町横芝*=1.1 八街市八街*=1.1 富里市七栄*=1.1 東庄町笹川*=1.0 大網白里町大網*=1.0 長生村本郷*=1.0 成田市中台*=1.0 銚子市天王台=0.9 千葉一宮町一宮=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.8 千葉中央区中央港=0.7 君津市久留里市場*=0.6 勝浦市墨名=0.5 勝浦市新宮*=0.5 栃木県 1 茂木町小井戸*=0.7 益子町益子=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.5				
128	31 18 34	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 下呂市森=0.9 下呂市下呂小学校*=0.9	35° 50.5' N	137° 17.5' E	7km	M: 2.5
129	31 20 04	三重県中部 三重県 1 津市一志町田尻*=1.3 津市白山町川口*=0.8 津市安濃町東観音寺*=0.6 松阪市曾原町*=0.6 津市久居東鷹跡町*=0.5	34° 34.4' N	136° 22.4' E	9km	M: 3.0
130	31 22 54	富山湾 福島県 1 檜葉町北田*=0.8 浪江町幾世橋=0.6 福島広野町下北迫大谷地原*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.5 ひたちなか市南神敷台*=0.5	37° 00.3' N	137° 35.8' E	252km	M: 4.6

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 20 年 (2008 年) 1 月～12 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成20年 (2008年)											
12月	79	35	15	1						130	
11月	68	29	4	2						103	
10月	94	26	10	3						133	
9月	77	40	13		1					131	11日 十勝沖 (震度5弱)
8月	86	38	9	3						136	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度2:10回、震度1:20回)
7月	116	36	11	2	2		1			168	5日 茨城県沖 (震度5弱) 8日 沖永良部島付近 (震度5弱) 24日 岩手県沿岸北部 (震度6弱) 平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震の余震 (震度3:6回、震度2:15回、震度1:42回)
6月	367	135	54	12	1			1		570	平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震とその余震 (震度6強:1回、震度5弱:1回、 震度4:10回、震度3:48回、 震度2:113回、震度1:312回)
5月	89	41	17	3	1					151	茨城県沖の地震活動 (震度5弱:1回、震度3:3回、 震度2:14回、震度1:18回)
4月	64	25	8	5						102	
3月	59	24	11	2						96	
2月	58	24	5							87	
1月	59	30	6	1	1					97	26日 石川県能登地方 (震度5弱) 静岡県西部 (震度3:1回、震度2:5回、 震度1:7回)
平成20年計	1216	483	163	34	6		1	1		1904	(平成20年1月～平成20年12月)

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

12月	66	33	9	2						110	
-----	----	----	---	---	--	--	--	--	--	-----	--

- 注)①「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。
- ②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。
- 平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市(神奈川県)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 - 平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 - 10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
 - 平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県
 - 平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市(愛知県)
 - 3月28日 滋賀県
 - 7月18日 富山県、香川県、大分県
 - 平成13(2001)年3月22日 佐賀県
 - 5月10日 山梨県、川崎市(神奈川県)
 - 7月19日 高知県
 - 12月12日 福島県
 - 平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市(宮城県)
 - 7月29日 北海道、長崎県
 - 平成15(2003)年3月10日 沖縄県
 - 平成16(2004)年5月26日 防災科学技術研究所(岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
 - 8月9日 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
 - 11月1日 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県)
 - 平成18(2006)年3月1日 防災科学技術研究所(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、
 - 6月20日 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県)
 - 平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県)

● 付表3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成20年（2008年）1月～12月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
平成20年（2008年）								
12月	303	68	18	4		393	90	4日：三陸沖（M6.1） 20日：関東東方沖（M6.6） 21日：福島県沖（M6.2） 28日：千島列島東方（M6.0）
11月	257	59	2			318	61	
10月	291	59	11			361	70	
9月	294	64	14		1	373	79	11日：十勝沖（M7.1）
8月	300	78	11			389	89	
7月	345	108	13	7		473	128	6日：千島列島（M6.1） 8日：沖永良部島付近（M6.1） 13日：フィリピン付近（M6.1） 19日：福島県沖（M6.9） 21日：小笠原諸島西方沖（M6.4） 21日：福島県沖（M6.1） 24日：岩手県沿岸北部（M6.8） 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震の余震活動 （M3.0～3.9：35回、M4.0～4.9：10回）
6月	551	120	8	1	1	681	130	1日：フィリピン付近（M6.2） 14日：平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震（M7.2） 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震の余震活動 （M3.0～3.9：274回、M4.0～4.9：58回、 M5.0～5.9：3回）
5月	363	98	28	2	1	492	129	8日：茨城県沖（M7.0） 茨城県沖の地震活動（8日のM7.0の本震を除く） （M3.0～3.9：130回、M4.0～4.9：36回、 M5.0～5.9：9回、M6.0～6.9：2回）
4月	269	74	17	1		361	92	24日：台湾付近（M6.3）
3月	257	81	18	2		358	101	3日：千島列島東方（M6.9） 15日：父島近海（M6.6）
2月	224	49	5	1		279	55	27日：父島近海（M6.6）
1月	249	65	2			316	67	
平成20年計	3703	923	147	18	3	4794	1091	（平成20年1月～12月）

（参考）昨年同月のM別地震回数

12月	247	58	13	1		319	72	7日：鳥島近海（M6.0）
-----	-----	----	----	---	--	-----	----	---------------

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

目次 平成 20 年（2008 年）の地震・火山活動

●平成 20 年（2008 年）の日本の地震活動	66
●東海地震の想定震源域及びその周辺における平成 20 年（2008 年）の地震活動	81
●平成 20 年（2008 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震	83
●平成 20 年（2008 年）の都道府県別の震度観測回数表	86
●平成 20 年（2008 年）の観測点別の震度観測回数表	87
●平成 20 年（2008 年）に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数	94
●過去 10 年間（1999～2008 年）の最大震度別の月別地震回数	95
●平成 20 年（2008 年）の日本の主な火山活動	96
●平成 20 年（2008 年）の世界の主な地震	103
●平成 20 年（2008 年）の世界の主な火山活動	106
●平成 20 年（2008 年）の緊急地震速報の提供状況	107

●平成 20 年 (2008 年) の日本の地震活動

【概況】

2008 年に国内で被害を伴った地震は 8 回*1 (2007 年は 9 回*2) 発生し、死者・行方不明者を伴った地震は 6 月 14 日に発生した「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」と 7 月 24 日に発生した岩手県沿岸北部の地震の 2 回 (2007 年も 2 回) であった。

震度 1 以上を観測した地震は 1,904 回 (2007 年は 2,098 回)、震度 4 以上を観測した地震は 42 回 (2007 年は 57 回)、震度 5 弱以上を観測した地震は 8 回 (2007 年は 9 回) であった。2008 年中に観測した最大の震度は、「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」の震度 6 強であった (図 1)。

M6.0 以上の地震は 21 回 (2007 年は 24 回) 発生した。過去 82 年間の発生回数の平均が 17.1 回、標準偏差が 8.1 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。2008 年中で最大の地震は、「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」(M7.2) であった (図 2)。

日本で津波を観測した地震は 4 回 (2007 年も 4 回) で、過去 82 年間の平均が 2.4 回、標準偏差が 2.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる。

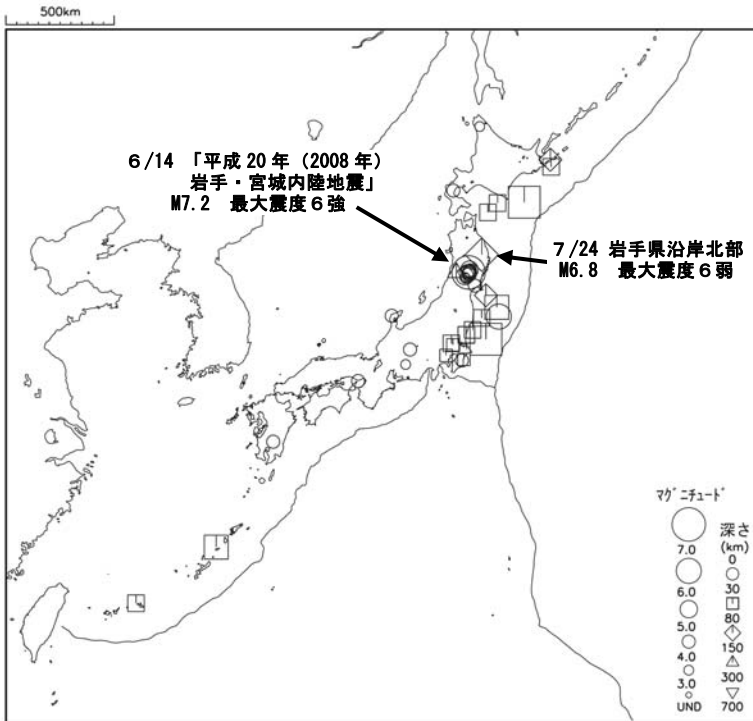


図 1 平成 20 年 (2008 年) に震度 4 以上を観測した地震

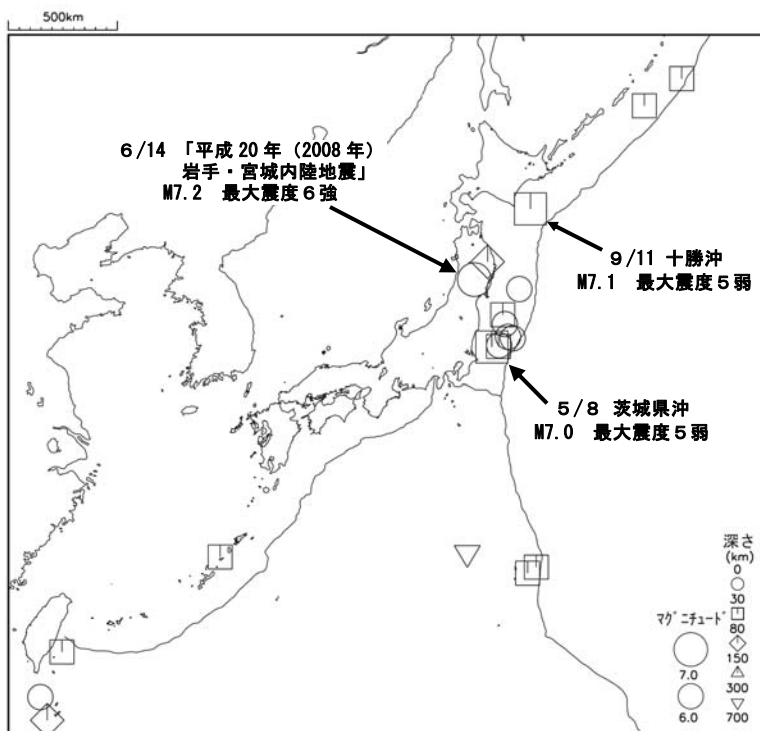


図 2 平成 20 年 (2008 年) に発生した M6.0 以上の地震

*1 「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」とその余震については 1 回として扱った。

*2 「平成 19 年 (2007 年) 能登半島地震」とその余震、「平成 19 年 (2007 年) 新潟県中越沖地震」とその余震については、それぞれ 1 回として扱った。

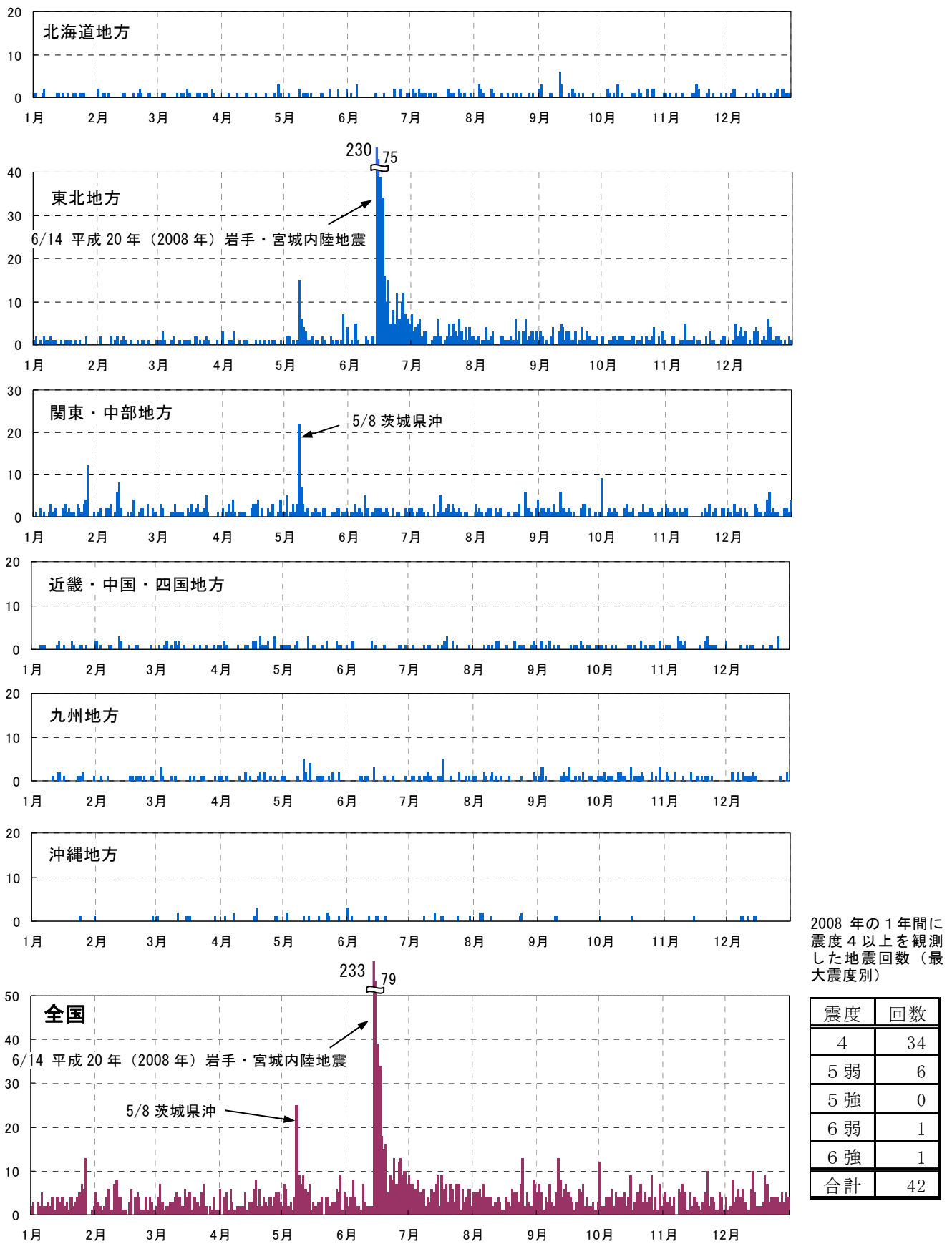


図3 平成 20 年 (2008 年) に震度 1 以上を観測した日別回数 (全国及び各地方別)

6つの地方(北海道地方、東北地方、関東・中部地方、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方)に分割した。なお、三重県及び福井県は関東・中部地方に、滋賀県及び山口県は近畿・中国・四国地方に含めた。

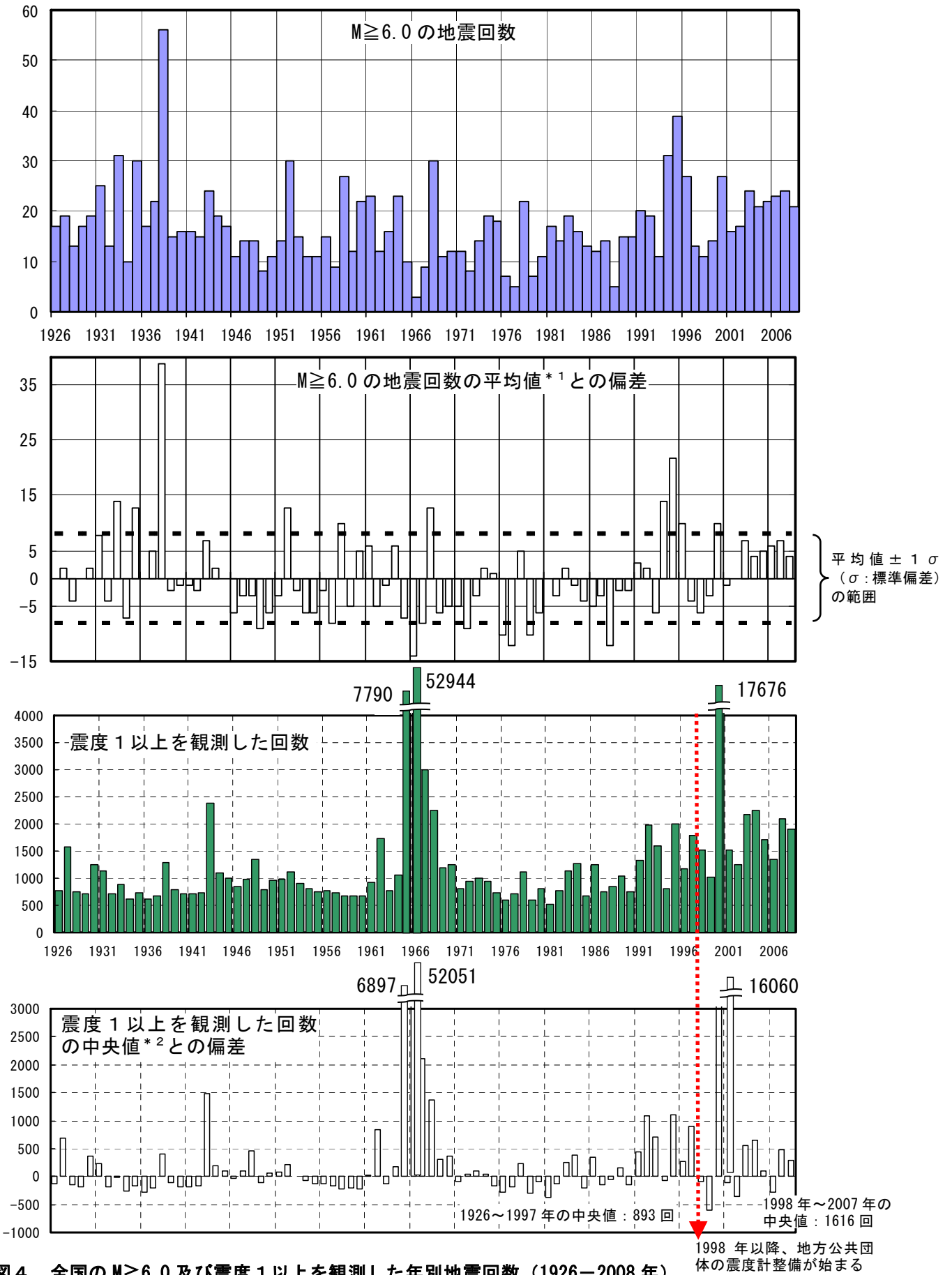


図 4 全国の M ≥ 6.0 及び震度 1 以上を観測した年別地震回数 (1926-2008 年)

- * 1 M ≥ 6.0 の過去 82 年間 (1926~2007 年) の平均は、17.1 回/年、標準偏差は 8.1 回であった。
- * 2 震度 1 以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計が運用された年 (1998 年) を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい 1965~1968 年には松代群発地震が、2000 年には新島・神津島の地震活動が発生している。

○北海道地方の地震活動

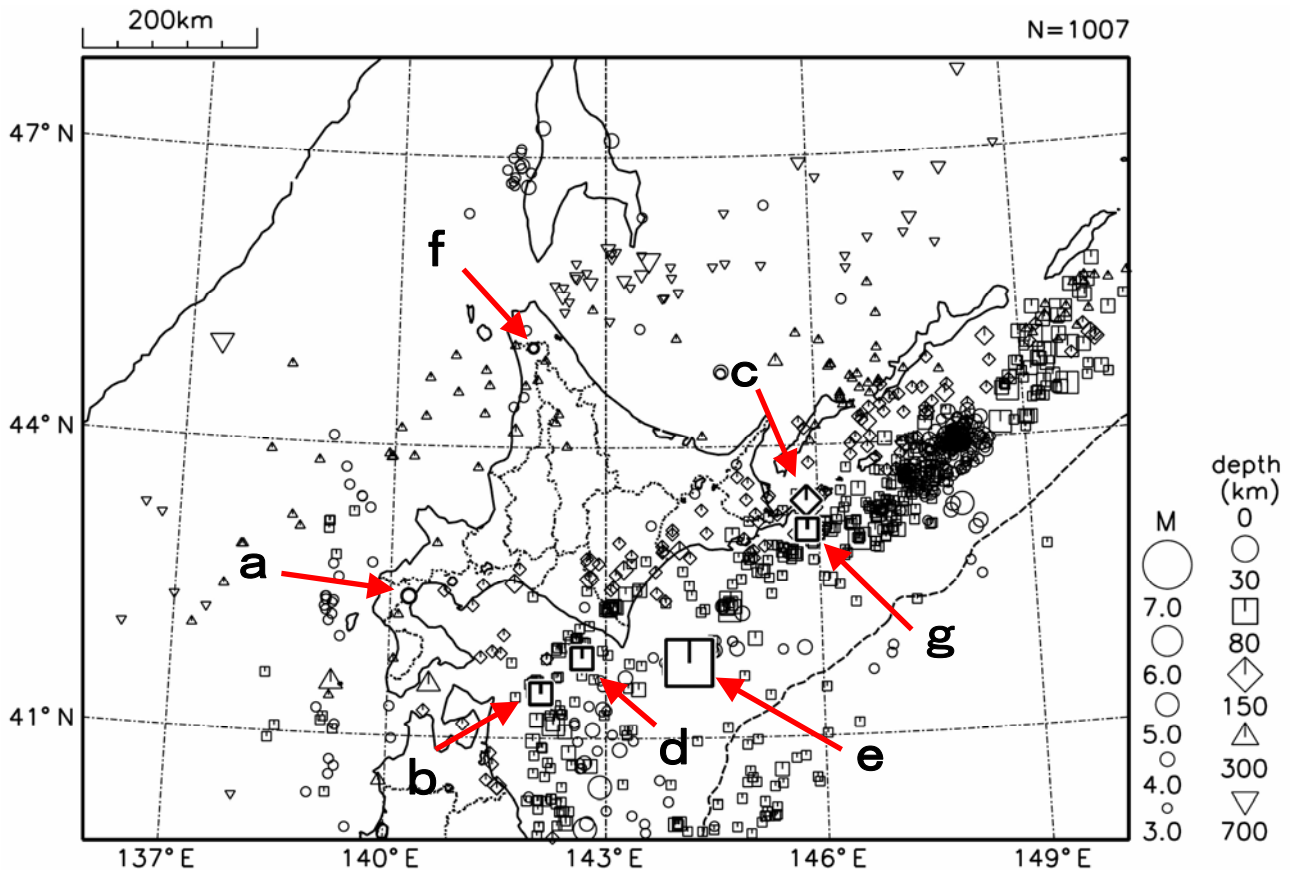


図5 北海道地方の震央分布図（2008年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2008年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は8回（2007年は6回）であった。2008年中の主な活動は次のとおりである。

1月13日02時11分に渡島支庁北部の深さ11kmでM4.1の地震（図5中のa）があり、北海道の長万部町で震度4を観測したほか、北海道で震度2～1を観測した。

3月3日18時30分に千島列島東方でM6.9の地震（図5の範囲外）が発生した。

4月29日14時26分に青森県東方沖の深さ62kmでM5.7の地震（図5中のb）があり、北海道の函館市で震度4を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した。

5月11日03時24分に根室半島付近〔国後島付近〕の深さ88kmでM5.1の地震（図5中のc）があり、北海道の根室市と別海町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1

を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

6月26日08時37分に浦河沖の深さ55kmでM5.4の地震（図5中のd）があり、北海道の浦河町、様似町、広尾町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月6日18時08分にウрупп島付近〔千島列島〕でM6.1の地震（図5の範囲外）があり、北海道の別海町、釧路町、白糖町、大樹町、浦河町で震度1を観測した。

7月24日00時26分に岩手県沿岸北部の深さ108kmでM6.8の地震（p.71の図6中のe）があ

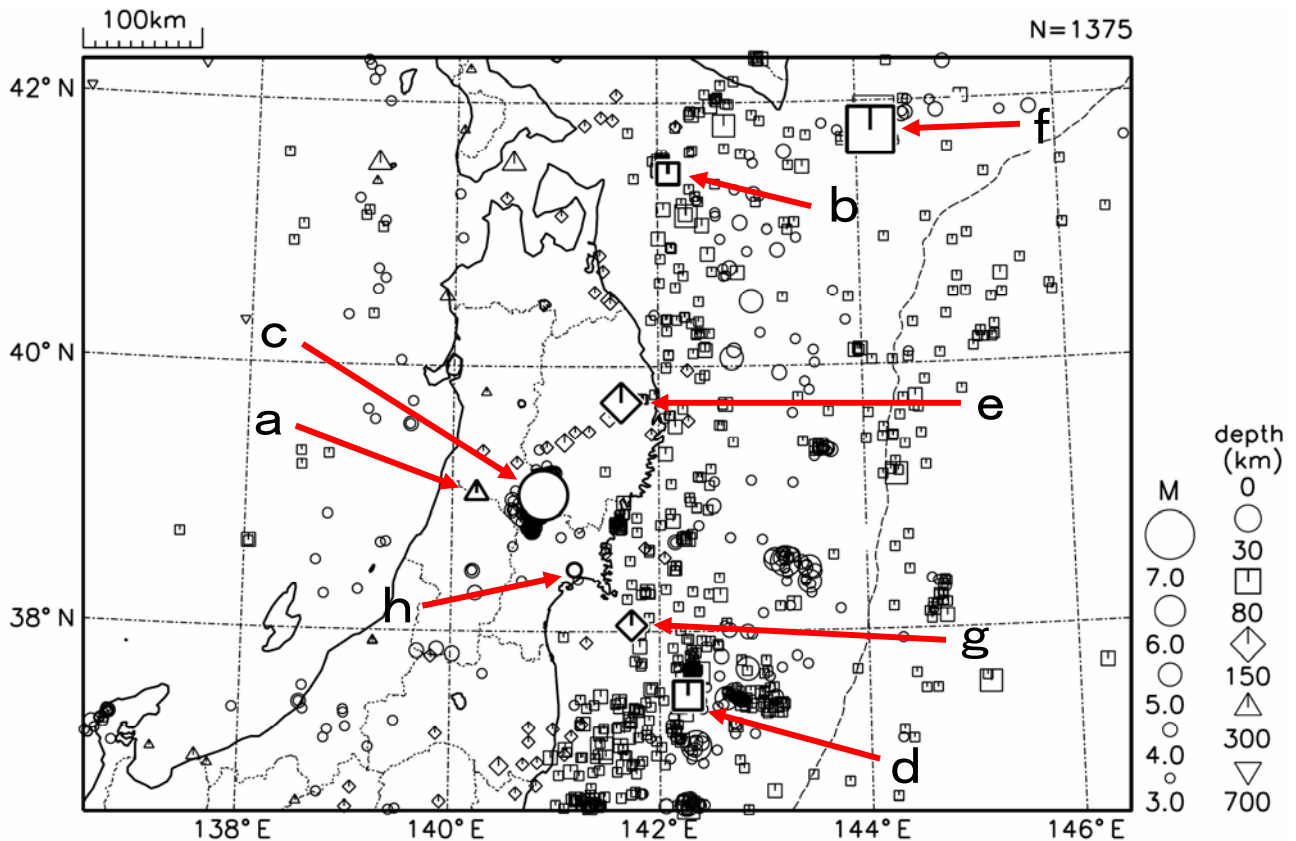
り、岩手県、青森県で震度 6 弱を観測し、北海道では函館市、釧路市などで震度 4 を観測した（p. 75 参照）。

9 月 11 日 09 時 20 分に十勝沖の深さ 31km で M7.1 の地震（図 5 中の e）があり、北海道の新冠町、新ひだか町、浦幌町、大樹町で震度 5 弱を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度 4 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、北海道、青森県および岩手県の太平洋沿岸で津波を観測した。

10 月 4 日 16 時 24 分に留萌支庁中北部の深さ 10km で M3.5 の地震（図 5 中の f）があり、北海道の幌延町で震度 4 を観測したほか、北海道で震度 2 ～ 1 を観測した。

11 月 22 日 00 時 44 分に根室半島南東沖の深さ 46km で M5.2 の地震（図 5 中の g）があり、北海道の根室市と羅臼町で震度 4 を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度 3 ～ 1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

○東北地方の地震活動

図6 東北地方の震央分布図 (2008年1月1日~12月31日、M \geq 3.0)

[概況]

2008年に東北地方で震度4以上を観測した地震は22回(2007年は5回)であった。2008年中の主な活動は次のとおりである(被害は総務省消防庁による)。

4月17日04時19分、秋田県沿岸南部の深さ165kmでM5.8の地震(図6中のa)が発生し、岩手県山田町、洋野町で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートの内部(二重地震面の下面)で発生した地震である。

4月29日14時26分、青森県東方沖の深さ62kmでM5.7の地震(図6中のb)が発生し、青森県むつ市、東通村、北海道函館市で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

5月8日01時45分、茨城県沖の深さ51kmでM7.0の地震(p.76の図7中のf)が発生し、茨城県水戸市、栃木県茂木町で震度5弱を観測した。東北地方では宮城県、福島県で震度4を観測した。この地震に伴い、宮城県と福島県で微弱な津波を観測した。

6月14日08時43分、岩手県内陸南部の深さ8kmでM7.2の地震(図6中のc「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」)が発生し、

岩手県奥州市、宮城県栗原市で震度6強を観測した。この地震により死者13名、行方不明者10名、負傷者451名、住家では全壊33棟、半壊138棟、一部破損2,181棟の被害があった(11月17日現在)。余震活動は活発で同日、09時20分にはM5.7(深さ7km)の余震が発生し、宮城県大崎市で最大震度5弱を観測した。この地震を含む震度4以上の余震が11回発生した(p.73~74参照)。

7月19日11時39分、福島県沖の深さ32kmでM6.9の地震(図6中のd)が発生し、福島県相馬市、郡山市、宮城県石巻市、登米市、岩手県盛岡市などで震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震に伴い、宮城県石巻市鮎川で最大の高さ23cmなど、福島県から岩手県にかけて津波を観測した。7月21日20時30分にはM6.1(深さ27km)の余震が発生し福島県で最大震度4を観測した。

7 月 24 日 00 時 26 分、岩手県沿岸北部の深さ 108km で M6.8 の地震（図 6 中の e）が発生し、青森県八戸市、五戸町、階上町、岩手県野田村で震度 6 弱を観測した。この地震は太平洋プレートの内部（二重地震面の下面）で発生した地震である。この地震により死者 1 名、負傷者 211 名、住家では全壊 1 棟、一部破損 377 棟の被害があった（11 月 17 日現在）。同日、11 時 27 分には M4.8（深さ 112km）の余震が発生し青森県、岩手県で最大震度 3 を観測した（p. 75 参照）。

9 月 11 日 09 時 20 分、十勝沖の深さ 31km で M7.1 の地震（図 6 中の f）が発生し、北海道新冠町、新ひだか町、浦幌町、大樹町で震度 5 弱を観測した。東北地方では青森県、岩手県で震度 3 を観測した。この地震に伴い、北海道浦河で最大の高さ 18cm など、北海道太平洋沿岸、青森県太平洋沿岸および岩手県で津波を観測した。

10 月 30 日 00 時 48 分、宮城県沖の深さ 86km で M5.1 の地震（図 6 中の g）が発生し、宮城県石巻市、涌谷町で震度 4 を観測した。この地震は太平洋プレートの内部（二重地震面の下面）で発生した地震である。

12 月 7 日 07 時 31 分、宮城県中部の深さ 13km で M4.3 の地震（図 6 中の h）が発生し、宮城県石巻市、東松島市、涌谷町で震度 4 を観測した。この地震は地殻内で発生した地震である。

12 月 20 日 19 時 29 分、関東東方沖で M6.6 の地震（p. 76 の図 7 中の 1）が発生し、福島県郡山市、会津若松市、山形県村山市、宮城県栗原市、登米市などで震度 3 を観測した。この地震に伴い、宮城県、岩手県で小さな津波を観測した。

平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震

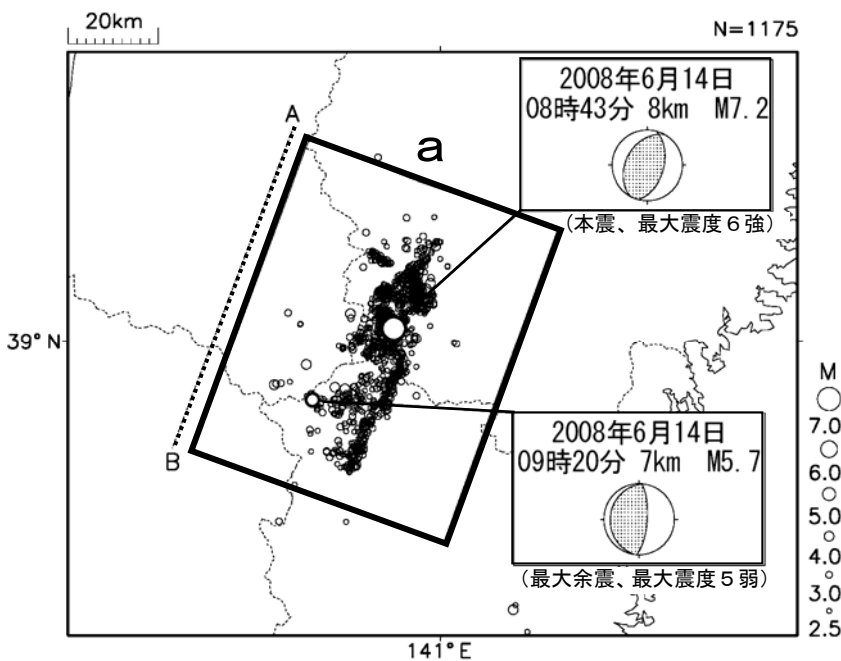
2008 年 6 月 14 日 08 時 43 分、岩手県内陸南部の深さ 8 km で M7.2 (最大震度 6 強) の地震が発生した。この地震により死者 13 名、行方不明者 10 人、負傷者 451 名、住家全壊 33 棟、住家半壊 138 棟などの被害を生じた (2008 年 11 月 17 日現在、総務省消防庁による)。

地震活動は本震—余震型で推移し、余震活動は次第に減少してきている。本震及び余震は北北東—南南西方向の約 45km に広がっており、本震は余震域の中央付近で発生した。最大余震は 6 月 14 日 09 時 20 分に発生した M5.7 (最大震度 5 弱) の地震である。本震の発震機構は西北西—東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。過去の地震活動と比較すると、余震活動は本震の規模が同程度であった「平成 7 年 (1995 年) 兵庫県南部地震」(M7.3) に比べて活発に経過した (p. 74 参照)。

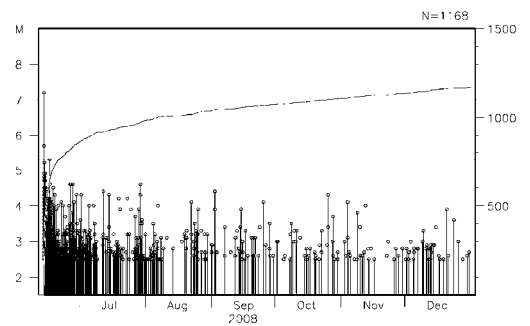
気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から 4.5 秒後に、岩手県内陸南部、岩手県内陸北部、岩手県沿岸南部、岩手県沿岸北部、宮城県北部、宮城県中部、山形県最上、秋田県沿岸南部、秋田県内陸南部で強い揺れに警戒が必要」の旨の緊急地震速報 (警報) を発表した (p. 39 参照)。

震央分布図

(2008 年 6 月 14 日~12 月 31 日、深さ 0~30km、M \geq 2.5)



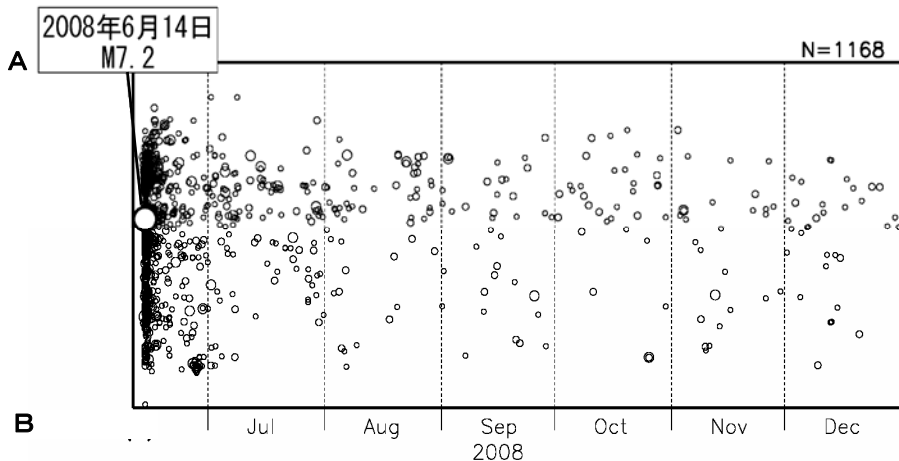
領域 a 内の M-T 図、回数積算図



周辺図

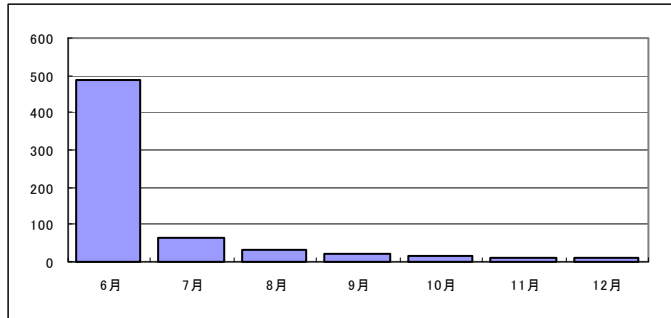


領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)



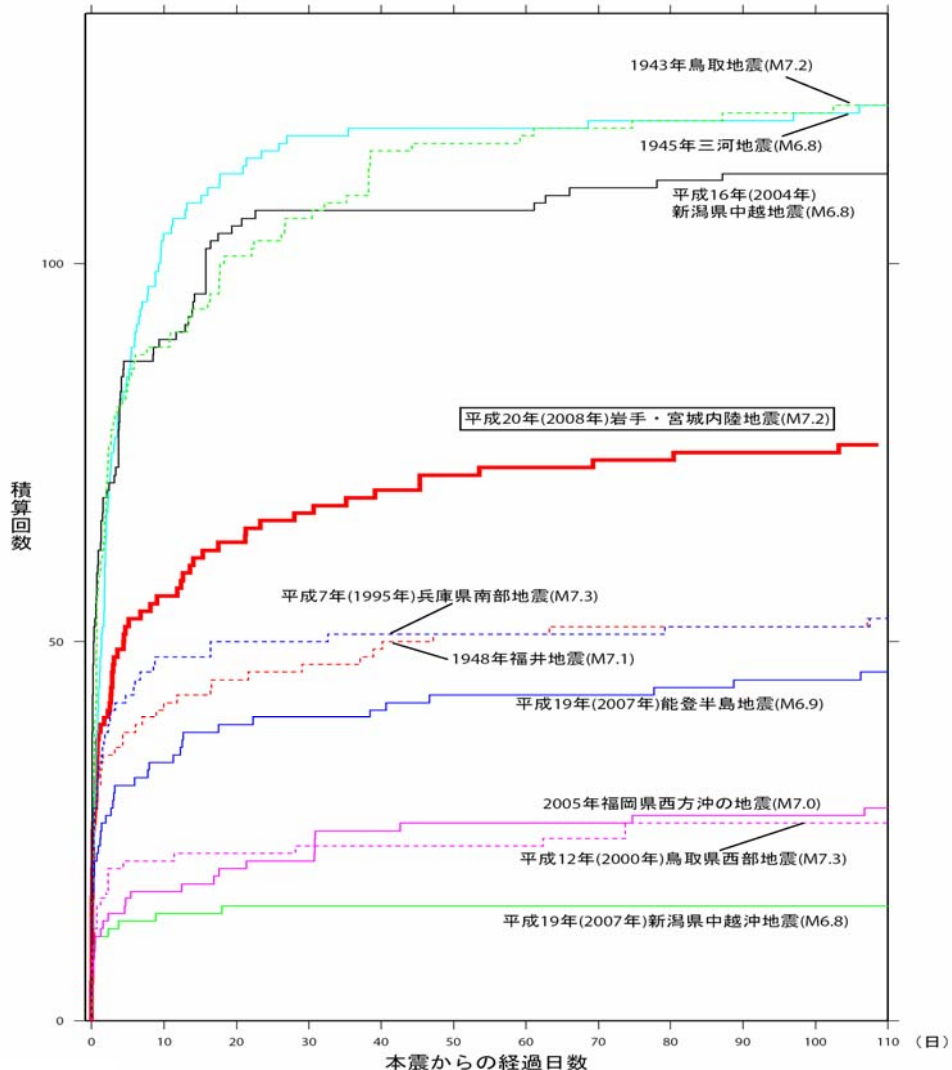
震度 1 以上を観測した地震の最大震度別回数表（2007 年 6 月 14 日～12 月 31 日、月別）
 ※本震を回数に含む

期 間	最 大 震 度 別 回 数										震度1以上の地震回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回 数	累 計	
2007/6/14 ~ 6/30	312	113	48	10	1	0	0	1	0	485	485	
2007/7/1 ~ 7/31	42	15	6	0	0	0	0	0	0	63	548	
2007/8/1 ~ 8/31	20	10	0	0	0	0	0	0	0	30	578	
2007/9/1 ~ 9/30	13	7	2	0	0	0	0	0	0	22	600	
2007/10/1 ~ 10/31	14	1	2	0	0	0	0	0	0	17	617	
2007/11/1 ~ 11/30	8	3	1	0	0	0	0	0	0	12	629	
2007/12/1 ~ 12/31	6	4	1	0	0	0	0	0	0	11	640	
合 計	415	153	60	10	1	0	0	1	0	---	640	



震度 1 以上を観測した地震の月別回数グラフ（本震を回数に含む）

内陸及び沿岸で発生した主な地震の余震回数比較
 （マグニチュード 4.0 以上、2008 年 9 月 30 日現在）



7 月 24 日 岩手県沿岸北部の地震

2008 年 7 月 24 日 00 時 26 分、岩手県沿岸北部の深さ 108km で M6.8 (最大震度 6 弱) の地震が発生した。この地震により、死者 1 名、負傷者 211 名、住家全壊 1 棟、住家一部損壊 377 棟などの被害を生じた (2008 年 11 月 17 日現在、総務省消防庁による)。

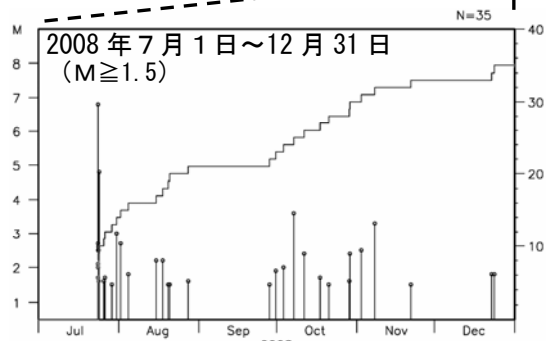
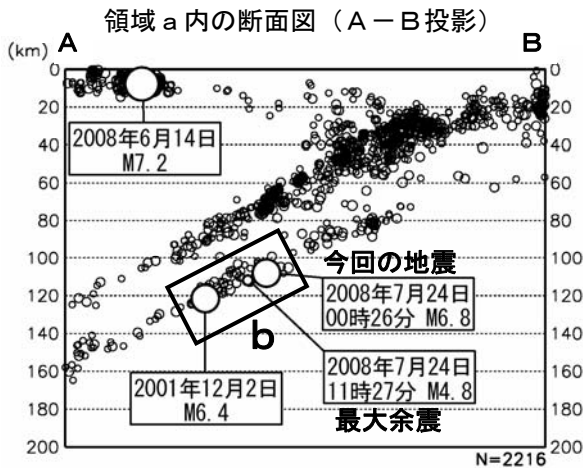
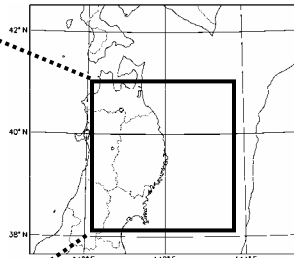
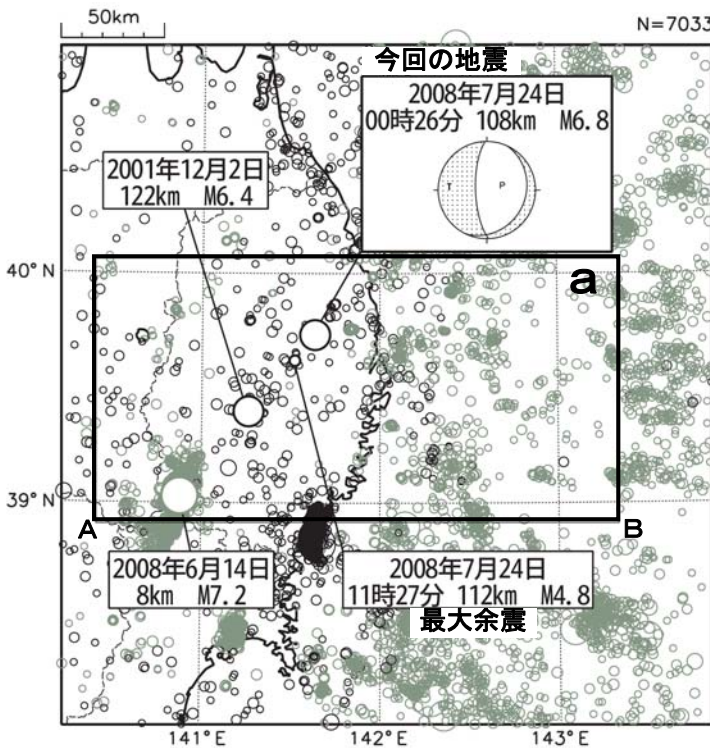
余震活動は低調で、12 月 31 日までに震度 1 以上を観測した余震は 7 月 24 日 11 時 27 分に発生した M4.8 (最大震度 3) の地震の 1 回である。

この地震の発震機構 (CMT 解) は、太平洋プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部 (二重地震面の下面) で発生した地震である。

気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から 20.8 秒後に、「北海道 (渡島支庁、檜山支庁)、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 (中通り、浜通り)、新潟県 (下越) で強い揺れに警戒が必要」の旨の緊急地震速報 (警報) を発表した (p. 43 参照)。

震央分布図

(2000 年 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日、深さ 0 ~ 200km、 $M \geq 2.5$)
60km より深い地震を濃く表示。発震機構は CMT 解。



○関東・中部地方の地震活動

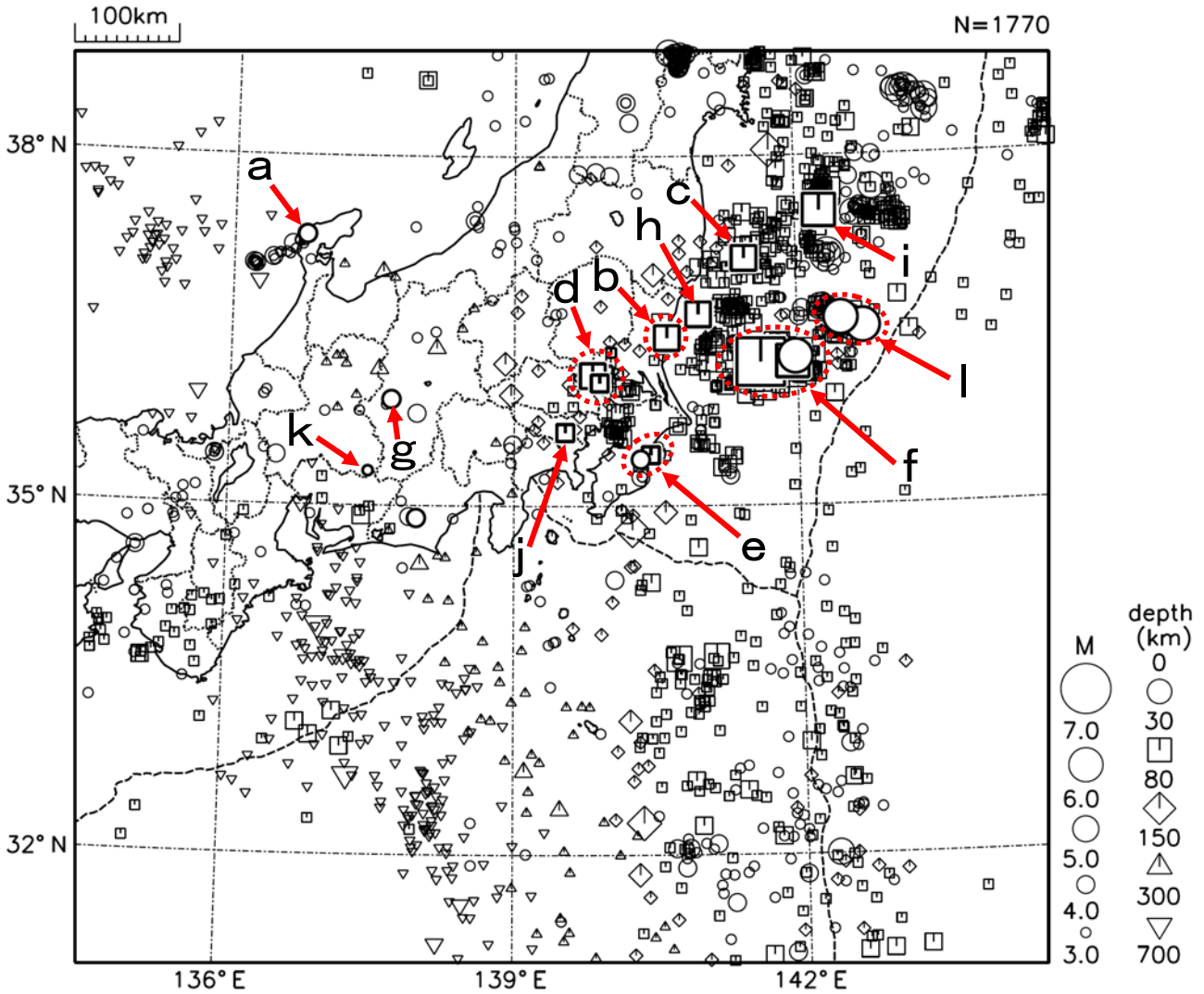


図7 関東・中部地方の震央分布図（2008年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

〔概況〕

2008年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は16回（2007年は38回）であった。2008年中の主な活動は次のとおりである（被害は総務省消防庁による）。

1月26日04時33分に、石川県能登地方の深さ11kmでM4.8の地震（図7中のa）があり、石川県輪島市で震度5弱を観測したほか、石川県内で震度4を観測した。この地震は「平成19年（2007年）能登半島地震」（M6.9）の余震である。

2月27日15時54分、父島近海でM6.6の地震（図7の範囲外）があり、東京都小笠原村で震度3を観測した。

3月8日01時54分、茨城県北部の深さ57kmでM5.2の地震（図7中のb）があり、茨城県、福島県、栃木県で震度4を観測した。この地震により負傷者1名の被害を生じた。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

3月15日07時32分、父島近海でM6.6の地震（図7の範囲外）があり、東京都小笠原村で震度3を観測した。

3月24日12時40分、福島県沖の深さ48kmでM5.3の地震（図7中のc）があり、栃木県茂木町で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した。

4月4日19時01分、茨城県南部の深さ53kmでM5.0の地震（図7中のd）があり、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度4を観測した。

5月1日07時34分、千葉県東方沖の深さ36kmでM4.6の地震（図7中のe）が発生し、千葉県市原市で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートの内部で発生した。

5月4日頃から茨城県沖（図7中のf）で地震活動が活発となった。最大の地震は5月8日01時45分のM7.0の地震で、茨城県水戸市と栃木県茂木町で震度5弱を観測したほか、関東地方では茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県で震度4を観測した。この地震により負傷者6名の被害を生じた。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月13日11時21分、長野県南部の深さ13kmでM4.7の地震（図7中のg）が発生し、長野県塩尻市、木曾町で震度4を観測した。この地震により負傷者1名の被害を生じた。

7月5日16時49分、茨城県沖の深さ50kmでM5.2の地震（図7中のh）が発生し、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、茨城県と栃木県で震度4を観測した。この地震により住家被害1棟の被害を生じた。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月19日11時39分、福島県沖でM6.9の地震（図7中のi）が発生し、関東地方では栃木県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月21日06時30分、小笠原諸島西方沖の深さ492kmでM6.4の地震（図7の範囲外）が発生し、東京都小笠原村で震度1を観測した。

8月8日12時57分、神奈川県東部〔東京都多摩東部〕の深さ30kmでM4.6の地震（図7中のj）が発生し、東京都八王子市、町田市及び神奈川県川崎市、伊勢原市で震度4を観測した。

8月20日15時13分、茨城県南部の深さ45kmでM4.6の地震（図7中のd）が発生し、茨城県小美玉市、坂東市及び鉾田市で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月22日19時59分、茨城県北部〔茨城県沖〕の深さ56kmでM5.2の地震（図7中のb）が発生し、茨城県、栃木県、福島県で震度4を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月14日12時37分に千葉県北東部〔千葉県東方沖〕の深さ27kmでM4.3の地震（図7中のe）が発生し、千葉県長南町で震度4を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月24日06時15分に岐阜県美濃東部の深さ11kmでM3.9の地震（図7中のk）が発生し、岐阜県恵那市で震度4を観測した。

12月20日19時29分に関東東方沖でM6.6の地震（図7中のl）が発生し、宮城県、山形県、福島県で震度3を観測したほか、関東・中部地方では震度2～1を観測した。また、翌日（21日）18時16分にも福島県沖（M6.6の地震から西北西に約20km離れた場所）でM6.2の地震が発生し、福島県会津若松市、湯川村で震度3を観測したほか、関東地方では震度2～1を観測した。

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

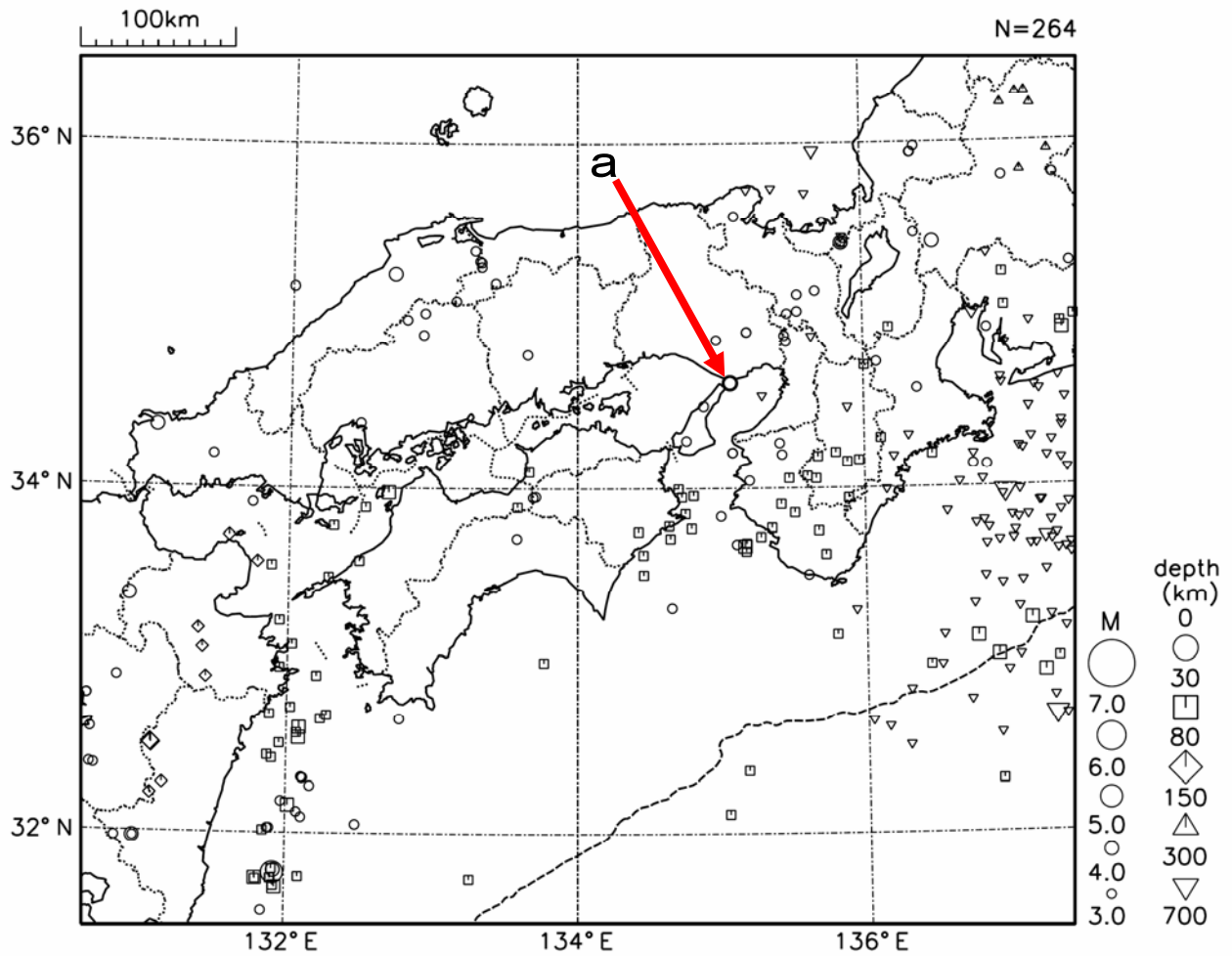


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2008 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M \geq 3.0）

[概況]

2008 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 1 回（2007 年は 4 回）であった。2008 年中の主な活動は次のとおりである。

4 月 17 日 00 時 58 分 大阪湾の深さ 10km で M4.1 の地震（図 8 中の a）があり、兵庫県明石市で震度 4 を観測した。

○九州地方の地震活動

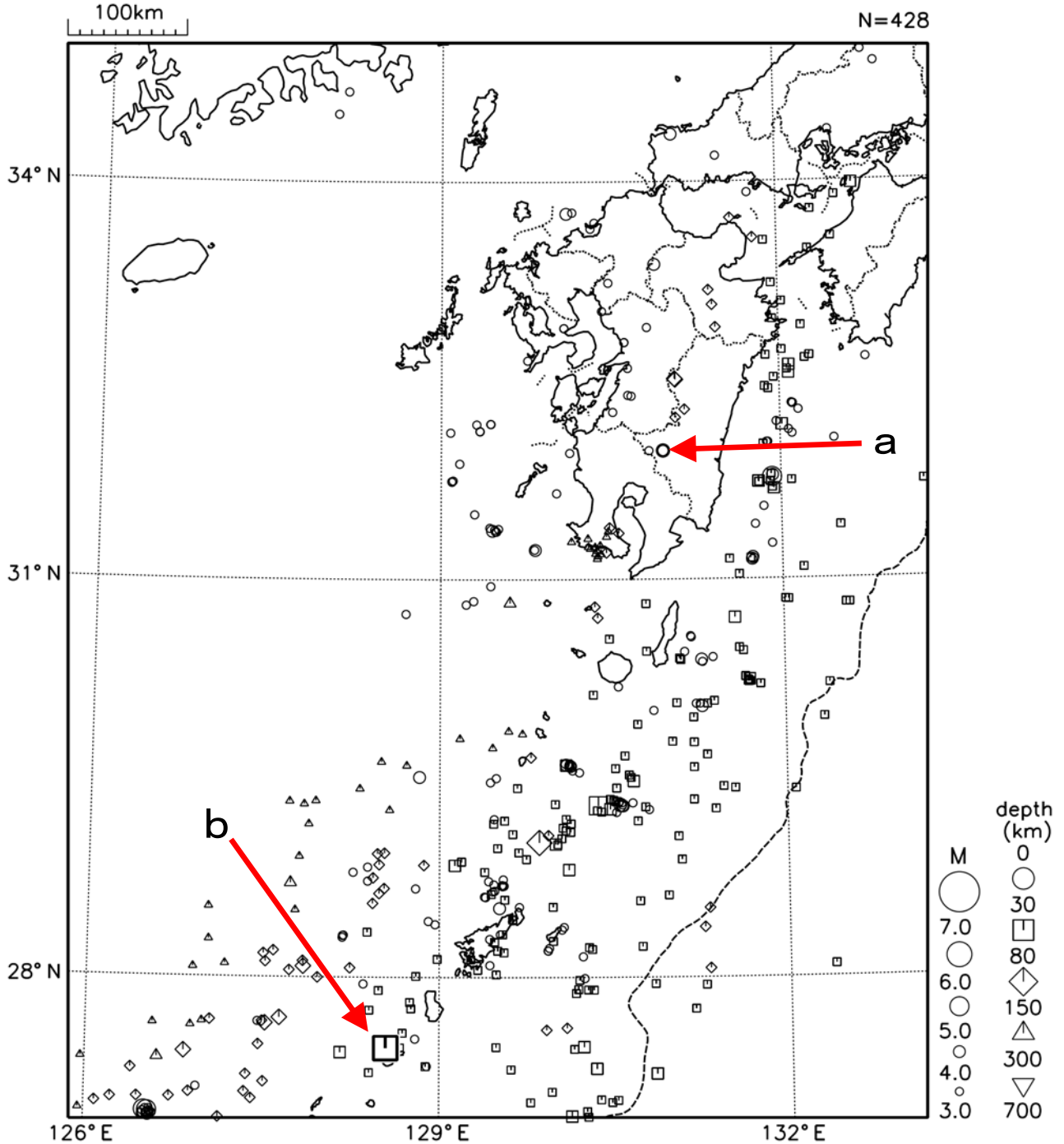


図9 九州地方の震央分布図（2008年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2008年に九州地方で震度4以上を観測した地震は2回（2007年は7回）であった。2008年中の主な活動は次のとおりである。

5月11日04時19分、宮崎県南部山沿いの深さ8kmでM4.1の地震（図9中のa）があり、宮崎県小林市で震度4を観測したほか、宮崎県、熊本県、鹿児島県で震度3～1を観測した。

7月8日16時42分、沖永良部島付近〔沖縄本島近海〕でM6.1の地震（図9中のb）があり、鹿児島県の与論島で震度5弱を観測したほか、鹿児島県トカラ列島から沖縄本島及び周辺の島で震度4～1を観測した。

○沖縄地方の地震活動

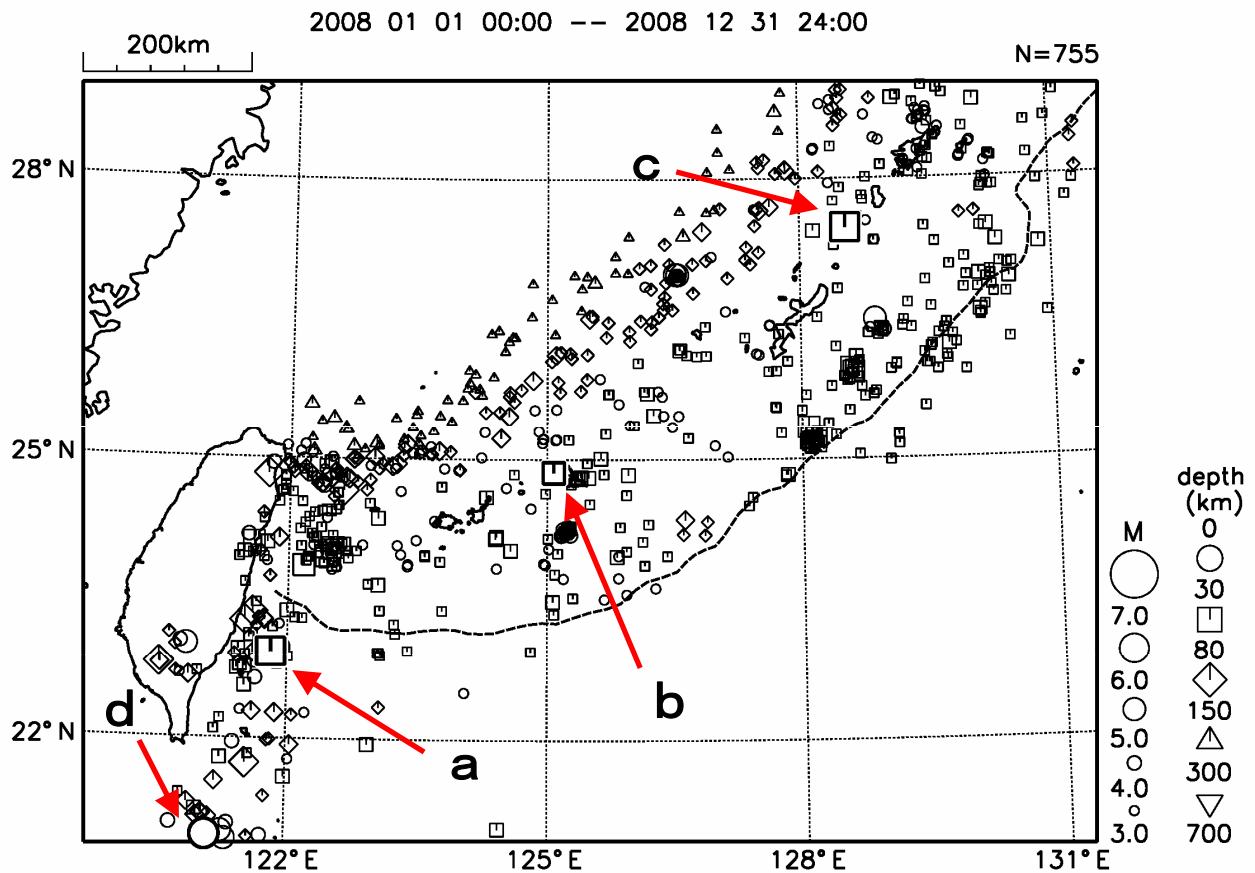


図 10 沖縄地方の震央分布図（2008 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

【概況】

2008 年に沖縄地方で震度 4 以上を観測した地震は 2 回あった（2007 年はなし）。
2008 年中の主な活動は次のとおりである。

4 月 24 日 03 時 28 分に台湾付近で $M6.3$ の地震（図 10 中の a）が発生した。

7 月 13 日 23 時 58 分にフィリピン付近で $M6.1$ の地震（図 10 中の d）が発生した。

4 月 28 日 02 時 32 分、宮古島近海の深さ 32km で $M5.2$ の地震（図 10 中の b）があり、宮古島から石垣島で震度 4～1 を観測した。

6 月 1 日 10 時 57 分にフィリピン付近で $M6.2$ （Global CMT によるモーメントマグニチュードは $Mw6.3$ ）の地震（図 10 の範囲外）があり、西表島で震度 1 を観測した。

7 月 8 日 16 時 42 分、沖永良部島付近〔沖縄本島近海〕の深さ 45km で $M6.1$ の地震（図 10 中の c）があり、与論島で震度 5 弱を観測したほか、鹿児島県トカラ列島から沖縄本島及び周辺の島で震度 4～1 を観測した。

● 東海地震の想定震源域及びその周辺における平成 20 年（2008 年）の地震活動

〔概況〕

東海地震の想定震源域内では昨年引き続き地殻内の地震活動が活発であり、2007 年 11 月から静岡県西部で継続している地震活動では、2008 年 1 月 27 日に最大規模の M4.2 の地震が発生した。一方、フィリピン海プレート内では 1 月 20 日に M4.0 の地震が発生している。

プレート境界の短期的なゆっくり滑り（スロースリップ）に起因すると見られる歪変化と深部低周波地震活動は、3 月 2 日～3 月 9 日（伊勢湾～三重県中部）、5 月 15 日頃～5 月 19 日頃（愛知県）、8 月 25 日頃～9 月 4 日（長野県南部～愛知県）、9 月 7 日～9 月 8 日（長野県南部、明瞭な歪変化なし）、10 月 9 日～10 月 18 日（長野県南部、明瞭な歪変化なし）、11 月 10 日～11 月 18 日（伊勢湾～三重県～奈良県）に観測された。

国土地理院の G P S 観測によると、東海地域及びその周辺において長期的なゆっくり滑り（スロースリップ）による顕著な地殻変動は発生していないと思われる。

周辺では、4 月 20 日に愛知県西部のフィリピン海プレート内で M4.3、また、7 月 15 日に山梨県東部・富士五湖で M4.3 の地震が発生し、それぞれ最大震度 3 を観測した。伊豆東部～新島・神津島～三宅島では、2008 年は M4.0 以上の地震は発生しなかった。

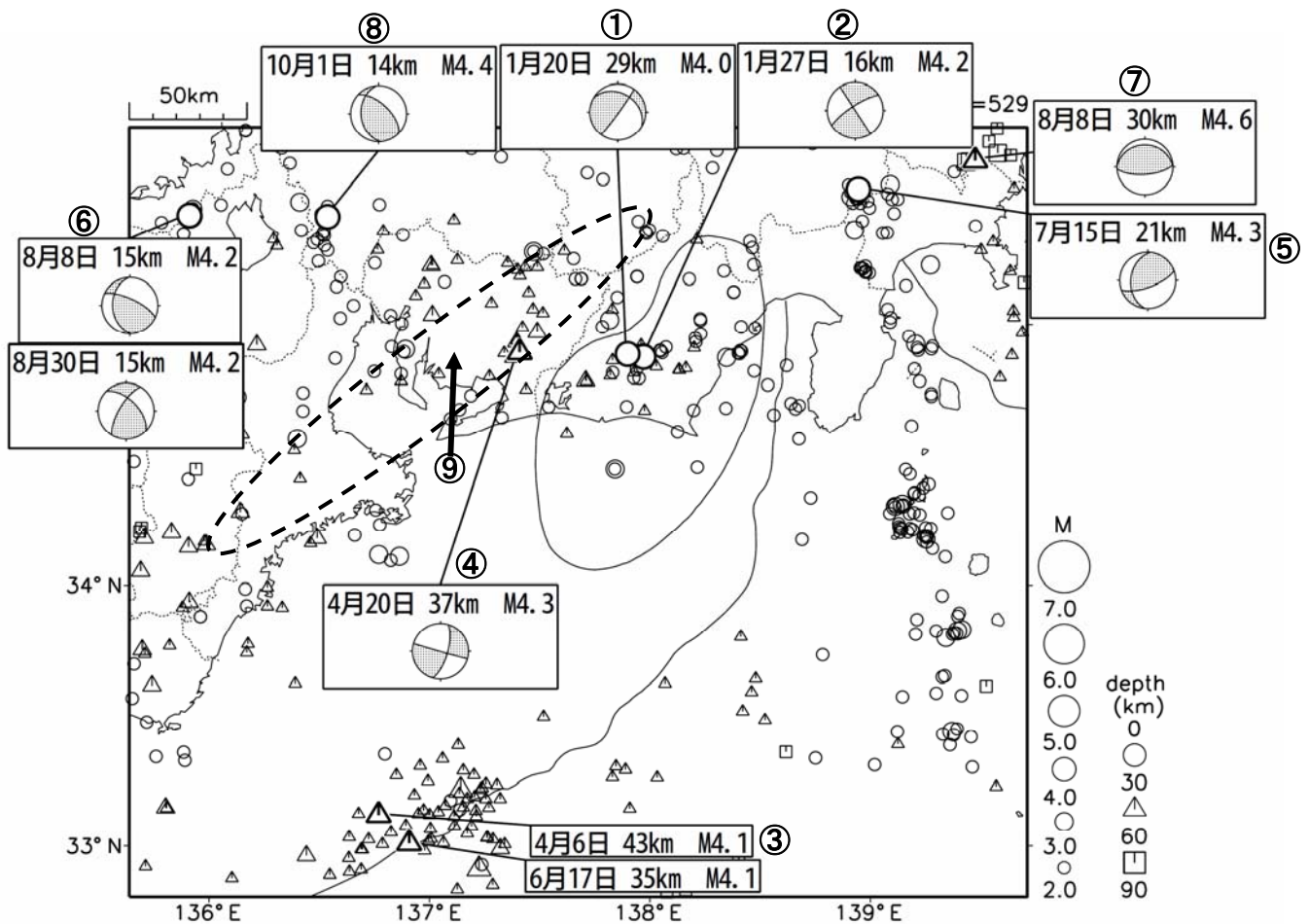


図 1 震央分布図（2008 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日：深さ 90km 以浅、M2.0 以上。主な地震に「月日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図は P 波初動による発震機構（下半球投影）。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 1 月 20 日、静岡県西部の深さ 29km で M4.0 の地震があり、最大震度 2 を観測した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型であった。フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ② 1 月 27 日 10 時 53 分、静岡県西部の深さ 16km で M4.2 の地震があり、最大震度 2 を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。この付近では 2007 年

11 月から活発な地震活動が継続しており、この地震が一連の地震活動での最大規模の地震であった（2009 年 1 月 4 日現在）。同日 1 月 27 日の 10 時 33 分には、深さ 17km で M4.1 の地震があり、最大震度 3 を観測している。

- ③ 2004 年 9 月 5 日に発生した東海道沖（紀伊半島南東沖）の地震（M7.4、最大震度 5 弱）の余震域内で発生した M4.0 以上の地震は 4 回で、最大は 4 月 6 日及び 6 月 17 日に三重県南東沖で発生した M4.1 の地震であった。
- ④ 4 月 20 日、愛知県西部の深さ 37km で M4.3 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は東北東－西南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。フィリピン海プレート内で発生した地震である。
- ⑤ 7 月 15 日 21 時 37 分及び 22 時 23 分に、山梨県東部・富士五湖の深さ 21km で M4.1 および M4.3 の地震があり、それぞれ最大震度 3 を観測した。発震機構はどちらの地震も北西－南東方向に圧力軸を持つ型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。
- ⑥ 8 月 8 日、福井県嶺南の深さ 15km で M4.2 の地震があり、最大震度 3 を観測した。同様の場所で 8 月 30 日にも M4.2 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構はそれぞれ北東－南西方向（8 日）と東西方

向（30 日）に圧力軸を持つ型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。

- ⑦ 8 月 8 日、神奈川県東部の深さ 30km で M4.6 の地震があり、最大震度 4 を観測した。発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。
- ⑧ 10 月 1 日、岐阜県美濃中西部の深さ 14km で M4.4 の地震があり、最大震度 3 を観測した。発震機構は東北東－西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。陸域の地殻内で発生した地震である。
- ⑨ プレート境界の短期的なゆっくり滑り（スロースリップ）に起因すると見られる歪変化と深部低周波地震活動は、3 月 2 日～3 月 9 日（伊勢湾～三重県中部）、5 月 15 日頃～5 月 19 日頃（愛知県）、8 月 25 日頃～9 月 4 日（長野県南部～愛知県）、9 月 7 日～9 月 8 日（長野県南部、明瞭な歪変化なし）、10 月 9 日～10 月 18 日（長野県南部、明瞭な歪変化なし）、11 月 10 日～11 月 18 日（伊勢湾～三重県～奈良県）に観測された。（この現象の詳細については平成 17 年 7 月地震・火山月報（防災編）を参照。）

注:本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

〔東海地域の地震活動の頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

東海地震発生時に破壊すると考えられている領域。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り（短期的スロースリップ）」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。「深部低周波地震」および「短期的ゆっくり滑り」の発生には、沈み込むフィリピン海プレートから解放される流体が関与していると考えられている。

・「長期的ゆっくり滑り（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2001 年頃～2005 年頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。前述の短期的ゆっくり滑りより継続時間が長いことから、長期的ゆっくり滑りと呼ばれる。

●平成 20 年（2008 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震

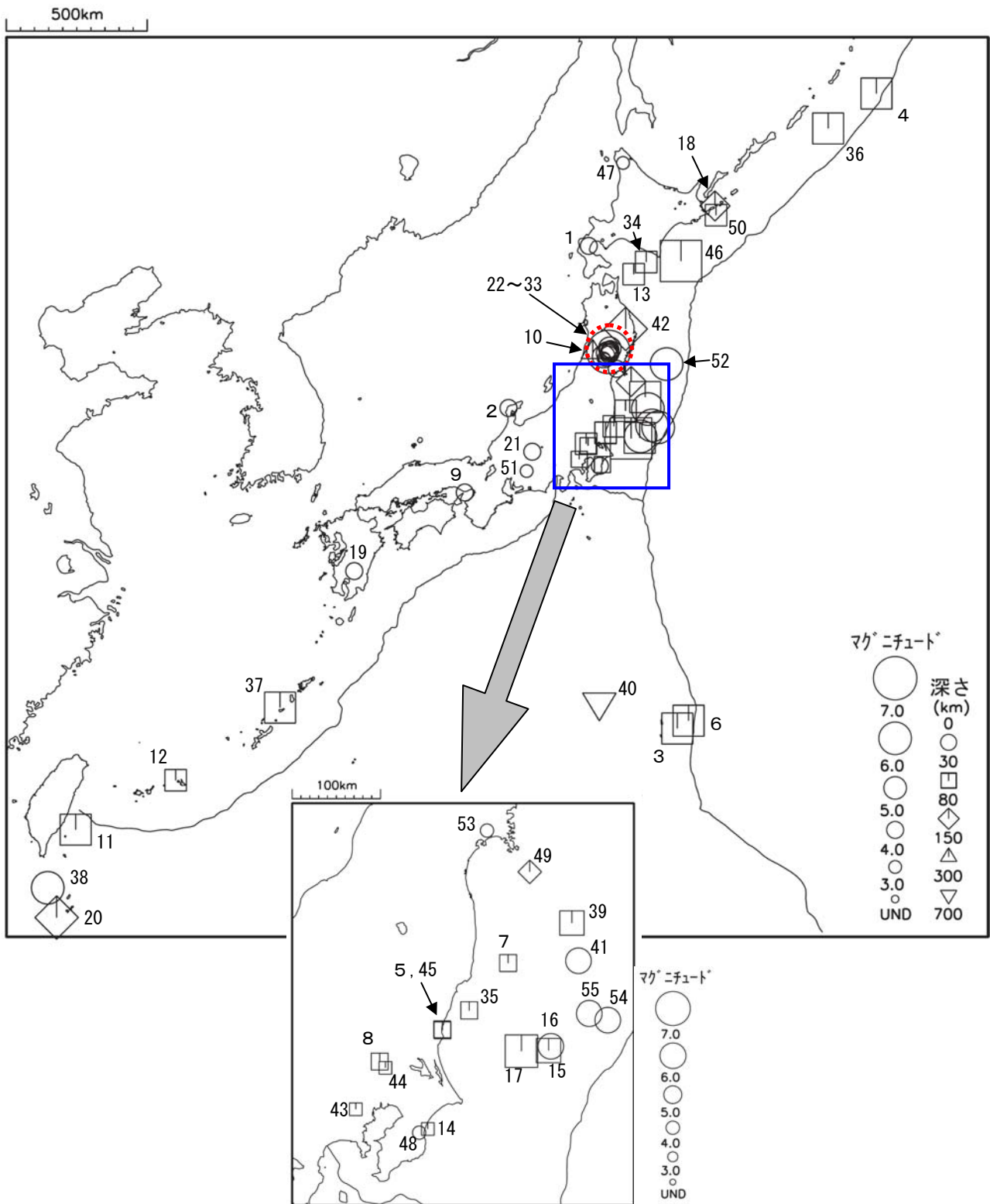


図1 平成 20 年（2008 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

数字は表 1 の番号に対応する。

- 掲載基準
- ・「マグニチュード 6.0 以上」
 - ・「被害を伴った」
 - ・「震度 4 以上を観測した」
 - ・「津波を観測した」

表1 図1中の「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時				震央地名（注1）	震源要素（注2）						M H S T （注3）	最大震度・被害状況など （注4）
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)	マ グ ニ チュード		
						度	分	度	分				
1	1	13	2	11	渡島支庁北部	42	26.2	140	15.5	11	4.1	・ ・ ・ S ・	4：北海道 長万部町平里*
2	1	26	4	33	石川県能登地方	37	19.1	136	46.4	11	4.8	・ ・ ・ S ・	5弱：石川県 輪島市門前町走出
3	2	27	15	54	父島近海	26	52.6	142	44.3	38	6.6	M ・ ・ ・	3：東京都 小笠原村父島三日月山、小笠原村父島西町
4	3	3	18	30	千島列島東方	46	12.8	153	44.5	30	6.9	M ・ ・ ・	震度1以上を観測した地点なし
5	3	8	1	54	茨城県北部 〔茨城県沖〕	36	27.2	140	36.7	57	5.2	・ H S ・	4：茨城県 日立市役所* ほか3県 24地点 被害：負傷者1人
6	3	15	7	32	父島近海	27	6.3	143	9.4	66	6.6	M ・ ・ ・	3：東京都 小笠原村父島三日月山
7	3	24	12	40	福島県沖	37	7.2	141	26.8	48	5.3	・ ・ ・ S ・	4：栃木県 茂木町小井戸*
8	4	4	19	1	茨城県南部	36	7.2	139	49.7	54	5.0	・ ・ ・ S ・	4：埼玉県 騎西町騎西* ほか4県 10地点
9	4	17	0	58	大阪湾	34	36.6	135	4.0	10	4.1	・ ・ ・ S ・	4：兵庫県 明石市相生*、明石市中崎
10	4	17	4	19	秋田県沿岸南部 〔山形県最上地方〕	39	2.5	140	14.1	166	5.8	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 洋野町大野*、山田町大沢*
11	4	24	3	28	台湾付近	22	55.4	121	48.8	44	6.3	M ・ ・ ・	震度1以上を観測した地点なし
12	4	28	2	32	宮古島近海	24	51.7	125	4.6	32	5.2	・ ・ ・ S ・	4：沖縄県 宮古島市平良西仲宗根 ほか1県3地点 緊急地震速報（警報）を発表
13	4	29	14	26	青森県東方沖	41	27.8	142	6.5	62	5.7	・ H S ・	4：青森県 東通村小田野沢* ほか1道1県 4地点 被害：負傷者2人
14	5	1	7	34	千葉県東方沖	35	26.3	140	26.2	36	4.6	・ ・ ・ S ・	4：千葉県 市原市姉崎*
15	5	8	1	2	茨城県沖	36	13.9	141	56.9	60	6.4	M ・ ・ ・	3：茨城県 水戸市内原町* ほか7県149地点
16	5	8	1	16	茨城県沖	36	16.5	141	58.7	18	6.3	M ・ ・ ・	2：茨城県 常陸太田市金井町* ほか1都8県190地点
17	5	8	1	45	茨城県沖	36	13.7	141	36.5	51	7.0	M H S T	5弱：茨城県 水戸市内原町*、栃木県 茂木町小井戸* 緊急地震速報（警報）を発表 津波観測：福島県と宮城県の沿岸で微弱な津波を観測 被害：負傷者6人
18	5	11	3	24	国後島付近	43	25.4	145	50.3	88	5.1	・ ・ ・ S ・	4：北海道 別海町常盤 ほか1道5地点
19	5	11	4	19	宮崎県南部山沿い	31	58.2	130	57.6	8	4.1	・ ・ ・ S ・	4：宮崎県 小林市真方
20	6	1	10	57	フィリピン付近	20	4.2	121	30.4	82	6.2	M ・ ・ ・	1：沖縄県 竹富町船浮
21	6	13	11	21	長野県南部	35	54.7	137	42.2	13	4.7	・ H S ・	4：長野県 木曾町日義* など1県3地点 被害：負傷者1人
22	6	14	8	43	岩手県内陸南部	39	1.8	140	52.8	8	7.2	M H S ・	6強：岩手県 奥州市衣川区*、宮城県 栗原市一迫* 平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震 緊急地震速報（警報）を発表 被害：死者13人、行方不明10人、負傷者451人など （平成20年11月17日現在） ※No.26の余震による被害と分離できないためまとめて記載
23	6	14	8	53	岩手県内陸南部	39	5.5	140	58.0	10	4.1	・ ・ ・ S ・	4：宮城県 大崎市鳴子*
24	6	14	8	56	岩手県内陸南部	39	6.6	140	57.8	11	4.4	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 奥州市胆沢区*
25	6	14	8	58	宮城県北部	38	46.9	140	42.6	5	3.8	・ ・ ・ S ・	4：宮城県 大崎市鳴子*
26	6	14	9	20	宮城県北部	38	53.2	140	40.4	7	5.7	・ H S ・	5弱：宮城県 大崎市鳴子* 緊急地震速報（警報）を発表 被害については本震（No.22）と分離できない
27	6	14	10	0	岩手県内陸南部	39	2.1	140	54.2	8	4.5	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 奥州市衣川区*
28	6	14	10	40	岩手県内陸南部	38	56.1	140	53.1	7	4.8	・ ・ ・ S ・	4：宮城県 栗原市栗駒
29	6	14	12	10	岩手県内陸南部	39	5.6	140	51.9	9	4.8	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 奥州市衣川区*
30	6	14	12	27	岩手県内陸南部	39	8.5	140	56.4	10	5.2	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 奥州市胆沢区*、奥州市衣川区* 緊急地震速報（警報）を発表
31	6	14	23	42	岩手県内陸南部	38	59.7	140	53.3	6	4.9	・ ・ ・ S ・	4：宮城県 栗原市栗駒
32	6	15	15	0	宮城県北部	38	49.6	140	40.0	4	3.1	・ ・ ・ S ・	4：宮城県 大崎市鳴子*
33	6	16	23	14	岩手県内陸南部	38	59.8	140	50.4	7	5.3	・ ・ ・ S ・	4：岩手県 奥州市衣川区* など2県9地点
34	6	26	8	37	浦河沖	41	49.5	142	40.4	55	5.4	・ ・ ・ S ・	4：北海道 浦河町築地* など1道4地点
35	7	5	16	49	茨城県沖	36	38.6	140	57.1	50	5.2	・ H S ・	5弱：茨城県 日立市助川小学校* 被害：住家被害1棟
36	7	6	18	8	ウルフ島付近 〔千島列島〕	45	23.7	151	17.4	30	6.1	M ・ ・ ・	1：北海道 釧路町別保* など1道5地点
37	7	8	16	42	沖永良部島付近 〔沖縄本島近海〕	27	27.9	128	32.8	45	6.1	M H S ・	5弱：鹿児島県 与論町茶花* 緊急地震速報（警報）を発表 被害：住家被害2棟
38	7	13	23	58	フィリピン付近	20	58.1	121	5.9	0	6.1	M ・ ・ ・	震度1以上を観測した地点無し
39	7	19	11	39	福島県沖	37	31.3	142	15.9	32	6.9	M ・ S T	4：宮城県 石巻市桃生町* など4県18地点 宮城県と福島県の太平洋沿岸に津波注意報を発表 津波観測：東北地方の太平洋沿岸で津波を観測
40	7	21	6	30	小笠原諸島西方沖	27	50.0	139	59.7	492	6.4	M ・ ・ ・	1：東京都 小笠原村母島 など1都3地点
41	7	21	20	30	福島県沖	37	8.2	142	20.5	27	6.1	M ・ S ・	4：福島県 葛尾村落合閥下* など2県3地点
42	7	24	0	26	岩手県沿岸北部	39	43.9	141	38.1	108	6.8	M H S ・	6弱：青森県 五戸町古館 など2県5地点 緊急地震速報（警報）を発表 被害：死者1人、負傷者211人、住家被害378棟など （平成20年11月17日現在）

番号	震源時				震央地名（注 1）	震源要素（注 2）					M H S T （注 3）	最大震度・被害状況など （注 4）	
	月	日	時	分		緯度		経度		深さ (km)			マグニ チュード
						度	分	度	分				
43	8	8	12	57	神奈川県東部 〔東京都多摩東部〕	35	37.9	139	32.2	30	4.6	・ ・ S ・	4：東京都 町田市中町* など 1 都 1 県 4 地点
44	8	20	15	13	茨城県南部	36	3.4	139	54.1	45	4.6	・ ・ S ・	4：茨城県 鉾田市当間* など 1 県 4 地点
45	8	22	19	59	茨城県北部 〔茨城県沖〕	36	26.5	140	36.9	56	5.2	・ ・ S ・	4：茨城県 日立市役所* など 3 県 31 地点
46	9	11	9	20	十勝沖	41	46.5	144	9.1	31	7.1	M ・ S T	5 弱：北海道 浦幌町桜町* など 1 道 5 地点 緊急地震速報（警報）を公表 北海道、青森県及び岩手県の太平洋沿岸に 津波注意報を公表 津波観測 ：北海道、青森県及び岩手県の太平洋沿岸で津波を観測 （観測した最大の津波の高さは浦河の18cm）
47	10	4	16	24	留萌支庁中北部	45	1.7	141	57.2	10	3.5	・ ・ S ・	4：北海道 幌延町宮園町*
48	10	14	12	37	千葉県北東部 〔千葉県東方沖〕	35	24.0	140	19.7	27	4.3	・ ・ S ・	4：千葉県 長南町長南*
49	10	30	0	48	宮城県沖	38	2.8	141	43.9	86	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町*、涌谷町新町
50	11	22	0	44	根室半島南東沖	43	7.6	145	50.3	46	5.2	・ ・ S ・	4：北海道 根室市瑤瑤瑠*、根室市落石東*、羅臼町岬町* 緊急地震速報（警報）を公表
51	11	24	6	15	岐阜県美濃東部	35	17.7	137	28.0	11	3.9	・ ・ S ・	4：岐阜県 恵那市上矢作町*
52	12	4	8	16	三陸沖	38	31.6	143	13.0	24	6.1	M ・ ・ ・	3：宮城県 登米市迫町* など 2 県 11 地点
53	12	7	7	31	宮城県中部	38	28.2	141	11.1	14	4.3	・ ・ S ・	4：宮城県 石巻市桃生町* など 1 県 5 地点
54	12	20	19	29	関東東部沖	36	31.9	142	42.0	0	6.6	M ・ ・ T	3：山形県 中山町長崎* など 3 県 11 地点 津波観測 ：岩手県と宮城県の沿岸で小さな津波を観測
55	12	21	18	16	福島県沖	36	36.0	142	27.9	0	6.2	M ・ ・ ・	3：福島県 会津若松市古川町*、湯川村笈川*

注 1) [] は地震情報で用いた震央地名。

注 2) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 4) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は総務省消防庁による。

●平成 20 年（2008 年）の都道府県別の震度観測回数表

都道府県名	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
北海道	117	59	11	7	1	0	0	0	0	195
青森県	76	31	11	2	0	0	1	0	0	121
岩手県	348	124	40	8	0	0	1	1	0	522
宮城県	407	156	53	11	1	1	0	1	0	630
秋田県	152	55	14	1	0	1	0	0	0	223
山形県	63	22	12	2	1	0	0	0	0	100
福島県	96	44	17	6	1	0	0	0	0	164
茨城県	97	55	15	6	2	0	0	0	0	175
栃木県	104	56	5	7	1	0	0	0	0	173
群馬県	62	15	7	1	0	0	0	0	0	85
埼玉県	48	19	11	2	0	0	0	0	0	80
千葉県	64	33	16	3	0	0	0	0	0	116
東京都	67	38	12	1	0	0	0	0	0	118
神奈川県	32	23	9	1	0	0	0	0	0	65
新潟県	39	21	8	1	0	0	0	0	0	69
富山県	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
石川県	27	15	2	0	1	0	0	0	0	45
福井県	14	3	2	0	0	0	0	0	0	19
山梨県	21	12	6	0	0	0	0	0	0	39
長野県	44	20	2	1	0	0	0	0	0	67
岐阜県	39	6	2	1	0	0	0	0	0	48
静岡県	62	21	4	0	0	0	0	0	0	87
愛知県	13	10	1	0	0	0	0	0	0	24
三重県	15	5	0	0	0	0	0	0	0	20
滋賀県	17	1	3	0	0	0	0	0	0	21
京都府	15	4	3	0	0	0	0	0	0	22
大阪府	14	3	1	0	0	0	0	0	0	18
兵庫県	16	8	1	1	0	0	0	0	0	26
奈良県	19	4	0	0	0	0	0	0	0	23
和歌山県	59	11	4	0	0	0	0	0	0	74
鳥取県	16	3	2	0	0	0	0	0	0	21
島根県	19	4	2	0	0	0	0	0	0	25
岡山県	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
広島県	8	6	2	0	0	0	0	0	0	16
徳島県	14	7	0	0	0	0	0	0	0	21
香川県	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
愛媛県	9	1	1	0	0	0	0	0	0	11
高知県	17	2	0	0	0	0	0	0	0	19
山口県	10	1	2	0	0	0	0	0	0	13
福岡県	12	5	2	0	0	0	0	0	0	19
佐賀県	3	4	1	0	0	0	0	0	0	8
長崎県	10	3	1	0	0	0	0	0	0	14
熊本県	37	10	1	0	0	0	0	0	0	48
大分県	17	3	1	0	0	0	0	0	0	21
宮崎県	28	10	2	1	0	0	0	0	0	41
鹿児島県	68	28	2	0	1	0	0	0	0	99
沖縄県	48	6	3	2	0	0	0	0	0	59
全国	1216	483	163	34	6	0	1	1	0	1904

●平成 20 年（2008 年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

支庁	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
石狩	石狩市花川	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	札幌中央区北 2 条	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	江別市高砂町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7
	千歳市北栄	11	1	3	0	0	0	0	0	0	15
	新千歳空港	13	2	3	0	0	0	0	0	0	18
	恵庭市漁平	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4
	八雲町上の湯	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	函館市美原	3	1	2	0	0	0	0	0	0	6
	函館市尾札部町	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	七飯町桜町	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6
渡島	渡島森町御幸町	3	4	0	0	0	0	0	0	7	
	渡島松前町福山	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	知内町小谷石	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	檜山江差町姥神	2	4	0	0	0	0	0	0	6	
檜山	小樽市勝納町	2	4	0	0	0	0	0	0	6	
	積丹町日司町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
後志	余市町朝日町	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	倶知安町南 1 条	2	2	1	0	0	0	0	0	5	
	島牧村江ノ島	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	寿都町新栄（旧）注)	4	0	0	0	0	0	0	0	4	
	寿都町新栄注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	岩内町清住	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
	奥尻町松江	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
空知	北竜町竜西	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	芦別市旭町	1	2	0	0	0	0	0	0	3	
	滝川市大町	2	2	0	0	0	0	0	0	4	
上川	夕張市若菜	1	1	1	0	0	0	0	0	3	
	岩見沢市 5 条	4	1	1	0	0	0	0	0	6	
	美瑛市西 5 条	2	1	1	0	0	0	0	0	4	
	士別市東 6 条	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	士別市朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	名寄市大通	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	旭川市宮前通東	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	上川支庁上川越路	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	富良野市若松町	2	1	1	0	0	0	0	0	4	
	上富良野町大町	0	2	0	0	0	0	0	0	2	
留萌	南富良野町幾寅	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	羽幌町南 3 条	2	1	0	0	0	0	0	0	3	
	羽幌町焼尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	初山別村有明	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	留萌市大町（旧）注)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	留萌市大町注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市開運	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	稚内市恵北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宗谷枝幸町岬町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	宗谷枝幸町本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
利尻富士町鬼脇	1	0	0	0	0	0	0	0	1		

注)

- 「寿都町新栄（旧）」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時まで
- 「寿都町新栄」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時から
- 「留萌市大町（旧）」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時まで
- 「留萌市大町」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時から

支庁	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
網走	網走市台町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	美幌町東 3 条	3	3	0	0	0	0	0	0	0	6
	斜里町本町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
	北見市公園町	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	北見市留辺蘂町上町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	北見市常呂町吉野	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	紋別市南が丘町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	遠軽町丸瀬布金湧山	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	雄武町雄武	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	胆振伊達市梅本	6	1	2	0	0	0	0	0	0	9
胆振	室蘭市山手町	0	3	0	0	0	0	0	0	3	
	苫小牧市末広町	13	0	3	0	0	0	0	0	16	
	登別市鉢山	8	1	1	0	0	0	0	0	10	
	白老町大町	4	2	1	0	0	0	0	0	7	
日高	平取町仁世宇	1	2	0	0	0	0	0	0	3	
	新ひだか町静内ときわ町注)	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	新ひだか町静内山手町注)	22	5	2	0	1	0	0	0	30	
	浦河町潮見	28	9	2	2	0	0	0	0	41	
	浦河町野深	9	3	2	1	0	0	0	0	15	
	えりも町本町	1	2	0	1	0	0	0	0	4	
	足寄町上螺湾	9	1	1	0	0	0	0	0	11	
	帯広市東 4 条	19	3	1	1	0	0	0	0	24	
	十勝清水町南 4 条	17	3	2	0	0	0	0	0	22	
	幕別町忠類明和	5	2	1	0	0	0	0	0	8	
十勝	本別町北 2 丁目	21	4	2	0	0	0	0	0	27	
	広尾町並木通	18	3	3	0	0	0	0	0	24	
	弟子屈町美里	18	2	1	0	0	0	0	0	21	
	釧路市幸町	18	3	2	0	0	0	0	0	23	
	釧路市音別町尺別	13	3	0	1	0	0	0	0	17	
	厚岸町尾幌	12	4	1	0	0	0	0	0	17	
	中標津町養老牛	10	4	1	0	0	0	0	0	15	
	羅臼町春日	6	1	0	0	0	0	0	0	7	
	別海町常盤	33	10	3	1	0	0	0	0	47	
	根室市弥栄	5	4	2	0	0	0	0	0	11	
釧路	根室市豊里	7	2	2	0	0	0	0	0	11	

注)

- 「新ひだか町静内ときわ町」 平成 20 年 1 月 15 日 10 時 30 分まで
- 「新ひだか町静内山手町」 平成 20 年 1 月 16 日 15 時から

東北地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
青森県	青森市花園	9	5	3	0	0	0	0	0	0	17
	五所川原市栄町	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
	五所川原市太田	2	3	0	0	0	0	0	0	0	5
	平内町小湊	2	6	2	1	0	0	0	0	0	11
	弘前市和田町	4	1	2	0	0	0	0	0	0	7
	鱒ヶ沢町本町	3	2	2	0	0	0	0	0	0	7
	深浦町長慶平	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	深浦町深浦	9	1	0	1	0	0	0	0	0	11
	八戸市島守	13	2	1	0	1	0	0	0	0	17
	八戸市湊町	42	12	5	0	0	1	0	0	0	60
	七戸町天間館	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	六ヶ所村尾駸	15	4	1	1	0	0	0	0	0	21
五戸町古館	39	15	4	1	0	0	1	0	0	60	
むつ市金曲	23	5	2	2	0	0	0	0	0	32	
むつ市大畑町	6	0	2	0	0	0	0	0	0	8	
岩手県	宮古市鎌ヶ崎	42	5	3	2	0	0	0	0	0	52
	宮古市長沢	11	3	1	0	1	0	0	0	0	16
	久慈市川崎町	25	7	1	1	0	1	0	0	0	35
	山田町八幡町	27	7	2	1	1	0	0	0	0	38
	田野畑村田野畑	12	2	1	0	1	0	0	0	0	16
	岩手洋野町種市	26	6	2	0	0	1	0	0	0	35
	大船渡市大船渡町	83	13	5	1	0	1	0	0	0	103
	大船渡市猪川町	52	10	2	1	0	1	0	0	0	66
	釜石市只越町	38	6	2	1	1	0	0	0	0	48
	盛岡市山王町	42	15	0	1	1	0	0	0	0	59
	二戸市福岡	65	16	3	1	0	1	0	0	0	86
	雫石町千刈田	18	2	1	1	0	0	0	0	0	22
葛巻町葛巻元木	20	4	1	0	0	0	0	0	0	25	
八幡平市大更	29	9	1	0	1	0	0	0	0	40	
花巻市大迫町	48	10	0	1	1	0	0	0	0	60	
北上市柳原町	65	29	2	1	1	0	0	0	0	98	
一関市舞川	77	22	3	1	1	0	0	0	0	104	
一関市大東町	29	7	0	2	0	0	0	0	0	38	
奥州市水沢区大鐘町	75	29	8	0	1	1	0	0	0	114	
宮城県	気仙沼市赤岩	110	33	7	1	1	0	0	0	0	152
	涌谷町新町	76	36	7	4	0	2	0	0	0	125
	栗原市栗駒	221	80	14	4	1	0	1	0	0	321
	登米市中田町	101	35	8	0	2	0	0	0	0	146
	南三陸町志津川	81	19	5	1	1	0	0	0	0	107
	大崎市古川三日町	104	44	9	0	0	1	1	0	0	159
	仙台空港 ^{注)}	14	12	3	1	1	0	0	0	0	31
	柴田町船岡	29	8	1	2	0	0	0	0	0	40
	丸森町上滝	18	4	2	0	0	0	0	0	0	24
	仙台青葉区大倉	44	11	3	1	1	0	0	0	0	60
	仙台宮城野区五輪	33	8	2	1	1	0	0	0	0	45
	石巻市泉町	35	13	2	2	0	0	0	0	0	52
石巻市大瓜	13	3	1	1	0	0	0	0	0	18	
松島町松島	15	5	1	1	0	0	0	0	0	22	

注) 「仙台空港」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時から

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
秋田県	能代市緑町	7	3	2	0	0	0	0	0	0	12
	男鹿市男鹿中	17	1	0	1	0	0	0	0	0	19
	五城目町西磯ノ目	11	1	1	1	0	0	0	0	0	14
	秋田市山王	9	3	1	1	0	0	0	0	0	14
	秋田市雄和女米木	8	3	1	1	0	0	0	0	0	13
	由利本荘市石脇	16	5	1	1	0	0	0	0	0	23
	大館市比内町味噌内	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	北秋田市花園町	16	1	1	1	0	0	0	0	0	19
	横手市雄物川町今宿	49	9	2	1	0	0	0	0	0	61
	湯沢市沖鶴	61	27	3	1	1	0	0	0	0	93
	秋田美郷町六郷東根	35	7	0	2	0	0	0	0	0	44
	仙北市角館町東勝楽丁	15	2	1	1	0	0	0	0	0	19
山形県	鶴岡市馬場町	5	3	2	0	0	0	0	0	0	10
	鶴岡市温海川	7	4	1	0	0	0	0	0	0	12
	酒田市亀ヶ崎	17	7	2	2	0	0	0	0	0	28
	酒田市飛鳥	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	遊佐町遊佐	11	7	2	1	0	0	0	0	0	21
	新庄市東谷地田町	19	4	3	1	0	0	0	0	0	27
	山形市金山町中田	6	1	2	0	0	0	0	0	0	9
	山形市緑町	5	4	2	0	0	0	0	0	0	11
	河北町谷地	21	9	6	1	0	0	0	0	0	37
	米沢市駅前	14	4	4	0	0	0	0	0	0	22
	山形小国町岩井沢	10	4	1	0	0	0	0	0	0	15
	白鷹町黒鴨	6	4	2	0	0	0	0	0	0	12
福島県	福島市松木町	25	15	3	3	0	0	0	0	0	46
	郡山市朝日	41	13	5	1	0	0	0	0	0	60
	白河市郭内	36	10	6	0	0	0	0	0	0	52
	大玉村曲藤	27	6	4	0	0	0	0	0	0	37
	棚倉町棚倉中居野	43	12	8	0	0	0	0	0	0	63
	田村市船引町	32	16	5	0	0	0	0	0	0	53
	いわき市小名浜	38	10	7	3	0	0	0	0	0	58
	いわき市三和町	47	19	7	0	0	0	0	0	0	73
	川内村下川内	25	16	2	0	0	0	0	0	0	43
	浪江町幾世橋	52	20	6	2	0	0	0	0	0	80
	南相馬市原町区三島町	35	6	3	2	0	0	0	0	0	46
	会津若松市材木町	14	7	0	0	0	0	0	0	0	21
西会津町野沢	10	9	2	0	0	0	0	0	0	21	
猪苗代町城南	24	9	5	1	0	0	0	0	0	39	
柳津町大成沢	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
南会津町田島	10	8	0	0	0	0	0	0	0	18	

関東地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
茨城	水戸市金町	68	23	7	3	0	0	0	0	0	101
	常陸太田市町屋町	28	11	4	0	0	0	0	0	0	43
	常陸大宮市中富町	24	7	5	1	0	0	0	0	0	37
	土浦市大岩田 ^{注)}	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
	土浦市常名 ^{注)}	76	15	6	2	0	0	0	0	0	99
栃木	石岡市柿岡	73	14	10	1	0	0	0	0	0	98
	茨城鹿嶋市鉢形	38	16	7	1	0	0	0	0	0	62
群馬	利根町布川	21	12	2	0	0	0	0	0	0	35
	坂東市岩井	37	17	4	0	0	0	0	0	0	58
栃木	筑西市舟生	55	17	9	1	0	0	0	0	0	82
	鉢田市鉢田	40	14	8	1	0	0	0	0	0	63
栃木	日光市中宮祠	47	10	3	0	0	0	0	0	0	60
	日光市瀬川	12	9	1	0	0	0	0	0	0	22
栃木	大田原市黒羽田町	16	10	2	0	0	0	0	0	0	28
	那須塩原市墓沼	12	5	2	0	0	0	0	0	0	19
栃木	宇都宮市明保野町	66	13	7	0	0	0	0	0	0	86
	足利市名草上町	28	6	1	0	0	0	0	0	0	35
群馬	栃木市旭町	34	11	3	0	0	0	0	0	0	48
	益子町益子	49	14	3	3	0	0	0	0	0	69
群馬	那須烏山市中央	42	11	6	0	0	0	0	0	0	59
	沼田市西倉内町	5	6	2	0	0	0	0	0	0	13
群馬	六合村日影	9	2	0	0	0	0	0	0	0	11
	片品村東小川	23	7	1	0	0	0	0	0	0	31
群馬	東吾妻町原町	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	前橋市昭和町	7	2	0	0	0	0	0	0	0	9
群馬	桐生市織姫町	10	7	2	0	0	0	0	0	0	19
	富岡市七日市	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
群馬	板倉町板倉	16	9	2	0	0	0	0	0	0	27
	熊谷市桜町	7	8	2	0	0	0	0	0	0	17
群馬	本庄市児玉町	14	7	1	0	0	0	0	0	0	22
	久喜市下早見	41	13	6	0	0	0	0	0	0	60
群馬	鳩山町大豆戸	9	7	0	0	0	0	0	0	0	16
	川越市旭町	6	9	0	0	0	0	0	0	0	15
群馬	飯能市苜生	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	さいたま浦和区高砂	19	8	2	0	0	0	0	0	0	29
群馬	秩父市上町	9	5	0	0	0	0	0	0	0	14
	小鹿野町両神薄	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
千葉	銚子市川口町	32	11	1	1	0	0	0	0	0	45
	銚子市天王台	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
千葉	東金市東新宿	29	17	1	0	0	0	0	0	0	47
	多古町多古	39	14	3	1	0	0	0	0	0	57
千葉	千葉一宮町一宮	21	9	3	0	0	0	0	0	0	33
	長柄町大津倉	16	8	2	0	0	0	0	0	0	26
千葉	香取市佐原下川岸	13	20	8	1	0	0	0	0	0	42
	千葉中央区中央港	25	13	1	0	0	0	0	0	0	39
千葉	成田市花崎町	20	19	8	1	0	0	0	0	0	48
	成田国際空港 ^{注)}	13	11	4	1	0	0	0	0	0	29
千葉	柏市旭町	18	11	5	0	0	0	0	0	0	34
	館山市長須賀	23	8	2	0	0	0	0	0	0	33
千葉	木更津市太田	16	6	1	0	0	0	0	0	0	23
	勝浦市墨名	22	7	0	0	0	0	0	0	0	29
千葉	鴨川市八色	19	5	0	0	0	0	0	0	0	24
	南房総市上堀	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7

都県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
東京都	東京千代田区大手町	38	18	4	0	0	0	0	0	0	60
	東京国際空港	19	13	3	0	0	0	0	0	0	35
	東京杉並区阿佐谷	16	6	0	0	0	0	0	0	0	22
	東京江戸川区中央	21	11	4	0	0	0	0	0	0	36
	八王子市大横町	14	4	1	0	0	0	0	0	0	19
	国分寺市戸倉	14	10	1	0	0	0	0	0	0	25
	青梅市東青梅	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
	神津島村金長	13	2	0	0	0	0	0	0	0	15
	伊豆大島町元町	10	5	0	0	0	0	0	0	0	15
	伊豆大島町差木地	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
	東京利島村	11	2	0	0	0	0	0	0	0	13
	新島村式根島	15	8	2	0	0	0	0	0	0	25
	三宅村神着	13	3	0	0	0	0	0	0	0	16
神奈川県	三宅村阿古	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	三宅村坪田 ^{注)}	11	1	0	0	0	0	0	0	0	12
	三宅村役場臨時庁舎 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	御蔵島村	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7
	八丈町三根	8	4	0	0	0	0	0	0	0	12
	八丈町大賀郷西見	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	青ヶ島村	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	小笠原村父島西町	5	3	1	0	0	0	0	0	0	9
	小笠原村父島三日月山	7	3	2	0	0	0	0	0	0	12
	小笠原村母島	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	横浜中区山手町	28	12	3	0	0	0	0	0	0	43
	川崎中原区小杉陣屋町	18	10	0	0	0	0	0	0	0	28
	横須賀市光の丘	16	5	0	0	0	0	0	0	0	21
茅ヶ崎市茅ヶ崎	23	7	1	0	0	0	0	0	0	31	
神奈川県	小田原市久野	10	1	0	0	0	0	0	0	11	
	相模原市中央	11	12	1	0	0	0	0	0	24	
	秦野市曾屋	17	7	0	0	0	0	0	0	24	
湯河原町宮上	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	

注)
 「三宅村坪田」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時まで
 「三宅村役場臨時庁舎」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時から

注)
 「土浦市大岩田」 平成 20 年 3 月 24 日 09 時まで
 「土浦市常名」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時から
 「成田国際空港」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時から

中部地方

県	観測点	震度									合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
新潟県	糸魚川市一の宮	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	上越市大手町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8	
	上越市中ノ俣	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	長岡市幸町	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
	柏崎市西山町池浦 (旧2) 注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小千谷市城内	10	7	0	0	0	0	0	0	0	17	
	出雲崎町米田	9	4	1	0	0	0	0	0	0	14	
	刈羽村割町新田 (旧3) 注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	魚沼市米沢	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	南魚沼市六日町	11	6	2	0	0	0	0	0	0	19	
	村上市塩町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	五泉市村松乙	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	粟島浦村笹畑	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	阿賀野市畑江	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
胎内市新和町	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6		
新潟県	新潟中央区幸西	7	4	1	0	0	0	0	0	0	12	
	新潟秋葉区程島	0	4	1	0	0	0	0	0	0	5	
	新潟西蒲区役所	6	4	1	0	0	0	0	0	0	11	
	佐渡市相川金山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	佐渡市相川三町目	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	富山県	富山市石坂	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		富山市八尾町福島	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		魚津市釈迦堂	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		立山町吉峰	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		富山朝日町道下	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
高岡市伏木		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
小矢部市泉町		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
南砺市天神		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
七尾市本府中町		6	0	1	0	0	0	0	0	0	7	
七尾市田鶴浜町 (旧2) 注)		2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	
石川県	輪島市鳳至町	22	7	0	1	0	0	0	0	0	30	
	輪島市舳倉島	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	輪島市門前町走出 (旧2) 注)	8	4	1	0	1	0	0	0	0	14	
	珠洲市三崎町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	羽咋市柳田町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	志賀町富来領家町	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9	
	能登町宇出津	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8	
	金沢市西念	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	小松市小馬出町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	加賀市直下町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
福井県	津幡町加賀爪	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	福井市豊島	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	勝山市旭町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	越前市高瀬	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	福井坂井市三国町中央	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	敦賀市松栄町	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10	
	福井美浜町新庄	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
	高浜町宮崎	5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
	山梨県	甲府市飯田	9	6	0	0	0	0	0	0	0	15
		身延町大磯小磯	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
甲州市塩山下於曾		11	4	0	0	0	0	0	0	0	15	
大月市大月		2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	
上野原市上野原		14	6	0	0	0	0	0	0	0	20	
長野県	富士河口湖町船津	15	9	1	0	0	0	0	0	0	25	
	長野市箱清水	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	長野市松代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大町市役所	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	山ノ内町平穏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	松本市沢村	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	上田市大手	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	諏訪市湖岸通り	7	6	2	0	0	0	0	0	0	15	
	佐久市下小田切	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	軽井沢町追分	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12	
安曇野市穂高総合支所	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5		

注)
 「柏崎市西山町池浦 (旧2)」 平成 20 年 1 月 7 日 12 時まで
 「刈羽村割町新田 (旧3)」 平成 20 年 1 月 7 日 12 時まで
 「七尾市田鶴浜町 (旧2)」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時まで
 「輪島市門前町走出 (旧2)」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時まで

県	観測点	震度									合計	
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		
長野県	筑北村坂井	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	飯田市高羽町	11	3	0	0	0	0	0	0	0	14	
	伊那市高遠町荊口	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4	
	辰野町中央	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5	
	飯島町飯島	4	3	0	0	0	0	0	0	0	7	
泰阜村梨久保	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5		
岐阜県	高山市桐生町 (旧) 注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	高山市桐生町注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高山市丹生川町森部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	飛騨市神岡町殿	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	下呂市森	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	中津川市かやの木町	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	
	美濃加茂市太田町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	白川町黒川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	岐阜市加納二之丸	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	揖斐川町三輪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
岐阜県	岐阜山県市神崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	郡上市八幡町島谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	熱海市網代	26	6	1	0	0	0	0	0	0	33	
	伊東市大原	5	2	0	0	0	0	0	0	0	7	
	下田市加増野	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	南伊豆町石廊崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	三島市東本町	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	
	富士宮市弓沢町	5	4	0	0	0	0	0	0	0	9	
	御殿場市萩原	12	5	0	0	0	0	0	0	0	17	
	島田市中央町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
静岡県	島田市川根町注)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	静岡駿河区曲金	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	静岡葵区峰山	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	静岡清水区千歳町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	
	牧之原市鬼女新田	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	袋井市新屋	8	1	0	0	0	0	0	0	0	9	
	御前崎市御前崎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	浜松中区三組町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	浜松北区三ヶ日町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
	浜松北区滝沢町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
静岡県	豊橋市向山	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	新城市乗本	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	
	田原市福江町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	田原市石神町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	名古屋千種区日和町	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
	岡崎市伝馬通注)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	岡崎市若宮町注)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	豊田市小坂本町	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9	
	豊田市大洞町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	
	常滑市新開町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
愛知県	中部国際空港注)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	南知多町豊浜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一色町一色	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	愛西市稲葉町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	三重県	四日市市日永	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		鈴鹿市西条	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		津市島崎町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		津市片田薬王寺町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松阪市高町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		伊賀市緑ヶ丘本町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
尾鷲市南陽町		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
三重紀北町十須		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
伊勢市矢持町		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
志摩市志摩町和具		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注)
 「高山市桐生町 (旧)」 平成 20 年 2 月 27 日 09 時まで
 「高山市桐生町」 平成 20 年 2 月 28 日 17 時 40 分から
 「島田市川根町」 平成 20 年 3 月 19 日 12 時から
 「岡崎市伝馬通」 平成 20 年 1 月 29 日 08 時 30 分まで
 「岡崎市若宮町」 平成 20 年 1 月 30 日 20 時 30 分から
 「中部国際空港」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時から

近畿地方

府県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
滋賀県	彦根市城町(旧) ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	彦根市城町 ^{注)}	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	大津市御陵町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大津市北消防署志賀分署 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大津市木戸市民センター ^{注)}	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	近江八幡市桜宮町	9	0	0	0	0	0	0	0	0	9
	甲賀市水口町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
京都府	東近江市君ヶ畑町	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	福知山市内記	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	舞鶴市下福井	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	京丹後市弥栄町吉沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	京都中京区西ノ京	9	1	0	0	0	0	0	0	0	10
	宇治市宇治琵琶	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	亀岡市安町	8	2	1	0	0	0	0	0	0	11
大阪府	京丹波町坂原	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大阪中央区大手前	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大阪国際空港	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	高槻市桃園町	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	箕面市箕面	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	岸和田市岸城町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	富田林市本町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
兵庫県	関西国際空港 ^{注)}	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	大阪堺市中区深井清水町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	豊岡市桜町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	兵庫香美町香住区三川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	朝来市和田山町枚田	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	神戸東灘区魚崎北町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸灘区神ノ木	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
兵庫県	神戸兵庫区荒田町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸長田区神楽町	2	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	神戸須磨区緑ヶ丘 ^{注)}	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	神戸垂水区日向	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	神戸中央区脇浜	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	神戸西区神出町	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	明石市中崎	4	0	1	1	0	0	0	0	0	6
	西宮市宮前町	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	加古川市加古川町	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	三木市細川町	7	1	0	0	0	0	0	0	0	8
	三田市下深田	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	加西市下万願寺町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	篠山市北新町	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	加東市社	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	姫路市今宿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	相生市旭	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	宍粟市山崎町鹿沢	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
洲本市小路谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
兵庫県	南あわじ市福良	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	淡路市中田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	淡路市富島	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3

注)
 「彦根市城町(旧)」 平成 20 年 3 月 13 日 09 時まで
 「彦根市城町」 平成 20 年 3 月 13 日 12 時から
 「大津市北消防署志賀分署」 平成 20 年 3 月 12 日 08 時 30 分まで
 「大津市木戸市民センター」 平成 20 年 3 月 25 日 20 時 00 分から
 「関西国際空港」 平成 20 年 4 月 1 日 12 時から
 「神戸須磨区緑ヶ丘」 平成 20 年 1 月 4 日 15 時まで

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
奈良県	奈良市半田開町	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
	桜井市池之内	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	平群町鳴川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大淀町檢垣本	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
和歌山県	和歌山市男野芝丁	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	有田市箕島	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	御坊市藪	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
	高野町高野山中学校	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	みなべ町土井	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	紀の川市粉河	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8
	新宮市新宮	10	1	1	0	0	0	0	0	0	12
	白浜町湯崎	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	串本町潮岬	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
古座川町峯	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	

中国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合計
鳥取県	鳥取市吉方	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	岩美町浦富	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	智頭町智頭	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	倉吉市岩倉長峯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	米子市博労町	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	境港市東本町	3	2	0	0	0	0	0	0	5	
島根県	松江市西津田	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	松江市西生馬町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	出雲市今市町	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	雲南市大東町大東	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	浜田市大辻町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	益田市匹見町石谷	0	0	0	0	0	0	0	0		
岡山県	江津市波積町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	隠岐の島町西町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	津山市林田	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	新見市新見	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	真庭市西河内	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
	美作市尾谷	0	0	0	0	0	0	0	0		
岡山県	岡山市桑田町	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	倉敷市新田	0	0	0	0	0	0	0	0		
	備前市伊部	0	0	0	0	0	0	0	0		
	赤磐市上市	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	浅口市天草公園	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	広島県	広島三次市十日市中	1	0	0	0	0	0	0	0	1
庄原市西城町熊野		0	0	0	0	0	0	0	0		
北広島町有田		3	1	0	0	0	0	0	0	4	
北広島町都志見		3	0	0	0	0	0	0	0	3	
三原市円一町		0	1	0	0	0	0	0	0	1	
福山市松永町		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
広島府中市上下町矢多田		2	0	0	0	0	0	0	0	2	
広島中区上八丁堀		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
呉市宝町		2	0	0	0	0	0	0	0	2	
呉市倉橋町鷺ヶ巣		2	1	0	0	0	0	0	0	3	
東広島市黒瀬町	1	1	0	0	0	0	0	0	2		
山口県	萩市土原	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	山口市周布	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	防府市寿	4	0	0	0	0	0	0	0	4	
	下松市瀬戸	0	0	0	0	0	0	0	0		
	岩国市今津(旧) 注)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	岩国市今津 注)	0	0	0	0	0	0	0	0		
	田布施町下田布施	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	下関市竹崎	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	下関市豊田町一ノ俣	1	0	1	0	0	0	0	0	2	
	下関市豊浦町川棚	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
宇部市野中	1	0	0	0	0	0	0	0	1		

注)
 「岩国市今津(旧)」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時まで
 「岩国市今津」 平成 20 年 11 月 4 日 12 時から

四国地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5 弱	5 強	6 弱	6 強	7	合計
徳島県	徳島市大和町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	鳴門市撫養町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	吉野川市鴨島町	5	0	0	0	0	0	0	0	5	
	美馬市脇町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	徳島三好市池田総合体育館	5	2	0	0	0	0	0	0	7	
	阿南市富岡町	3	1	0	0	0	0	0	0	4	
香川県	那賀町横石	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	高松市伏石町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	東かがわ市三本松	3	0	0	0	0	0	0	0	3	
	土庄町甲	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	坂出市王越町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	観音寺市坂本町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
愛媛県	多度津町家中	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	今治市南宝来町二丁目	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	新居浜市一宮町	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	西条市丹原町鞍瀬	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	松山市北持田町	1	1	0	0	0	0	0	0	2	
	宇和島市住吉町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
高知県	八幡浜市広瀬	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	大洲市豊茂	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	西予市野村町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	愛媛鬼北町成川	0	0	0	0	0	0	0	0		
	室戸市室戸岬町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	室戸市吉良川町	0	0	0	0	0	0	0	0		
高知県	安芸市西浜	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	高知市本町	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	須崎市山手町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	香美市土佐山田町宝町	0	0	0	0	0	0	0	0		
	香美市物部町神池	0	0	0	0	0	0	0	0		
	宿毛市片島	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	土佐清水市足摺岬	0	0	0	0	0	0	0	0		
	土佐清水市有永	0	0	0	0	0	0	0	0		
	四万十町窪川中津川	0	0	0	0	0	0	0	0		
	黒潮町入野	1	0	0	0	0	0	0	0	1	

九州地方

県	観測点	震度										
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計	
福岡県	福岡空港	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	
	福岡中央区大濠	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
	福岡西区玄界島	6	1	1	0	0	0	0	0	0	8	
	福岡早良区板屋	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	志摩町初	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
	福津市手光	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	北九州八幡東区桃園	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	苅田町若久	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	飯塚市川島	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	福智町上野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	大牟田市笹林	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	久留米市津福本町	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6	
	黒木町北木屋	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	筑前町下高場	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	
	佐賀県	唐津市西城内	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		佐賀市駅前中央	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		太良町多良	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
		嬉野市不動山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長崎県	佐世保市干尽町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		平戸市岩の上町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
長崎市南山手		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
長崎市長浦町		4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
長崎市黒浜町		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
諫早市東小路町		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
雲仙市国見町		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
雲仙市小浜町雲仙		2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
長崎対馬市厳原町東里		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎対馬市上県町飼所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎県	壱岐市芦辺町中野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	五島市木場町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	五島市富江町繁敷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	熊本県	南阿蘇村中松	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		熊本市京町	6	1	0	0	0	0	0	0	0	7
八代市平山新町		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
八代市泉町		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
玉名市築地		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
宇城市松橋町		3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	
人吉市城本町		8	3	0	0	0	0	0	0	0	11	
多良木町多良木		1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
熊本県	芦北町芦北	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	上天草市大矢野町	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8	
	天草市本町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	天草市牛深町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大分県	中津市上宮永	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		国東市国見町西方寺	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		国東市鶴川	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		大分市長浜	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
別府市鶴見		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
臼杵市乙見		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐伯市中村南		10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	
佐伯市蒲江		7	2	0	0	0	0	0	0	0	9	
豊後大野市三重町		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
大分県		日田市中津江村合瀬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日田市三本松	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	玖珠町帆足	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	宮崎県	延岡市天神小路	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		延岡市北方町末	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
日向市亀崎		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
新富町上富田		2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	
宮崎都農町川北		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高千穂町三井		9	1	0	0	0	0	0	0	0	10	
宮崎市霧島		5	1	1	0	0	0	0	0	0	7	
宮崎県	日南市油津	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
宮崎県	串間市奈留	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	都城市菖蒲原	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4
	都城市高崎町江平	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	小林市真方	9	5	2	1	0	0	0	0	0	17
	鹿児島県	鹿児島市東郡元	4	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島市下福元		4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
枕崎市高見町(旧)注)		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
枕崎市高見町注)		2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
阿久根市赤瀬川		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
指宿市山川新生町		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
薩摩川内市中郷		3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
さつま町宮之城屋地		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
霧島市隼人町内山田		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鹿児島県		鹿児島空港	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	伊佐市大口山野	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	鹿屋市新栄町	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
	錦江町田代麓	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	志布志市志布志町志布志	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	鹿児島十島村中之島徳之尾	6	3	1	0	0	0	0	0	0	10
	薩摩川内市下甕町青瀬	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	西之表市住吉	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	西之表市西之表	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	屋久島町小瀬田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鹿児島県	屋久島町口永良部島池田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	龍郷町屋入	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	喜界町瀧川	7	6	0	0	0	0	0	0	0	13
	奄美市名瀬港町	8	4	1	0	0	0	0	0	0	13
	天城町当部	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	和泊町国頭	4	2	0	1	0	0	0	0	0	7

注) 「枕崎市高見町(旧)」平成20年1月25日08時30分まで
 「枕崎市高見町」平成20年1月25日13時30分から

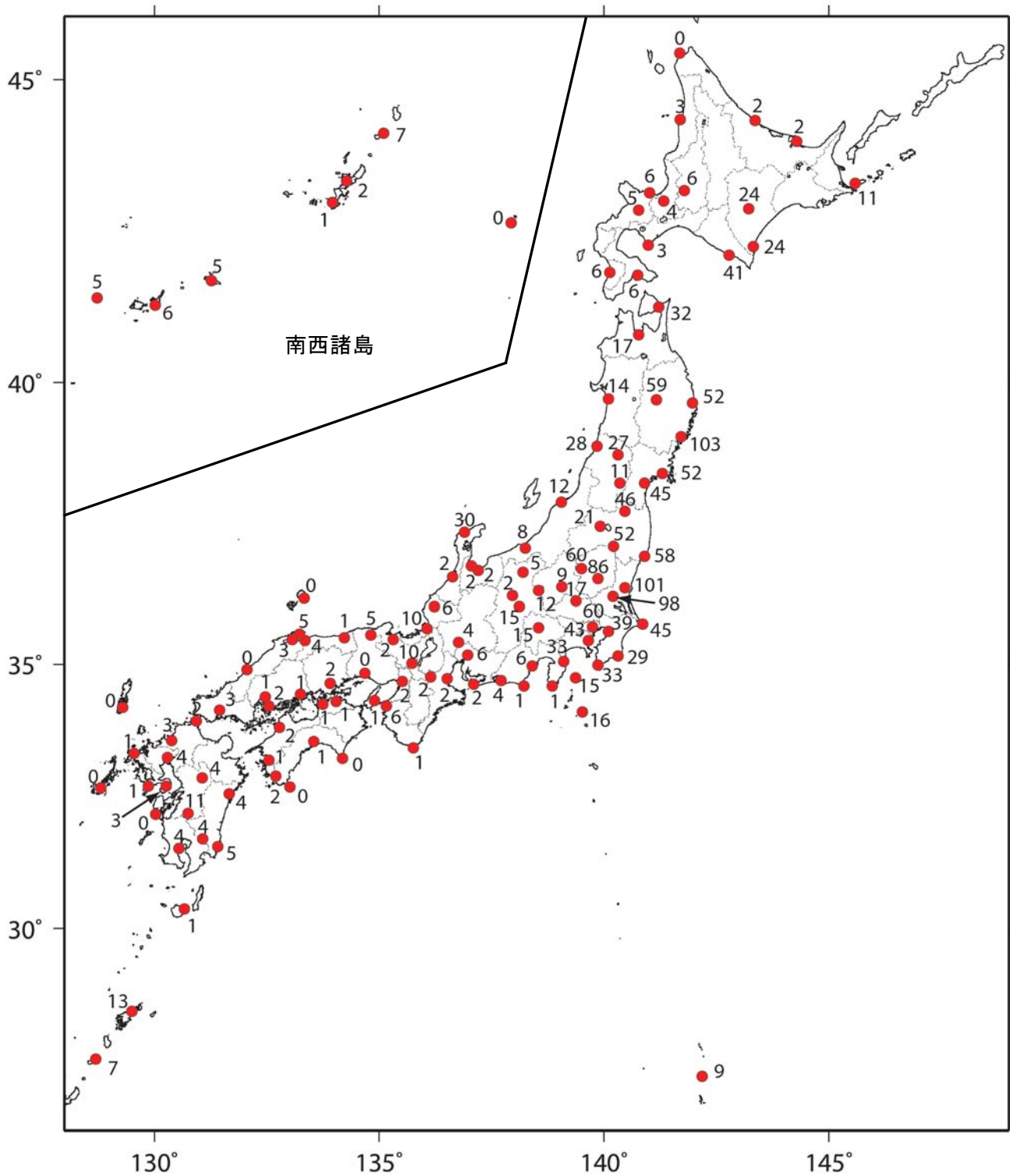
沖縄地方

県	観測点	震度									
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
沖縄県	名護市宮里	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	国頭村奥	3	0	1	1	0	0	0	0	0	5
	粟国村浜	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	伊平屋村我喜屋	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	那覇市樋川	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	那覇空港	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	読谷村座喜味	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	南城市玉城前川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	久米島町謝名堂(旧)注)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	久米島町謝名堂注)	8	2	0	0	0	0	0	0	0	10
沖縄県	久米島町山城	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	南大東村在所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南大東村池之沢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	多良間村塩川	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	宮古島市平良下里	2	2	1	0	0	0	0	0	0	5
	宮古島市平良西仲宗根	10	0	2	1	0	0	0	0	0	13
	宮古島市城辺福北	8	3	0	1	0	0	0	0	0	12
	石垣市登野城	4	2	0	0	0	0	0	0	0	6
	石垣市新川	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	与那国町祖納	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5
沖縄県	竹富町大原	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	竹富町黒島	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	竹富町波照間	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	竹富町船浮	9	3	0	0	0	0	0	0	0	12

注) 「久米島町謝名堂(旧)」平成20年2月6日08時30分まで
 「久米島町謝名堂」平成20年2月6日14時40分から

●平成 20 年 (2008 年) に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布

(主な観測点 : 過去 20 年以上にわたり震度観測を行っている地点)



●過去10年間 (1999～2008年) の最大震度別の地震回数

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計
1999年1月	42	26	3	2	0	0	0	0	0	73	2004年1月	65	23	8	3	0	0	0	0	0	99
2月	47	32	10	1	1	0	0	0	0	91	2月	72	20	6	1	0	0	0	0	0	99
3月	85	28	12	5	1	0	0	0	0	131	3月	58	32	5	1	0	0	0	0	0	96
4月	51	15	5	1	0	0	0	0	0	72	4月	70	28	12	3	0	0	0	0	0	113
5月	42	19	5	3	0	0	0	0	0	69	5月	70	46	6	2	0	0	0	0	0	124
6月	50	20	5	0	0	0	0	0	0	75	6月	79	26	8	1	0	0	0	0	0	114
7月	60	33	9	1	0	0	0	0	0	103	7月	65	23	11	4	0	0	0	0	0	103
8月	55	19	4	0	1	0	0	0	0	79	8月	69	16	3	2	1	0	0	0	0	91
9月	35	12	2	1	0	0	0	0	0	50	9月	87	31	12	2	2	0	0	0	0	134
10月	55	12	5	2	0	0	0	0	0	74	10月	359	214	96	41	7	6	2	2	1	728
11月	42	27	7	3	0	0	0	0	0	79	11月	206	106	32	15	1	3	0	0	0	363
12月	77	35	14	1	0	0	0	0	0	127	12月	116	54	18	2	1	2	0	0	0	193
計	641	278	81	20	3	0	0	0	0	1023	計	1316	619	217	77	12	11	2	2	1	2257
2000年1月	53	26	8	2	0	0	0	0	0	89	2005年1月	86	38	6	5	0	1	0	0	0	136
2月	45	22	9	2	0	0	0	0	0	78	2月	65	26	8	2	1	0	0	0	0	102
3月	645	368	153	45	2	0	0	0	0	1213	3月	231	129	25	3	0	0	1	0	0	389
4月	113	55	11	5	1	0	0	0	0	185	4月	119	53	13	7	0	2	0	0	0	194
5月	60	26	4	1	0	0	0	0	0	91	5月	82	34	13	5	0	0	0	0	0	134
6月	1405	513	124	31	4	0	0	0	0	2077	6月	81	44	8	3	2	0	0	0	0	138
7月	6171	1660	431	118	8	5	4	0	0	8397	7月	81	31	11	4	0	1	0	0	0	128
8月	2676	837	257	79	8	2	2	0	0	3861	8月	89	29	8	1	0	1	1	0	0	129
9月	138	53	11	3	1	0	0	0	0	206	9月	59	27	5	1	0	0	0	0	0	92
10月	664	311	107	16	5	1	0	1	0	1105	10月	57	24	7	2	1	0	0	0	0	91
11月	126	67	10	6	1	0	0	0	0	210	11月	47	23	8	2	0	0	0	0	0	80
12月	115	37	8	4	0	0	0	0	0	164	12月	58	28	10	3	0	0	0	0	0	99
計	12211	3975	1133	312	30	8	6	1	0	17676	計	1055	486	122	38	4	5	2	0	0	1712
2001年1月	193	65	19	5	2	0	0	0	0	284	2006年1月	61	20	4	1	0	0	0	0	0	86
2月	77	32	9	3	1	0	0	0	0	122	2月	44	30	3	4	0	0	0	0	0	81
3月	87	41	9	2	0	1	1	0	0	141	3月	66	31	11	0	1	0	0	0	0	109
4月	65	27	11	3	0	1	0	0	0	107	4月	89	47	22	3	1	0	0	0	0	162
5月	92	23	7	2	0	0	0	0	0	124	5月	81	20	6	2	0	0	0	0	0	109
6月	77	27	11	1	0	0	0	0	0	116	6月	59	34	6	2	1	0	0	0	0	102
7月	61	22	4	1	0	0	0	0	0	88	7月	82	24	12	3	0	0	0	0	0	121
8月	63	17	10	3	0	0	0	0	0	93	8月	63	22	8	1	0	0	0	0	0	94
9月	59	18	7	3	0	0	0	0	0	87	9月	64	21	11	1	0	0	0	0	0	97
10月	67	25	4	1	0	0	0	0	0	97	10月	73	23	5	1	0	0	0	0	0	102
11月	56	19	7	0	0	0	0	0	0	82	11月	98	22	11	4	0	0	0	0	0	135
12月	117	36	12	4	2	1	0	0	0	172	12月	82	46	14	3	0	0	0	0	0	145
計	1014	352	110	28	5	3	1	0	0	1513	計	862	340	113	25	3	0	0	0	0	1343
2002年1月	106	33	14	3	0	0	0	0	0	156	2007年1月	63	28	10	1	0	0	0	0	0	102
2月	58	17	6	1	1	0	0	0	0	83	2月	62	21	3	1	0	0	0	0	0	87
3月	69	29	13	3	0	0	0	0	0	114	3月	280	105	35	8	3	0	0	1	0	432
4月	55	24	7	1	0	0	0	0	0	87	4月	135	47	23	7	0	1	0	0	0	213
5月	74	20	7	5	0	0	0	0	0	106	5月	92	37	10	3	0	0	0	0	0	142
6月	73	20	3	2	0	0	0	0	0	98	6月	126	47	13	9	0	0	0	0	0	195
7月	68	24	9	2	0	0	0	0	0	103	7月	169	83	24	7	0	0	1	1	0	285
8月	87	20	6	2	0	0	0	0	0	115	8月	107	35	23	4	1	0	0	0	0	170
9月	71	32	10	2	0	0	0	0	0	115	9月	99	21	6	0	0	0	0	0	0	126
10月	68	34	9	1	1	0	0	0	0	113	10月	89	41	9	4	0	1	0	0	0	144
11月	49	26	5	1	2	0	0	0	0	83	11月	63	22	5	2	0	0	0	0	0	92
12月	43	30	6	1	0	0	0	0	0	80	12月	66	33	9	2	0	0	0	0	0	110
計	821	309	95	24	4	0	0	0	0	1253	計	1351	520	170	48	4	2	1	2	0	2098
2003年1月	72	25	13	0	0	0	0	0	0	110	2008年1月	59	30	6	1	1	0	0	0	0	97
2月	61	22	9	1	0	0	0	0	0	93	2月	58	24	5	0	0	0	0	0	0	87
3月	58	22	10	2	0	0	0	0	0	92	3月	59	24	11	2	0	0	0	0	0	96
4月	57	29	4	4	0	0	0	0	0	94	4月	64	25	8	5	0	0	0	0	0	102
5月	171	58	22	5	0	0	1	0	0	257	5月	89	41	17	3	1	0	0	0	0	151
6月	112	40	7	2	0	0	0	0	0	161	6月	367	135	54	12	1	0	0	1	0	570
7月	304	147	58	17	2	0	2	1	0	531	7月	116	36	11	2	2	0	1	0	0	168
8月	127	67	16	6	0	0	0	0	0	216	8月	86	38	9	3	0	0	0	0	0	136
9月	96	42	18	6	0	0	2	0	0	164	9月	77	40	13	0	1	0	0	0	0	131
10月	104	47	14	7	0	0	0	0	0	172	10月	94	26	10	3	0	0	0	0	0	133
11月	74	35	9	6	0	0	0	0	0	124	11月	68	29	4	2	0	0	0	0	0	103
12月	108	39	11	7	0	0	0	0	0	165	12月	79	35	15	1	0	0	0	0	0	130
計	1344	573	191	63	2	0	5	1	0	2179	計	1216	483	163	34	6	0	1	1	0	1904

震度観測点数の変遷は以下の通り。

～1995年4月12日：約150点
 1995年4月13日～：約300点
 1996年10月1日～：約600点
 1997年11月1日～：約1,200点
 1998年6月15日～：約1,500点
 1998年10月15日～：約2,100点
 2000年1月12日～：約2,480点

2000年3月28日～：約2,530点
 2000年11月30日～：約2,650点
 2001年3月22日～：約2,700点
 2001年5月10日～：約2,800点
 2001年7月19日～：約2,890点
 2001年12月12日～：約3,000点
 2002年3月20日～：約3,250点

2002年7月29日～：約3,400点
 2003年3月10日～：約3,440点
 2004年5月26日～：約3,520点
 2004年11月1日～：約3,760点
 2006年3月1日～：約3,920点
 2006年6月20日～：約4,120点
 2007年3月1日～：約4,220点
 2009年1月5日現在：4,245点

● 平成 20 年（2008 年）の日本の主な火山活動

【北海道地方】

しれとこいおうざん 知床硫黄山

9 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、北西側中腹の爆裂火口の噴気などの状況に変化はなかった。

らうすだけ 羅臼岳

9 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、羅臼岳やその周辺に噴気は認められなかった。

ましゅう 摩周

3 月及び 4 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、カムイヌプリ付近に噴気は認められなかった。

アトサヌプリ

3 月、4 月及び 8 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）及び 7 月に行った現地調査では、アトサヌプリ溶岩ドームの噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

めあかんだけ 雌阿寒岳

9 月下旬に振幅の小さな火山性地震が多発し火山性微動も発生した。10 月に入り地震活動は一旦落ち着いていたが、10 月中旬に実施した現地調査ではポンマチネシリ 96-1 火口や同第 4 火口では若干の温度上昇等がみられた。11 月 9～12 日にかけて微小な火山性地震が再び増加し、11 月 16 日には火山性微動が発生、さらに、11 月 17 日から火山性微動が長時間継続するようになった。

そのような中、11 月 18 日及び 28～29 日にポンマチネシリ火口でごく小さな噴火が発生した。噴火が発生した主要な火口はポンマチネシリ 96-1 火口で、同第 4 火口からも噴出物が放出された。雌阿寒岳で噴火が発生したのは、2006 年 3 月 21 日に赤沼火口内やポンマチネシリの北西斜面でごく小さな噴火が発生して以来である。

上空からの観測²⁾並びに北海道大学、北海道立地質研究所、釧路地方気象台³⁾及び網走地方気象台³⁾の現地調査によると、18 日の噴火による火山灰はポンマチネシリ火口の南東側数百 m まで分布し、28～29 日の噴火による火山灰は同火口周辺の全方向に拡がり、東側では約 8 km、北側では約 6 km まで観測された。これらの噴火による噴出物量は約 12,000 トンと推定され、2006 年 3 月 21 日のごく小さな噴火による噴出物量と同程度かやや多いと推定される。北海道大学の分析によると、11 月 28～29 日に噴出した火山灰には新たなマグマが関与した証拠は認められず、これらのごく小さな噴火は水蒸気爆発であったとみられる。

12 月に入り噴火は発生していないが、火山性地震の一時的な増加や火山性微動の発生はみられており、ポンマチネシリ火口の噴煙活動はやや活発な状態で推移するなど、火山活動は引き続きやや高まった状態が継続した。

2) 11 月 18 日に北海道及び陸上自衛隊第 5 旅団、11 月 19 日に北海道開発局、11 月 28 日に北海道の協力により実施。うち、北海道の協力による観測は気象庁機動調査班が実施。

3) 気象庁機動調査班による現地調査。

とからだけ 十勝岳

GPS による地殻変動観測では、2006 年以降、62-2 火口付近で浅部の膨張を示すと考えられる局所的な地殻変動が認められており、2008 年以降も継続して観測されたが、より広域の地殻変動を示す変化は認められなかった。

3 月および 6 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、各火口の状態や地熱域に特段の変化はなかった。

6 月及び 9 月に行った現地調査では、各火口の噴煙の状況や地表面温度分布¹⁾に大きな変化はなく、62-2 火口の温度は、長期的にみて温度の低下傾向が継続していた。

地震活動は低調な状態で経過した。

りしりざん 利尻山

10 月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では噴気や地熱域¹⁾は認められなかった。

樽前山

3月下旬から5月中旬にかけて、火山性地震がやや増加したほかは、地震活動は低調に推移した。

5月、6月、7月及び10月に行った現地調査では、A火口及びB噴気孔群では高温¹⁾の状態が続いていた。また、1月及び3月に行った上空からの観測（第一管区海上保安本部および北海道開発局の協力による）では、山頂ドーム及びその周辺の火口の状況に変化はなかった。

山腹でのGPS連続観測では火山活動によると考えられる変動は観測されなかったが、山頂付近で実施しているGPS観測では、溶岩ドーム付近の局所的な膨張を示す基線の伸びが2006年以降継続して認められた。

恵庭岳

3月及び6月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口で従来から見られていた弱い噴気が認められた。

倶多楽

4月、9月及び10月に行った現地調査や3月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、地獄谷や大湯沼等の状況に特段の変化はなかった。地震活動は低調な状態で経過した。

2007年5月3日から大正地獄で発生していたごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出は、その後も消長を繰り返しながら継続した（登別市による）。

有珠山

5月、6月及び10月に行った現地調査では、西山西麓火口群及び山頂火口原の噴気や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。また、1月及び3月に行った上空からの観測（第一管区海上保安本部及び北海道開発局の協力による）では、西山西麓火口群及び山頂火口原の噴気の状況に変化はなかった。

地震活動、噴煙活動は低調な状態で経過した。

羊蹄山

6月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では羊蹄山に噴気は認められなかった。

ニセコ

3月及び6月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、イワオヌプリ山頂部

や五色温泉付近に噴気は認められなかった。

北海道駒ヶ岳

山腹のGPS連続観測ではわずかな山体膨張を示す変化が認められていたが、2008年になってほぼ停止した。

5月及び11月に行った現地調査では、昭和4年火口等の噴煙の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。また、1月及び5月に行った上空からの観測（第一管区海上保安本部及び北海道開発局の協力による）では、昭和4年火口等の噴煙の状況に変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で経過した。

恵山

5月に行った現地調査では、溶岩ドーム西側の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。また、1月及び5月に行った上空からの観測（第一管区海上保安本部及び北海道開発局の協力による）では、溶岩ドーム西側の噴気の状況に変化はなかった。

10月から12月にかけて、振幅の小さな地震が一時的にやや増加したが、その他は地震活動は低調な状態で経過した。

渡島大島

5月に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、山頂付近に噴気は認められず、中央火口丘の地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

【東北地方】**岩木山**

地震活動は低調な状態で経過した。

岩手山

1月及び12月に山頂東側のやや深い所を震源とする地震が多くなったほかは、地震活動は低調な状態で推移した。

10月に行った現地調査及び12月に行った上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、大地獄谷などの噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

あきたこまがたけ
秋田駒ヶ岳

9 月に行った現地調査及び 12 月に行った上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、女岳山頂部の噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

地震活動は低調な状態で経過した。

くりこまやま
栗駒山

7 月に行った現地調査及び 6 月、8 月及び 12 月に行った上空からの観測（陸上自衛隊、東北地方整備局の協力による）では、湯気山、旧火口付近、ゼッタ沢、昭和湖付近の噴気や地表面の温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動は低調な状態で経過した。

あづまやま
吾妻山

11 月 11 日に、吾妻山（一切経山）の噴気に関する通報があり、気象庁機動調査班が現地観測を行ったところ、大穴火口（一切経山南側山腹）で、白色の噴気が火口縁上 300m 程度の高さに達しているのが確認された。11 日以降、大穴火口からの噴気の高さは 100～400m 程度で推移した。

11 月に実施した気象庁機動調査班による現地調査や、福島県警察本部の協力による上空からの観測では、噴気の増加した噴気孔以外の場所で、地表面温度分布¹⁾等に特段の変化は認められなかった。

8 月から 11 月にかけて火山性地震がやや増加したほかは、地震活動は低調に経過した。

5 月、8 月、10 月および 11 月に大穴火口周辺で行った GPS 繰り返し観測では、2007 年 11 月以降、大穴火口付近の浅い所で収縮を示す変化が観測されていたが、2008 年 8 月頃からは、火山性地震回数の増加に合わせて膨張を示す変化が観測された。

山体での GPS 連続観測には特段の変化は認められなかった。

あだたらやま
安達太良山

6 月に行った現地調査では、沼ノ平火口の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

ほんだいらさん
磐梯山

4 月と 6 月に振幅が小さく、継続時間の短い火山性微動が観測されたが、微動発生の前後で地震

の増加はなく、噴気などの表面現象の状況にも特段の変化は認められなかった。

11 月に行った現地調査では、山体北側火口壁及び沼の平の噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】**なすだけ**
那須岳

7 月に行った現地調査では、茶臼岳西側斜面の噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

くさつしらねさん
草津白根山

7 月に行った上空からの観測（群馬県の協力による）および東京工業大学草津白根火山観測所と共同の現地調査で、湯釜火口内北東部に極めて小規模な噴気孔を新たに確認した。10 月に行った現地調査では、噴気孔周辺で地中温度の上昇が観測されたほか、水釜火口の北側にあたる斜面で明瞭な噴気が新たに確認された。北側噴気地帯、水釜北東斜面及び湯釜火口内北東部で実施した地表面温度分布測定¹⁾では、これまでの観測と比べ高温領域の広がりにより特段の変化は認められなかった。

地震活動は低調に推移し、噴気の状態や地殻変動に特段の変化は認められなかった。

地磁気連続観測⁴⁾では、湯釜付近の地下の温度低下によると考えられる変化が継続した。

4) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。火山体内部で温度上昇があると、山頂火口の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

あさまやま
浅間山

8 月 10 日、11 日及び 14 日にごく小規模な噴火が発生した。山麓でこれらの噴火に伴う降灰は観測されなかった。また、8 月 9 日以降は、夜間時々高感度カメラ⁵⁾で微弱な火映が観測された。また、二酸化硫黄の放出量⁶⁾は、7 月頃までは一日あたり概ね 100 トン未満で推移していたが、8 月のごく小規模な噴火以降は、1,000 トンを超える多い状態が続くなど、8 月以降は熱活動がやや高まった状態で推移した。

地震活動は、7月頃から火山性地震及び火山性微動はやや多い状態が続いた。

10月および11月に実施した上空からの観測（利根川水系砂防事務所、群馬県、陸上自衛隊の協力による）では、火口底中央部とその周辺に高温領域が引き続き認められた。

- 5) 長野県建設部佐久建設事務所の黒斑山設置カメラ、国土交通省利根川水系砂防事務所の山麓設置カメラ及び気象庁の追分カメラによる。
- 6) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）による。COMPUSは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

新潟焼山

8月に実施した現地調査では、山頂部北側の地表面温度分布に高温を示す領域は認められなかった。

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなかった。

焼岳

6月に実施した現地調査では、山頂北峰、北峰南側、東側斜面及び南西斜面（岩坪谷）の噴気の状態や地表面温度分布¹⁾等に特段の変化はなかった。

7月31日11時19分頃に「ドーン」という音を聞いたとの通報があったが、上空からの観測（国土交通省北陸地方整備局の協力による）では、噴気活動の状況に特段の変化はなかった。

焼岳付近を震源とする地震活動は低調に経過した。

御嶽山

地震活動は低調な状態で経過した。

三岳黒沢に設置した遠望カメラでは、山頂付近からごく少量の噴気が時々観測された。

GPS連続観測では、御嶽山の地下での膨張を示す様な特段の変化は認められなかった。

白山

9月に白山付近の浅部を震源とする微小な地震がまとまって発生したほかは、地震活動はおおむね低調な状態で推移した。

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められなかった。

富士山

地震活動は低調な状態で経過した。

箱根山

1月に駒ヶ岳の南東約2km付近の浅い所を震源とするマグニチュード2.3の地震が発生し、箱根町湯本で震度1を観測した。また、2月には、駒ヶ岳の南西側を震源とする地震がやや増加した。最大の地震はマグニチュード2.1であった。いずれの地震活動でも、気象庁が湯河原に設置している体積歪計⁷⁾や神奈川県温泉地学研究所の傾斜計⁸⁾等による地殻変動観測には特段の変化はなかった。また、環境省インターネット研究所の箱根・大涌谷カメラでは大涌谷の噴気等に特段の変化はなかった。

5月及び12月に行った上空からの観測（神奈川県協力の協力による）及び12月に行った現地調査では、大涌谷の噴気の状態に特段の変化はなかった。

- 7) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。
- 8) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測されることがある。

伊豆東部火山群

地震活動は静穏に経過した。GPS連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められなかった。

伊豆大島

GPS、光波距離計⁹⁾及び体積歪計⁷⁾による連続観測では、2007年3月頃から再び認められた深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨脹傾向が継続した。

毎月行っている現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火口の温度や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

10月に、島北西部で一時的に地震が増加し、震度2を2回、震度1を3回観測した。最大の地震は1日17時00分に発生したマグニチュード2.6の地震で、震源に近い伊豆大島町岡田と伊豆大島町元町で震度2を観測した。これらの地震活動に伴って、体積歪計⁷⁾や傾斜計⁸⁾による地殻変動データに特段の変化は認められなかった。その他

の期間は、地震活動は低調に経過した。

9) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

三宅島

1 月 7 日に山頂火口でごく小規模な噴火が発生し、島の東から南東の範囲（山頂火口から約 3 km）で微量の降灰が確認された。また、5 月 8 日にも、山頂火口でごく小規模な噴火が発生したが、降灰は確認されなかった。

二酸化硫黄の放出量¹⁰⁾は一日あたり 700～3,400 トンで、依然として多量の火山ガス放出が続いている。また三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。空振を伴う低周波地震や火山性微動が時々発生したが、いずれも地震発生時の噴煙状況に特段の変化は認められなかった。

噴煙高度は火口縁上 100～300m で推移した。

地磁気連続観測⁴⁾では、山体内部の温度低下を示す変化が鈍化しながらも続いている。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮が徐々に小さくなりながら継続している。

10) 三宅島では、平成 17 年 4 月までは紫外線関連スペクトロメータ（COSPEC）、同年 5 月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPASS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。

八丈島

地震活動は低調な状態で経過した。

硫黄島

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過した。

国土地理院の観測によると、2006 年 8 月以降見られている島全体が隆起する地殻変動は、11 月末頃から鈍化しながらも継続した。

7 月に実施した上空からの観測及び現地調査（いずれも海上自衛隊の協力による）では、2006 年 11 月 28 日の調査結果と比べて、島内の噴気、地熱等の状況に大きな変化は認められなかった。

福德岡ノ場

海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊による上空からの観測では、福德岡ノ場付近の海面に、火山活動によるとみられる変色水が確認された。

【九州地方、南西諸島】

九重山

10 月に実施した現地調査では、噴気の状態や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

阿蘇山

阿蘇火山博物館に設置している遠望カメラによる観測では、噴煙は白色、少量で噴煙高度は概ね 200m で推移した。

火山性地震は、11 月に一時的に一月あたり 300 回以上に増加したほかは、概ね 100 回前後で経過した。また、孤立型微動は 3 月末から 4 月初めにかけて一時的に一日当たり 600 回以上に増加したほかは、概ね 100～300 回程度で経過した。

中岳第一火口からの二酸化硫黄の放出量⁵⁾は、一日あたり 200～800 トンとやや少ない状態で推移した。

毎月実施した現地調査では、表面温度に特段の変化は認められなかったが、中岳第一火口の湯だまりの量が 12 月に 9 割に減少しているのが観測された。

2 月 18 日には湯だまりの南側で、約 1 m のごく小規模な土砂噴出が観測された。また、3 月及び 12 月に阿蘇火山博物館の火口カメラにより中岳第一火口南側火口壁で火災現象¹¹⁾が観測されたほか、12 月 23～26 日にかけて、中岳第一火口南側火口壁からごく少量の火山灰が噴出するなど、中岳第一火口内の局所的な現象が観測された。

11) 熱せられた噴出物が炎のように見える現象。

雲仙岳

12 月に行った現地調査では、平成新山の地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。また、光波測距観測でも、火山活動に起因すると思われる変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

霧島山（新燃岳）

8月22日16時34分頃に噴火が発生した。噴火に伴い、振幅の大きな火山性微動が観測され、同日22時過ぎまで続いた。噴火に伴う降灰は、新燃岳の北東側の宮崎県小林市等で確認された。

8月24日に行った上空からの観測（九州地方整備局及び宮崎県防災救急航空隊の協力による）で、新燃岳の火口内の南側及び火口外の西側斜面に複数の新しい火孔が確認された。また、火口外の西側斜面には火口縁から300m付近まで大きな噴石¹²⁾が達しているのを確認した。

噴火後は火口縁を越える噴煙が観測されており、その高さは火口縁上概ね100～600mで推移した。

10月に実施した上空からの観測（鹿児島県の協力による）では、8月と比べて火口内南側の噴気地帯の噴気の減少が確認された。

火山性地震は、8月19日から、噴火の発生した22日にかけて増加した。その後は次第に減少したものの、11月頃までは噴火前に比べてやや多い状態が継続した。

GPS連続観測には、火山活動によるとみられる変化は確認されていない。

12) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風の影響を受ける小さな噴石」のことである。

霧島山（御鉢）

地震活動は低調な状態で経過した。火口縁を越える噴気は観測されなかった。

GPS連続観測では、火山活動に起因するとみられる変化は認められなかった。

桜島

昭和火口では、2月3日と2月6日に爆発的噴火¹³⁾が発生した。2月3日10時18分には弾道を描いて飛散する大きな噴石¹²⁾が4合目（昭和火口から水平距離で概ね800～1,300m）まで飛散し、2月6日11時25分には火砕流が昭和火口の東約1.5kmまで流下した。4月8日00時29分の爆発的噴火では、弾道を描いて飛散する大きな噴石が5合目（昭和火口から水平距離で概ね500～800m）まで達し、7月28日の爆発的噴火では、弾道を描いて飛散する大きな噴石が4合目（昭和火口から水平距離で概ね800～1,300m）まで達し、噴煙は火口縁上3,200mの高さまで上がった。4月8日の噴火¹³⁾以降、7月28日の噴火まで21回の爆発的噴火を含め、69回も噴火が発生するなど火山活動は活発な状況でした。その後、8月と9

月に各1回噴火が発生した。

南岳山頂火口では、5回の噴火が発生し、うち4回が爆発的噴火であった。

4月～6月および10月以降、高感度カメラ¹⁴⁾で捉えられる微弱な火映現象が昭和火口の上空で断続的に認められた。

二酸化硫黄の放出量⁶⁾は、2月3日の爆発的噴火直後に測定した際に一日あたり2,600～3,800トンと増加したほかは、概ね1,000トン程度とやや多い状態で推移した。

2月に実施した上空からの観測では、2007年5月から6月の噴火時よりも、昭和火口の火口縁がさらに広がっているのが確認されたほか、5月に実施した上空からの観測では、3月の観測時よりも火口底が深くなっており、火口縁がやや広がっているのが確認された。

国土地理院のGPS観測によると、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入による膨張が引き続き観測されている。

13) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが1,000m以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

14) 九州地方整備局大隅河川国道事務所の黒神河原上流設置カメラ等による。

薩摩硫黄島

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発な状態が続き、噴煙高度は火口縁上200～600mで推移した。

4月に実施した現地調査、11月及び12月に行った上空からの観測（第十管区海上保安本部及び海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、硫黄岳山頂火口及びその周辺の状況や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなく、引き続き熱異常域が認められた。

火山性地震はやや多い状態で経過した。火山性微動が時々観測されたが、いずれも継続時間が短く振幅の小さいものであった。

口永良部島

9月に入り、GPS連続観測で新岳火口周辺の膨張を示す変化が観測され、その後も継続している。9月2日から4日にかけて、振幅のやや大きな火山性地震が一時的に急増したほか、9月以降、火山性微動もやや多い状態で推移した。また、遠望カメラ（新岳火口の北西約3kmに設置）による観測では新岳から火口縁上20m～200mの噴気が時々観測されるようになったほか、独立行政法人

産業技術総合研究所が実施した火山ガスの観測では、二酸化硫黄の放出量⁶⁾が10月に入り増加傾向を示すなど、熱活動の高まりも認められた。

9月、10月、11月及び12月に上空からの観測（鹿児島県、九州地方整備局、第十管区海上保安本部及び海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力による）を行った。10月の観測では、9月の観測と比較して火口内南側火口壁で噴気の増加が認められた。その後の観測でも、さらに噴気が増加し、噴出口付近に広く硫黄昇華物が付着しているのを確認した。

すわのせじま 諏訪之瀬島

爆発的噴火が時々発生したほか、小規模な噴火が発生するなど、噴火活動は活発な状態で経過した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、時々集落（かたけ御岳の南南西約4km）で降灰が確認された。

火山性地震及び火山性微動は増減を繰り返しながら多い状態で経過した。

10月、11月及び12月に行った上空からの観測（鹿児島県、第十管区海上保安本部、海上自衛隊鹿屋航空分遣隊の協力による）では、御岳火口の噴煙の状況およびその周辺の地表面温度分布¹⁾に変化はなかったが、12月の観測では御岳火口内に溶岩頭¹⁵⁾を視認した。

15) 溶岩が火口底に現れたもので、諏訪之瀬島では過去の火山活動が活発だった時にも観測されている。

いおうとりしま 硫黄島

1月、5月、7月、10月及び11月に海上から行った観測では、従来から見られていた、島の北側に位置する硫黄岳火口からのごく弱い少量の白色噴気が認められた程度で、火山活動に特段の変化はなかった。

●平成 20 年 (2008 年) の世界の主な地震

2008 年に人的被害^注を伴った地震は 53 回 (2007 年は 41 回) であり、Ms (USGS の表面波マグニチュード) もしくは Mw (USGS のモーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 12 回 (2007 年は 20 回) であった。また、Ms もしくは Mw8.0 以上の地震は 1 回発生した (2007 年は 1 回) (図 1 及び表 1 参照)。2008 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、5 月 12 日に中国四川省で発生した Ms8.1 (Mw7.9) の地震であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0~M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 17 回であり、2008 年の地震発生回数は平均的な回数であったといえる。

以下、死者 10 名以上の地震について記述する (以下、日本時間を基準とする)。

2 月 3 日、タンガニーカ湖で Mw5.9 (深さ 10km) の地震が発生し、死者 44 人、負傷者 1,090 人、住家被害 2,288 棟、建物被害 2,402 棟の被害を生じた。

5 月 12 日、中国の四川省で Ms8.1 (深さ 19km) の地震が発生し、成都 (チョントウ) から広元 (コワンユアン) にかけての広い地域で死者 69,195 人以上、行方不明 18,392 人以上、負傷者 374,177 人などの甚大な被害を生

じた。余震活動が活発で、人的被害を伴う余震も 7 回発生した。

6 月 14 日、日本の岩手県内陸南部で M7.2 (深さ 8km) の地震 (「平成 20 年 (2008 年) 岩手・宮城内陸地震」) が発生し、岩手県・宮城県を中心に死者 13 人、行方不明者 10 人、負傷者 451 人、住家全壊 33 棟などの被害を生じた。

8 月 30 日、中国の雲南省で Mw5.9 (深さ 17km) の地震が発生し、死者 38 人以上、負傷者 457 人以上、住家被害 392,000 棟以上などの被害を生じた。

10 月 6 日、タジキスタン-シンチアンウイグル自治区 (中国) 境で Ms6.9 (深さ 27km) の地震が発生し、死者 74 人以上、負傷者 140 人以上、建物被害数十棟などの被害を生じた。

10 月 29 日、パキスタンで Ms6.6 (深さ 15km) の地震が発生し、スマトラ島南部のブンクルを中心に、死者 25 人、負傷者 370 人などの被害を生じた。

注: 被害については、USGS の地震リスト (表 1 脚注参照) に記載があるものを対象とした (ただし、日本付近の地震については総務省消防庁による)。

2008 年 1 月 1 日 00 時 ~ 12 月 31 日 24 時 (日本時間)

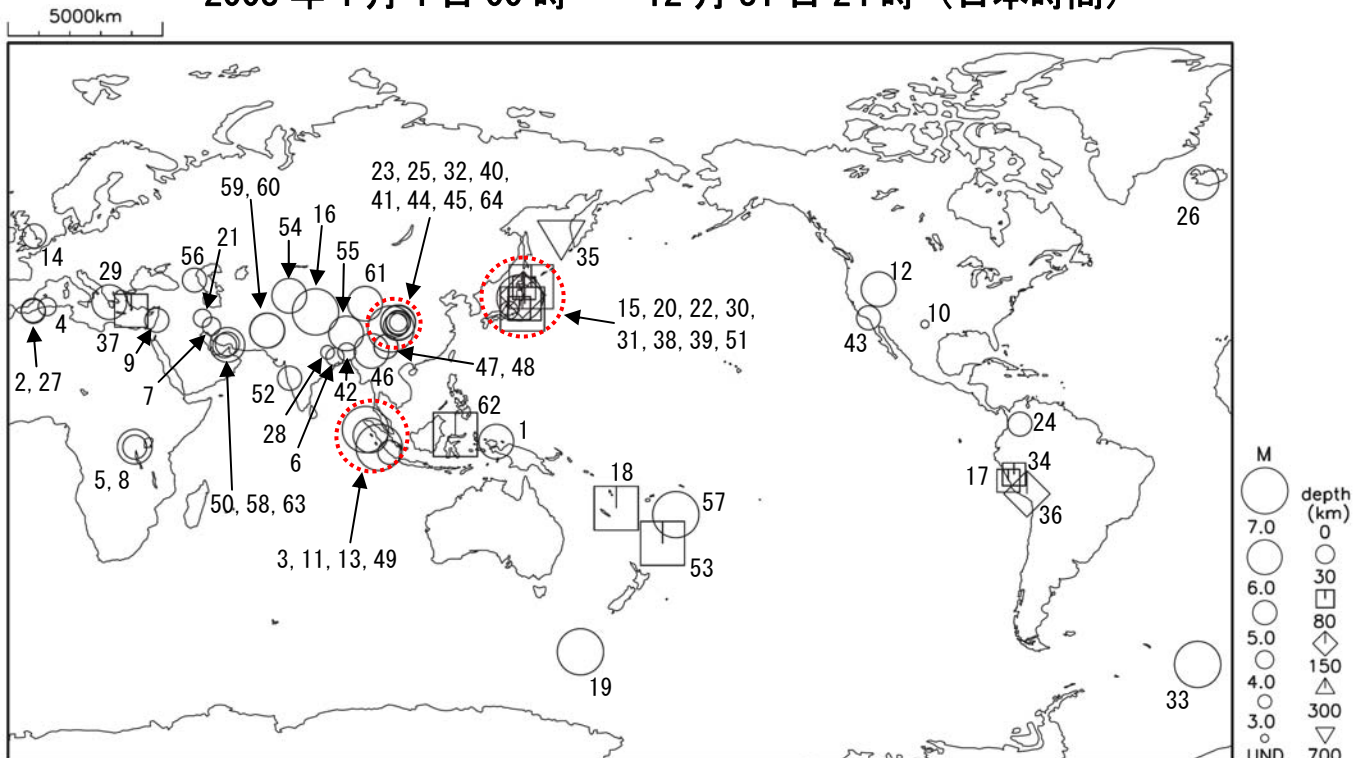


図 1 2008 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

・震源要素は、1 月 1 日~11 月 23 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、11 月 24 日~12 月 31 日は同所発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (2009 年 1 月 6 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については気象庁による。

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のうち最も大きい値を表示している。

表1 2008年に世界で発生したマグニチュード7.0以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時(日本時間) 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北 西	印 洋	遠 地
1	01月07日12時12分	S 0° 47.7'	E 134° 00.7'	12	6.0	5.6	5.9	インドネシア、イリアンジャヤ	負傷者6人、建物被害22棟以上			
2	01月10日07時24分	N35° 36.9'	W 0° 34.2'	10	4.6			アルジェリア北部	死者1人、建物被害数棟			
3	01月23日02時14分	N 1° 00.6'	E 97° 26.5'	20	5.9		6.2	インドネシア、スマトラ北部	死者1人、負傷者5人、建物被害数棟			
4	02月01日16時33分	N36° 49.5'	E 3° 28.3'	10	4.6			アルジェリア北部	負傷者3人			
5	02月03日16時34分	S 2° 17.7'	E 28° 54.0'	10	6.1	5.8	5.9	タンガニーカ湖	死者44人、負傷者1,090人、住家被害2,288棟、建物被害2,402棟			
6	02月06日15時09分	N23° 25.9'	E 87° 06.6'	10	4.3			インド南部	死者1人、負傷者50人以上、建物被害多数			
7	02月14日05時55分	N31° 43.8'	E 51° 12.0'	14	4.5			イラン北・中部	負傷者10人、建物被害70棟			
8	02月14日11時07分	S 2° 24.2'	E 28° 55.0'	10	5.4	4.9	5.3	タンガニーカ湖	死者1人、負傷者65人、建物被害など			
9	02月15日19時36分	N33° 19.6'	E 35° 18.3'	10	5.0		5.1	ヨルダン-シリア	負傷者10人、建物被害			
10	02月18日23時15分	N32° 16.2'	W101° 25.2'	0				米国、テキサス州西部	負傷者5人以上			
11	02月20日17時08分	N 2° 46.0'	E 95° 57.8'	26	6.5	7.5	7.4	インドネシア、スマトラ北部西方沖	死者3人、負傷者25人		○	○
12	02月21日23時16分	N41° 09.1'	W114° 52.0'	7	5.7	5.8	6.0	米国、ネバダ州	負傷者3人、建物被害700棟以上			
13	02月25日17時36分	S 2° 29.1'	E 99° 58.3'	25	6.4	7.3	7.2	インドネシア、スマトラ南部			○	○
14	02月27日09時56分	N53° 24.1'	W 0° 19.9'	18	4.8			イギリス	負傷者1人、建物被害			
15	03月08日01時54分	N36° 27.1'	E140° 36.7'	57	5.2	(5.2)	5.2	茨城県北部	負傷者1人			
16	03月21日07時32分	N35° 29.4'	E 81° 28.0'	10	6.3	7.3	7.2	中国、シンチアンウイグル自治区南部	住家被害約2,200棟			○
17	03月29日21時51分	S12° 10.6'	W 77° 09.8'	51	5.4		5.3	ペルー沿岸	負傷者1人、住家被害5棟			
18	04月09日21時46分	S20° 04.2'	E168° 53.5'	33	6.3	7.3	7.3	ローヤリティー諸島				○
19	04月12日09時30分	S55° 39.8'	E158° 27.1'	16	6.8	7.1	7.1	マクオーリー島				○
20	04月29日14時26分	N41° 27.7'	E142° 06.5'	62	5.5	(5.7)	5.8	青森県東方沖	負傷者2人			
21	05月01日09時15分	N33° 51.6'	E 48° 35.4'	16	4.5			イラン西部	負傷者100人以上			
22	05月08日01時45分	N36° 13.6'	E141° 36.4'	51	6.1	(7.0)	6.8	茨城県沖	負傷者6人	○		
23	05月12日15時28分	N31° 00.1'	E103° 19.3'	19	6.9	8.1	7.9	中国、四川省	死者69,195人以上、行方不明18,392人以上、負傷者374,177人以上など			○
24	05月25日04時20分	N 4° 19.8'	W 73° 45.8'	9	5.6	5.6	5.9	コロンビア	死者6人以上、建物被害数棟			
25	05月25日17時21分	N32° 34.2'	E105° 25.4'	18	5.8	6.0	6.1	中国、四川省	死者8人、負傷者927人、住家被害400,000棟以上			
26	05月30日00時46分	N64° 00.2'	W 21° 00.7'	10	6.0	6.2	6.3	アイスランド	負傷者約30人、建物被害			
27	06月07日05時02分	N35° 52.9'	W 0° 39.4'	4	5.5	5.3	5.5	アルジェリア北部	死者1人、負傷者30人以上、住家被害数棟			
28	06月07日06時16分	N24° 42.1'	E 84° 57.8'	11	3.8			インド北部	負傷者2人以上			
29	06月08日21時25分	N37° 57.7'	E 21° 31.5'	16	6.2	6.3	6.3	ギリシア南部	死者2人、負傷者240人以上、建物被害1,156棟以上			
30	06月13日11時21分	N35° 54.6'	E137° 42.2'	13	4.3	(4.7)		長野県南部	負傷者1人			
31	06月14日08時43分	N39° 01.7'	E140° 52.8'	8	6.5	(7.2)	6.9	岩手県内陸南部	「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」死者13人、行方不明10人、負傷者451人、住家全壊33棟など	○		
32	06月17日14時51分	N32° 45.6'	E105° 33.2'	10	4.8			中国、四川省	死者2人、負傷者1人			
33	06月30日15時17分	S58° 13.2'	W 22° 06.0'	19	6.1	6.7	7.0	サウスサンドウィッチ諸島				
34	07月01日09時17分	S10° 22.0'	W 75° 30.7'	33	5.4	5.0	5.5	ペルー中部	負傷者45人、住家被害約90棟			
35	07月05日11時12分	N53° 52.9'	E152° 53.1'	633	6.8		7.7	オホーツク海				
36	07月08日18時13分	S15° 59.1'	W 71° 44.8'	123	5.8		6.2	ペルー南部	死者1人、建物被害数棟			
37	07月15日12時26分	N35° 48.0'	E 27° 51.6'	52	6.5		6.4	ギリシア、ドデカネス諸島	死者1人			
38	07月19日11時39分	N37° 31.2'	E142° 15.8'	32	6.2	(6.9)	7.0	福島県沖		○		
39	07月24日00時26分	N39° 43.9'	E141° 38.1'	108	6.6	(6.8)	6.8	岩手県沿岸北部	死者1人、負傷者211人、住家全壊1棟、住家一部破損377棟など	○		
40	07月24日04時54分	N32° 44.8'	E105° 29.8'	10	5.7	5.2	5.5	中国、四川省	死者1人、負傷者17人、住家被害1,200棟			
41	07月24日16時09分	N32° 44.8'	E105° 32.5'	10	5.6	5.4	5.7	中国、四川省				
42	07月27日03時51分	N24° 47.2'	E 90° 32.1'	18	4.8	4.1		バングラデシュ	負傷者25人以上			
43	07月30日03時42分	N33° 57.1'	W117° 45.6'	15	5.5	5.5	5.4	米国、カリフォルニア州南部	負傷者8人			

表 1 の続き

番号	震源時(日本時間) 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況等	北 西	印 洋	遠 地
44	08月01日17時32分	N32°02.1'	E104°43.3'	7	5.9	5.6	5.7	中国、四川省	負傷者231人以上、住家被害2,990棟			
45	08月05日18時49分	N32°45.3'	E105°29.6'	6	5.9	6.0	6.0	中国、四川省	死者4人、負傷者29人、建物被害数棟など			
46	08月21日21時24分	N25°02.6'	E 97°41.0'	1	5.6	5.9	6.0	ミャンマー-中国国境	死者5人、負傷者127人			
47	08月30日17時30分	N26°16.3'	E101°56.2'	17	5.7	5.8	5.9	中国、雲南省	死者47人以上、負傷者585人、住家被害392,000棟以上			
48	08月31日17時31分	N26°13.9'	E101°58.2'	10	5.5	5.2	5.5	中国、雲南省	死者2人			
49	09月09日12時07分	S 3°56.1'	E103°03.4'	25	5.4			インドネシア、スマトラ南部	死者2人、住家被害113棟			
50	09月10日20時00分	N26°44.5'	E 55°49.6'	12	6.1	6.0	6.1	イラン南部	死者7人、負傷者45人以上			
51	09月11日09時20分	N41°46.5'	E144°09.9'	31	6.1	(7.1)	6.8	十勝沖		○		
52	09月17日06時47分	N17°26.2'	E 73°54.9'	10	5.0			インド南部	死者1人、負傷者20人以上、建物被害1,500棟以上など			
53	09月30日00時19分	S29°45.3'	W177°40.9'	36	6.5	6.7	7.0	ケルマデック諸島				
54	10月06日00時52分	N39°31.9'	E 73°49.4'	27	6.4	6.9	6.6	タジキスタン-シンチアンウイグル自治区(中国)境	死者74人以上、負傷者140人以上、建物被害数十棟			
55	10月06日17時30分	N29°48.4'	E 90°21.0'	12	6.0	6.2	6.3	チベット自治区(中国)	死者10人、負傷者25人以上など			
56	10月11日18時06分	N43°22.3'	E 46°15.2'	16	5.6	5.5	5.8	コーカサス東部	死者13人、負傷者100人以上、建物被害1,027棟			
57	10月19日14時10分	S21°51.7'	W173°49.1'	29	6.8	7.0	6.9	トンガ諸島				○
58	10月26日05時17分	N26°31.9'	E 54°59.1'	29	5.2	4.8		イラン南部	負傷者9人			
59	10月29日08時09分	N30°38.3'	E 67°21.0'	15	6.3	6.6	6.4	パキスタン	死者166人、負傷者370人など			
60	10月29日20時32分	N30°35.8'	E 67°27.3'	14	6.2	6.6	6.4	パキスタン	負傷者1人、建物被害数棟など			
61	11月10日10時22分	N37°33.9'	E 95°49.9'	19	6.4	6.4	6.3	中国、チンハイ省	負傷者3人、建物被害数棟など			
62	11月17日02時02分	N 1°16.2'	E122°05.4'	30	6.5	7.0	7.3	インドネシア、スラウェシ、ミハナサ半島	死者6人以上、負傷者77人以上、建物被害1,000棟以上など	○		○
63	12月07日22時36分	N26°59.4'	E 55°48.0'	15	5.6	5.2	5.4	イラン南部	負傷者5人、建物被害			
64	12月10日03時53分	N32°30.0'	E105°22.2'	10	5.4			中国、四川省	死者2人以上、負傷者3人以上			

- ・震源要素、被害状況等は、1月1日～11月18日は米国地質調査所(USGS)発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE)に、11月19日～12月31日は同所発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED)による(2008年1月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Ms)の欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁(2008年1月4日現在)による。
- ・「北西」、「印洋」、「遠地」は、それぞれ気象庁が発表する北西太平洋津波情報とインド洋津波監視情報、遠地震に関する情報を示し、発表した地震は「○」印を付けた。

●平成 20 年（2008 年）の世界の主な火山活動

2008 年に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

チャイテン（チリ）（図中 A）

5 月 2 日に 9,400 年ぶりに噴火した。活動は次第に活発となり、噴煙高度は十数キロまで達し、火口では溶岩ドームが成長して火砕流が度々発生した。周辺地域では大量の火山灰が降り積もり、火山から約 10 キロの位置にあるチャイテン及びその周辺の町では、4～5 千人の住民が避難した。

ツングラグア（エクアドル）（図中 B）

2 月に活発な噴火活動となり、噴煙高度は最大 1 万メートルに達した。噴石が火口から約 3.5 キロまで飛散し、火砕流も発生した。これらの活動により数百から二千人の住民が避難した。

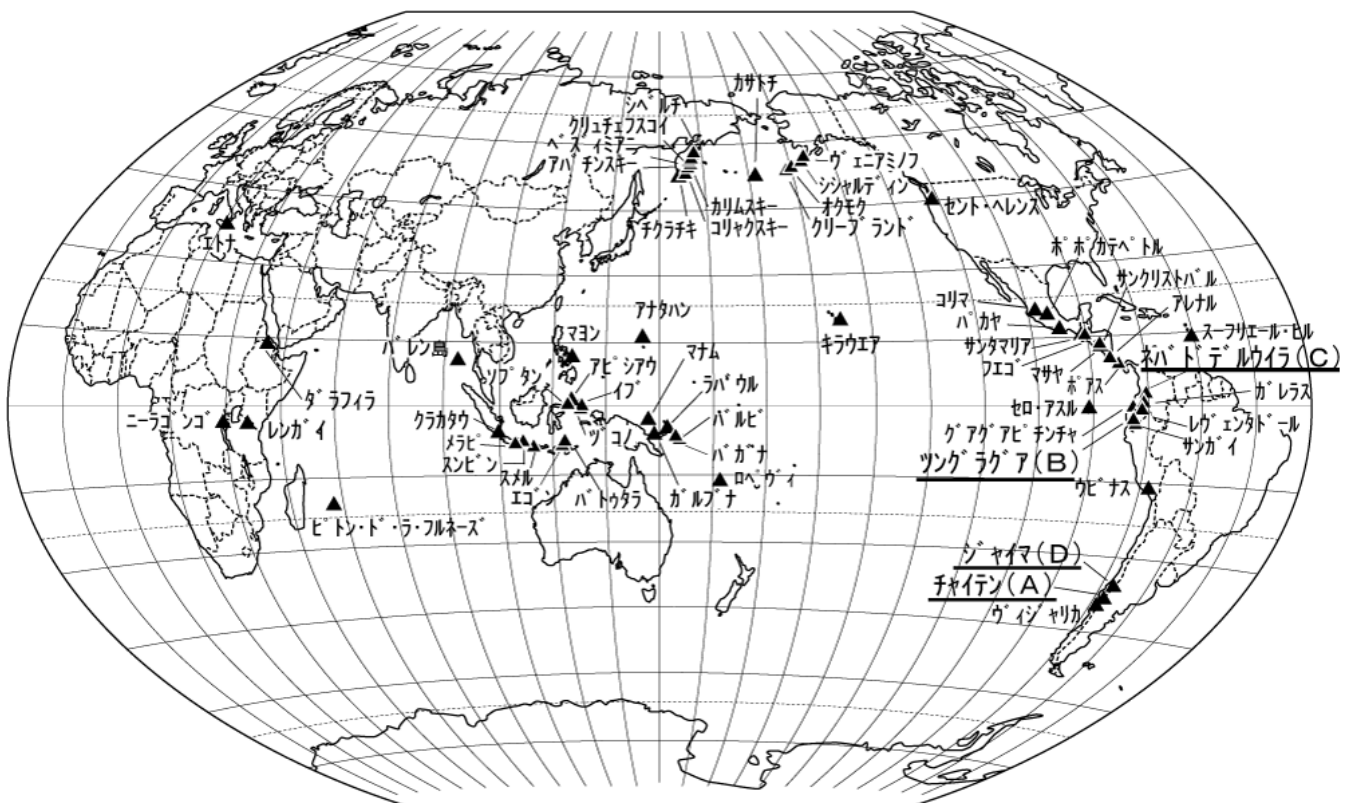
ネバド・デル・ウィラ（コロンビア）（図中 C）

11 月 20 日、大規模な噴火が発生し、噴煙の高さは 1 万メートル以上に達した。この噴火による噴出物で、山頂周辺の雪が融けて泥流が発生し、川を下って山麓に流れ、家屋や橋が破壊されるなど、10 人が犠牲になった。

ジャイマ（チリ）（図中 D）

断続的に噴火を繰り返し、山頂からは溶岩が流出した。1 月の噴火では、噴煙高度は最大 12,500 メートルに達した。この噴火により観光客ら約 150 人が避難した。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



2008 年に噴火が報告された主な火山（日本を除く）

● 平成20年（2008年）の緊急地震速報の提供状況

平成20年に緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は622回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は9回であった（表1、表2参照）。

表1. 平成20年に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年月	平成20年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
緊急地震速報（予報）	35	41	48	42	70	75	63	47	58	46	40	57	622
緊急地震速報（警報）				1	1	3	2		1		1		9

表2. 平成20年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

地震発生時刻	震央地名等	M	最大震度	予測最大震度	検知から予報第1報までの時間	検知から警報発表までの時間	備考	
平成20年4月28日	2時32分	宮古島近海	5.2	4	5弱	3.6秒	10.7秒	
平成20年5月8日	1時45分	茨城県沖	7.0	5弱	5弱	9.3秒	58.3秒	
平成20年6月14日	8時43分	平成20年（2008年） 岩手・宮城内陸地震	7.2	6強	6強	3.5秒	4.5秒	検知から22.4秒後に警報対象地域を追加
平成20年6月14日	9時20分	宮城県北部（岩手・宮城内陸地震の最大余震）	5.7	5弱	5弱	3.6秒	8.4秒	
平成20年6月14日	12時27分	宮城県北部（岩手・宮城内陸地震の余震）	5.2	4	5弱	3.8秒	51.4秒	
平成20年7月8日	16時42分	沖永良部等付近 〔沖縄本島近海〕	6.1	5弱	5弱	4.8秒	13.9秒	
平成20年7月24日	0時26分	岩手県沿岸北部	6.8	6弱	5弱	4.1秒	20.8秒	
平成20年9月11日	9時20分	十勝沖	7.1	5弱	5強	7.8秒	9.7秒	
平成20年11月22日	0時44分	根室半島南東沖	5.2	4	5弱	3.6秒	10.7秒	

（参考）警報を発表しなかった地震で、震度5弱以上を観測した地震

平成20年1月26日	4時33分	石川県能登地方	4.8	5弱	4	5.4秒	—	
平成20年7月5日	16時49分	茨城県沖	5.2	5弱	4	4.2秒	—	

●付録 1. 気象庁震度階級関連解説表

平成 8 年 2 月

震度は、地震動の強さの程度を表すもので、震度計を用いて観測します。この「気象庁震度階級関連解説表」は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すものです。この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。

(1) 気象庁が発表する震度は、震度計による観測値であり、この表に記述される現象から決定するものではありません。

(2) 震度が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や地震動の性質によって、被害が異なる場合があります。この表では、ある震度が観測された際に通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

(3) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は、震度計が置かれている地点での観測値ですが、同じ市町村であっても場所によっては震度が異なることがあります。また、震度は通常地表で観測していますが、中高層建物の上層階では一般にこれより揺れが大きくなります。

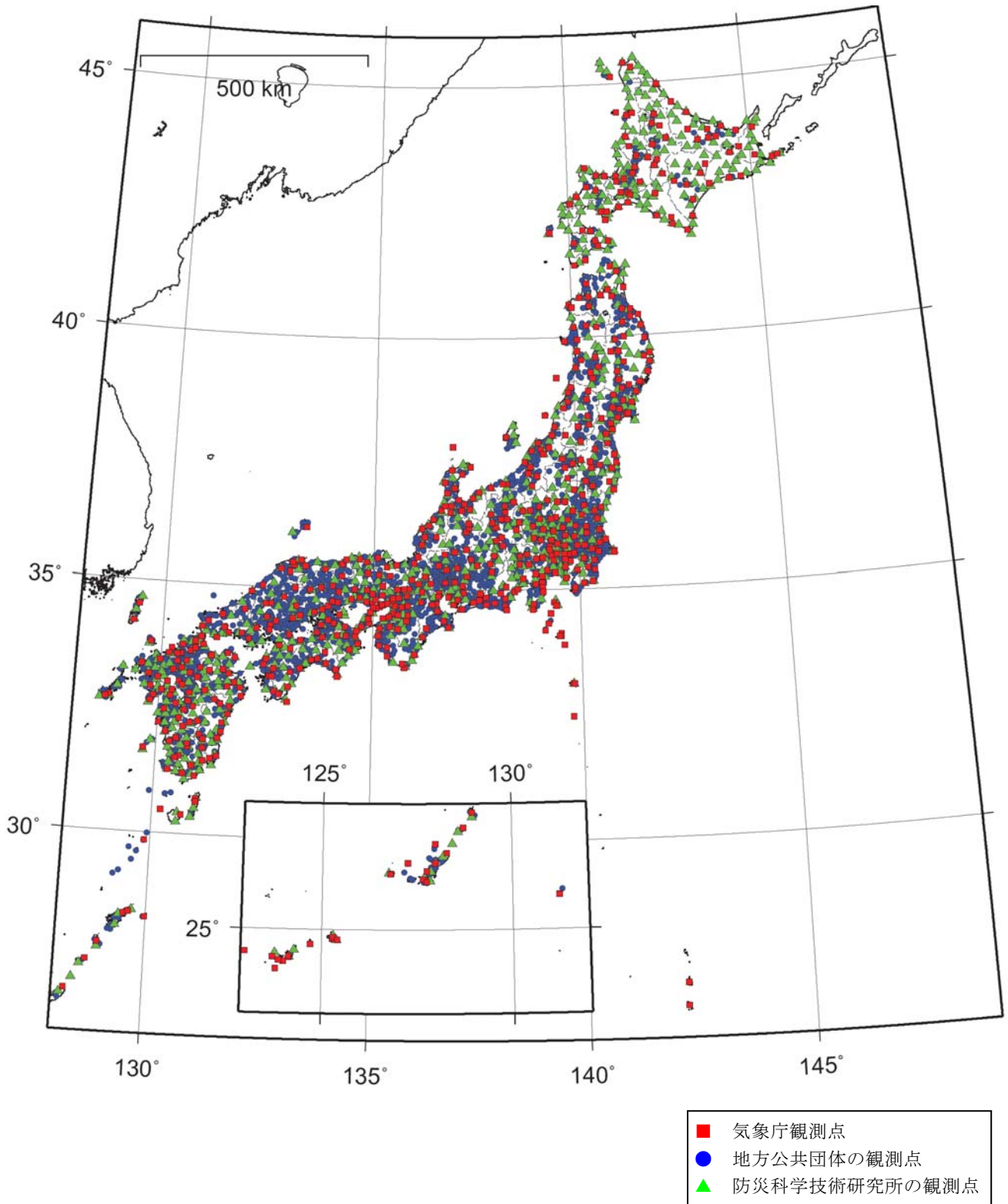
(4) 大規模な地震では長周期の地震波が発生するため、遠方において比較的低い震度であっても、エレベーターの障害、石油タンクのスロッシングなどの長周期の揺れに特有な現象が発生することがあります。

(5) この表は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、新しい事例が得られたり、建物、構造物の耐震性の向上などで実状と合わなくなった場合には、内容を変更することがあります。

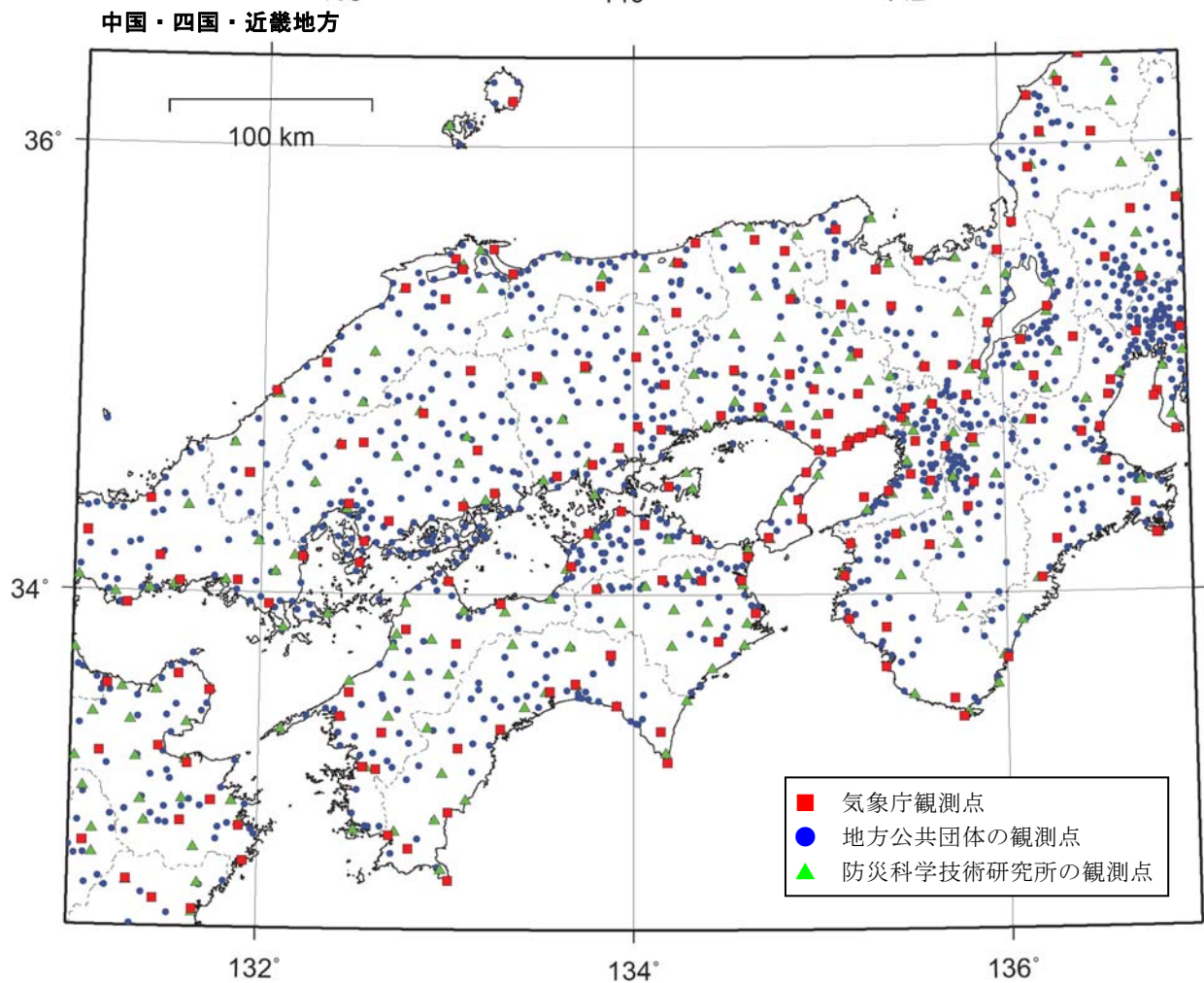
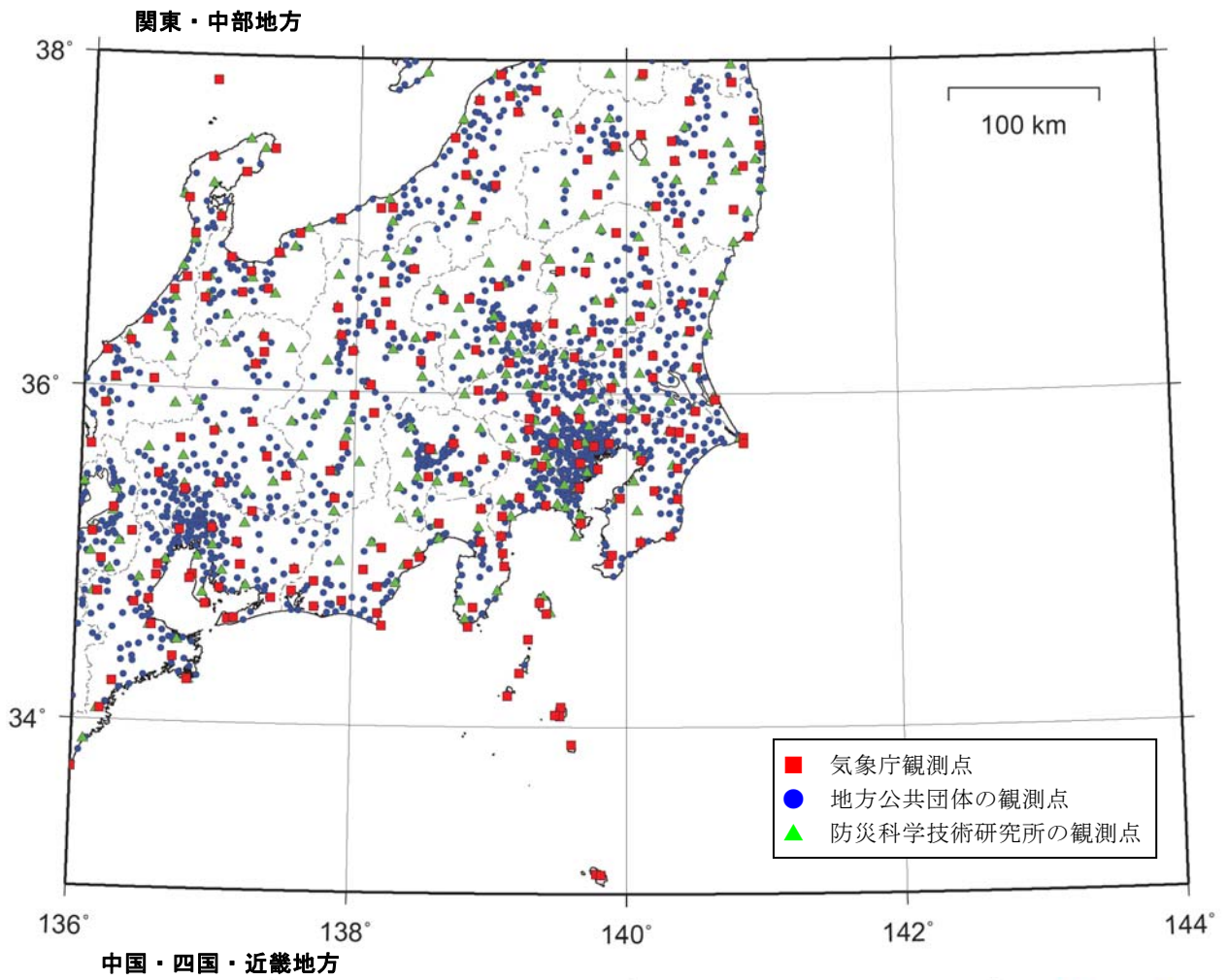
計測震度	震度階級	人 間	屋内の状況	屋外の状況	木 造 建 物	鉄筋コンクリート造建物	ライフライン	地盤・斜面
	0	人は揺れを感じない。						
-0.5	1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。						
-1.5	2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。	電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。					
-2.5	3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。	棚にある食器類が、音を立てることがある。	電線が少し揺れる。				
-3.5	4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。	つり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。	電線が大きく揺れる。歩いている人も揺れを感じる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。				
-4.5	5弱	多くの人が、身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。	つり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の多くが倒れ、家具が移動することがある。	窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。補強されていないブロック塀が崩れることがある。道路に被害が生じることがある。	耐震性の低い住宅では、壁や柱が破損するものがある。	耐震性の低い建物では、壁などに亀裂が生じるものがある。	安全装置が作動し、ガスが遮断される家庭がある。まれに水道管の被害が発生し、断水することがある。[停電する家庭もある。]	軟弱な地盤で、亀裂が生じることがある。山地で落石、小さな崩壊が生じることがある。
-5.0	5強	非常な恐怖を感じる。多くの人が、行動に支障を感じる。	棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちることがある。テレビが台から落ちることがある。タンスなど重い家具が倒れることがある。変形によりドアが開かなくなることがある。一部の戸が外れる。	補強されていないブロック塀の多くが崩れる。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。多くの墓石が倒れる。自動車の運転が困難となり、停止する車が多い。	耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。	耐震性の低い建物では、壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。耐震性の高い建物でも、壁などに亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生することがある。[一部の地域でガス、水道の供給が停止することがある。]	
-5.5	6弱	立っていることが困難になる。	固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。	かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。	耐震性の低い建物では、壁や柱が破壊するものがある。耐震性の高い建物でも壁、梁、柱などに大きな亀裂が生じるものがある。	家庭などにガスを供給するための導管、主要な水道管に被害が発生する。[一部の地域でガス、水道の供給が停止し、停電することもある。]	地割れや山崩れなどが発生することがある。
-6.0	6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。	固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。	多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。	耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破損するものがある。	耐震性の低い建物では、倒壊するものがある。耐震性の高い建物でも、壁や柱が破壊するものがある。	ガスを地域に送るための導管、水道の配水施設に被害が発生することがある。[一部の地域で停電する。広い地域でガス、水道の供給が停止することがある。]	
-6.5	7	揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。	ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。	ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。	耐震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	耐震性の高い建物でも、傾いたり、大きく破壊するものがある。	[広い地域で電気、ガス、水道の供給が停止する。]	大きな地割れ、地すべりや山崩れが発生し、地形が変わることもある。

* ライフラインの [] 内の事項は、電気、ガス、水道の供給状況を参考として記載したものである。

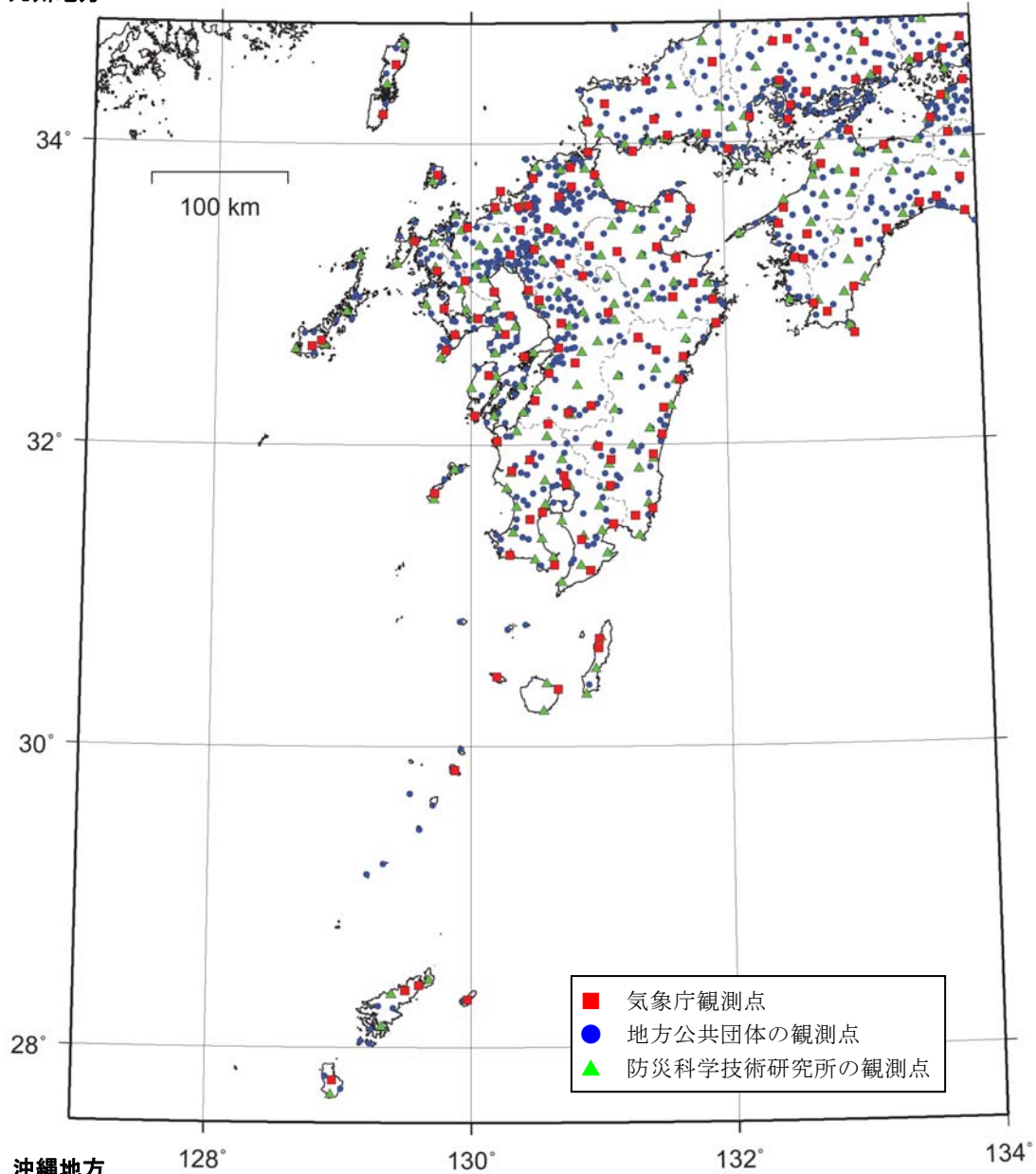
●付録 2 震度観測点（平成 21 年 1 月 5 日現在）



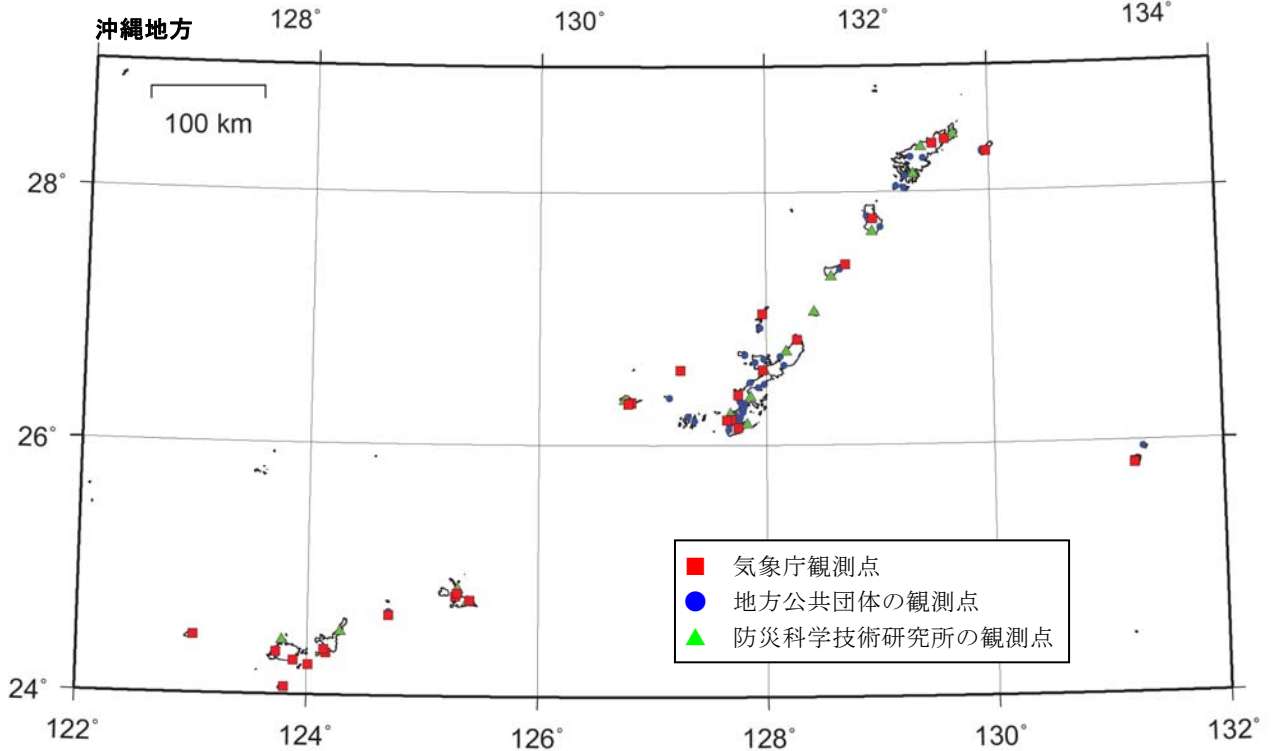
平成 21 年 1 月 5 日現在、気象庁の観測点（■印）は 619 点、地方公共団体の観測点（●印）は 2,845 点、独立行政法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は 781 点である。



九州地方



沖縄地方



● 付録 3

震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年～2008年）

※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

※ 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震について、震源要素と震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点を掲載した。

※ 各観測点の末尾に計測震度を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）

※ 観測点名称は2009年1月現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号1～13に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
1	1927 3 7 18 27	京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 5 敦賀測候所（敦賀市川崎町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 広島県 5 福山測候所（福山市松永町）	35° 37.9' N	134° 55.8' E	18km	M: 7.3	（北丹後地震） 死者 2,925人 津波あり
2	1930 11 26 04 02	静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町）	35° 02.5' N	138° 58.4' E	1km	M: 7.3	（北伊豆地震） 死者 272人
3	1935 7 11 17 24	静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金）	35° 01.4' N	138° 23.6' E	10km	M: 6.4	（静岡地震） 死者 9人
4	1941 7 15 23 45	長野県北部 長野県 6 長野地方気象台（長野市箱清水）	36° 39.4' N	138° 11.6' E	5km	M: 6.1	死者 5人
5	1943 9 10 17 36	鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 岡山県 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 山口県 5 萩測候所（萩市江向）	35° 28.3' N	134° 11.0' E	0km	M: 7.2	（鳥取地震） 死者 1,083人
6	1944 12 7 13 35	三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 5 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪）	33° 34.4' N	136° 10.5' E	40km	M: 7.9	（東南海地震） 死者 998人 津波あり
7	1948 6 28 16 13	福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島）	36° 10.3' N	136° 17.4' E	0km	M: 7.1	（福井地震） 死者 3,769人
8	1972 12 4 19 16	八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧））	33° 12' N	141° 05' E	50km	M: 7.2	1972年12月4日 八丈島東方沖地震 津波あり
9	1982 3 21 11 32	浦河沖 北海道 6 浦河測候所（浦河町潮見）	42° 04' N	142° 36' E	40km	M: 7.1	昭和57年（1982年） 浦河沖地震
10	1993 1 15 20 06	釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見） 帯広測候所（帯広市東4条） 5 広尾測候所（広尾町並木通） 青森県 5 八戸測候所（八戸市湊町）	42° 55.2' N	144° 21.2' E	101km	M: 7.5	平成5年（1993年） 釧路沖地震 死者 2人
11	1994 10 4 22 22	北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見） 足寄町上螺湾 5 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄）	43° 22.5' N	147° 40.4' E	28km	M: 8.2	平成6年（1994年） 北海道東方沖地震 択捉島で死者10人以上 津波あり
12	1994 12 28 21 19	三陸沖 青森県 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 岩手県 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町）	40° 25.8' N	143° 44.7' E	0km	M: 7.6	平成6年（1994年） 三陸はるか沖地震 死者 3人 津波あり

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名 (地震の通称) 備考
13	1995 1 17 05 46 兵庫県	大阪湾 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台 (神戸中央区中山手 (旧)) 洲本測候所 (洲本市小路谷) 5 豊岡測候所 (豊岡市桜町) 滋賀県 5 彦根地方気象台 (彦根市城町 (旧)) 京都府 5 京都地方気象台 (京都中京区西ノ京)	34° 35.9' N	135° 02.1' E	16km	M: 7.3	平成7年 (1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434人 行方不明3人 津波あり
14	1997 5 13 14 38 鹿児島県	鹿児島県薩摩地方 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地=5.4 5弱 阿久根市赤瀬川 (旧) =4.8	31° 56.9' N	130° 18.1' E	9km	M: 6.4	
15	1998 9 3 16 58 岩手県	岩手県内陸北部 6弱 雫石町長山 (旧) =5.9	39° 48.3' N	140° 54.0' E	8km	M: 6.2	
16	2000 7 1 16 01 東京都	新島・神津島近海 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場*=5.6 5弱 新島村本村*=4.8	34° 11.4' N	139° 11.6' E	16km	M: 6.5	死者 1人
17	2000 7 9 03 57 東京都	新島・神津島近海 6弱 神津島村役場*=5.5 5強 神津島村金長=5.1	34° 12.7' N	139° 13.8' E	15km	M: 6.1	
18	2000 7 15 10 30 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地 (旧) =4.9	34° 25.4' N	139° 14.5' E	10km	M: 6.3	
19	2000 7 30 21 25 東京都	三宅島近海 6弱 三宅村阿古2 (旧) =5.6 5弱 三宅村神着=4.9 神津島村金長=4.5	33° 58.2' N	139° 24.6' E	17km	M: 6.5	
20	2000 8 18 10 52 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村式根島=5.5 5強 神津島村役場*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9	34° 12.0' N	139° 14.4' E	12km	M: 6.1	
21	2000 8 18 12 49 東京都	新島・神津島近海 6弱 新島村式根島=5.7	34° 17.6' N	139° 10.4' E	7km	M: 5.1	
22	2000 10 6 13 30 鳥取県	鳥根県東部 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 米子市博労町=5.1 5強 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下*=4.6 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂*=4.5 琴浦町徳万*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成*=5.4 安来市安来町*=5.3 松江市宍道町昭和*=5.0 5弱 松江市八束町波入*=4.9 東出雲町揖屋町*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万 (旧) *=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中*=4.7 八雲村西岩坂 (旧) *=4.6 出雲市湖陵町二部*=4.5 雲南市三刀屋町三刀屋*=4.5 津江市桜江町川戸 (旧) *=4.5 島根斐川町莊原町*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘*=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田 (旧) *=4.8 真庭市蒜山上長田 (旧) *=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代 (旧) *=4.7 倉敷市真備町*=4.6 早島町前湯*=4.6 岡山市大供*=4.6 岡山市御津金川*=4.6 真庭市勝山*=4.5 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町 (旧) *=4.5 香川県 賀陽町豊野 (旧) *=4.5 岡山市灘崎町*=4.5 岡山市瀬戸町*=4.5 倉敷市船穂町 (旧) *=4.5 5強 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊*=4.7 小豆島町池田*=4.7 高松市庵治町*=4.6 高松市国分寺町*=4.5 観音寺市坂本町=4.5 三豊市三野町*=4.5 豊中町本山 (旧) *=4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町*=4.6 府中町大通り*=4.6 福山市新市町*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町 (旧) =4.5 徳島市新蔵町*=4.5	35° 16.4' N	133° 20.9' E	9km	M: 7.3	平成12年 (2000年) 鳥取県西部地震
23	2001 3 24 15 27 広島県	安芸灘 6弱 東広島市河内町*=5.9 大崎上島町中野*=5.5 熊野町役場 (旧) *=5.5 5強 呉市川尻町*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り*=5.3 江田島市能美町*=5.3 三原市円一町=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 音戸町鱒浜 (旧) *=5.2 三原市久井町*=5.2 広島西区己斐*=5.2 東広島市安芸津町*=5.1 尾道市向島町*=5.1 江田島市沖美町*=5.1 江田島市大柿町*=5.1 広島豊浜町豊島 (旧) *=5.1 呉市豊町*=5.1 呉市宝町=5.0 呉市安浦町*=5.0 三原市本郷町*=5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町*=5.0 北広島町有田=5.0 広島安佐北区可部南*=5.0	34° 07.9' N	132° 41.6' E	46km	M: 6.7	平成13年 (2001年) 芸予地震 死者 2人

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名 (地震の通称) 備考
		5弱 三原市大和町*4.9 尾道市瀬戸町*4.9 呉市倉橋町*4.9 呉市焼山*4.9 呉市蒲刈町*4.9 廿日市市津田*4.9 大崎上島町東野 (旧)*4.9 大崎上島町木江*4.8 広島中区大手町*4.8 広島安芸区中野*4.8 世羅町西上原*4.8 江田島市江田島町*4.7 福山市松永町*4.7 福山市内海町 (旧)*4.7 広島三次市吉舎町*4.7 安芸高田市吉田町 (旧)*4.7 広島福富町久芳 (旧)*4.7 広島南区宇品海岸*4.7 廿日市市宮島町*4.7 世羅町西小国 (旧)*4.6 広島中区上八丁堀*4.6 安芸高田市八千代町*4.6 坂町役場*4.6 広島三次市三良坂町*4.6 北広島町都志見*4.5 福山市新市町*4.5 尾道市久保*4.5 尾道市御調町*4.5					
		愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目*5.4 今治市上浦町*5.4 今治市大三島町*5.4 西条市丹原町鞍瀬*5.3 松山市北持町*5.3 今治市波方町*5.2 今治市菊間町*5.2 今治市吉海町*5.2 愛媛松前町筒井*5.2 久万高原町久万*5.2 西予市三瓶町*5.2 今治市大西町*5.1 砥部町宮内*5.1 愛媛吉田町東小路 (旧)*5.1 西予市宇和町*5.1 上島町弓削*5.1 西条市丹原町池田*5.0 上島町生名*5.0 上島町岩城 (旧)*5.0					
		山口県 5弱 今治市朝倉北*4.9 今治市玉川町*4.9 西条市新田*4.9 西条市小松町*4.9 内子町平岡*4.9 西予市明浜町*4.9 今治市宮窪町*4.8 松山市中島大浦*4.8 伊予市中山町*4.8 八幡浜市保内町*4.8 大洲市大洲*4.8 宇和島市住吉町*4.7 西予市野村町*4.7 今治市関前岡村*4.7 東温市見奈良*4.6 伊方町湊浦 (旧)*4.6 宇和島市三間町*4.5 新居浜市一宮町*4.5					
		島根県 5強 和木町和木*5.4 阿東町徳佐 (旧)*5.3 周防大島町森*5.3 周防大島町久賀*5.2 周防大島町小松*5.2 岩国市今津*5.1 柳井市南町 (旧)*5.1 柳井市大島 (旧)*5.1 平生町平生*5.1 田布施町役場*5.0 周防大島町西安下庄*5.0					
		高知県 5弱 下松市大手町*4.8 岩国市由宇町*4.8 岩国市玖珂町総合支所*4.8 岩国市美和町生見*4.7 大分県 5弱 上関町長島*4.7 田布施町下田布施*4.7 周南市岐山通り*4.6 光市中央*4.6 山口市小郡下郷*4.5 光市岩田*4.5 岩国市周東町下久原*4.5					
		島根県 5弱 邑南町下口羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸 (旧)*4.5					
		高知県 5弱 高知市本町*4.6					
		大分県 5弱 佐伯市上浦*4.5					
24	2003 5 26 18 24	宮城県沖	38° 49.2' N	141° 39.0' E	72km	M: 7.1	
		岩手県 6弱 大船渡市大船渡町*5.8 一関市室根町*5.7 平泉町平泉*5.6 奥州市衣川区*5.6 奥州市江刺区*5.5					
		5強 岩手洋野町大野*5.4 大船渡市猪川町*5.4 矢巾町南矢幅*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 藤沢町藤沢*5.3 一関市舞川*5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町*5.2 陸前高田市高田町*5.2 花巻市大迫町*5.2 花巻市東和町*5.2 奥州市胆沢区*5.1 一関市川崎町*5.1 住田町世田米*5.1 盛岡市玉山区洪民*5.0 二戸市福岡*5.0 花巻市材木町*5.0					
		5弱 山田町八幡町*4.9 普代村銅屋*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町*4.9 奥州市水沢区大鐘町*4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町*4.8 盛岡市山王町*4.8 紫波町日詰*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町*4.7 八幡平市大更*4.7 野田村野田*4.7 滝沢村鶴飼*4.6 久慈市川崎町*4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役場*4.5 西和賀町沢内太田*4.5					
		宮城県 6弱 栗原市高清水*5.6 石巻市桃生町 (旧)*5.6 栗原市栗駒*5.5 栗原市金成*5.5 石巻市泉町*5.5 涌谷町新町*5.5					
		5強 気仙沼市赤岩*5.4 栗原市志波姫*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町*5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫*5.3 鹿島台町平渡 (旧)*5.3 栗原市瀬峰*5.2 登米市迫町*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻*5.2 栗原市若柳*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本*5.2 鳴瀬町小野 (旧)*5.2 南三陸町志津川*5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四籠 (旧)*5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町*5.0 大崎市岩出山*5.0					
		5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亘理町下小路*4.8 仙台泉区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南*4.7 仙台青葉区大倉*4.7 石巻市相野谷*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 本吉町津谷*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町*4.6 石巻市大瓜*4.5					
		青森県 5強 階上町道仏*5.1					
		5弱 八戸市南郷区*4.7 青森南部町苦米地*4.5 五戸町古館*4.5					
		秋田県 5強 大仙市刈和野*5.0					
		5弱 横手市大雄*4.9 大仙市大曲花園町*4.7 大仙市高梨*4.7 秋田市雄和妙法*4.6 羽後町西馬音内*4.6 湯沢市川連町*4.5					
		山形県 5強 山形中山町長崎 (旧)*5.1					
		5弱 村山市中央*4.8 最上町向町*4.5					
		福島県 5弱 南相馬市鹿島区*4.8 相馬市中村*4.6 田村市都路町*4.5 南相馬市原町区三島町*4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市小高区*4.5					
25	2003 7 26 00 13	宮城県中部 宮城県	38° 26.0' N	141° 09.8' E	12km	M: 5.6	
		6弱 鳴瀬町小野 (旧)*5.9 東松島市矢本*5.5					
		5強 鹿島台町平渡 (旧)*5.4 宮城美里町木間塚*5.1					
		5弱 石巻市泉町*4.8 大崎市松山*4.8 大崎市田尻*4.7 涌谷町新町*4.6 大郷町粕川*4.5 石巻市前谷地*4.5					
26	2003 7 26 07 13	宮城県中部 宮城県	38° 24.3' N	141° 10.2' E	12km	M: 6.4	
		6強 東松島市矢本*6.2 鳴瀬町小野 (旧)*6.0 宮城美里町木間塚*6.0					
		6弱 鹿島台町平渡 (旧)*5.9 涌谷町新町*5.8 石巻市前谷地*5.7 石巻市桃生町 (旧)*5.5 宮城美里町北浦*5.5					
		5強 大崎市松山*5.4 石巻市泉町*5.2 大崎市田尻*5.1 大崎市古川三日町*5.0 登米市米山町*5.0					
		5弱 石巻市相野谷*4.9 栗原市志波姫*4.9 栗原市一迫*4.8 栗原市瀬峰*4.8 大郷町粕川*4.8 栗原市高清水*4.7 登米市迫町*4.7 仙台泉区将監*4.7 登米市中田町*4.6 大崎市三本木*4.5 栗原市金成*4.5					

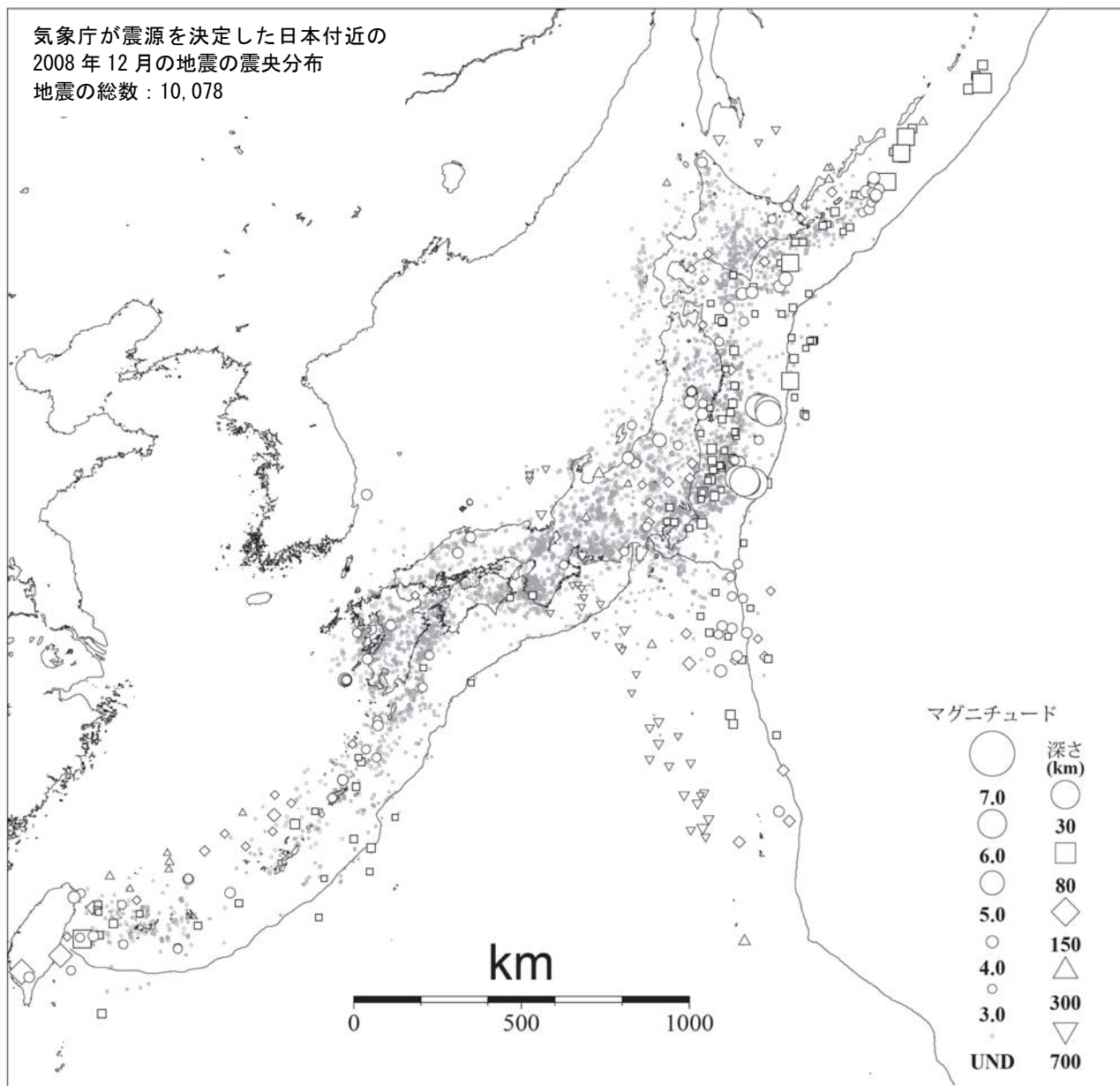
地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名 (地震の通称) 備考
27	2003 7 26 16 56	宮城県中部 宮城県 6弱 石巻市前谷地*5.7 5強 宮城美里町木間塚*5.4 涌谷町新町*5.2 5弱 石巻市桃生町 (旧) *4.7	38° 30.0' N	141° 11.3' E	12km	M: 5.5	
28	2003 9 26 04 50	釧路沖 北海道 6弱 幕別町本町*5.8 釧路町別保*5.8 新冠町北星町*5.7 浦河町潮見=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 豊頃町茂岩本町*5.5 幕別町忠類錦町*5.5 鹿追町東町*5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別*5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町*5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町*4.9 音更町元町*4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条*4.8 長沼町中央*4.8 苫小牧市しらかみ*4.7 上士幌町上士幌*4.7 清里町羽衣町*4.7 新篠津村第47線*4.6 栗山町松風*4.5 訓子府町東町*4.5 中富良野町市街地*4.5 岩見沢市栗沢町東本町*4.5	41° 46.7' N	144° 04.7' E	45km	M: 8.0	平成 15 年 (2003 年) 十勝沖地震 死者 1 人 行方不明 1 人 津波あり
29	2003 9 26 06 08	十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見=5.8 5強 新冠町北星町*5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町*4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又 (旧) *4.6 野辺地町野辺地*4.5	41° 42.5' N	143° 41.4' E	21km	M: 7.1	
30	2004 10 23 17 56	新潟県中越地方 新潟県 7 川口町川口*6.5 6強 長岡市古志竹沢*6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*6.0 6弱 十日町市千歳町*5.9 十日町市上山*5.9 魚沼市堀之内*5.9 十日町市水口沢*5.7 魚沼市須原*5.7 長岡市浦*5.6 刈羽村割町新田 (旧) *5.6 長岡市上岩井*5.5 長岡市幸町=5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栲尾大町*5.5 魚沼市穴沢*5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栲尾大町*5.5 魚沼市穴沢*5.5 5強 長岡市中之島*5.4 上越市安塚区安塚*5.3 長岡市与板町与板*5.3 見附市昭和町*5.3 長岡市小島谷*5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島*5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*5.2 南魚沼市塩沢庁舎*5.2 津南町下船渡*5.1 十日町市松之山*5.0 十日町市松代 (旧) *5.0 5弱 三条市西裏館*4.9 三条市新堀*4.9 柏崎市中央町*4.9 柏崎市西山町池浦 (旧) *4.9 弥彦村矢作*4.8 柏崎市高柳町岡野町*4.7 上越市吉川区原之町*4.7 出雲崎町川西*4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町*4.7 燕市分水桜町*4.7 新潟市中之口*4.7 加茂市幸町*4.6 上越市三和区井ノ口*4.6 新潟市月潟*4.6 魚沼市大沢*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 上越市大手町=4.5 燕市吉田日之出町*4.5 上越市木田*4.5 上越市浦川原区釜淵*4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.7 西会津町野沢=4.5 柳津町柳津*4.5 群馬県 5弱 渋川市北橋町*4.7 高崎市高松町*4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川*4.6	37° 17.5' N	138° 52.0' E	13km	M: 6.8	平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震 死者 68 人 (総務省消防庁第 74 報)
31	2004 10 23 18 11	新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*5.7 長岡市小国町法坂*5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内*4.9 長岡市小島谷*4.8 柏崎西山町池浦 (旧) *4.8 長岡市与板町与板*4.8 長岡市幸町=4.7 長岡市栲尾大町*4.7 十日町市水口沢*4.6 長岡市中之島*4.6 魚沼市今泉*4.5	37° 15.1' N	138° 49.7' E	12km	M: 6.0	
32	2004 10 23 18 34	新潟県中越地方 新潟県 6強 川口町川口*6.2 十日町市千歳町*6.1 長岡市小国町法坂*6.1 6弱 十日町市水口沢*5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内*5.6 魚沼市今泉*5.6 十日町市松代 (旧) *5.6 南魚沼市浦佐*5.6 魚沼市穴沢*5.5 十日町市上山*5.5 上越市安塚区安塚*5.5 5強 魚沼市須原*5.4 長岡市上岩井*5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市浦川原区釜淵*5.3 南魚沼市塩沢庁舎*5.3 魚沼市小出島*5.2 柏崎市高柳町岡野町*5.2 長岡市浦*5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦 (旧) *5.1 長岡市小島谷*5.1 長岡市与板町与板*5.0 上越市大手町=5.0 魚沼市大沢*5.0 上越市牧区柳島*5.0 上越市三和区井ノ口*5.0 5弱 上越市清里区荒牧*4.9 十日町市松之山*4.9 見附市昭和町*4.8 長岡市栲尾大町*4.7 長岡市中之島*4.7 津南町下船渡*4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*4.6 上越市吉川区原之町*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 三条市新堀*4.5 柏崎市中央町*4.5 上越市板倉区針*4.5 出雲崎町川西*4.5 上越大島区上達*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*4.7 沼田市白沢町*4.6 群馬昭和村糸井*4.5	37° 18.3' N	138° 55.8' E	14km	M: 6.5	
33	2004 10 23 19 45	新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*5.0 5弱 魚沼市堀之内*4.7 長岡市浦*4.5	37° 17.7' N	138° 52.5' E	12km	M: 5.7	
34	2004 10 27 10 40	新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉*5.6 魚沼市須原*5.5 魚沼市穴沢*5.5 5強 魚沼市堀之内*5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*5.2 長岡市幸町=5.1	37° 17.5' N	139° 02.0' E	12km	M: 6.1	

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名 (地震の通称) 備考					
		長岡市上岩井*5.1 魚沼市小出島*5.1 長岡市栲尾大町*5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*5.0 長岡市浦*5.0 5弱 長岡市中之島*4.9 見附市昭和町*4.9 南魚沼市浦佐*4.9 長岡市小島谷*4.7 三条市新堀*4.6 長岡市与板町与板*4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町*4.6 上越市安塚区安塚*4.5 刈羽村割町新田 (旧) *4.5 上越市大手町=4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町*4.7 沼田市西倉内町=4.5										
35	2005 3 20 10 53	福岡県北西沖	33° 44.3' N	130° 10.5' E	9km	M: 7.0	死者 1人 (総務省消防庁第34報)					
		福岡県					6弱 福岡中央区舞鶴*5.7 前原市前原西*5.5 福岡東区東浜*5.5 5強 須恵町須恵*5.3 福岡新宮町緑ヶ浜*5.3 福岡志摩町初=5.3 大川市酒見*5.3 福岡西区今宿*5.2 嘉麻市上臼井*5.2 福岡早良区百道浜*5.2 春日市原町*5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 久山町久原*5.0 飯塚市忠隈*5.0 粕屋町仲原*5.0 二丈町深江*5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*4.9 大野城市曙町*4.9 宮若市福丸*4.9 みやま市高田町*4.9 筑前町篠隈*4.8 福津市津屋崎*4.8 久留米市北野町*4.8 久留米市城島町*4.8 柳川市本町*4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*4.7 遠賀町今賀*4.7 福岡南区塩原*4.7 篠栗町篠栗*4.7 志免町志免*4.7 うきは市浮羽町*4.6 北九州八幡西区相生町*4.6 宗像市大島*4.6 朝倉市宮野*4.6 宗像市東郷*4.6 小郡市小郡*4.6 大木町八町牟田*4.6 北九州戸畑区千防*4.5 宗像市江口*4.5 中間市中間*4.5 福岡那珂川町西隈*4.5 大刀洗町富多*4.5 直方市新町*4.5 飯塚市川島 (旧) =4.5 飯塚市長尾*4.5 宇美町宇美*4.5					
		佐賀県					6弱 みやき町北茂安*5.6 5強 上峰町坊所*5.1 白石町有明*5.1 唐津市七山*5.0 5弱 佐賀市久保田*4.9 白石町福田*4.9 小城市芦刈*4.9 神埼市千代田*4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町*4.8 白石町福富*4.8 佐賀市川副*4.7 嬉野市下宿乙*4.7 神埼市神埼*4.7 佐賀市諸富*4.7 佐賀市三瀬*4.6 多久市北多久町*4.6 江北町山口*4.6 小城市牛津*4.6 唐津市北波多*4.6 吉野ヶ里町三田川*4.6 佐賀市大和*4.6 武雄市北方*4.5 唐津市呼子*4.5 みやき町中原*4.5 小城市三日月*4.5 佐賀市東与賀*4.5					
		長崎県					5強 壱岐市芦辺町芦辺*5.1 5弱 壱岐市石田町*4.5					
		大分県					5弱 中津市三光*4.5					
36	2005 8 16 11 46	宮城県沖	38° 08.9' N	142° 16.6' E	42km	M: 7.2						
		宮城県					6弱 宮城川崎町前川*5.6 5強 石巻市桃生町 (旧) *5.3 東松島市矢本*5.2 蔵王町円田*5.2 栗原市築館*5.2 宮城美里町北浦*5.1 涌谷町新町=5.1 石巻市門脇*5.0 大崎市田尻*5.0 名取市増田*5.0 登米市迫町*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台泉区将監*5.0 5弱 栗原市金成*4.9 登米市南方町*4.9 南三陸町志津川=4.9 南三陸町歌津*4.9 岩沼市桜*4.9 山元町浅生原*4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*4.9 東松島市小野*4.9 宮城美里町木間塚*4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*4.8 石巻市北上町*4.8 石巻市鮎川浜*4.8 石巻市相野谷*4.8 石巻市前谷地*4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*4.7 栗原市若柳*4.7 栗原市清水*4.7 栗原市志波姫*4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*4.7 大衡村大衡*4.7 登米市登米町*4.7 栗原市瀬峰*4.6 大崎市松山*4.6 角田市角田*4.6 大河原町新南*4.6 女川町女川浜*4.6 亶理町下小路*4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町粕川*4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*4.5 登米市東和町*4.5 白石市亶理町*4.5 栗原市一迫*4.5 石巻市雄勝町*4.5					
		岩手県					5強 藤沢町藤沢*5.0 5弱 一関市室根町*4.9 奥州市前沢区*4.8 奥州市衣川区*4.8 一関市千厩町*4.8 一関市花泉町*4.7 平泉町平泉*4.7 矢巾町南矢幅*4.7 一関市山目*4.6 奥州市江刺区*4.6 二戸市福岡=4.6 奥州市胆沢区*4.6 陸前高田市高田町*4.6 花巻市東和町*4.6 北上市柳原町=4.5 一関市舞川=4.5 花巻市材木町*4.5 金ヶ崎町西根*4.5					
		福島県					5強 新地町谷地小屋*5.4 相馬市中村*5.3 国見町藤田*5.1 川俣町五百田*5.1 南相馬市鹿島区*5.0 5弱 二本松市針道*4.8 桑折町東大隅*4.8 南相馬市小高区*4.7 福島市五老内町*4.6 田村市大越町*4.6 福島伊達市梁川町*4.6 飯館村伊丹沢*4.6 中島村滑津*4.5 田村市都路町*4.5 福島伊達市保原町*4.5 福島伊達市霊山町*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5					
		茨城県					5弱 日立市役所*4.5					
37	2007 3 25 09 41	能登半島沖	37° 13.2' N	136° 41.1' E	11km	M: 6.9	平成19年 (2007年) 能登半島地震 死者 1人 (総務省消防庁第48報) 津波あり					
		石川県					6強 輪島市門前町走出 (旧) *6.4 穴水町大町*6.3 七尾市田鶴浜町 (旧) *6.2 輪島市鳳至町=6.1 6弱 志賀町香能*5.9 中能登町能登部下*5.7 志賀町富来領家町=5.6 能登町宇出津=5.6 中能登町末坂*5.5 輪島市河井町*5.5 志賀町末吉千古*5.5 能登町松波*5.5 5強 七尾市本府中町=5.3 七尾市袖ヶ江町*5.2 珠洲市正院町*5.1 5弱 羽咋市旭町*4.9 珠洲市大谷町*4.8 中能登町井田*4.8 能登町柳田*4.8 宝達志水町子浦*4.5 羽咋市柳田町=4.5 かほく市浜北*4.5					
		新潟県					5弱 刈羽村割町新田 (旧2) *4.5					
		富山県					5弱 氷見市加納*4.9 富山市新桜町*4.8 舟橋村仏生寺*4.7 射水市加茂中部*4.6 富山市婦中町笹倉*4.6 滑川市寺家町*4.6 小矢部市水牧*4.6 射水市本町*4.6 射水市戸破*4.5					

地震番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名 (地震の通称) 備考
38	2007 7 16 10 13 新潟県	新潟県上中越沖 6強 柏崎市中央町*6.3 柏崎市西山町池浦 (旧)*6.2 長岡市小国町法坂*6.1 刈羽村割町新田 (旧2)*6.0 6弱 出雲崎町米田=5.9 上越市吉川区原之町*5.8 上越市柿崎区柿崎*5.8 長岡市山古志竹沢*5.7 柏崎市高柳町岡野町*5.6 長岡市上岩井*5.6 上越市三和区井ノ口*5.5 小千谷市土川*5.5 長岡市中之島*5.5 出雲崎町川西*5.5 5強 上越市大島区岡*5.4 長岡市与板町与板*5.4 長岡市小島谷*5.4 上越市大手町=5.3 長岡市浦*5.3 上越市牧区柳島*5.3 上越市頸城区百間町*5.3 三条市新堀*5.3 燕市分水桜町*5.3 上越市浦川原区釜淵*5.2 上越市五智*5.2 上越市安塚区安塚*5.1 小千谷市内=5.1 十日町市千歳町*5.0 十日町市松代 (旧)*5.0 南魚沼市六日町=5.0 長岡市千手*5.0 上越市大潟区土底浜*5.0 十日町市高山*5.0 5弱 上越市中ノ俣=4.9 見附市昭和町*4.9 上越市名立区名立大町*4.8 長岡市寺泊上田町*4.8 三条市西裏館*4.8 十日町市松之山*4.8 上越市木田*4.8 弥彦村矢作*4.8 上越市清里区荒牧*4.7 長岡市幸町=4.7 燕市吉田日之出町*4.7 十日町市水口沢*4.7 新潟西蒲区役所=4.7 新潟西蒲区巻甲*4.7 加茂市幸町*4.6 長岡市寺泊一里塚*4.6 川口町川口*4.6 南魚沼市塩沢庁舎*4.6 五泉市太田*4.5 上越市板倉区針*4.5 魚沼市堀之内*4.5 長野県 6強 飯綱町芋川*6.2 5強 飯綱町牟礼*5.3 中野市豊津*5.1 飯山市飯山福寿町*5.0 信濃町柏原東裏*5.0 5弱 長野市戸隠*4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町=4.6 能登町宇出津=4.6 珠洲市正院町*4.5	37° 33.4' N 138° 36.5' E	17km	M: 6.8	平成19年 (2007年) 新潟県中越沖地震 死者 15人 (総務省消防庁第49報) 津波あり	
39	2007 7 16 15 37 新潟県	新潟県上中越沖 6弱 長岡市小島谷*5.6 出雲崎町米田=5.5 5強 出雲崎町川西*5.2 柏崎市西山町池浦 (旧)*5.1 5弱 刈羽村割町新田 (旧2)*4.9 新潟西蒲区役所=4.8 新潟西蒲区巻甲*4.8 弥彦村矢作*4.6 長岡市中之島*4.6 燕市分水桜町*4.6 上越市大島区岡*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 長岡市与板町与板*4.5 柏崎市中央町*4.5 小千谷市土川*4.5	37° 30.2' N 138° 38.6' E	23km	M: 5.8		
40	2008 6 14 08 43 岩手県	岩手県内陸南部 6強 奥州市衣川区*6.1 6弱 奥州市胆沢区*5.5 5強 平泉町平泉*5.2 金ヶ崎町西根*5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 奥州市前沢区*5.1 北上市二子町*5.0 奥州市江刺区*5.0 一関市山目*5.0 5弱 一関市花泉町*4.9 奥州市水沢区佐倉河*4.8 一関市千蔵町*4.7 一関市室根町*4.7 遠野市宮守町*4.7 藤沢町藤沢*4.6 西和賀町川尻*4.6 一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5 宮城県 6強 栗原市一迫*6.2 6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*5.8 栗原市築館*5.7 栗原市金成*5.6 大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水*5.5 栗原市志波姫*5.5 栗原市花山*5.5 大崎市鳴子*5.5 大崎市古川北町*5.5 大崎市田尻*5.5 5強 大崎市松山*5.4 大崎市岩出山*5.4 栗原市若柳*5.3 名取市増田*5.3 宮城美里町木間塚*5.2 登米市南方町*5.2 宮城美里町北浦*5.2 宮城加美町中新田*5.0 涌谷町新町=5.0 登米市迫町*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 利府町利府*5.0 5弱 登米市米山町*4.9 大崎市鹿島台*4.9 大河原町新南*4.9 石巻市桃生町*4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈*4.8 栗原市瀬峰*4.8 宮城加美町小野田*4.8 蔵王町円田*4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*4.7 岩沼市桜*4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台区将監*4.6 石巻市前谷地*4.6 大衡村大衡*4.6 大崎市三本木*4.5 宮城川崎町前川*4.5 仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*4.5 仙台青葉区雨宮*4.5 宮城加美町宮崎*4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川*5.2 東成瀬村田子内*5.2 湯沢市川連町*5.0 5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*4.9 横手市山内土剱*4.8 湯沢市横堀*4.8 横手市十字町*4.7 大仙市高梨*4.7 横手市増田町増田*4.6 横手市平鹿町浅舞*4.6 横手市大森町*4.6 横手市大雄*4.6 秋田美郷町土崎*4.6 横手市安田柳堤地内*4.5 横手市中央町*4.5 羽後町西馬音内*4.5 大仙市大曲花園町*4.5 山形県 5弱 最上町向町*4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋*4.6	39° 01.7' N 140° 52.8' E	8km	M: 7.2	平成20年 (2008年) 岩手・宮城内陸地震 死者 13人 行方不明 10人 (総務省消防庁第74報)	
41	2008 7 24 00 26 青森県	岩手県沿岸北部 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区*5.5 八戸市内丸*5.5 階上町道仏*5.5 5強 青森南部町平*5.4 東北町上北南*5.2 東通村小田野沢*5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町*4.9 七戸町森ノ上*4.9 五戸町倉石中市*4.9 青森南部町苔米地*4.9 東通村砂子又*4.8 十和田市西十二番町*4.6 おいらせ町中下田*4.6 野辺地町田沢沢*4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*4.5 岩手県 6弱 野田村野田*5.5 5強 宮古市茂市*5.4 普代村銅屋*5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3 宮古市田老*5.2 大槌町新町*5.2 二戸市福岡=5.2 八幡平市田頭*5.2 北上市二子町*5.2 一関市千蔵町*5.2 奥州市江刺区*5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区*5.1 一関市室根町*5.1 平泉町平泉*5.1 釜石市中妻町*5.1 山田町大沢*5.0 一戸町高善寺*5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄*5.0 軽米町軽米*5.0 遠野市宮守町*5.0 一関市花泉町*5.0 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米*4.9 盛岡市玉山区薮川*4.9 花巻市材木町*4.9 遠野市松崎町*4.9 一関市山目*4.9 奥州市胆沢区*4.9 奥州市衣川区*4.9 矢巾町南矢幅*4.8	39° 43.9' N 141° 38.1' E	108km	M: 6.8	死者 1人 (総務省消防庁第24報)	

地震 番号	震源時 年 月 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模	地震名（地震の通称） 備考
		<p>花巻市石鳥谷町*=4.8 田野畑村田野畑=4.8 花巻市東和町*=4.8 川井村川井*=4.8 陸前高田市高田町*=4.8 藤沢町藤沢*=4.8 宮古市五月町*=4.8 久慈市長内町*=4.8 盛岡市玉山区洪民*=4.8 二戸市浄法寺町*=4.8 山田町八幡町=4.7 田野畑村役場*=4.7 岩泉町岩泉*=4.7 葛巻町消防分署*=4.6 滝沢村鶴飼*=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6 奥州市水沢区佐倉河*=4.6 九戸村伊保内*=4.6 花巻市大迫町=4.6 盛岡市山王町=4.6 川井村田代*=4.6 八幡平市叭田*=4.5 二戸市石切所*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5 宮古市長沢=4.5 紫波町日詰*=4.5 葛巻町役場*=4.5 八幡平市大更=4.5</p> <p>5強 栗原市志波姫*=5.4 石巻市桃生町*=5.4 涌谷町新町=5.2 大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳*=5.0 栗原市一迫*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0</p> <p>5弱 栗原市金成*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本*=4.9 登米市中田町=4.8 登米市豊里町*=4.8 登米市迫町*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8 大崎市田尻*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7 南三陸町志津川=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館*=4.7 石巻市門脇*=4.7 気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町*=4.5 登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 亙理町下小路*=4.5</p>					宮城県

気象庁が震源を決定した日本付近の
2008年12月の地震の震央分布
地震の総数：10,078



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。